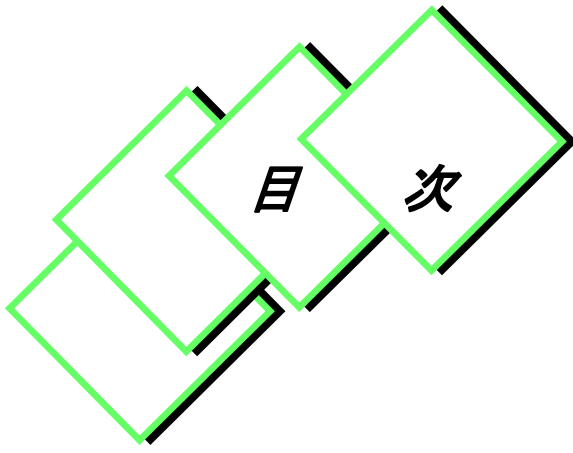


第4次芦屋市総合計画

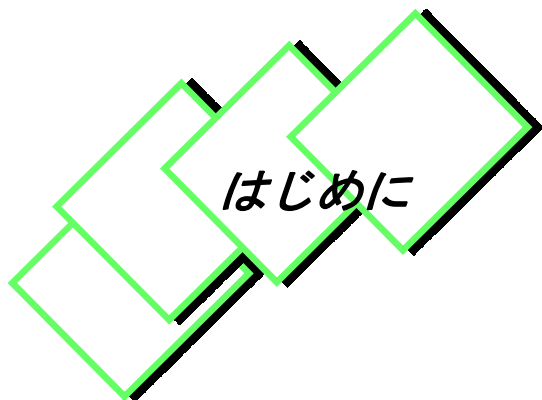
実 施 計 画

平成30～32年度

平成30年3月
芦 屋 市



はじめに.....	(2)
掲載事務事業一覧.....	(5)
まちづくりの基本方針1 人と人がつながって新しい世代につなげる.....	(23)
1 一人一人のつながりが地域の力を高め、地域主体のまちづくりが進んでいる.....	01-01-001 (25)
2 多様な文化・スポーツ・芸術・伝統が交流するまちで、芦屋の文化があふれている.....	02-01-001 (32)
3 お互いを尊重しながら理解と思いやりの心が広がっている.....	03-01-001 (47)
4 子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育てている.....	04-01-001 (53)
5 地域で安心して子育てができている.....	05-01-001 (82)
まちづくりの基本方針2 人々のつながりを安全と安心につなげる.....	(95)
6 市民が心身の良好な状態を維持して過ごしている.....	06-01-001 (97)
7 高齢者や障がいのある人がいきいきと安心して住み続けられる、まちぐるみの支え合い・助け合いが進んでいる.....	07-01-001 (103)
8 一人一人の意識やまちの雰囲気が暮らしの安全を支えている.....	08-01-001 (122)
9 まちの防災力が向上し、災害時に的確に行動できるよう備えている.....	09-01-001 (124)
まちづくりの基本方針3 人々のまちを大切にする心や暮らし方をまちなみにつなげる.....	(137)
10 花と緑に彩られた美しいまちなみが自然と調和している.....	10-01-001 (139)
11 環境にやさしい清潔なまちでの暮らしが広がっている.....	11-01-001 (145)
12 交通マナーと思いやりがまちに行き渡り、市内が安全に安心して移動できるようになっている.....	12-02-001 (151)
13 充実した住宅都市の機能が快適な暮らしを支えている.....	13-01-001 (158)
まちづくりの基本方針4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる.....	(183)
14 信頼関係の下で市政が展開している.....	14-01-001 (185)
15 経営資源を有効に活用し、健全な財政状況になっている.....	15-01-001 (204)
創生総合戦略関連事務事業一覧.....	(215)
担当課順一覧.....	(217)



1 計画の目的

平成 23 年度にスタートした第 4 次芦屋市総合計画では、「自然とみどりの中で絆(きずな)を育み，“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち」を本市の将来像として掲げています。第 4 次芦屋市総合計画実施計画は、基本計画に定められた施策を効果的かつ効率的に実施するための具体的な事務事業を示すものであり、また、その時々々の財政の長期的な見込みを勘案し、毎年度の予算編成の指針となるよう策定することとなっています。

2 第 4 次芦屋市総合計画の構成・期間

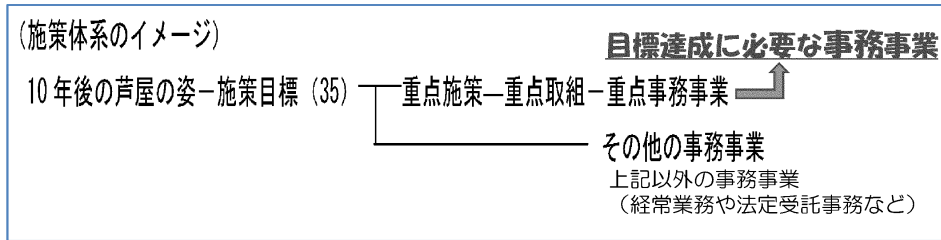
第 4 次芦屋市総合計画は、「基本構想」、「基本計画」、「実施計画」で構成されます。

	役 割	期 間
基本構想	芦屋のまちづくりの最高理念であり、目標とするまちの将来の姿を描き、その実現に向けた施策を行うための基本的な考え方や方針を示すものです。	平成 23 年度（2011 年度）から平成 32 年度（2020 年度）までの 10 年間とします。
基本計画	基本構想を実現するために必要な施策とその方向性を総合的かつ体系的に示す基本的な計画で、具体的な事務事業の基礎とするものです。	前期 5 年、後期 5 年とし、前期を平成 23 年度（2011 年度）から平成 27 年度（2015 年度）まで、後期を平成 28 年度（2016 年度）から平成 32 年度（2020 年度）までとします。
実施計画	基本計画に定められた施策を効果的かつ効率的に実施するための具体的な事務事業を示すものです。その策定に当たっては、その時々々の財政の長期的な見込みを勘案し、毎年度の予算編成の指針となるよう策定します。	3 年間とし、1 年を経過するごとに見直して毎年度策定します。

3 事務事業について

平成 30 年 3 月上旬現在の状況で掲載しています。また、平成 30 年度事業費は当初予算額（繰越を含む）を掲載し、平成 31 年度以降の事業費については毎年の検討のなかで見直します。

後期基本計画（平成 28 年度～32 年度）の策定に併せて、全ての事務事業を対象に総点検を行い、重点的かつ優先的に取り組む主要な事務事業を『重点事務事業』とし、その他（経常業務、法定受託事務など）の事務事業を『その他事務事業』として施策体系の見直しを行いました。今後も実施計画策定の中で事務事業を見直します。



4 目標体系

まちづくりの基本方針	目標とする10年後の芦屋の姿	施策目標
1 人と人がつながって新しい世代につなげる	1 一人一人のつながりが地域の力を高め、地域主体のまちづくりが進んでいる	1 市民一人一人がそれぞれの状況に応じて必要な情報を手に入れられる
		2 市民が主体となった活動が増え、継続的に発展している
		3 地域主体のまちづくりの仕組みが根付き、地域の力が高まっている
	2 多様な文化・スポーツ・芸術・伝統が交流するまちで、芦屋の文化があふれている	1 市民が教養を高める機会が豊富にある
		2 様々な交流が、多様な文化への理解と見識を深めている
	3 お互いを尊重しながら理解と思いやりの心が広がっている	1 平和と人権を尊重する意識が行き渡っている
		2 男女共同参画社会の実現に向けて意識が広がっている
	4 子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育てている	1 子どもたちが「生きる力」を身につけ、健やかに成長している
		2 青少年が社会で自立するための力を身につけている
		3 学校園・家庭・地域が連携して、子どもたちの育成を支えている
	5 地域で安心して子育てができている	1 世代を超えた多様なつながりが様々な家庭の子育てを支えている
		2 子育てと仕事の両立を可能にする環境が整っている

まちづくりの 基本方針	目標とする10年後の芦屋の姿	施策目標
2 人々のつながりを安全と安心につなげる	6 市民が心身の良好な状態を維持して過ごしている	1 市民が健康づくりに取り組んでいる
		2 市民が適切な診療を受けられる
	7 高齢者や障がいのある人がいきいきと安心して住み続けられる、まちぐるみの支え合い・助け合いが進んでいる	1 地域における保健・医療・福祉の連携体制が確立している
		2 高齢者がいつまでもいきいきと安心して暮らせている
		3 障がいのある人の権利が尊重され、持てる能力を最大限に発揮できる
	8 一人一人の意識やまちの雰囲気が暮らしの安全を支えている	1 市民一人一人の暮らしの安全・安心への意識が高まっている
		2 犯罪が起きにくいまちになっている
	9 まちの防災力が向上し、災害時に的確に行動できるよう備えている	1 家庭や地域、行政の防災力が向上している
		2 災害に強い安全なまちづくりが進んでいる
3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	10 花と緑に彩られた美しいまちなみが自然と調和している	1 自然と緑を守り、創り、育てる文化を継承している
		2 建物などが地域ごとの緑ゆたかな景観と調和している
	11 環境にやさしい清潔なまちでの暮らしが広がっている	1 環境に配慮した暮らしやまちづくりが進んでいる
		2 清潔なまちづくりが進んでいる
	12 交通マナーと思いやりがまちに行き渡り、市内が安全に安心して移動できるようになっている	1 交通ルールやマナーに関する意識が高まっている
		2 公共施設などのバリアフリー化が進んでいる
		3 市内を安全かつ快適に移動できる
	13 充実した住宅都市の機能が快適な暮らしを支えている	1 良質なすまいづくりが進んでいる
		2 住宅都市としての機能が充実している
		3 市内の商業が活性化し、市民の利便性も向上している
4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	14 信頼関係の下で市政が展開している	1 市民参画による開かれた市政を運営している
		2 変化に対応できる柔軟な組織運営をしている
	15 経営資源を有効に活用し、健全な財政状況になっている	1 様々な資源を有効に活用している
		2 歳入・歳出の構造を改善している

掲載事務事業一覧

まちづくり基本方針1 ①人と人がつながって新しい世代につなげる

基本的施策(10年後の戸屋の姿、施策目標)		事業No.	事務事業名	担当課	再掲	ページ
①一人一人のつながりが地域の力を高め、地域主体のまちづくりが進んでいる						
①市民一人一人がそれぞれの状況に応じて必要な情報を手に入れられる						
①市民が必要とする情報や行政が市民に届けたい情報を効果的に発信します。	①市民ニーズの把握と分析を行い、これまでの広報のあり方を検証します。	010101014002	広報活動推進	企画部広報国際交流課		01-01-001
	②分かりやすい表現方法や、目にふれやすく、見つけやすい情報発信になっているか発信方法を見直すとともに、時代に合った広報媒体の活用も視野に入れて広報活動を充実させます。	010101014002	広報活動推進	企画部広報国際交流課	再掲	01-01-001
	③より効果的で効率的な情報発信となるよう、職員意識向上を目指します。	010101014002	広報活動推進	企画部広報国際交流課	再掲	01-01-001
②本市の住宅都市としての魅力発信につながる情報提供に努めます。	①市民が戸屋に愛着や誇りを持つように、全国でも優れた住宅都市としての本市の魅力について情報発信を行います。	010101020483	広報紙発行	企画部広報国際交流課		01-01-002
		010101020097	観光事業	市民生活部地域経済振興課		01-01-003
		010101020486	記者クラブ等報道機関への対応	企画部広報国際交流課		01-01-004
		010101020487	広報番組制作	企画部広報国際交流課		01-01-005
		010101020417	ふるさと寄附推進事業	市民生活部地域経済振興課		01-01-006
	031303010096	商工振興対策事業	市民生活部地域経済振興課	再掲	13-03-002	
②魅力発信については、市民参画・協働の視点で取り組みます。	010101020483	広報紙発行	企画部広報国際交流課	再掲	01-01-002	
	010101020487	広報番組制作	企画部広報国際交流課	再掲	01-01-005	
	010101014002	広報活動推進	企画部広報国際交流課	再掲	01-01-001	
その他事務事業(法定受託、経常業務など)	その他事務事業(法定受託、経常業務など)	010101030559	市民相談業務	企画部お困りです課		01-01-007
②市民が主体となった活動が増え、継続的に発展している						
①市民の意欲・特技・経験を生かし、地域を支える市民の力を豊かにする取組を支援します。	①あしや市民活動センター機能の認知度を向上させます。	010102014004	あしや市民活動センター管理運営事業	企画部市民参画課		01-02-001
	②NPO、自治会等の市民活動のすそ野を広げ、地域を支える人材の発掘や育成を支援します。	010102014004	あしや市民活動センター管理運営事業	企画部市民参画課	再掲	01-02-001
	020702010146	地域福祉活動推進事業	福祉部地域福祉課	再掲	07-02-002	
③職員との協働に対する意識を向上させるよう、協働に関する情報を共有します。	010102010493	市民参画協働の仕組みづくりの推進	企画部市民参画課		01-02-002	
②市民が市民活動に参加しやすい環境をつくります。	①市民活動や地域活動の情報発信を行い、市民活動の機会の提供に努めます。	010102014004	あしや市民活動センター管理運営事業	企画部市民参画課	再掲	01-02-001
		010102020011	地区集会所管理運営事業	企画部市民参画課		01-02-003
		010102020006	戸屋さくらまつりの開催	企画部市民参画課		01-02-004
		010102020671	戸屋サマーカーニバルの開催	都市建設部公園緑地課		01-02-005
		010102020651	あしや秋まつりの開催	市民生活部地域経済振興課		01-02-006
	020702010146	地域福祉活動推進事業	福祉部地域福祉課	再掲	07-02-002	
③地域主体のまちづくりの仕組みが根付き、地域の力が高まっている	①自治会活動などに参加していない市民に、地域活動の大切さや楽しさ等を伝えるなど、地域活動が活性化するための支援を行います。	010103010007	地域自治活動の振興に関する事業	企画部市民参画課		01-03-001
②地域の課題解決に向けて、市民が主体的に取組を進めやすくなるための支援を検討します。	010102014004	あしや市民活動センター管理運営事業	企画部市民参画課	再掲	01-02-001	
③まちづくりに関わる様々な主体が互いに交流し、事例の研究などによって知識を深め、地域におけるまちづくりを進めつつ、連携する機会を充実します。	031002010367	地区計画等の策定に関する事務	都市建設部都市計画課	再掲	10-02-004	
②多様な文化・スポーツ・芸術・伝統が交流するまちで、戸屋の文化があふれている						
①市民が教養を高める機会が豊富にある						
①戸屋の文化を見つめなおし、個性豊かで幅広い戸屋文化をまちの魅力として広く発信します。	①重点施策に則った「第2次戸屋市文化振興基本計画」の策定を平成28年度(2016年度)中に行います。	010201010631	文化振興事業	企画部政策推進課		02-01-001
	②芸術、芸能、生活文化等ほととより、学術、景観、観光その他創造的活動も含む個性豊かで幅広い戸屋文化を発信し、まちの魅力として定着を図ります。	010201010631	文化振興事業	企画部政策推進課	再掲	02-01-001
②戸屋の文化を身近に感じ、守り、次の世代に継承できる取組を進めます。	①戸屋の文化を知り、身近に感じることができるよう、子どもにも分かりやすい出前講座や展示、リーフレットや冊子を作成して配布するなど、戸屋の文化についての理解が深まるよう取り組みます。	010201020305	生涯学習推進事業	教育委員会社会教育部生涯学習課		02-01-002
		010201020341	美術博物館管理運営事業	教育委員会社会教育部生涯学習課	再掲	02-01-003
		010201020337	ルナ・ホール事業	教育委員会社会教育部市民センター	再掲	02-01-007
		010201021028	講座・セミナー・音楽会等の開催	教育委員会社会教育部公民館	再掲	02-01-008
		010201020313	常設展示事業・公民館ギャラリー	教育委員会社会教育部公民館	再掲	02-01-011
	②公民館、美術博物館、谷崎潤一郎記念館、富田砕花旧居等の文化施設の活性化を図り、誰もが親しみを持って利用できる施設を目指します。	010201020341	美術博物館管理運営事業	教育委員会社会教育部生涯学習課		02-01-003
		010201020321	谷崎潤一郎記念館管理運営事業	教育委員会社会教育部生涯学習課		02-01-004
		010201020338	富田砕花顕彰事業	教育委員会社会教育部生涯学習課		02-01-005
		010201020310	市民センター管理運営業務	教育委員会社会教育部市民センター		02-01-006
		010201030336	市民会館文化事業	教育委員会社会教育部市民センター	再掲	02-01-014
		010201020337	ルナ・ホール事業	教育委員会社会教育部市民センター		02-01-007
		010201021028	講座・セミナー・音楽会等の開催	教育委員会社会教育部公民館		02-01-008
		010201020312	戸屋川カレッジ・戸屋川カレッジ大学院	教育委員会社会教育部公民館		02-01-009
	③戸屋の伝統や文化を広め、継承するために、講演会などを開催します。	010201020315	戸屋市立公民館運営審議会等	教育委員会社会教育部公民館		02-01-010
		010201020313	常設展示事業・公民館ギャラリー	教育委員会社会教育部公民館		02-01-011
010201040316		公民館図書室の運営	教育委員会社会教育部公民館	再掲	02-01-017	
010201020223		阪神南青い鳥・くすの木学級の開催	教育委員会社会教育部公民館		02-01-012	
010201020343		文化財保護及び活用事業	教育委員会社会教育部生涯学習課		02-01-013	
010201020341	美術博物館管理運営事業	教育委員会社会教育部生涯学習課	再掲	02-01-003		

掲載事務事業一覧

まちづくり基本方針1 ①人と人がつながって新しい世代につなげる

基本的施策(10年後の芦屋の姿、施策目標)		事業No.	事務事業名	担当課	再掲	ページ		
②芦屋の文化を身近に感じ、守り、次の時代に継承できる取組を進めます。	③芦屋の伝統や文化を広め、継承するために、講演会などを開催します。	010201020337	ルナ・ホール事業	教育委員会社会教育部市民センター	再掲	02-01-007		
		010201021028	講座・セミナー・音楽会等の開催	教育委員会社会教育部公民館	再掲	02-01-008		
		010201020312	芦屋川カレッジ・芦屋川カレッジ大学院	教育委員会社会教育部公民館	再掲	02-01-009		
		010201020343	文化財保護及び活用事業	教育委員会社会教育部生涯学習課	再掲	02-01-013		
④失われつつある戦前、戦中の地域の伝統や文化を継承するため、戦前、戦中を知る人達の記憶の記録や状況調査等を行うとともに、調査結果を広く市民と共有し、活用します。	③市民が主体となって活躍する知の循環型社会の構築を目指します。	010201021028	講座・セミナー・音楽会等の開催	教育委員会社会教育部公民館	再掲	02-01-008		
		010201020343	文化財保護及び活用事業	教育委員会社会教育部生涯学習課	再掲	02-01-013		
		010201030336	市民会館文化事業	教育委員会社会教育部市民センター		02-01-014		
		010201020305	生涯学習推進事業	教育委員会社会教育部生涯学習課	再掲	02-01-002		
④地域の情報拠点として、公立図書館を充実させます。	①市民が知識や教養を高めることができるよう、図書館施設の整備や資料の充実を図るとともに、調べ物や読書相談等のサポートを強化します。	010201021028	講座・セミナー・音楽会等の開催	教育委員会社会教育部公民館	再掲	02-01-008		
		010201020312	芦屋川カレッジ・芦屋川カレッジ大学院	教育委員会社会教育部公民館	再掲	02-01-009		
		010201040317	図書館運営事業(収集整理利用)	教育委員会社会教育部図書館		02-01-015		
		010201040616	図書館施設整備事業	教育委員会社会教育部図書館		02-01-016		
⑤「するスポーツ・みるスポーツ・ささえるスポーツ」を推進し、全ての市民が健康で豊かなスポーツ文化を楽しむことができる環境を創ります。	②子どもたちの読書機会を増やせるよう、子どもと本を結ぶ図書館行事の充実、保育所・幼稚園向けの読み聞かせや、学校への団体貸出等を実施します。	010201040316	公民館図書室の運営	教育委員会社会教育部公民館		02-01-017		
		010201040317	図書館運営事業(収集整理利用)	教育委員会社会教育部図書館	再掲	02-01-015		
		010201050309	生涯スポーツ推進事業	教育委員会社会教育部スポーツ推進課		02-01-018		
		010201050309	生涯スポーツ推進事業	教育委員会社会教育部スポーツ推進課	再掲	02-01-018		
その他事務事業(法定受託、経常業務など)	その他事務事業(法定受託、経常業務など)	010201060490	市民文化賞等顕彰事業	企画部市長室		02-01-019		
		010201060332	芦屋市後援名義使用承認	企画部市民参画課		02-01-020		
		010201060333	芦屋市芸術文化活動助成及び顕彰	企画部市民参画課		02-01-021		
		010201060306	三条分室及び三条テイクサービスセンターの維持管理	教育委員会社会教育部生涯学習課		02-01-022		
		010201064005	体育館・青少年センター等の管理運営事業	教育委員会社会教育部スポーツ推進課		02-01-023		
		010201064006	芦屋公園庭球場管理運営事業	教育委員会社会教育部スポーツ推進課		02-01-024		
		010201064007	朝日ヶ丘公園水泳プール管理運営事業	教育委員会社会教育部スポーツ推進課		02-01-025		
		010201064008	海浜公園水泳プール管理運営事業	教育委員会社会教育部スポーツ推進課		02-01-026		
		010201060326	スポーツ振興基金事業	教育委員会社会教育部スポーツ推進課		02-01-027		
		②様々な交流が、多様な文化への理解と見識を深めている	①多様な文化を持つ人々との交流を促進し、お互いの理解を深めます。	010202014003	潮芦屋交流センター管理運営事業	企画部広報国際交流課		02-02-001
010202010488	国際交流に関する事業			企画部広報国際交流課		02-02-002		
010201020305	生涯学習推進事業			教育委員会社会教育部生涯学習課	再掲	02-01-002		
010201021028	講座・セミナー・音楽会等の開催			教育委員会社会教育部公民館	再掲	02-01-008		
010202010262	国際理解教育推進事業			教育委員会学校教育部学校教育課	再掲	02-02-003		
010202010262	国際理解教育推進事業			教育委員会学校教育部学校教育課		02-02-003		
010202010488	国際交流に関する事業			企画部広報国際交流課	再掲	02-02-002		
010202010262	国際理解教育推進事業			教育委員会学校教育部学校教育課	再掲	02-02-003		
②外国人住民が安心して暮らせる共生のまちづくりを進めます。	①外国人住民が生活に必要な情報を入手できるように、外国人向けの刊行物、パンフレット、公共サイン等を多言語表記や「やさしい日本語」で情報提供します。			010202010488	国際交流に関する事業	企画部広報国際交流課	再掲	02-02-002
				010202010262	国際理解教育推進事業	教育委員会学校教育部学校教育課	再掲	02-02-003
③お互いを尊重しながら理解と思いやりの心が広がっている	①平和と人権を尊重する意識が行き渡っている	010301010092	平和施策	市民生活部人権推進課		03-01-001		
		010301020083	人権啓発事業	市民生活部人権推進課		03-01-002		
		010301020087	隣保館事業	市民生活部上宮川文化センター		03-01-003		
		010301020086	上宮川文化センター管理運営	市民生活部上宮川文化センター		03-01-004		

掲載事務事業一覧

まちづくり基本方針1 ①人と人がつながって新しい世代につなげる

基本的施策(10年後の戸塚の姿、施策目標)		事業No.	事務事業名	担当課	再掲	ページ
重点施策		重点取組				
②「人権教育・人権啓発に関する総合推進指針」に基づき人権啓発事業に取り組みます。	③市民や職員が人権教育推進の担い手となるよう、人材育成に取り組むとともに、戸塚市人権教育推進協議会の事業を支援します。	010301020089	人権教育推進	教育委員会社会教育部生涯学習課		03-01-005
		010301020083	人権啓発事業	市民生活部人権推進課	再掲	03-01-002
③全ての市民の人権が守られるよう取り組みます。	①住民票などの不正請求、不正取得により市民の人権が侵害されないよう、本人通知制度の周知と適正な運用を行います。	010301030550	戸籍・住民基本台帳・印鑑登録等関連事業	市民生活部市民課		03-01-006
		010301030082	人権擁護事業	市民生活部人権推進課		03-01-007
その他事務事業(法定受託、経常業務など)	②市民一人一人の権利が尊重され安心して暮らすことができる環境づくりを進めるため、支援が必要な高齢者や障がいのある人たちを支える市民後見人の養成や、その活動を支援します。	020702020648	権利擁護推進事業	福祉部地域福祉課	再掲	07-02-005
		010301040088	上宮川文化センター施設補修事業	市民生活部上宮川文化センター		03-01-008
		010301040025	戦争犠牲者等援護事業	福祉部社会福祉課		03-01-009
②男女共同参画社会の実現に向けて意識が広がっている						
①性別による固定的な役割分担意識の解消などにより、女性の社会参画を進めます。	①各種講座の開催、「ウイザス」の定期発行、ウイザスあしやフェスタの開催等による啓発や女性のための悩み・法律相談による支援等、性別による固定的な役割分担の意識の解消のための取組を進めます。	010302010351	男女共同参画センター事業	市民生活部男女共同参画推進課		03-02-001
		010302010349	男女共同参画推進施策	市民生活部男女共同参画推進課	再掲	03-02-002
		010302010349	男女共同参画推進施策	市民生活部男女共同参画推進課		03-02-002
		010302014009	女性の活躍推進事業	市民生活部男女共同参画推進課		03-02-003
②性別による人権侵害の防止、啓発に努めます。	①DV被害者の相談窓口を充実し、被害者の早期発見、安全確保を図り、幅広い関係機関との連携のもと、切れ目のない自立支援を行います。	010302024010	婦人保護事業	市民生活部男女共同参画推進課		03-02-004
		010302010349	男女共同参画推進施策	市民生活部男女共同参画推進課	再掲	03-02-002
④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育っている						
①子どもたちが「生きる力」を身につけ、健やかに成長している						
①就学前の子どもの健やかな発達を保障する教育・保育を提供します。	①「就学前カリキュラム」に基づき、幼稚園、保育所(園)、認定こども園の連携を深め、質の高い教育・保育が受けられるように取り組みます。	010401010275	就学前教育推進事業	教育委員会学校教育部学校教育課	再掲	04-01-004
		010401010570	教育委員会その他一般事務	教育委員会管理部管理課		04-01-001
		010401010189	市立保育所の運営業務	子ども・健康部子育て推進課(子育て施設担当)		04-01-002
		010401011041	私立特定教育・保育施設等運営事業	子ども・健康部子育て推進課(子育て施設担当)		04-01-003
		010401010275	就学前教育推進事業	教育委員会学校教育部学校教育課		04-01-004
②幼児期と児童期の教育が円滑に接続し、連続性や一貫性を確保できるよう、就学前施設と小学校との交流を促進し、連携の充実を図ります。	②幼児期と児童期の教育が円滑に接続し、連続性や一貫性を確保できるよう、就学前施設と小学校との交流を促進し、連携の充実を図ります。	010401010189	市立保育所の運営業務	子ども・健康部子育て推進課(子育て施設担当)	再掲	04-01-002
		010401011041	私立特定教育・保育施設等運営事業	子ども・健康部子育て推進課(子育て施設担当)	再掲	04-01-003
		010401020260	学力向上支援事業	教育委員会学校教育部学校教育課		04-01-005
		010202010262	国際理解教育推進事業	教育委員会学校教育部学校教育課	再掲	02-02-003
		010401020670	読書活動推進事業	教育委員会学校教育部学校教育課		04-01-006
②子どもたちの学習意欲の向上と学力の定着を図る指導を充実します。	②小学校における英語学習の教科化に備え、子どもの英語の学習意欲と活用能力が向上するように、英語を系統的、専門的に指導する人材を配置するとともに、中学校との滑らかな接続を目指したカリキュラムを作成し、指導の充実を図ります。	010201040616	図書館施設整備事業	教育委員会社会教育部図書館	再掲	02-01-016
		010401020259	特別支援教育推進事業	教育委員会学校教育部学校教育課		04-01-007
		010401010189	市立保育所の運営業務	子ども・健康部子育て推進課(子育て施設担当)	再掲	04-01-002
		010401011041	私立特定教育・保育施設等運営事業	子ども・健康部子育て推進課(子育て施設担当)	再掲	04-01-003
		010401030264	人権教育推進事業	教育委員会学校教育部学校教育課		04-01-008
③子どもたちが命や人権を大切に「豊かな心」と「健やかな体」をバランスよく身に付けられるよう取り組みます。	①「いじめは人権侵害であり、決して許されない行為である。」との認識のもと、「戸塚市いじめ防止基本方針」に基づき、教育相談の充実や実態把握のためのアンケート調査を実施するとともに、子ども自身がいじめについて考える機会を設けるなど、いじめ防止策を推進します。	010401030267	道徳教育推進事業	教育委員会学校教育部学校教育課		04-01-009
		010401030266	適応教室実施事業	教育委員会学校教育部学校教育課	再掲	04-01-012
		010401030281	生徒指導対策事業	教育委員会学校教育部学校教育課	再掲	04-01-013
		010401031034	いじめ防止対策事業	子ども・健康部子育て推進課(子ども担当)		04-01-010

掲載事務事業一覧

まちづくり基本方針① ①人と人がつながって新しい世代につなげる

基本的施策(10年後の戸屋の姿、施策目標)		事業No.	事務事業名	担当課	再掲	ページ		
③子どもたちが命や人権を大切に 「豊かな心」と、「健やかな体」をバラン よく身に付けられるよう取り組みます。	②学校だけで解決が困難な生徒指導事 業の対応を支援するために、関係機関と の連携を更に強化し、学校の生徒指導を 支援する体制整備を進めます。	010401030257	カウンセリングセンター管理運営事業	教育委員会学校教育課		04-01-011		
		010401030266	適応教室実施事業	教育委員会学校教育課		04-01-012		
		010401030281	生徒指導対策事業	教育委員会学校教育課	再掲	04-01-013		
	③スマートフォンなど、インターネット利用 に係る弊害やトラブルを防止するため、 子どもの発達段階に応じて、情報を正しく 選択し活用する教育を推進するとともに、 保護者などへの啓発に取り組みます。	010401030281	生徒指導対策事業	教育委員会学校教育課			04-01-013	
		010401030271	学校体育振興事業	教育委員会学校教育課			04-01-014	
		010401030273	中学校部活動推進事業	教育委員会学校教育課			04-01-015	
	④子どもの運動意欲を高め体力・運動能 力が向上するように、学校園における体 力向上の指導の研究と実践に取り組むと ともに、家庭で実践できる子どもの健康・ 体力づくりについて、保護者への啓発に 取り組みます。	010401030274	学校保健関係事務	教育委員会学校教育課			04-01-016	
		010401030274	学校給食関係事務	教育委員会学校教育課			04-01-017	
		010401040287	打出教育文化センター教育研究推進と研修事業	教育委員会学校教育課			04-01-018	
	④教職員の専門性及び指導力の向上に 取り組みます。	010401040283	打出教育文化センター一般事務	教育委員会学校教育課			04-01-019	
		010401040285	教職員の資質向上事業	教育委員会学校教育課			04-01-020	
	⑤心やすらぐ充実した教育環境の整備を 計画的に進めます。	①子どもが、快適で充実した環境の中 で学校園生活が送れるように、山手中学 校、精道中学校の建替えに着手するほ か、「公共施設の保全計画」に基づき、各 学校園施設の整備を実施するとともに、 教育備品の整備を計画的に行います。	010401050291	小学校施設整備事業	教育委員会管理部		04-01-021	
			010401050292	中学校施設整備事業	教育委員会管理部		04-01-022	
010401050293			幼稚園施設整備事業	教育委員会管理部		04-01-023		
010401050655			学校園ICT環境整備事業	教育委員会学校教育課			04-01-024	
010401050280			義務教育運営等事務	教育委員会学校教育課			04-01-025	
②教職員が、子ども向き合う時間を確 保できるように、外部人材の活用や教育 現場のICT化など、校務の効率化に総合 的に取り組みます。		010401050655	学校園ICT環境整備事業	教育委員会学校教育課			04-01-024	
		010403010241	特色ある学校園づくり支援事業	教育委員会学校教育課	再掲		04-03-002	
		010401060190	市立保育所の維持管理業務	子ども・健康部子育て推進課(子育て施設担当)			04-01-026	
		010401060215	ひょうご保育料軽減事業補助金(保育所等)	子ども・健康部子育て推進課(子育て施設担当)			04-01-027	
		010401060245	芦屋市奨学金	教育委員会管理部			04-01-028	
その他事務事業(法定受託、経常業務な ど)	その他事務事業(法定受託、経常業務な ど)	010401060246	就学援助費	教育委員会管理部		04-01-029		
		010401060248	私立学校園助成費	教育委員会管理部		04-01-030		
		010401060249	幼稚園就園奨励費補助金	教育委員会管理部			04-01-031	
		010401060251	在日外国人学校就学補助金	教育委員会管理部			04-01-032	
		010401060252	教育委員会の運営	教育委員会管理部			04-01-033	
		010401060253	小学校維持管理	教育委員会管理部			04-01-034	
		010401060254	中学校維持管理	教育委員会管理部			04-01-035	
		010401060255	幼稚園維持管理	教育委員会管理部			04-01-036	
		010401060294	小学校施設維持管理業務	教育委員会管理部			04-01-037	
		010401060295	中学校施設維持管理業務	教育委員会管理部			04-01-038	
		010401060296	幼稚園施設維持管理業務	教育委員会管理部			04-01-039	
		010401060260	ひょうご保育料軽減事業補助金(幼稚園)	教育委員会管理部			04-01-040	
		010401060659	市立幼稚園子育て支援事業	教育委員会管理部			04-01-041	
		010401060261	企画運営事業	教育委員会学校教育課			04-01-042	
		010401060282	打出教育文化センター一般事務	教育委員会学校教育課			04-01-043	
		010401060288	打出教育文化センター管理運営	教育委員会学校教育課			04-01-044	
		010401060682	遠距離通学費助成	教育委員会管理部			04-01-045	
		010401060423	大学等入学支援基金事業	教育委員会管理部			04-01-046	
		②青少年が社会で自立するための力を身につけている						
		①子ども・若者が将来の夢や希望を持 てるよう支援します。	①小中学校において、子どもたちに将来 の夢や希望を育む指導、望ましい勤労観 や職業観等、社会的・職業的自立のた めに必要な資質や能力を育てる教育を充 実します。	010402010263	文化活動振興事業	教育委員会学校教育課		04-02-001
010402010619	進路指導関係事務			教育委員会学校教育課		04-02-002		
010402011031	あしやキッズスクエア事業			教育委員会社会教育部青少年育成課			04-02-003	
010402010268	環境教育推進・自然学校推進事業			教育委員会学校教育課			04-02-004	
010402010269	トライやる・ウィーク推進事業			教育委員会学校教育課			04-02-005	
②地域で次代の社会を担う大人になるた めの資質を養えるよう、自然学校、トライ やる・ウィーク、キャンプ、あしやキッズ スクエア事業等、子どもたちの体験活動へ の参加機会を提供します。	010403010241	特色ある学校園づくり支援事業	教育委員会学校教育課	再掲		04-03-002		
	010401030267	道徳教育推進事業	教育委員会学校教育課	再掲		04-01-009		
	010402020688	子ども若者育成支援対策	教育委員会社会教育部青少年支援センター			04-02-006		
②困難を有する子ども・若者を支援しま す。	②医療機関などの専門機関へのつなぎ を充実させ、ソーシャル・ワークを進め るとともに、国・県やNPO等の関係機関と の連携を図ります。	010402020688	子ども若者育成支援対策	教育委員会社会教育部青少年支援センター	再掲	04-02-006		
		010402011031	あしやキッズスクエア事業	教育委員会社会教育部青少年育成課	再掲	04-02-003		
③子ども・若者の健やかな育成に努めま す。	②インターネットやスマートフォンの急速 な進展に対応して、保護者、青少年関係 者の情報リテラシー(活用能力)や情報モ ラルが向上するように、啓発活動、講演 会、講習会等を効果的に実施します。	010402030195	青少年支援センター運営	教育委員会社会教育部青少年支援センター		04-02-007		

掲載事務事業一覧

まちづくり基本方針① ①人と人がつながって新しい世代につなげる

基本的施策(10年後の戸屋の姿、施策目標)		事業No.	事務事業名	担当課	再掲	ページ
重点施策	重点取組					
その他事務事業(法定受託、経常業務など)	その他事務事業(法定受託、経常業務など)	010402040307	青少年問題協議会経費	教育委員会社会教育部青少年愛護センター		04-02-008
		010402040308	青少年健全育成及び青少年団体育成事業	教育委員会社会教育部青少年育成課		04-02-009
③ 学校園・家庭・地域が連携して、子どもたちの育成を支えている						
① 学校園・家庭・地域が連携し相互協力のもと、子どもたちの学びを支えます。	① 保護者や地域住民による学校支援ボランティアの活動が充実するように、支援者間の連絡調整や、学校現場との有効な連携づくりを進めます。	010403014011	学校園・家庭・地域の教育推進支援事業	教育委員会社会教育部生涯学習課		04-03-001
		010403010241	特色ある学校園づくり支援事業	教育委員会学校教育部学校教育課	再掲	04-03-002
	② 専門的な知識や技能を有する教育ボランティアを学校園へ招聘するなど、地域の教育力を教育活動に生かし、特色ある学校園づくりを進めます。	010403010241	特色ある学校園づくり支援事業	教育委員会学校教育部学校教育課		04-03-002
	③ 子どもたちが健やかに育つ家庭環境実現の助けとなるよう、学校支援ボランティアグループなどの協力を得て、保護者の世代間交流を図り、情報交換できる機会と場所を提供します。	010403014011	学校園・家庭・地域の教育推進支援事業	教育委員会社会教育部生涯学習課	再掲	04-03-001
② 地域と連携した子どもたちの居場所づくりの充実を図ります。	① 子どもたちが放課後などを安全・安心に過ごせる居場所として、あしやキッズクエア、校庭開放、子ども教室等を地域の協力を得て充実します。	010403014011	学校園・家庭・地域の教育推進支援事業	教育委員会社会教育部生涯学習課	再掲	04-03-001
		010402011031	あしやキッズクエア事業	教育委員会社会教育部青少年育成課	再掲	04-02-003
③ 地域と連携して子どもたちの安全確保を図ります。	① 子どもが安全に登下校できるように、戸屋市通学路交通安全プログラムに基づき、通学路合同点検を地域と共に実施し、関係機関と連携して危険箇所の点検、改善を進めます。	031202010050	交通安全施設等整備事業	都市建設部道路課	再掲	12-02-001
		01040304024	防災・安全教育推進事業	教育委員会学校教育部学校教育課		04-03-003
	② 南戸屋浜地区からの子どもの通学の安全確保策については、保護者や地域との協議を重ねながら有効な対策を実施します。	010403014011	学校園・家庭・地域の教育推進支援事業	教育委員会社会教育部生涯学習課	再掲	04-03-001
		031202010050	交通安全施設等整備事業	都市建設部道路課	再掲	12-02-001
その他事務事業(法定受託、経常業務など)	その他事務事業(法定受託、経常業務など)	010402030195	青少年愛護センター運営	教育委員会社会教育部青少年愛護センター	再掲	04-02-007
⑤ 地域で安心して子育てができています						
① 世代を超えた多様なつながりが様々な家庭の子育てを支えている						
① 地域で子育てについて交流、相談しやすい環境を整えます。	① 子育てが身近なところで交流しやすいように、子育て支援拠点など親子が集うひろばの充実を目指します。	010501010197	子育てセンター運営事業	子ども・健康部子育て推進課(子ども担当)		05-01-001
		010501010198	子育て支援事業	子ども・健康部子育て推進課(子ども担当)		05-01-002
		010401010275	就学前教育推進事業	教育委員会学校教育部学校教育課	再掲	04-01-004
② 妊婦・出産期から子育て中の家庭における切れ目のない支援を実施します。	① 安心して出産、子育てに臨めるように、妊娠中の健康診査及び健康教育・相談等の母子保健相談支援を充実します。	010501020184	母子保健事業	子ども・健康部健康課		05-01-003
		010501010197	子育てセンター運営事業	子ども・健康部子育て推進課(子ども担当)	再掲	05-01-001
③ ひとり親家庭や要保護家庭の自立や支援に努めます。	① ひとり親家庭の経済的な自立を図るため、各種手当を支給するとともに就労支援を充実します。	010501030187	母子父子家庭児童育成事業と母子・父子自立支援員の設置	子ども・健康部子育て推進課(子ども担当)		05-01-004
		010501030200	児童福祉対策事業	子ども・健康部子育て推進課(子ども担当)		05-01-005
		010501030144	民生委員・児童委員活動の推進	福祉部地域福祉課		05-01-006
その他事務事業(法定受託、経常業務など)	その他事務事業(法定受託、経常業務など)	010501040183	児童センター事業	市民生活部上宮川文化センター		05-01-007
		010501040185	児童手当事業	子ども・健康部子育て推進課(子ども担当)		05-01-008
		010501040236	母子父子家庭自立支援給付金事業	子ども・健康部子育て推進課(子ども担当)		05-01-009
		010501040234	児童扶養手当制度	子ども・健康部子育て推進課(子ども担当)		05-01-010
		010501040186	交通遺児就学奨励金	子ども・健康部子育て推進課(子ども担当)		05-01-011
		010501040199	育児支援家庭訪問事業	子ども・健康部子育て推進課(子ども担当)		05-01-012
		010501040235	児童福祉施設措置事業	子ども・健康部子育て推進課(子ども担当)		05-01-013
② 子育てと仕事の両立を可能にする環境が整っている						
① 必要とときに適切で良質な保育サービスを提供します。	① 待機児童が生じないように、「子ども・子育て支援事業計画」に基づき、小規模保育事業所や認定こども園等の整備を計画的に進めます。	010502011040	特定教育・保育施設等施設整備事業	子ども・健康部子育て推進課(新制度担当)		05-02-001
		010502010684	子ども・子育て支援事業計画推進事業	子ども・健康部子育て推進課(子ども担当)		05-02-002
		010502014027	市立認定こども園整備業務	子ども・健康部子育て推進課		05-02-003
	② 病児・病後児保育を利用しやすいように、実施施設の増設や広域的な利用などにより提供体制の確保を図ります。	010502014028	認可外保育施設利用者補助事業	子ども・健康部子育て推進課(子育て施設担当)		05-02-004
		010502010666	病児保育事業	子ども・健康部子育て推進課(子育て施設担当)		05-02-005
		010502010194	青少年保護対策事業(戸屋市留守家庭児童会事業)	教育委員会社会教育部青少年育成課		05-02-006
	010502014020	放課後児童健全育成事業	教育委員会社会教育部青少年育成課		05-02-007	

掲載事務事業一覧

まちづくり基本方針1 ①人と人がつながって新しい世代につなげる

基本的施策(10年後の声屋の姿、施策目標)		事業No.	事務事業名	担当課	再掲	ページ
重点施策	重点取組					
②子育てと仕事を両立しやすい社会環境づくりに努めます。	①育児休業の取得促進など働き方を見直すきっかけをつくることできるように、センター通信「ウィザス」などでのワーク・ライフ・バランスに関する周知、啓発を充実します。	010302010351	男女共同参画センター事業	市民生活部男女共同参画推進課	再掲	03-02-001
	②女性だけでなく男性の家事や育児参加の意識を高める啓発講座などを開催します。	010302010351	男女共同参画センター事業	市民生活部男女共同参画推進課	再掲	03-02-001
その他事務事業(法定受託、経常業務など)	その他事務事業(法定受託、経常業務など)	010502031039	地域子育て支援事業	こども・健康部子育て推進課(子育て施設担当)		05-02-008
		010502034022	特定教育・保育施設等に対する監査指導事業	こども・健康部子育て推進課(監査指導担当)		05-02-009

掲載事務事業一覧

まちづくり基本方針2 ②人々のつながりを安全と安心につなげる

基本的施策(10年後の戸塚の姿、施策目標)		事業No.	事務事業名	担当課	再掲	ページ	
重点施策		重点取組					
⑥市民が心身の良好な状態を維持して過ごしている							
①市民が健康づくりに取り組んでいる							
①定期的な健診の受診や予防接種を促進します。	①戸塚市国民健康保険加入者の特定健診の普及啓発と未受診者対策に努め、受診率向上を目指します。	020602030112	国民健康保険事業	市民生活部保険課	再掲	06-02-004	
	②がん検診の個別勧奨による未受診者勧奨に努め、受診率向上を目指します。	020601010122	健康増進法に関する事業	こども・健康部健康課		06-01-001	
	③定期予防接種の個別接種勧奨に努め、接種率向上を目指します。	020601010117	予防接種事業	こども・健康部健康課		06-01-002	
②ライフステージに応じた正しい食習慣を身につけられるよう啓発します。	①「妊娠・出産期」からはじまる各々のライフステージに応じた相談、教室等による情報提供や、学校、保育所における給食などを通じて食に関する指導の充実を図ります。	010501020184	母子保健事業	こども・健康部健康課	再掲	05-01-003	
	②「妊娠・出産期」からはじまる各々のライフステージに応じた相談、教室等による情報提供や、学校、保育所における給食などを通じて食に関する指導の充実を図ります。	020601010122	健康増進法に関する事業	こども・健康部健康課	再掲	06-01-001	
③こころの健康について、関係機関と連携し支援します。	①「こころの体温計」の周知を図るなど、相談窓口やストレス解消等の情報提供を進めます。	020601010122	健康増進法に関する事業	こども・健康部健康課	再掲	06-01-001	
	②各関係機関との連携を深め、相談から支援まで相談窓口の連携が図れるよう、自殺予防対策を進めます。	020601010122	健康増進法に関する事業	こども・健康部健康課	再掲	06-01-001	
その他事務事業(法定受託、経常業務など)	その他事務事業(法定受託、経常業務など)	020601040118	特定疾病療養費補助事業	こども・健康部健康課		06-01-003	
		020601040120	健康被害予防事業	こども・健康部健康課		06-01-004	
		020601040119	小児慢性特定疾患児日常生活用具給付事業	こども・健康部健康課		06-01-005	
		020602040115	後期高齢者医療事業	市民生活部保険課	再掲	06-02-006	
②市民が適切な診療を受けられる							
①市立戸塚病院と地域の医療機関が連携して、安心できる地域医療を提供します。	①市民の信頼を得て、安心できる地域医療を提供できるように、市立戸塚病院と地域の医療機関の連携を強化します。	020602010674	市立戸塚病院一般会計負担金等に関する事務	戸塚病院総務課		06-02-001	
②救急救命活動の充実を図り、市民が適切な診療を受けられる体制を構築します。	①病院前救護の質を高めるために、救急救命士養成所への派遣促進など救急救命士の育成を進めます。	020602020126	救急救命士の養成及び応急手当の普及啓発業務	消防本部救急課		06-02-002	
		②一刻も早い救命措置を行えるよう、気管挿管や薬剤投与など、より高度な救命処置ができる認定救急救命士を計画的に養成します。	020602020126	救急救命士の養成及び応急手当の普及啓発業務	消防本部救急課	再掲	06-02-002
			020602020125	救急活動に関する業務	消防本部救急課		06-02-003
		④適切な医療機関に迅速に搬送できるよう、定期的に情報交換の場を設けるなど、地域医療機関との連携を図ります。	020602020125	救急活動に関する業務	消防本部救急課	再掲	06-02-003
③安定的持続可能な国民健康保険制度の運営に努めます。	①医療費の適正化の推進を図るため、レセプトデータを活用した個別受診勧奨を実施するとともに市民への啓発に取り組みながら、特定健診の受診率やジェネリック医薬品の使用率の向上を図ります。	020602030112	国民健康保険事業	市民生活部保険課		06-02-004	
その他事務事業(法定受託、経常業務など)	その他事務事業(法定受託、経常業務など)	020602040124	救急医療事業	こども・健康部健康課		06-02-005	
		020602040115	後期高齢者医療事業	市民生活部保険課		06-02-006	
		020602040113	福祉医療費助成事業	福祉部社会福祉課		06-02-007	
⑦高齢者や障がいのある人がいきいきと安心して住み続けられる、まちぐるみの支え合い・助け合いが進んでいる							
①地域における保健・医療・福祉の連携体制が確立している							
①地域の住民やボランティア、自治会、民生委員・児童委員、福祉推進委員等と保健・医療・福祉との連携を充実させます。	①地域の福祉課題について考え、解決に向けて取り組む市民が増えるように、地域発信型ネットワーク会議参加を地域活動に参加していない市民にも広く呼びかけます。	020702010146	地域福祉活動推進事業	福祉部地域福祉課	再掲	07-02-002	
		②保健福祉に関する相談から支援までを、窓口間で連携し支援できるように、住民、専門機関、行政が一体となった支援の仕組みをつくるなど、機関間の連携強化を図ります。	020701031030	生活困窮者自立支援事業	福祉部地域福祉課	再掲	07-01-003
			020701040151	福祉センター管理運営事業	福祉部福祉センター	再掲	07-01-010
	020701014012	社会福祉複合施設整備事業	福祉部社会福祉課		07-01-001		
③支援が必要な高齢者の課題解決が図られるように、地域発信型ネットワークに位置付けられている会議などを活用し、保健・医療・福祉に関する情報や相談窓口のほか、課題解決に向けて取り組んでいる地域などの情報の周知に取り組みます。	③支援が必要な高齢者の課題解決が図られるように、地域発信型ネットワークに位置付けられている会議などを活用し、保健・医療・福祉に関する情報や相談窓口のほか、課題解決に向けて取り組んでいる地域などの情報の周知に取り組みます。	020701020162	地域支援事業	福祉部高齢介護課	再掲	07-01-002	
		020702010146	地域福祉活動推進事業	福祉部地域福祉課	再掲	07-02-002	
②保健・医療・福祉に関する情報を分かりやすく提供します。	①保健・医療・福祉に関する必要な情報を手に入られるように、地域発信型ネットワークを通じて発信します。	020702010146	地域福祉活動推進事業	福祉部地域福祉課	再掲	07-02-002	
		②視覚や聴覚に障がいのある人が必要な情報をより多く入手できるように、点字や声の広報について、障がい者手帳交付時での直接的な案内などの周知、登録勧奨を充実させるほか、手話通訳者の派遣などを行います。	020703020222	地域生活支援事業	福祉部障害福祉課	再掲	07-03-001
			020701020162	地域支援事業	福祉部高齢介護課		07-01-002
	③高齢者生活支援センターの機能を強化し、保健・医療・福祉が連携した取組により情報の共有を推進します。	020702021037	共助の地域づくり推進事業	福祉部地域福祉課	再掲	07-02-006	

掲載事務事業一覧

まちづくり基本方針2 ②人々のつながりを安全と安心につなげる

基本的施策(10年後の芦屋の姿、施策目標)		事業No.	事務事業名	担当課	再掲	ページ		
③様々な制度やサービスを連携させて、生活困窮者の自立を支援するとともに、地域からの孤立を予防します。	①地域から孤立しがちな人の権利が守られ、地域で安心して暮らすことができるように、支援が必要な人を早期発見し、適切な機関につなぎます。 ②経済的に困窮し支援を必要としている人などが、地域で安心して暮らすことができるように、様々な方法により相談機関の周知を行います。 ③経済的に困窮し支援を必要としている人などに必要なサービスが円滑に提供されるように、機関間の連携による個別支援を行います。	020702020648	権利擁護推進事業	福祉部地域福祉課	再掲	07-02-005		
		020701014012	社会福祉複合施設整備事業	福祉部社会福祉課	再掲	07-01-001		
		020701031030	生活困窮者自立支援事業	福祉部地域福祉課		07-01-003		
		020701030230	生活保護法施行事務	福祉部生活保護課		07-01-004		
		020701031030	生活困窮者自立支援事業	福祉部地域福祉課	再掲	07-01-003		
		020701040226	無年金外国籍高齢者等福祉給付金支給事業	市民生活部市民課		07-01-005		
		020701040139	社会福祉一般事務	福祉部社会福祉課		07-01-006		
		020701040142	社会福祉法人等助成費	福祉部社会福祉課		07-01-007		
		020701040138	友愛基金等関係事業	福祉部社会福祉課		07-01-008		
		020701040227	芦屋市災害見舞金	福祉部社会福祉課		07-01-009		
その他事務事業(法定受託、経常業務など)	その他事務事業(法定受託、経常業務など)	020701040151	福祉センター管理運営事業	福祉部福祉センター		07-01-010		
		020701040229	援護資金貸付金	福祉部生活保護課		07-01-011		
		020701040228	生活困窮者に対する法外扶助金給付事業	福祉部生活保護課		07-01-012		
		020701040592	中国残留邦人等支援事業	福祉部生活保護課		07-01-013		
		020701040231	災害援護資金償還事務	福祉部生活保護課		07-01-014		
		020701040233	災害弔慰金支給及び被災証明書発行事務	福祉部生活保護課		07-01-015		
		020701040163	介護保険に係る一般管理	福祉部高齢介護課		07-01-016		
		020701040165	介護認定・調査事務	福祉部高齢介護課		07-01-017		
		020701040167	介護保険給付等	福祉部高齢介護課		07-01-018		
		020701040177	芦屋ハートフル福祉公社支援	福祉部高齢介護課		07-01-019		
020701040419	社会福祉法人・施設指導監査等事業	福祉部社会福祉課		07-01-020				
②高齢者がいつまでもいきいきと安心して暮らせている								
①高齢者を地域とともに支援できる体制づくりを行います。	①まちぐるみで高齢者を支える地域づくりのために、地域見まもりネット事業を推進し、各圏域における高齢者生活支援センターを強化するとともに、医療機関などとの連携を図ります。 ②高齢者の支援について考え、地域で支える仕組みづくりを実践する市民を増やすため、地域発信型ネットワーク会議や地域ケア会議を開催します。 ③地域活動などへの参加や関心を持つ市民を増やし、また、地域活動に関わる市民を育てるために、活動団体のPRや地域活動の実践報告の場を提供します。 ④地域密着型サービス(定期巡回・随時対応型訪問介護看護など)を含めた福祉施設の整備を進めます。	020702011042	生きがい・社会参加等在宅支援事業	福祉部高齢介護課		07-02-001		
		020701020162	地域支援事業	福祉部高齢介護課	再掲	07-01-002		
		020702021037	共助の地域づくり推進事業	福祉部地域福祉課	再掲	07-02-006		
		020702010146	地域福祉活動推進事業	福祉部地域福祉課		07-02-002		
		020702011042	生きがい・社会参加等在宅支援事業	福祉部高齢介護課	再掲	07-02-001		
		020702014026	芦屋市社会福祉協議会支援事業	福祉部地域福祉課		07-02-003		
		020702010180	地域介護・福祉空間整備事業	福祉部高齢介護課		07-02-004		
		020701014012	社会福祉複合施設整備事業	福祉部社会福祉課	再掲	07-01-001		
		②高齢者の参加が推進され、担い手として活躍できる仕組みづくりを行います。	①認知症対応に取り組む地域が増えるように、「認知症の正しい理解」や適切な対応を普及する認知症サポーター養成講座を実施します。 ②地域における「権利擁護」の意識を高めるために、権利擁護の研修や広報による周知活動を行います。 ③支援が必要な高齢者を把握するために、地域に働きかけます。また、支援体制の整備を進めるために、介護保険事業で新たに創設される「介護予防・日常生活支援総合事業」の検討、準備を行い、実施します。	020702011042	生きがい・社会参加等在宅支援事業	福祉部高齢介護課	再掲	07-02-001
				020702020648	権利擁護推進事業	福祉部地域福祉課		07-02-005
020701020162	地域支援事業			福祉部高齢介護課	再掲	07-01-002		
020702021037	共助の地域づくり推進事業			福祉部地域福祉課		07-02-006		
③高齢者の社会参加と就労の機会を拡充し、生きがい活動を推進します。	①高齢者の経験と技術を活用できる機会を増やすための仕組みをつくるため、シルバー人材センターを支援します。 ②高齢者が社会参加できる場所を増やすために、老人福祉会館での文化、教養、レクリエーション活動を促進します。また、家にとじこもりにならないよう身近なところで趣味・創作活動ができる、生きがいサービス事業を充実します。 ③地域の老人クラブの活性化を図るために、老人クラブ連合会と連携して地域発信型ネットワークに位置付けられている会議などにおいて、機会あるごとに老人クラブの活動を広く周知します。 ④「介護予防」の意識を持ちながら社会参加を続ける高齢者が増えるように、地域発信型ネットワークに位置付けられている会議などにおいて、機会あるごとに介護予防事業の周知、啓発を図るとともに、すでに介護予防事業に参加している高齢者の意識が向上するよう取り組みます。			020702011042	生きがい・社会参加等在宅支援事業	福祉部高齢介護課	再掲	07-02-001
				020702030157	老人福祉会館運営及び維持管理	福祉部高齢介護課		07-02-007
				010201020312	芦屋川カレッジ・芦屋川カレッジ大学院	教育委員会社会教育部公民館	再掲	02-01-009
				020702011042	生きがい・社会参加等在宅支援事業	福祉部高齢介護課	再掲	07-02-001
				020701020162	地域支援事業	福祉部高齢介護課	再掲	07-01-002
				020702021037	共助の地域づくり推進事業	福祉部地域福祉課	再掲	07-02-006

掲載事務事業一覧

まちづくり基本方針2 ②人々のつながりを安全と安心につなげる

基本的施策(10年後の戸建ての姿・施策目標)		事業No.	事務事業名	担当課	再掲	ページ
重点施策	重点取組					
その他事務事業(法定受託、経常業務など)	その他事務事業(法定受託、経常業務など)	020702040174	入所措置業務	福祉部高齢介護課		07-02-008
		020702040176	高齢福祉に係る一般事務	福祉部高齢介護課		07-02-009
		020702040178	養護老人ホーム運営事業	福祉部高齢介護課		07-02-010
		020702041043	三条デイサービス事業	福祉部高齢介護課		07-02-011
③障がいのある人の権利が尊重され、持てる能力を最大限に発揮できる						
①障がいへの理解を深めるため、普及、啓発活動を行います。	①障がいへの正しい理解が広がるように、障がい理解のための学習機会の増加、交流活動の場の充実を図ります。	020703020222	地域生活支援事業	福祉部障害福祉課	再掲	07-03-001
	②支援を必要とする人が、途切れのない支援を受けられるように、サポートファイルの周知、有効活用に向けた研修会等を開催し、サポートファイルの普及、啓発に努めます。	020703040213	障がい者福祉・障がい児育成事業	福祉部障害福祉課	再掲	07-03-004
②相談窓口体制や相談拠点の充実を図ります。	①障がいのある人が安心して相談支援を受けられるように、障がい者基幹相談支援センターをはじめとした各相談事業者の人材育成など、相談支援事業の充実を図ります。	020703020222	地域生活支援事業	福祉部障害福祉課		07-03-001
	②障がいのある人一人一人の権利が尊重され安心して暮らすことができるように、権利擁護支援センター機能を充実し、ネットワークを構築します。	020702020648	権利擁護推進事業	福祉部地域福祉課	再掲	07-02-005
	③障害者差別解消支援地域協議会を設置し、障がいを理由とする差別に関する相談や紛争の防止、解決等を推進するためのネットワークを構築します。	020703040213	障がい者福祉・障がい児育成事業	福祉部障害福祉課	再掲	07-03-004
③障がい福祉サービスなどの提供基盤の整備を進めます。	①障がいのある人が必要なサービスなどを利用できるように、計画相談支援事業を実施します。	020703030216	障害者総合支援法介護給付費等事業	福祉部障害福祉課		07-03-002
	②地域生活支援拠点等の機能を持つ福祉施設の整備を進めます。	020703020222	地域生活支援事業	福祉部障害福祉課	再掲	07-03-001
	③障がい児が、適切な療育、訓練を早期に受けられるように、保健・医療・福祉・教育の関係機関と連携した療育支援体制の整備を推進します。	020701014012	社会福祉複合施設整備事業	福祉部社会福祉課	再掲	07-01-001
		020703020222	地域生活支援事業	福祉部障害福祉課	再掲	07-03-001
	020703030681	障害児通所支援等に要する経費	こども・健康部子育て推進課(こども担当)		07-03-003	
④障がいのある人の就労支援を行います。	①障がいのある人が持てる能力を発揮して就労できるように、就労支援関係機関との連携強化など就労支援を充実します。	020703020222	地域生活支援事業	福祉部障害福祉課	再掲	07-03-001
	②障がいのある人の市役所における短期雇用(チャレンジ雇用)を推進し、雇用の場を拡充します。	020703040213	障がい者福祉・障がい児育成事業	福祉部障害福祉課		07-03-004
	③障がいのある人が継続して企業で雇用されるように、芦屋市障害者雇用奨励金の交付など、継続雇用の支援を行います。	020703040085	労働福祉・雇用対策事業	市民生活部地域経済振興課		07-03-005
その他事務事業(法定受託、経常業務など)	その他事務事業(法定受託、経常業務など)	020703050214	障がい者(児)助成事業	福祉部障害福祉課		07-03-006
		020703050590	みどり地域生活支援センターに要する経費	福祉部障害福祉課		07-03-007
		020703050639	「友愛」基金による社会福祉活動助成事業	福祉部障害福祉課		07-03-008
⑧一人一人の意識やまちの雰囲気が暮らしの安全を支えている						
①市民一人一人の暮らしの安全・安心への意識が高まっている						
①犯罪から身を守る方法の周知、啓発に努めます。	①市民の防犯意識の高揚及び安全を確保するため、不審者情報、犯罪発生情報、危険箇所に関する情報等を発信し、各種防犯活動の連携強化と啓発に取り組みます。	020802010054	生活安全条例推進事業	都市建設部建設総務課	再掲	08-02-001
	②犯罪被害者等の置かれた現状の理解を広めるための啓発活動や、県、関係機関、民間団体と連携して、犯罪被害者等の権利利益の保護と適切な支援に取り組みます。	020802010054	生活安全条例推進事業	都市建設部建設総務課	再掲	08-02-001
②消費生活に関する情報提供、相談、教育の充実を図ります。	②様々な消費者問題について市民自らの確かな判断と行動ができるように、必要な情報や知識を十分に得られるための教材提供や情報提供を行います。	020801020106	消費者保護事業	市民生活部地域経済振興課		08-01-001
	③学校において、子どもたちが必要な知識や適切な判断力を身に付けるための学習を計画的に実施します。	010401020260	学力向上支援事業	教育委員会学校教育部学校教育課	再掲	04-01-005
	④自らを被害から守るだけでなく、未然に防ぐことができる知識を持った消費者市民として活躍する人材を育成するため、「(仮称)芦屋市消費者教育基本計画」を策定し、身近なところで知識を学ぶ機会を確保するなど、消費者教育を推進します。	020801020106	消費者保護事業	市民生活部地域経済振興課	再掲	08-01-001
②犯罪が起きにくいまちになっている						
①見守り活動や情報提供の充実により、犯罪が起きにくい環境を整えます。	①街頭犯罪・侵入犯罪認知件数の更なる減少を目指し、まちづくり防犯グループなどへの若い世代の参加などの活性化を図り、見守り、見回り活動が充実できるよう支援します。	020802010054	生活安全条例推進事業	都市建設部建設総務課		08-02-001
	②警察などの関係機関とも情報を共有し、市民への情報発信を充実させるほか、市で行える対策を講じます。	020802010054	生活安全条例推進事業	都市建設部建設総務課	再掲	08-02-001

掲載事務事業一覧

まちづくり基本方針2 ②人々のつながりを安全と安心につなげる

基本的施策(10年後の戸履の姿、施策目標)		事業No.	事務事業名	担当課	再掲	ページ
重点施策	重点取組					
①見守り活動や情報提供の充実により、犯罪が起きにくい環境を整えます。	③照度調査などを行い、街灯の新設、補修等照度の向上を図るとともに、LED灯への更新により球切れによる消灯を減少させます。	020802010053	公益灯の新設・改良・維持管理	都市建設部道路課		08-02-002
その他事務事業(法定受託、経常業務など)	その他事務事業(法定受託、経常業務など)	010402030195	青少年愛護センター運営	教育委員会社会教育部青少年愛護センター	再掲	04-02-007
		020701040139	社会福祉一般事務	福祉部社会福祉課	再掲	07-01-006
⑨まちの防災力が向上し、災害時に的確に行動できるよう備えている						
①家庭や地域、行政の防災力が向上している						
①災害時に地域の人たちが主体となって防災活動が行える基盤作りを進めます。	①市民の防災意識を高めるため、集中豪雨や土砂災害等の災害に備え、集会所単位などでの説明会を行うなど、効果的な周知、啓発活動に取り組みます。	020901010043	防災総合訓練	都市建設部防災安全課	再掲	09-01-001
		020901010043	防災総合訓練	都市建設部防災安全課	再掲	09-01-001
②災害時に地域住民間で協力し合える体制を構築するため、津波浸水被害や土砂災害の恐れがある地区から優先して地区防災計画の策定を支援します。	②災害時に地域住民間で協力し合える体制を構築するため、津波浸水被害や土砂災害の恐れがある地区から優先して地区防災計画の策定を支援します。	020901010043	防災総合訓練	都市建設部防災安全課		09-01-001
		010501030144	民生委員・児童委員活動の推進	福祉部地域福祉課	再掲	05-01-006
		020703040213	障がい者福祉・障がい児育成事業	福祉部障害福祉課	再掲	07-03-004
		020702011042	生きがい・社会参加等在宅支援事業	福祉部高齢介護課	再掲	07-02-001
③災害時に要援護者が安全に避難することができるように、要援護者の「個別避難支援計画」を策定します。	③災害時に要援護者が安全に避難することができるように、要援護者の「個別避難支援計画」を策定します。	020901010043	防災総合訓練	都市建設部防災安全課		09-01-001
		010501030144	民生委員・児童委員活動の推進	福祉部地域福祉課	再掲	05-01-006
		020703040213	障がい者福祉・障がい児育成事業	福祉部障害福祉課	再掲	07-03-004
		020702011042	生きがい・社会参加等在宅支援事業	福祉部高齢介護課	再掲	07-02-001
④個別避難支援計画に基づく地域住民が主体となった避難訓練の実施や、日頃から地域での見守りを進める等、共助の地域づくりを支援します。	④個別避難支援計画に基づく地域住民が主体となった避難訓練の実施や、日頃から地域での見守りを進める等、共助の地域づくりを支援します。	020901010043	防災総合訓練	都市建設部防災安全課	再掲	09-01-001
		010501030144	民生委員・児童委員活動の推進	福祉部地域福祉課	再掲	05-01-006
		020703040213	障がい者福祉・障がい児育成事業	福祉部障害福祉課	再掲	07-03-004
		020702011042	生きがい・社会参加等在宅支援事業	福祉部高齢介護課	再掲	07-02-001
⑤災害時に情報入手手段を持たない災害時要援護者などへの情報伝達手段の追加導入を検討します。	⑤災害時に情報入手手段を持たない災害時要援護者などへの情報伝達手段の追加導入を検討します。	020901010014	防災対策関係事務	都市建設部防災安全課		09-01-002
②火災や交通事故などの日常的な災害に迅速に対応できる体制を充実させます。	②火災や交通事故などの日常的な災害に迅速に対応できる体制を充実させます。	020901020034	通信施設及び消防情報機器の運営管理業務	消防本部警防課(通信装備担当)		09-01-003
		020901020034	通信施設及び消防情報機器の運営管理業務	消防本部警防課(通信装備担当)	再掲	09-01-003
③中高層建築物の事前活動計画を策定するため、はしご車架橋状況調査を行うとともに、はしご車が接着できる対象物を増やす手法を検討します。	③中高層建築物の事前活動計画を策定するため、はしご車架橋状況調査を行うとともに、はしご車が接着できる対象物を増やす手法を検討します。	020901020037	消防用自動車購入事業	消防本部警防課(通信装備担当)		09-01-004
④地域防災力の強化のため、消防団員を効果的に募集し、入団促進を行います。	④地域防災力の強化のため、消防団員を効果的に募集し、入団促進を行います。	020901020030	消防団運営管理業務	消防本部総務課		09-01-005
③想定される様々な大規模災害に対応できる防災・減災体制を充実させます。	③市民の生命、身体及び財産並びに区域を災害から保護するため、新たな知見に基づきながら「地域防災計画」を更新し、災害発生時に備えた訓練を実施します。	020901010014	防災対策関係事務	都市建設部防災安全課	再掲	09-01-002
		020901010014	防災対策関係事務	都市建設部防災安全課	再掲	09-01-002
④避難所の防災機能を強化するために、長期にわたり避難生活が行えるよう、学校園などに、マンホールの上に簡易なトイレ設備が設置できる対策と断水時における生活用水対策を行います。	④災害発生時に民間事業者などの専門的なノウハウ、物資、資機材の提供等の支援が円滑に行えるようにするため、災害時における応援協定を指定管理者や福祉施設(福祉避難所)と締結します。また、物資集配センターの施設などを見直します。	020901010043	防災総合訓練	都市建設部防災安全課	再掲	09-01-001
		020901030017	防災拠点の維持管理	都市建設部防災安全課		09-01-006
		010401050291	小学校施設整備事業	教育委員会管理部管理課	再掲	04-01-021
		010401050292	中学校施設整備事業	教育委員会管理部管理課	再掲	04-01-022
⑤災害時協力井戸制度を創設することにより、井戸の所有者又は管理者に協力を求めます。	⑤災害発生時に円滑に被災者支援ができる体制とするため、職員及び市民を対象とした防災リーダーを育成します。	020901010014	防災対策関係事務	都市建設部防災安全課	再掲	09-01-002
その他事務事業(法定受託、経常業務など)	その他事務事業(法定受託、経常業務など)	020901040009	1.17あしやフェニックス基金事業	企画部政策推進課		09-01-007
		020901040042	阪神・淡路大震災芦屋市犠牲者追悼式	福祉部生活支援課		09-01-008
		020901040025	災害復旧	都市建設部防災安全課		09-01-009
		020901040045	国民保護計画の策定及び見直し	都市建設部防災安全課		09-01-010
		020901040027	消防庁舎維持管理業務	消防本部総務課		09-01-011
		041402010028	消防本部運営管理事業	消防本部総務課	再掲	14-02-005
		020901040029	消防団施設・設備維持管理事務	消防本部総務課		09-01-012
		020901040032	消防活動に関する業務	消防本部警防課		09-01-013
		020901040033	救助・水防活動に関する業務	消防本部警防課		09-01-014
		020901040038	消防車両及び資機材維持・管理事業	消防本部警防課(通信装備担当)		09-01-015
020901040039	消防団配備車両購入事業	消防本部警防課(通信装備担当)		09-01-016		
020901040021	防火指導と防火意識の普及啓発	消防本部予防課		09-01-017		
020901040023	火災予防業務	消防署(警防課)		09-01-018		
020901040040	各種消防活動業務	消防署(警防課)		09-01-019		
020901040046	防火・防災・応急手当等の普及啓発	消防署(警防課)		09-01-020		

掲載事務事業一覧

まちづくり基本方針2 ②人々のつながりを安全と安心につなげる

基本的施策(10年後の戸数の姿、施策目標)		事業No.	事務事業名	担当課	再掲	ページ
重点施策	重点取組					
②災害に強い安全なまちづくりが進んでいる	①民間建築物の防災・減災機能の向上を促進します。	020902010026	耐震改修促進法に関する事務	都市建設部建築指導課		09-02-001
		020902010026	耐震改修促進法に関する事務	都市建設部建築指導課	再掲	09-02-001
②公共建築物の防災・減災機能の向上を図り、災害に強いまちづくりを進めます。	①小規模な施設も含めた旧耐震基準の公共建築物の耐震改修又は建替え等とともに、非構造部材も含めた耐震改修を行います。	020902020553	市建築物の計画、設計及び工事監理等	都市建設部建築課		09-02-002
③ライフラインなどの防災・減災機能の向上を図り、災害に強いまちづくりを進めます。	①災害などによる下水道施設の被害の軽減を図るため、新たに耐震診断を行い、施設の老朽化の状況も踏まえ、計画的に耐震化を行います。	031302014033	下水道管渠整備事業	上下水道部下水道課	再掲	13-02-004
		031302014037	芦屋下水処理場整備事業	上下水道部下水処理場	再掲	13-02-008
		031302014038	南芦屋浜下水処理場整備事業	上下水道部下水処理場	再掲	13-02-009
		031302014039	抽水場整備事業	上下水道部下水処理場	再掲	13-02-010
		031302010701	水道施設整備業務	上下水道部水道管理課	再掲	13-02-002
その他事務事業(法定受託、経常業務など)	その他事務事業(法定受託、経常業務など)	020902040406	狭隘道路整備事業	都市建設部建築指導課		09-02-003
		031301010390	建築指導等に関する事務	都市建設部建築指導課	再掲	13-01-002
		020902040020	防火対象物の規制・指導	消防本部予防課		09-02-004
		020902040022	危険物の規制・指導	消防本部予防課		09-02-005

掲載事務事業一覧

まちづくり基本方針3 ③人々のまちを大切にす心や暮らし方をまちなみにつなげる

基本的施策(10年後の芦屋の姿、施策目標)		事業No.	事務事業名	担当課	再掲	ページ
重点施策	重点取組					
⑩花と緑に彩られた美しいまちなみが自然と調和している						
①自然と緑を守り、創り、育てる文化を継承している						
①まちなみを花と緑で彩り、市民とともに緑を守り育てます。	①オープンガーデンの参加者や、緑化などの活動団体を増やす取組を進め、市民による市内を花と緑でいっぱいにする活動を促進します。	031001010471	庭園都市推進に関する業務	都市建設部公園緑地課		10-01-001
	②街路樹、公園、緑地等、公共空間の花と緑を守り育てるために、市民との協働を図りながら適切に維持管理を行うとともに、市街地における公園、緑道、街路樹等により緑が連続的につながるような公園配置を検討します。	031001010375	都市公園・街路樹維持管理事業(南芦屋浜地域)	都市建設部公園緑地課		10-01-002
		031001010469	都市公園の管理・運営事業	都市建設部公園緑地課		10-01-003
		031001010470	都市公園・街路樹維持管理事業	都市建設部公園緑地課		10-01-004
	031001010471	庭園都市推進に関する業務	都市建設部公園緑地課		再掲	10-01-001
031302010673	都市公園施設整備事業	都市建設部公園緑地課		再掲	13-02-011	
③市街地における面的な緑化の推進と既存緑地の保全のため、緑の保全地区における規制内容の周知と徹底、景観重要樹木や保護樹の指定を検討します。	031001010388	緑化施策に関する事務	都市建設部都市計画課			10-01-005
②芦屋の自然環境の保全へ向けた取組を推進します。	①生きものの生息環境に関する情報を把握し、市民へ向けた情報や自然を学び触れ合う機会の提供の充実を図るなど、自然環境を守る意識の向上への啓発を推進するとともに、その保全、維持に努めます。	031101010079	芦屋市環境計画等推進事業	市民生活部環境課	再掲	11-01-001
その他事務事業(法定受託、経常業務など)	その他事務事業(法定受託、経常業務など)	031001030468	芦屋市総合公園整備事業(償還)	都市建設部公園緑地課		10-01-006
		031001030068	農林水産業対策事業	市民生活部地域経済振興課		10-01-007
		031001034031	下水道整備受託事業	上下水道部下水道課		10-01-008
②建物などが地域ごとの緑ゆたかな景観と調和している						
①芦屋らしい美しい景観をまもる・つくる。そだてるため、景観誘導施策を更に進めます。	①南芦屋浜地区において良好な景観の形成を進めるため、景観地区の指定を含む取組を検討します。	031002010465	まちの景観形成等に関する事務	都市建設部都市計画課		10-02-001
	②芦屋らしい広告景観を形成するため、独自条例の周知、徹底や市民参画による運用を推進します。	031002010464	屋外広告物に関する事務	都市建設部都市計画課		10-02-002
	③美しい景観形成と道路の防災性能向上のため、「第7次電線類地中化計画」に基づき、芦屋川両岸などの無電柱化の整備を行うとともに、景観計画及び防災面を考慮した無電柱化整備計画を検討します。	031002014013	道路の改良事業	都市建設部道路課		10-02-003
		031002010465	まちの景観形成等に関する事務	都市建設部都市計画課		再掲
	④住みやすく良好な住環境の保全又は形成を市民参画により進めるため、地区計画及びまちづくり協定の周知や策定支援に取り組み、地域の特性に応じた規制やルールづくりによる環境整備を推進します。	031002010367	地区計画等の策定に関する事務	都市建設部都市計画課		10-02-004
その他事務事業(法定受託、経常業務など)	その他事務事業(法定受託、経常業務など)	031302030362	都市計画の決定及び見直しに関する業務	都市建設部都市計画課	再掲	13-02-018
		031302040363	都市計画に関する基礎調査	都市建設部都市計画課	再掲	13-02-028
⑪環境にやさしい清潔なまちでの暮らしが広がっている						
①環境に配慮した暮らしやまちづくりが進んでいる						
①市民、事業者による環境負荷の低減へ向けた取組を促進します。	①市民と行政が一体となった取組が推進できるように、環境問題やエネルギーに関する情報を把握し、情報提供や学習機会を充実します。	031101010079	芦屋市環境計画等推進事業	市民生活部環境課		11-01-001
	②市民、事業者が協働して取り組めるように、環境に配慮した設備導入への補助制度の見直しや、環境づくり推進会議と協力しながら情報交換できる機会の提供に取り組みます。	031101010628	一般住宅向エコ・エネルギーシステム導入補助事業	市民生活部環境課		11-01-002
	③ごみの減量化、再資源化事業を促進するために、持ち込みごみ予約制や持ち去り防止パトロールの実施の効果を検証し、適正な料金体系や新たな再資源化の促進策などを検討します。	031101010059	廃棄物の減量・資源化促進事業	市民生活部環境施設課		11-01-003
	④事業系ごみの適正処理を推進するため、持ち込みごみ予約により事業系ごみが持ち込まれる状況を把握し、不適正排出を行う事業所に注意喚起などを行います。	031101010059	廃棄物の減量・資源化促進事業	市民生活部環境施設課	再掲	11-01-003
	⑤事業系ごみの減量化を推進するため、簡易包装などに取り組み店舗などを「スリム・リサイクル宣言の店」に指定する事業を、今後一層推進していきます。	031101010059	廃棄物の減量・資源化促進事業	市民生活部環境施設課	再掲	11-01-003
②行政の事業に係る環境負荷を低減します。	①「環境マネジメントシステム(EMS)」及び「環境保全率先実行計画」等に基づき、全庁的な温室効果ガス削減への取組を推進します。	031101010079	芦屋市環境計画等推進事業	市民生活部環境課	再掲	11-01-001
	②公共施設の保全計画と省エネ診断との連動により、公共施設における効率的、効果的な省エネ機器の導入や再生可能エネルギーの利用を図ります。	031101010079	芦屋市環境計画等推進事業	市民生活部環境課	再掲	11-01-001
その他事務事業(法定受託、経常業務など)	その他事務事業(法定受託、経常業務など)	031101030076	低公害車普及事業	市民生活部環境課		11-01-004
		031101030057	し尿処理業務	市民生活部環境課		11-01-005
		031101030070	薬剤散布等環境衛生業務	市民生活部環境課		11-01-006
		031101030071	畜犬登録業務	市民生活部環境課		11-01-007

掲載事務事業一覧

まちづくり基本方針3 ③人々のまちを大切にす心や暮らし方をまちなみにつなげる

基本的施策(10年後の戸屋の姿、施策目標)		事業No.	事務事業名	担当課	再掲	ページ
重点施策	重点取組					
その他事務事業(法定受託、経常業務など)	その他事務事業(法定受託、経常業務など)	031101030072	行旅死亡人の引き取り業務	市民生活部環境課		11-01-008
		031101034021	公害対策関係事業	市民生活部環境課		11-01-009
②清潔なまちづくりが進んでいる						
①市民と行政が一体となった清潔で安全・快適なまちづくりへの取組を推進します。	①市民マナー条例推進連絡会や美化推進員と協力しながら、地域の情報交換や合同の街頭キャンペーン、パトロール等、協働による活動を推進します。	031102010077	市民マナー条例関係事業	市民生活部環境課		11-02-001
	②市外からの来訪者にも市民マナー条例を守ってもらうように、交通事業者などの関係機関との連携や官学協働等、様々な手段により、市の内外に向けた市民マナー条例の周知、啓発活動を強化します。	031102010077	市民マナー条例関係事業	市民生活部環境課	再掲	11-02-001
	③良好な生活環境の確保へ向けて地域が主体となった取組が行えるように、美化活動への支援やごみ出しルールについての啓発などを推進します。	031102010058	保健衛生一般事務費	市民生活部環境課		11-02-002
その他事務事業(法定受託、経常業務など)	その他事務事業(法定受託、経常業務など)	031102020060	ごみ収集・運搬に関する事業	市民生活部収集事業課		11-02-003
		031102020552	ごみ収集関係事務事業	市民生活部収集事業課		11-02-004
⑩交通マナーと思いやりがまちに行き渡り、市内が安全に安心して移動できるようになっている						
①交通ルールやマナーに関する意識が高まっている						
①交通に関するルールとマナーの周知、啓発に努めます。	①子どもや高齢者の交通事故を減少させるために、街頭啓発、交通安全教室、地域の集いの場等を活用し、周知、啓発を更に強化します。	031203010051	交通安全運動の推進	都市建設部建設総務課	再掲	12-03-002
	②子どもに対する交通安全教室の内容を見直し、地域の特徴にあわせて改善するとともに、自転車の正しい乗り方について発達に応じた啓発活動を推進します。	031203010051	交通安全運動の推進	都市建設部建設総務課	再掲	12-03-002
	③自転車に関わる交通事故を減らすために、自転車利用者への交通ルール周知と安全教育の推進を進めます。	031203010051	交通安全運動の推進	都市建設部建設総務課	再掲	12-03-002
	④自転車事故の際の危機管理として、賠償責任保険の加入促進などの普及、啓発に取り組み、自転車の安全利用の定着を図ります。	031203010051	交通安全運動の推進	都市建設部建設総務課	再掲	12-03-002
②公共施設などのバリアフリー化が進んでいる						
①道路や公園などの公共空間や様々な人が利用する建物のバリアフリー化を進めます。	①全ての人にやさしい歩行者空間の確保に努めるとともに、歩道の平坦性を確保するなど歩道設置路線のバリアフリー化を進めます。	031202010050	交通安全施設等整備事業	都市建設部道路課		12-02-001
	②安全かつスムーズに目的地に行くことができるよう、景観に配慮した分かりやすく統一的なサイン計画に見直しします。	031002014013	道路の改良事業	都市建設部道路課	再掲	10-02-003
	③長寿命化改修に併せて、公園施設のバリアフリー化を進めます。	031302010673	都市公園施設整備事業	都市建設部公園緑地課	再掲	13-02-011
	④公共建築物の建替えや大規模改修時には、関係団体などからのアドバイスを参考にしながら、利用者の視点を考慮した施設整備を行います。また、バリアフリー化に係る整備マニュアルも作成し、建替えなどの計画に活用します。	020902020553	市建築物の計画、設計及び工事監理等	都市建設部建築課	再掲	09-02-002
	⑤円滑に市街地を移動できるよう、現地調査などを行いながら新たなバリアフリー基本構想(重点整備地区)を検討します。	031203020360	交通計画等に関する事務	都市建設部都市計画課	再掲	12-03-003
その他事務事業(法定受託、経常業務など)	その他事務事業(法定受託、経常業務など)	031202020397	バリアフリー化推進事業助成	福祉部社会福祉課		12-02-002
③市内を安全かつ快適に移動できる						
①道路や交通安全施設の整備、維持管理を適切に行います。	①橋りょうを安全に通行できるように、老朽化した橋りょうを定期的に点検し、修繕、架け替え等を行います。	031203010399	道路・橋梁の修繕事業	都市建設部道路課		12-03-001
	②道路を安全に通行できるように、芦屋川沿いの防護柵の改修の実施など歩行者の安全対策を行います。	031202010050	交通安全施設等整備事業	都市建設部道路課	再掲	12-02-001
	③道路を安全に通行できるように、歩行者、自転車、自動車の共存が図れるような様々な工夫を図ります。	031203010051	交通安全運動の推進	都市建設部建設総務課		12-03-002
		031202010050	交通安全施設等整備事業	都市建設部道路課	再掲	12-02-001
②JR芦屋駅周辺の交通結節機能を高める取組を進めます。	①安全かつ快適に移動でき利便性が向上するように、JR芦屋駅南側の駅前広場及び周辺道路を整備します。	031203020360	交通計画等に関する事務	都市建設部都市計画課		12-03-003
		031203020634	JR芦屋駅南地区都市環境整備事業	都市建設部都市整備課		12-03-004
	②JR芦屋駅南側において分散化された既存の駐輪場を集約、整備します。	031203020410	自転車駐輪場管理運営事業	都市建設部建設総務課		12-03-005
		031203020634	JR芦屋駅南地区都市環境整備事業	都市建設部都市整備課	再掲	12-03-004
	③バスを利用しやすくなるように、JR芦屋駅の南北バス停の再配置に伴う路線再編に向けて関係機関と協議します。	031203020634	JR芦屋駅南地区都市環境整備事業	都市建設部都市整備課	再掲	12-03-004
		031203020360	交通計画等に関する事務	都市建設部都市計画課	再掲	12-03-003
その他事務事業(法定受託、経常業務など)	その他事務事業(法定受託、経常業務など)	031203030403	街路事業(山手幹線)	都市建設部都市整備課		12-03-006
		031203030372	JR北芦屋駅周辺公共施設維持管理業務	都市建設部道路課		12-03-007
		031203030400	道路の管理に関する事務	都市建設部道路課		12-03-008
		031203030407	道路の補修工事	都市建設部道路課		12-03-009
		031203030408	道路の除草、清掃	都市建設部道路課		12-03-010

掲載事務事業一覧

まちづくり基本方針3 ③人々のまちを大切にしたい心や暮らし方をまちなみにつなげる

基本的施策(10年後の芦屋の姿、施策目標)		事業No.	事務事業名	担当課	再掲	ページ
重点施策	重点取組					
その他事務事業(法定受託、経常業務など)	その他事務事業(法定受託、経常業務など)	031203031038	放置自転車対策	都市建設部道路課		12-03-011
		031203030412	駐車場事業特別会計	都市建設部建設総務課		12-03-012
⑬充実した住宅都市の機能が快適な暮らしを支えている						
①良質な住まいづくりが進んでいる						
①質の高い魅力ある住まいづくりを促進します。	①良質な住環境の維持、誘導のため、新築住宅の整備にあたって、「景観計画」又は「住みよいまちづくり条例」等の適切な運用を図ります。	031002010465	まちの景観形成等に関する事務	都市建設部都市計画課	再掲	10-02-001
		031301010369	開発指導等関係一般事務	都市建設部建築指導課		13-01-001
②長期にわたって使用可能な質の高い新築住宅を供給するため、長期優良住宅の認定取得の普及を図ります。	②マンションの共用部や、高齢者や障がい者世帯の居住住宅の改善が進むよう、バリアフリー改造助成の周知、啓発に取り組みます。	031301010390	建築指導等に関する事務	都市建設部建築指導課		13-01-002
②良質な住宅ストック形成への対策を進めます。	①住宅に関する課題解決が図られるよう、市内マンション管理組合のネットワーク会議も活用しながら、マンションの長期修繕計画の策定などをはじめとした住宅相談を拡充します。	031301020421	住宅関連一般事務	都市建設部住宅課		13-01-003
		031301020421	住宅関連一般事務	都市建設部住宅課	再掲	13-01-003
		020702011042	生きがい・社会参加等在宅支援事業	福祉部高齢介護課	再掲	07-02-001
③良質な住宅維持を促進するため、中古住宅流通に携わる関係団体との調整を行うなど、中古住宅のリフォーム改修の促進を図ります。	②マンションの共用部や、高齢者や障がい者世帯の居住住宅の改善が進むよう、バリアフリー改造助成の周知、啓発に取り組みます。	031301020421	住宅関連一般事務	都市建設部住宅課	再掲	13-01-003
④空き家(戸建、集合)の現状を把握し、課題などを整理するための取組として、分譲マンションの利用状況調査を実施し、今後の取組を検討します。	②マンションの共用部や、高齢者や障がい者世帯の居住住宅の改善が進むよう、バリアフリー改造助成の周知、啓発に取り組みます。	031301020421	住宅関連一般事務	都市建設部住宅課	再掲	13-01-003
③市営住宅の大規模集約事業を円滑に実施します。	①市営住宅大規模集約事業において、良好なコミュニティの形成に配慮した住宅を建設し、新規住宅へのスムーズな転居を図ります。	031301030689	市営住宅等ストック総合活用計画に係る建替等業務	都市建設部住宅課		13-01-004
その他事務事業(法定受託、経常業務など)	その他事務事業(法定受託、経常業務など)	031301040416	市営住宅等管理業務	都市建設部住宅課		13-01-005
		031301040419	市営住宅等改良改修工事	都市建設部住宅課		13-01-006
		031301040425	南芦屋浜団地の建設費(割賦金)	都市建設部住宅課		13-01-007
		031301040428	特定優良賃貸住宅の管理運営	都市建設部住宅課		13-01-008
		031301040237	災害復興住宅特別融資制度	都市建設部住宅課		13-01-009
		031301040427	兵庫県住宅再建共済制度	都市建設部住宅課		13-01-010
②住宅都市としての機能が充実している						
①公共施設等の保全計画に基づき効率的かつ適切な改修や維持管理を行います。	①公共建築物の定期点検などにより施設の問題を把握し、適切な改修や維持管理を行うとともに、未策定となっている小規模施設の保全計画を策定します。また、施設の効果的な活用なども検討します。	031302010660	庁舎等施設保全事業	都市建設部建築課		13-02-001
②上水道施設を安全で安心して利用できるよう、「施設整備計画」に基づき、計画的に改築、更新を行います。	②上水道施設を安全で安心して利用できるよう、「施設整備計画」に基づき、計画的に改築、更新を行います。	031302010701	水道施設整備業務	上下水道部水道管理課		13-02-002
③快適な下水道施設を維持していくため、「下水道長寿命化計画」を策定し下水道施設の改築、更新を行います。	③快適な下水道施設を維持していくため、「下水道長寿命化計画」を策定し下水道施設の改築、更新を行います。	031302014030	下水道管渠維持管理事業	上下水道部下水道課		13-02-003
		031302014033	下水道管渠整備事業	上下水道部下水道課		13-02-004
		031302014034	芦屋下水処理場維持管理事業	上下水道部下水処理場		13-02-005
		031302014035	南芦屋浜下水処理場維持管理事業	上下水道部下水処理場		13-02-006
		031302014036	抽水場維持管理事業	上下水道部下水処理場		13-02-007
		031302014037	芦屋下水処理場整備事業	上下水道部下水処理場		13-02-008
		031302014038	南芦屋浜下水処理場整備事業	上下水道部下水処理場		13-02-009
		031302014039	抽水場整備事業	上下水道部下水処理場		13-02-010
		031302010673	都市公園施設整備事業	都市建設部公園緑地課		13-02-011
④公園を安全に利用できるよう、「公園施設長寿命化計画」に基づき、公園ごとの特性にあわせて公園施設の更新を進めます。	④公園を安全に利用できるよう、「公園施設長寿命化計画」に基づき、公園ごとの特性にあわせて公園施設の更新を進めます。					
②環境関連施設を適切かつ計画的に整備、運営します。	①公園施設については、新たな納骨方法を検討し、必要な施設を整備するなど修景に配慮した公園基地として再整備に取り組みます。	031302020650	霊園整備事業	市民生活部環境課		13-02-012
②環境処理センター内のごみ焼却施設及びバイパス施設等について、社会環境の変化及び施設の老朽化に対応した適切なごみ処理を行うため、施設の運営方針を定め、計画的に事業を進めます。	②環境処理センター内のごみ焼却施設及びバイパス施設等について、社会環境の変化及び施設の老朽化に対応した適切なごみ処理を行うため、施設の運営方針を定め、計画的に事業を進めます。	031302020061	環境処理センターの維持管理事業	市民生活部環境施設課		13-02-013
		031302020062	バイパス維持管理事業	市民生活部環境施設課		13-02-014
		031302020065	環境処理センター施設改修事業	市民生活部環境施設課		13-02-015
③住宅都市に必要な都市施設を計画的に整備していくための検討を行います。	①JR芦屋駅南地区において、本市の玄関口としてふさわしい、住宅・商業・公益・交通の各機能を備えた魅力あるまちづくりを推進します。	031203020634	JR芦屋駅南地区都市環境整備事業	都市建設部都市整備課	再掲	12-03-004
②南芦屋浜地区のまちづくりについては、地元との調整も図りながら完成に向けて取組を進めます。	②南芦屋浜地区のまちづくりについては、地元との調整も図りながら完成に向けて取組を進めます。	031302030381	南芦屋浜地区開発事業	都市建設部都市計画課		13-02-016
		031302030410	南芦屋浜地区教育施設用地検討事業	教育委員会社会教育部スポーツ推進課		13-02-017
③都市計画道路などの都市施設、市街地開発等を効率的に整備するため、交通機能、防災機能等の様々な視点を踏まえ、都市施設等の整備に関する基本方針などを検討します。	③都市計画道路などの都市施設、市街地開発等を効率的に整備するため、交通機能、防災機能等の様々な視点を踏まえ、都市施設等の整備に関する基本方針などを検討します。	031302030362	都市計画の決定及び見直しに関する業務	都市建設部都市計画課		13-02-018
その他事務事業(法定受託、経常業務など)	その他事務事業(法定受託、経常業務など)	031302040582	芦屋市霊園維持管理業務	市民生活部環境課		13-02-019
		031302040583	芦屋市霊園使用者募集	市民生活部環境課		13-02-020
		031302040584	芦屋市火葬場維持管理業務	市民生活部環境課		13-02-021

掲載事務事業一覧

まちづくり基本方針3 ③人々のまちを大切にす心や暮らし方をまちなみにつなげる

基本的施策(10年後の芦屋の姿、施策目標)		事業No.	事務事業名	担当課	再掲	ページ
重点施策	重点取組					
その他事務事業(法定受託、経常業務など)	その他事務事業(法定受託、経常業務など)	031302040585	あしや温泉運営管理業務	市民生活部環境課		13-02-022
		031302040379	住居表示の変更及び実施	都市建設部建設総務課		13-02-023
		031302040384	再開発事業特別会計	都市建設部建設総務課		13-02-024
		031302040386	阪神間都市計画事業芦屋西部第二地区震災復興土地地区画整理事業(清算業務)	都市建設部建設総務課		13-02-025
		031302040672	都市計画事業特別融資制度	都市建設部建設総務課		13-02-026
		031302040383	地籍調査に関する事務	都市建設部道路課		13-02-027
		031302040383	都市計画に関する基礎調査	都市建設部都市計画課		13-02-028
		031302040385	都市計画関係等一般事務	都市建設部都市計画課		13-02-029
		031302040389	都市計画関係等その他一般事務	都市建設部都市整備課		13-02-030
		031302040554	都市計画事業特別公有財産評価委員会	都市建設部都市整備課		13-02-031
		031302040388	山手第一地区都市環境整備事業	都市建設部都市整備課		13-02-032
		031302040696	浄水業務	上下水道部水道管理課		13-02-033
		031302040697	水道維持管理業務	上下水道部水道管理課		13-02-034
		031302040698	受託工事業務	上下水道部水道管理課		13-02-035
		031302040699	水道事業運営業務	上下水道部水道管理課		13-02-036
031302040700	阪神水道企業団	上下水道部水道管理課		13-02-037		
③市内の商業が活性化し、市民の利便性も向上している						
①生活利便性を向上させるため、市内の商業を活性化します。	①新たな創業者への支援として「芦屋ブランド」活用による創業の効果もアピールしながら、また、活気にあふれた事業所が増えるよう、芦屋市商工会と協働して後継者育成に取り組みます。	031303010102	中小企業支援事業	市民生活部地域経済振興課		13-03-001
	②市内商業の活性化を図るため、市内事業者の商品について、全国にその魅力を発信します。	031303010096	商工振興対策事業	市民生活部地域経済振興課		13-03-002
②JR芦屋駅南地区まちづくりにおいて、生活利便性を向上させる取組を進めます。	①JR芦屋駅南地区の商業について、まちづくり計画と十分な調整を図りながら、芦屋市商工会や芦屋市商業活性化対策協議会と協議し、取組を進めます。	031303010096	商工振興対策事業	市民生活部地域経済振興課	再掲	13-03-002
		031203020634	JR芦屋駅南地区都市環境整備事業	都市建設部都市整備課	再掲	12-03-004
	②JR芦屋駅南地区と他の商業地域とがつながり、様々な相乗効果が得られるように、商業・業務施設の立地を誘導します。	031303010096	商工振興対策事業	市民生活部地域経済振興課	再掲	13-03-002
		031203020634	JR芦屋駅南地区都市環境整備事業	都市建設部都市整備課	再掲	12-03-004

掲載事務事業一覧

まちづくり基本方針4 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

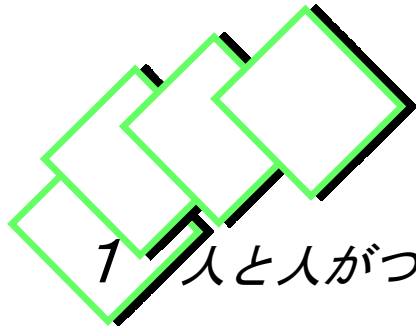
基本的施策(10年後の芦屋の姿、施策目標)		事業No.	事務事業名	担当課	再掲	ページ
重点施策	重点取組					
④信頼関係の下で市政が展開している						
①市民参画による開かれた市政を運営している						
①市政に関する情報を適切な方法で整理し、公開性を高めます。	①市民が市政に関心を持つよう情報の公開度を高めるため、情報提供の在り方を見直します。	041401010492	市長と市民の懇談会(まちづくり懇談会)	企画部市民参画課		14-01-001
		041401010480	情報公開及び個人情報保護事務	総務部文書法制課		14-01-002
		041402020544	総合行政情報システムの計画・運用支援	企画部情報政策課	再掲	14-02-008
		041401010482	統計調査事務	総務部文書法制課		14-01-003
②市民参画の機会と協働推進のための仕組みを充実し、拡大に努めます。	①パブリックコメントなど市民参画の仕組みについての周知を充実するなど、市民がより積極的に市政に参画しやすい取組を進めます。	010102010493	市民参画協働の仕組みづくりの推進	企画部市民参画課	再掲	01-02-002
		010102010493	市民参画協働の仕組みづくりの推進	企画部市民参画課	再掲	01-02-002
③各施策について、市民目線での評価、改善に取り組みます。	①総合計画をはじめ各種計画などの策定にあたっては、目標を定め、その評価を通じて各施策の進捗状況を分かりやすく発信します。	041401030498	総合計画の策定と進行管理に関する事務	企画部政策推進課		14-01-005
		041401030498	総合計画の策定と進行管理に関する事務	企画部政策推進課	再掲	14-01-005
		041401030498	総合計画の策定と進行管理に関する事務	企画部政策推進課	再掲	14-01-005
その他事務事業(法定受託、経常業務など)	その他事務事業(法定受託、経常業務など)	041401040523	印刷事務	総務部文書法制課		14-01-006
②変化に対応できる柔軟な組織運営をしている						
①自ら考え行動する職員を育成し、行政サービスの質の向上を目指します。	①努力した職員を公正に評価するために人事評価制度を全職員に導入し、上司と部下がともに成長できる、人が育つ人事評価を実施します。	041402010500	人事評価事業	総務部人事課		14-02-001
		041402010516	職員の採用、任免、異動、研修、表彰、服務関係事業	教育委員会管理部教職員課	再掲	14-02-004
		041402010028	消防本部運営管理事業	消防本部総務課	再掲	14-02-005
		041402010496	時代に対応した組織運営	総務部人事課		14-02-002
		041402010516	職員の採用、任免、異動、研修、表彰、服務関係事業	教育委員会管理部教職員課	再掲	14-02-004
		041402010028	消防本部運営管理事業	消防本部総務課	再掲	14-02-005
		041402010501	職員研修事業	総務部人事課		14-02-003
		041402010516	職員の採用、任免、異動、研修、表彰、服務関係事業	教育委員会管理部教職員課	再掲	14-02-004
		041402010028	消防本部運営管理事業	消防本部総務課		14-02-005
		041402020044	危機管理体制の充実・強化を図るための事務	企画部市長室	再掲	14-02-007
②職員一人一人及び市役所全体の課題対応力と危機管理能力の向上を目指します。	①市民からの様々な意見に潜む行政サービス向上のためのヒントや事務処理ミス等で得た反省を全庁的に反映させるため、個別の情報を集約し広く業務改善に生かします。	041402020044	危機管理体制の充実・強化を図るための事務	企画部市長室		14-02-007
		041402020044	危機管理体制の充実・強化を図るための事務	企画部市長室		14-02-007
		041402020044	危機管理体制の充実・強化を図るための事務	企画部市長室	再掲	14-02-007
		041402020044	危機管理体制の充実・強化を図るための事務	企画部市長室	再掲	14-02-007
		041402020544	総合行政情報システムの計画・運用支援	企画部情報政策課		14-02-008
その他事務事業(法定受託、経常業務など)	その他事務事業(法定受託、経常業務など)	041402030543	秘書要務	企画部市長室		14-02-009
		041402030527	地方分権事務	企画部政策推進課		14-02-010
		041402030598	政策の企画及び総合調整に関する事務	企画部政策推進課		14-02-011
		041402030686	芦屋Grow UPチャレンジ	企画部政策推進課		14-02-012
		041402030502	職員の採用・任免・異動・服務関係事務	総務部人事課		14-02-013
		041402030524	人事課所管のその他一般事務	総務部人事課		14-02-014
		041402030505	公務災害補償関係事務	総務部人事課		14-02-015
		041402030506	職員の福利厚生事務	総務部人事課		14-02-016
		041402030503	芦屋市職員公舎住宅貸与事業	総務部人事課		14-02-017
		041402030507	人事・給与制度に係る研究及び改定事務	総務部人事課		14-02-018
		041402030509	職員組合及び労働組合との交渉・折衝業務	総務部人事課		14-02-019
		041402030525	職員の給与及び旅費等の支給に関する事務	総務部人事課		14-02-020
		041402030513	人事関係内部管理業務	教育委員会管理部教職員課		14-02-021
		041402030514	正規職員の例月給与・一時金・退職金等の業務	教育委員会管理部教職員課		14-02-022
		041402030515	公務災害・通勤災害	教育委員会管理部教職員課		14-02-023
041402030517	職員の執務環境及び健康管理関係事業	教育委員会管理部教職員課		14-02-024		

掲載事務事業一覧

まちづくり基本方針4 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

基本施策(10年後の戸建ての姿、施策目標)		事業No.	事務事業名	担当課	再掲	ページ
重点施策	重点取組					
その他事務事業(法定受託、経常業務など)	その他事務事業(法定受託、経常業務など)	041402030518	嘱託、臨時職員関係経常業務	教育委員会管理部教職員課		14-02-025
		041402030519	県費負担教職員の服務等の経常業務	教育委員会管理部教職員課		14-02-026
		041402030481	法制事務	総務部文書法制課		14-02-027
		041402030564	市議会との連絡調整等の事務	総務部文書法制課		14-02-028
		041401010480	情報公開及び個人情報保護事務	総務部文書法制課	再掲	14-01-002
		041402030538	工事及び調達等の入札契約事務	総務部契約検査課		14-02-029
		041402030534	検査事務	総務部契約検査課		14-02-030
		010301030550	戸籍・住民基本台帳・印鑑登録等関連事業	市民生活部市民課	再掲	03-01-006
		041402030549	ラポルテ市民サービスコーナー運営管理	市民生活部市民課		14-02-031
		041402030560	国民年金事業	市民生活部市民課		14-02-032
041402030551	都市建設部一般事務	都市建設部建設総務課		14-02-033		
16経営資源を有効に活用し、健全な財政状況になっている						
①様々な資源を有効に活用している						
①戸建ての個性を生かし、住み続けたいまち・住んでみたいまち戸建てを目指す。	①まち・ひと・しごと創生法に基づき策定する「戸建て創生総合戦略」において、本市の良好な住環境や子育て環境の充実を基本目標として掲げ、それに基づく施策を推進します。	041501014018	総合戦略の推進	企画部政策推進課		15-01-001
		041401030498	総合計画の策定と進行管理に関する事務	企画部政策推進課	再掲	14-01-005
②官民を問わず、様々な資源を活用し、効果的かつ効率的なサービス向上に努めます。	①民間事業者、大学などをはじめとした民間のノウハウ、資源を積極的に活用します。 ②広域サービスの提供、効率的運営などの視点から、国、県、近隣市等との連携を検討します。 ③指定管理者制度を導入運営している施設について、外部視点での評価などチェックの質を高め、よりよいサービスが提供できるよう改善に努めるとともに、その他の施設についても効率的な運営方法を検討します。	041501020541	行政改革の推進	企画部政策推進課		15-01-002
		041501020542	都市間協力	企画部政策推進課		15-01-003
		041501024001	指定管理業務の総合調整に関する事務	企画部政策推進課		15-01-004
③市が保有する資産を一元管理し、適正化と有効活用を図ります。	①全ての公共施設等の情報を整備し、維持管理、修繕、更新に係る中長期的な経費の見込みなどを算出し、現状及び将来まみんを明らかにするとともに、それを踏まえた今後の公共施設の基本方針等を盛り込んだ「公共施設等総合管理計画」を策定し、公共施設の適正化を図ります。 ②土地開発公社からの買戻し用地をはじめ未利用地を有効活用できるよう、資産管理を行います。	041501031033	公共施設等総合管理計画の策定と進行管理に関する事務	企画部政策推進課		15-01-005
		041502020567	予算管理事務	総務部(財務担当)財政課	再掲	15-02-003
		020902020553	市建築物の計画、設計及び工事監理等	都市建設部建築課	再掲	09-02-002
その他事務事業(法定受託、経常業務など)	その他事務事業(法定受託、経常業務など)	041501040531	庁舎周辺整備	総務部用地管財課		15-01-007
		041501040532	公有財産管理事務	総務部用地管財課		15-01-008
		041501040535	公共事業用地取得	総務部用地管財課		15-01-009
		041501040566	財産区に関する事務	総務部用地管財課		15-01-010
		041501040530	庁舎管理事務	総務部用地管財課		15-01-011
		041501040529	備品管理事務	総務部用地管財課		15-01-012
041501040533	車両管理事務	総務部用地管財課		15-01-013		
②歳入・歳出の構造を改善している						
①各施策、事務事業の目的に対する効果を点検し、より効果的かつ効果的な行政運営を目指します。	①限られた財源を有効活用できるように、施策評価、事務事業評価を実施し、各施策、事務事業の妥当性、有効性、効率性などを検証し、改善に努めます。	041401030498	総合計画の策定と進行管理に関する事務	企画部政策推進課	再掲	14-01-005
		041501020541	行政改革の推進	企画部政策推進課	再掲	15-01-002
②財政を健全化するため、歳入の確保と歳出の適正化に取り組みます。	①市が保有する債権の管理及び徴収に取り組めるように、徴収技術の向上に努め、適正に管理します。 ②行政サービスの提供に係る費用(コスト)を把握し、行政サービスに対する受益者負担の適正化に努めます。 ③財政を健全運営するために、長期財政収支見込みなどに基づき、計画的に事業を実施します。 ④下水道事業運営のより健全な運営を目指し、経営状況の的確な把握、計画性及び透明性を高めることができる公営企業会計化に取り組みます。	041502020548	市税の徴収事業	総務部(財務担当)債権管理課		15-02-001
		041502020675	未収強制徴収公債権の徴収事業	総務部(財務担当)債権管理課		15-02-002
		041502020567	予算管理事務	総務部(財務担当)財政課	再掲	15-02-003
		041502020567	予算管理事務	総務部(財務担当)財政課		15-02-003
その他事務事業(法定受託、経常業務など)	その他事務事業(法定受託、経常業務など)	041502030555	出納及び決算に関する事業	会計課		15-02-005
		041502030545	市民税賦課事務	総務部(財務担当)課税課		15-02-006
		041502030546	固定資産税・都市計画税等賦課事務	総務部(財務担当)課税課		15-02-007
		041502030547	税務管理業務	総務部(財務担当)課税課		15-02-008

まちづくりの基本方針



1 人と人がつながって新しい世代につなげる

- 1 一人一人のつながりが地域の力を高め、地域主体のまちづくりが進んでいる
- 2 多様な文化・スポーツ・芸術・伝統が交流するまちで、芦屋の文化があふれている
- 3 お互いを尊重しながら理解と思いやりの心が広がっている
- 4 子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育てている
- 5 地域で安心して子育てができている

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

01-01-001

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	広報活動推進	事務事業番号	010101014002
担当所属	企画部広報国際交流課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	01 ①一人一人のつながりが地域の力を高め、地域主体のまちづくりが進んでいる	
	施策目標	01 ①市民一人一人がそれぞれの状況に応じて必要な情報を手に入れられる	
	重点施策	01 ①市民が必要とする情報や行政が市民に届けたい情報を効果的に発信します。	
	重点取組	01 ①市民ニーズの把握と分析を行い、これまでの広報のあり方を検証します。	
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
事業種別		自治事務	
根拠法令等			
実施区分	直営	財源	市、使用料など
施設種別			

【事業概要】

<p>【対象】 市民及び市外のかた・職員</p> <p>【意図】 市民が市からの発信情報をより分かりやすく得やすくすることにより、行政サービスを受益できる。全国へ市の魅力を発信することで、住みたい・訪れてみたいと思われる町になり、市民のシビックプライドも醸成される。</p> <p>【大きな目的】 市から伝える行政情報の発信媒体の検討。 市から伝える行政情報の表現方法の容易化。</p>	<p>【全体概要】 市職員の情報発信力が向上するため、文書の指導や助言・研修を行う。時代に応じた、広報媒体の検討と活用。</p>
--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	市民へ行政情報をより分かりやすく伝えるための表現の工夫を研究・改善するため、広報アドバイザーによる文書の指導や助言・研修などを行う。SNSを活用し全国へ市の魅力を発信していく。	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	職員の表現力向上を目指した研修と改善	職員の表現力向上を目指した研修と改善
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
特 国費	千円	9,891	32,893	12,292
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	1,950	2,625	2,150
一般財源	千円	7,941	30,268	10,142

01-01-001

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

01-01-002

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	広報紙発行	事務事業番号	010101020483
担当所属	企画部広報国際交流課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	01 ①一人一人のつながりが地域の力を高め、地域主体のまちづくりが進んでいる	
	施策目標	01 ①市民一人一人がそれぞれの状況に応じて必要な情報を手に入れられる	
	重点施策	02 ②本市の住宅都市としての魅力発信につながる情報提供に努めます。	
	重点取組	01 ①市民が声屋に愛着や誇りを持てるように、全国でも優れた住宅都市としての本市の魅力について情報発信を行います。	
課題別計画			
事業期間	昭和24年度～	会計種別	一般会計
事業種別		自治事務	
根拠法令等	市政広報推進要綱		
実施区分	直営	財源	市、使用料など
施設種別			

【事業概要】

<p>【対象】 市民</p> <p>【意図】 ①市からの情報を得ることにより、行政サービスが受益できる。 ②文化や歴史情報を知ること、市への信頼や愛着心が醸成できる。 ③市政への理解や関心を深め、それぞれの立場での市政への参画・協働方法を選択できる。</p> <p>【大きな目的】 ①市から伝えるべき行政情報の周知。 ②市民が行政サービスを受益する権利を守る。 ③市への信頼や愛着心を醸成するとともに、市民の市政への参画・協働を促進する。</p>	<p>【全体概要】 市民 ■「広報あしや」の発行<月2回></p> <p>【発行スタイル】 タブloid判。毎月1日号・15日号(4ページカラー刷り)8ページ。</p> <p>【発行部数】 50,000部</p> <p>【配布方法】 全戸配布。市内公共施設等51カ所へ配置。</p>
--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	市民に読まれる広報紙づくりを目指し、行政情報を分かりやすい表現で伝える。市民がおもしろいと思う特集や市民等を取り上げた記事を作る。また、見やすく分かりやすい広報紙となるよう記事の表現方法の統一やレイアウトの研究を行う。	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	広報紙の発行	広報紙の発行
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
特 国費	千円	22,463	22,840	22,840
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	2,564	2,610	2,610
一般財源	千円	19,899	20,230	20,230

01-01-002

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

01-01-003

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	観光事業	事務事業番号	010101020097
担当所属	市民生活部地域経済振興課		

【事務事業基本情報】

戸屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	①一人一人のつながりが地域の力を高め、地域主体のまちづくりが進んでいる	
	施策目標	01 ①市民一人一人がそれぞれの状況に応じて必要な情報を手に入れられる	
	重点施策	02 ②本市の住宅都市としての魅力発信につながる情報提供に努めます。	
重点取組	01	①市民が戸屋に愛着や誇りを持てるように、全国でも優れた住宅都市としての本市の魅力について情報発信を行います。	
	課題別計画		
事業期間	～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等			
実施区分	直営、委託	財源	市
施設種別			

【事業概要】

<p>【対象】 市民</p> <p>【意図】 山まつり等観光事業の実施及び観光施設整備、観光情報の発信を行い、本市への集客を図る。</p> <p>【大きな目的】 戸屋のイメージを高め、市内商業の活性化と振興を図る。</p>	<p>【全体概要】 <input type="checkbox"/>山まつり、菊花展、さつき展、クリーンハイキングの実施 <input type="checkbox"/>観光用公衆便所の維持管理 <input type="checkbox"/>ハイキングコースの維持、補修 <input type="checkbox"/>ひょうごツーリズム協会、戸屋観光協会との連携による情報発信、及び観光宣伝事業の実施 <input type="checkbox"/>国際特別都市建設連盟観光担当会議への参加 <input type="checkbox"/>タウン紙等への情報提供による観光PR <input type="checkbox"/>観光案内用ガイドブック、アプリ情報の提供 <input type="checkbox"/>市内観光イベント情報統括</p>
--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	山まつりを委託業務とし、民間のノウハウを活用した新しい内容にリニューアルする。地方創生の事業の一環として、魅力資源を活用するプロジェクトに商工会との新たな事業開拓を進める。		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)		山まつり等の実施、観光施設等の維持補修	山まつり等の実施、観光施設等の維持補修
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	戸屋観光協会、兵庫ツーリズム協会、戸屋菊花会、戸屋さつき会、戸屋市民活動センター、ケーキの街戸屋会、文化財ボランティア、戸屋ユネスコ協会、大学、NPO法人等、近隣自治体、交通事業者と連携し施策を実施する。		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	17,733	5,233	5,233
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	2,500	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	15,233	5,233	5,233

01-01-003

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

01-01-004

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	記者クラブ等報道機関への対応	事務事業番号	010101020486
担当所属	企画部広報国際交流課		

【事務事業基本情報】

戸屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	①一人一人のつながりが地域の力を高め、地域主体のまちづくりが進んでいる	
	施策目標	01 ①市民一人一人がそれぞれの状況に応じて必要な情報を手に入れられる	
	重点施策	02 ②本市の住宅都市としての魅力発信につながる情報提供に努めます。	
重点取組	01	①市民が戸屋に愛着や誇りを持てるように、全国でも優れた住宅都市としての本市の魅力について情報発信を行います。	
	課題別計画		
事業期間	昭和24年度～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	市政広報推進要綱		
実施区分	直営	財源	市
施設種別			

【事業概要】

<p>【対象】 市民</p> <p>【意図】 市政記者クラブ加盟社等のマスコミを通じて、市の情報を発信する。</p> <p>【大きな目的】 市政記者クラブ加盟社等のマスコミを通じて市の情報を発信し、市政への関心と参画・協働を市民に促す。</p>	<p>【全体概要】 <input type="checkbox"/>庁議資料の配布による資料提供 <input type="checkbox"/>各課、市民等からの資料配布による情報提供 <input type="checkbox"/>記者発表による情報提供と記事掲載依頼 <input type="checkbox"/>記者クラブに臨時的任用職員を配置し、各加盟記者からの問い合わせや資料提供に応じ、広報活動のサポートに当たる。</p>
---	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	記者クラブ等の積極的な活用のため、効果的な記事の書き方・出すタイミングなど研究し、研修などを通じて各課への啓発を行う。		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)		記者クラブ等報道機関への対応	記者クラブ等報道機関への対応
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	0	0	0
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	0	0	0

01-01-004

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

01-01-005

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	広報番組制作	事務事業番号	010101020487
担当所属	企画部広報国際交流課		

【事務事業基本情報】

戸屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み, "新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	01 ①一人一人のつながりが地域の力を高め、地域主体のまちづくりが進んでいる	
	施策目標	01 ①市民一人一人がそれぞれの状況に応じて必要な情報を手に入れられる	
	重点施策	02 ②本市の住宅都市としての魅力発信につながる情報提供に努めます。	
重点取組	01	①市民が戸屋に愛着や誇りを持てるように、全国でも優れた住宅都市としての本市の魅力について情報発信を行います。	
	課題別計画		
事業期間	平成 2年度 ~	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	市政広報推進要綱		
実施区分	委託	財源	市
施設種別			

【事業概要】

<p>【対象】 市民及び市外のかた</p> <p>【意図】 □市民へ伝えるべき市の情報を、映像と音声によりタイムリーに伝える。 □市民が知りたい情報を、市民リポーターの参画・協働により制作し、市政への関心を高め、より多くの市民の市政への参画を推進する。</p> <p>【大きな目的】 ケーブルテレビを通して、市のイベント等や行政情報、市の施策について視覚を通してわかりやすく知らせ、市民が市政に関心をもち、協働と参画を果たす一助とするため。 文字データ放送により、行政情報をリアルタイムで配信する。</p>	<p>【全体概要】 □ケーブルテレビにより、視聴可能エリアが市内はもとより神戸市兵庫区までとなっている。(地上デジタル、11ch) ※平成29年4月1日現在の市内視聴可能世帯は40,698世帯 □番組製作本数は、月2本(年間24本) ※15分番組「芦屋市広報番組“あしやトライあんぐる”」に、 ①トピックス②特集③お知らせの番組で編成されている。 □市政情報番組の制作と放映(1日5回)し、DVDの貸し出しもしている。 □動画(You Tube)配信する。 □サンテレビの文字データ放送を活用した行政情報を配信する。</p>
--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	市民に役立つ情報とともに、ネット配信による市の魅力を全国に伝える番組内容にする。		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)		CATV広報チャンネル制作等	CATV広報チャンネル制作等
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	番組制作会社		

【事業費】

事業費合計	単位	千円	平成30年度	平成31年度	平成32年度
			14,023	14,282	14,282
特 国費	千円		0	0	0
定 県費	千円		0	0	0
財 市債	千円		0	0	0
源 その他	千円		0	0	0
一般財源	千円		14,023	14,282	14,282

01-01-005

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

01-01-006

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	ふるさと寄附推進事業	事務事業番号	010101024017
担当所属	市民生活部地域経済振興課		

【事務事業基本情報】

戸屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み, "新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	01 ①一人一人のつながりが地域の力を高め、地域主体のまちづくりが進んでいる	
	施策目標	01 ①市民一人一人がそれぞれの状況に応じて必要な情報を手に入れられる	
	重点施策	02 ②本市の住宅都市としての魅力発信につながる情報提供に努めます。	
重点取組	01	①市民が戸屋に愛着や誇りを持てるように、全国でも優れた住宅都市としての本市の魅力について情報発信を行います。	
	課題別計画		
事業期間	~	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等			
実施区分	直営	財源	市
施設種別			

【事業概要】

<p>【対象】 市内事業者、市外居住者</p> <p>【意図】 市内事業者の商品をふるさと寄附金の返礼品とし、全国に周知するとともに販路拡大につなげる。</p> <p>【大きな目的】 □市内の魅力ある商品を全国的に紹介することにより、市内商工業の振興につなげるとともに、商品購入をきっかけとして芦屋市への観光や移住を誘致する。 □市内の商品紹介により芦屋市のブランドイメージを高める。</p>	<p>【全体概要】 □記念品と併せたふるさと寄附の広報により、市の魅力発信を行う。 □ふるさと寄附金を全国へ募り、歳入確保に努める。</p>
---	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	ふるさと寄附金返礼品送付		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)		ふるさと寄附金返礼品送付	ふるさと寄附金返礼品送付
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	芦屋市商工会、芦屋観光協会		

【事業費】

事業費合計	単位	千円	平成30年度	平成31年度	平成32年度
			40,151	40,151	40,151
特 国費	千円		0	0	0
定 県費	千円		0	0	0
財 市債	千円		0	0	0
源 その他	千円		0	0	0
一般財源	千円		40,151	40,151	40,151

01-01-006

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

01-01-007

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	市民相談業務	事務事業番号	010101030559
担当所属	企画部お困りです課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	01 ①一人一人のつながりが地域の力を高め、地域主体のまちづくりが進んでいる	
	施策目標	01 ①市民一人一人がそれぞれの状況に応じて必要な情報を手に入れられる	
	重点施策	03 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）		
	課題別計画		
事業期間	平成15年度～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等			
実施区分	直営	財源	市
施設種別			

【事業概要】

事業概要 【対象】 市民 【意図】 日常生活にさまざまな問題を抱えている市民に対し、専門の相談員を配置し、問題解決の糸口や情報提供等のアドバイスにより、問題解決に向けての助けをする。 【大きな目的】 問題を抱えている市民が減少することで市民生活、ひいては市が健全で活気あるものとなる。		【全体概要】 □弁護士、司法書士や家事相談員等による専門相談の実施。 ・弁護士による法律相談 ・司法書士による法律相談 ・家事相談 ・不動産相談 ・税務相談 ・土地・建物の登記相談 ・公正証書相談 ・行政相談
---	--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	問題解決に向けて利用できる専門相談の周知を図る。		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）		弁護士等専門相談員による相談業務	弁護士等専門相談員による相談業務
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	兵庫県弁護士会、兵庫県司法書士会阪神支部、兵庫県宅地建物取引業協会戸屋・西宮支部、近畿税理士会戸屋支部、兵庫県土地建物調査士会神戸支部、神戸公証センター、総務省兵庫行政評価事務所		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	2,909	2,927	2,946
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	2,909	2,927	2,946

01-01-007

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

01-02-001

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	あしや市民活動センター管理運営事業	事務事業番号	010102014004
担当所属	企画部市民参画課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	01 ①一人一人のつながりが地域の力を高め、地域主体のまちづくりが進んでいる	
	施策目標	02 ②市民が主体となった活動が増え、継続的に発展している	
	重点施策	01 ①市民の意欲・特技・経験を生かし、地域を支える市民の力を豊かにする取組を支援します。	
重点取組	01 ①あしや市民活動センター機能の認知度を向上させます。		
	課題別計画		
事業期間	～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等			
実施区分	指定管理	財源	市
施設種別	その他		

【事業概要】

事業概要 【対象】 市民、市民活動団体 【意図】 地域の課題解決又は発展を目的として市内で活動する個人及び市民活動団体が、市民活動センターを活動拠点として利用することで、他団体との交流や情報収集を通じた市民活動の活性化を促す。 また、市民活動の情報発信により、活動を促進する。 【大きな目的】 市民の力、地域の力を高めて、地域の課題解決又は発展につなげる。		【全体概要】 指定管理者による管理・運営 □市民活動団体の情報の収集・提供 □市民活動団体の交流・ネットワークの支援 □NPOに関する相談 □地域の課題解決又は発展の促進 □地域課題解決の仕組みづくり
--	--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	若者世代に市民活動やボランティア活動へのきっかけを提供する。 市民活動センターの改修を市民参画のもとで行い、新たな市民活動の掘り起しを行う。		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）		市民活動団体の育成・支援「あしや笑顔ネット」の開催 指定管理者の選定替え	市民活動団体の育成・支援「あしや笑顔ネット」の開催
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	・あしや市民活動センター ・市民活動団体 ・事業者		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	36,927	22,117	21,927
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	541	541	541
一般財源	千円	36,386	21,576	21,386

01-02-001

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

01-02-002

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	市民参画協働の仕組みづくりの推進	事務事業番号	010102010493
担当所属	企画部市民参画課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	01 ①一人一人のつながりが地域の力を高め、地域主体のまちづくりが進んでいる	
	施策目標	02 ②市民が主体となった活動が増え、継続的に発展している	
	重点施策	01 ①市民の意欲・特技・経験を生かし、地域を支える市民の力を豊かにする取組を支援します。	
	重点取組	03 ③職員の協働に対する意識を向上させるよう、協働に関する情報を共有します。	
課題別計画	第2次芦屋市市民参画協働推進計画		
事業期間	平成16年度～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	芦屋市市民参画及び協働の推進に関する条例		
実施区分	直営、指定管理	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

事業概要 【対象】 市民、職員 【意図】 市民活動及び協働に関する意識、理解が深まる。 市民が市政に参画する機会が増える。 市民と行政が協働することにより、住みよいまちづくりが実現する。 【大きな目的】 市民の力、地域の力が高まり、地域主体のまちづくりが進む。		全体概要 <input type="checkbox"/> 第2次芦屋市市民参画協働推進計画の進捗管理 <input type="checkbox"/> 市民参画の手続に関する事務 <input type="checkbox"/> 市民活動団体の育成・登録 <input type="checkbox"/> 職員研修会	
---	--	--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	第2次芦屋市市民参画協働推進計画の進捗管理、市民参画アンケート調査 市民提案型事業補助金の募集・採択、市民参画・協働アドバイザーの設置 市民活動センターの改修及び宮塚町住宅改修に関するワークショップの実施 市政モニター制度の検討		
	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	市民参画協働推進計画の進捗管理、第3次計画の策定、市民提案型事業補助金の募集・採択	第3次市民参画協働推進計画の進捗管理、市民提案型事業補助金の募集・採択	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	・市民参画・協働アドバイザー ・市民参画協働推進会議(附属機関) ・あしや市民活動センター(市民活動団体)		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	6,000	3,890	1,406
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	300	300	300
一般財源	千円	5,700	3,590	1,106

01-02-002

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

01-02-003

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	地区集会所管理運営事業	事務事業番号	010102020011
担当所属	企画部市民参画課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	01 ①一人一人のつながりが地域の力を高め、地域主体のまちづくりが進んでいる	
	施策目標	02 ②市民が主体となった活動が増え、継続的に発展している	
	重点施策	02 ②市民が市民活動に参加しやすい環境をつくります。	
	重点取組	01 ①市民活動や地域活動の情報発信を行い、市民活動の機会の提供に努めます。	
課題別計画			
事業期間	昭和40年度～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	芦屋市立地区集会所の設置及び管理に関する条例		
実施区分	指定管理	財源	市、使用料など
		施設種別	集会所施設

【事業概要】

事業概要 【対象】 市民、市内に事務所又は事業所を有する者 【意図】 市民が地域を中心に文化活動等を活発に行い、親睦が深まり地域が活性化される。 【大きな目的】 地域の力を高める。		全体概要 <input type="checkbox"/> 地区集会所13カ所(打出・翠ヶ丘・竹園・前田・朝日ヶ丘・春日・潮見・浜風・奥池・西蔵・大原・茶屋・三条)の指定管理者による管理運営。 <input type="checkbox"/> 地区集会所の補修計画の見直し。 <input type="checkbox"/> 9つの集会所の県民交流広場事業を支援する。	
---	--	--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	茶屋集会所大規模改修工事、その他補修工事 指定管理者選定委員会		
	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	西蔵集会所大規模改修工事 指定管理基本協定協議	春日集会所大規模改修工事、その他補修工事、指定管理協定協議	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	地区集会所運営協議会連合会		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	94,772	89,792	60,979
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	234	234	234
一般財源	千円	94,538	89,558	60,745

01-02-003

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

01-02-004

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	芦屋さくらまつりの開催	事務事業番号	010102020006
担当所属	企画部市民参画課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	01 ①一人一人のつながりが地域の力を高め、地域主体のまちづくりが進んでいる	
	施策目標	02 ②市民が主体となった活動が増え、継続的に発展している	
	重点施策	02 ②市民が市民活動に参加しやすい環境をつくります。	
重点取組	01 ①市民活動や地域活動の情報発信を行い、市民活動の機会の提供に努めます。		
課題別計画	なし		
事業期間	昭和63年度～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等			
実施区分	直営、委託、補助	財源	市
施設種別			

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民、参加者	【全体概要】 芦屋さくらまつりの開催
【意図】 市民の活動と交流の輪が広がり、ふるさととして芦屋に愛着を持つ。	
【大きな目的】 コミュニティの活性化とふるさとづくりの推進	

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	芦屋さくらまつり協議会事務局を担当 市民参加によるまつりを支援、協力 安全対策を着実に履行する。		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	協議会事務局を担当 市民参加による支援・協力 安全対策の着実な履行	協議会事務局を担当 市民参加による支援、協力 安全対策の着実な履行	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	<ul style="list-style-type: none"> ・さくらまつり協議会構成団体 ・商店街加盟店、福祉団体等 ・ボランティアグループ 		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	3,524	3,524	3,524
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	3,524	3,524	3,524

01-02-004

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

01-02-005

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	芦屋サマーカーニバルの開催	事務事業番号	010102020671
担当所属	都市建設部公園緑地課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	01 ①一人一人のつながりが地域の力を高め、地域主体のまちづくりが進んでいる	
	施策目標	02 ②市民が主体となった活動が増え、継続的に発展している	
	重点施策	02 ②市民が市民活動に参加しやすい環境をつくります。	
重点取組	01 ①市民活動や地域活動の情報発信を行い、市民活動の機会の提供に努めます。		
課題別計画	なし		
事業期間	昭和63年度～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等			
実施区分	補助	財源	市
施設種別	その他		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 芦屋市民他	【全体概要】 芦屋サマーカーニバル(開催日 平成29年度は7月22日(土))
【意図】 コミュニティの推進、ふるさとづくりの推進	
【大きな目的】 コミュニティの推進	

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	芦屋サマーカーニバルへの支援		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	芦屋サマーカーニバルへの支援	芦屋サマーカーニバルへの支援	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	NPO団体		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	4,000	4,013	4,013
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	4,000	4,013	4,013

01-02-005

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

01-02-006

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	あしや秋まつりの開催	事務事業番号	010102020651
担当所属	市民生活部地域経済振興課		

【事務事業基本情報】

戸屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	01 ①一人一人のつながりが地域の力を高め、地域主体のまちづくりが進んでいる	
	施策目標	02 ②市民が主体となった活動が増え、継続的に発展している	
	重点施策	02 ②市民が市民活動に参加しやすい環境をつくります。	
重点取組	01	①市民活動や地域活動の情報発信を行い、市民活動の機会の提供に努めます。	
	課題別計画		
事業期間	～	会計種別	一般会計
事業種別		自治事務	
根拠法令等			
実施区分	直営	財源	市
施設種別		その他	

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 市民</p> <p>【意図】 コミュニティの推進、ふるさとづくりの推進</p> <p>【大きな目的】 コミュニティの推進</p>	<p>【全体概要】 あしや秋まつり（体育の日の前日の日曜日） ・あしや秋まつり協議会に補助金を交付。 ・準備及び企画に参画</p>
---	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	あしや秋まつりへの支援	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	あしや秋まつりへの支援	あしや秋まつりへの支援
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	秋まつり協議会構成団体、市民活動センター	

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	3,105	3,105	3,105
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	3,105	3,105	3,105

01-02-006

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

01-03-001

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	地域自治活動の振興に関する事業	事務事業番号	010103010007
担当所属	企画部市民参画課		

【事務事業基本情報】

戸屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	01 ①一人一人のつながりが地域の力を高め、地域主体のまちづくりが進んでいる	
	施策目標	03 ③地域主体のまちづくりの仕組みが根付き、地域の力が高まっている	
	重点施策	01 ①民主主体の地域課題の解決と地域運営への取組を支援します。	
重点取組	01	①自治会活動などに参加していない市民に、地域活動の大切さや楽しさ等を伝えるなど、地域活動が活性化するための支援を行います。	
	課題別計画		
事業期間	昭和48年度～	会計種別	一般会計
事業種別		自治事務	
根拠法令等			
実施区分	直営、委託、補助	財源	市
施設種別			

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 芦屋市自治会連合会加入の自治会組織(82団体)、市民</p> <p>【意図】 市との協働関係を深め、各々の地域自治組織が活発に活動している。 自治会活動に参加しなかった市民が自治会等の活動へ参加する。</p> <p>【大きな目的】 地域主体の住みよいまちづくり</p>	<p>【全体概要】 □自治会連合会の事務局を担う。 □自治会連合会に対し、補助金を交付する。</p>
---	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	芦屋市自治会連合会と協働して、各自治会が活性化するための支援を継続する。	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	芦屋市自治会連合会と協働して、各自治会が活性化するための支援を継続する。	芦屋市自治会連合会と協働して、各自治会が活性化するための支援を継続する。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	・自治会連合会 ・市民団体 など	

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	5,469	5,469	5,469
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	5,469	5,469	5,469

01-03-001

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

02-01-001

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	文化振興事業	事務事業番号	010201010631
担当所属	企画部政策推進課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	02 ②多様な文化・スポーツ・芸術・伝統が交流するまちで、芦屋の文化があふれている	
	施策目標	01 ①市民が教養を高める機会が豊富にある	
	重点施策	01 ①芦屋の文化を見つめなおし、個性豊かで幅広い芦屋文化をまちの魅力として広く発信します。	
重点取組	01 ①重点施策に則った「第2次芦屋市文化振興基本計画」の策定を平成28年度(2016年度)中に行います。		
課題別計画	芦屋市文化振興基本計画		
事業期間	平成22年度～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	芦屋市文化基本条例		
実施区分	直営	財源	市
施設種別	その他		

【事業概要】

<p>【対象】 市民、事業者、市</p> <p>【意図】 文化振興基本計画において文化施策を包括的に示すとともに、市民、事業者及び市が連携・協働して効果的に推進する。</p> <p>【大きな目的】 文化振興基本計画の基本目標である「自然に恵まれた、人が心豊かに生きることのできるまち」を目指す。</p>	<p>【全体概要】 □第2次文化振興基本計画(平成29年度～平成33年度)の進捗管理 ・今後の取組に反映させるため、前年度の取組を振り返り、課題や改善策について検討する。 □文化振興審議会の開催 ・文化振興基本計画の進捗管理として担当課で評価した内容をもとに、附属機関である文化振興審議会において外部評価する。</p>
--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	計画の進捗管理、文化振興審議会の開催・意見とりまとめ		
	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	計画の進捗管理、文化振興審議会の開催・意見とりまとめ	計画の進捗管理、文化振興審議会の開催・意見とりまとめ。次期計画策定に向けた取組	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	文化施設等の指定管理者、大学、文化財管理者、自治会、芦屋観光協会、芦屋市商工会、各種文化活動団体、ボランティアグループ、自治会、コミスク		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	1,256	1,256	6,654
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	1,256	1,256	6,654

02-01-001

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

02-01-002

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	生涯学習推進事業	事務事業番号	010201020305
担当所属	教育委員会社会教育部生涯学習課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	02 ②多様な文化・スポーツ・芸術・伝統が交流するまちで、芦屋の文化があふれている	
	施策目標	01 ①市民が教養を高める機会が豊富にある	
	重点施策	02 ②芦屋の文化を身近に感じ、守り、次の世代に継承できる取組を進めます。	
重点取組	01 ①芦屋の文化を知り、身近に感じることができるよう、子どもにも分かりやすい出前講座や展示、リーフレットや冊子を作成して配布するなど、芦屋の文化についての理解が深まるよう取り組みます。		
課題別計画			
事業期間	～ 永年	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	教育基本法、社会教育法、生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律、芦屋市社会教育委員会に関する条例、芦屋市社会教育委員会議規則、芦屋市社会教育関係団体の登録に関する規則、芦屋市生涯学習出前講座実施要綱、芦屋市社会教育関係団体公募提案型補助金交付要綱		
実施区分	直営	財源	市
施設種別			

【事業概要】

<p>【対象】 市民</p> <p>【意図】 □地域の課題解決を図るための活動や地域づくりの推進のため、様々な学習活動の機会を充実させ支援を行う。 □生涯学習の推進 □社会教育関係団体の支援 □社会教育委員の会議の実施</p> <p>【大きな目的】 □市民が教養豊かで、文化・芸術等の薫り高いまちとなる □社会教育活動の推進を図る □社会教育関係団体の活動が活発になり、もって市民の文化の向上につながる</p>	<p>【全体概要】 □生涯学習出前講座の実施 □社会教育活動の推進 □社会教育活動への地域住民の参画、協働の推進 □社会教育関係団体の登録 □社会教育関係団体への支援 □社会教育委員の会議の設置 □あしや学びあいセミナーの実施 □公募提案型補助金制度の実施</p>
--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	生涯学習出前講座の実施 社会教育委員の会議の運営 社会教育関係団体の支援		
	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	生涯学習出前講座の実施 社会教育委員の会議の運営 社会教育関係団体の支援	生涯学習出前講座の実施 社会教育委員の会議の運営 社会教育関係団体の支援	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	神戸市教育委員会、芦屋市社会教育関係団体		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	1,985	1,985	1,985
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	1,985	1,985	1,985

02-01-002

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

02-01-003

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	美術博物館管理運営事業	事務事業番号	010201020341
担当所属	教育委員会社会教育部生涯学習課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	02 ②多様な文化・スポーツ・芸術・伝統が交流するまちで、芦屋の文化があふれている	
	施策目標	01 ①市民が教養を高める機会が豊富にある	
	重点施策	02 ②芦屋の文化を身近に感じ、守り、次の世代に継承できる取組を進めます。	
重点取組	02	②公民館、美術博物館、谷崎潤一郎記念館、富田碎花旧居等の文化施設の活性化を図り、誰もが親しみを持って利用できる施設を目指します。	
	課題別計画		
事業期間	平成 3年度 ~ 永年	会計種別	一般会計
根拠法令等	芦屋市立美術博物館条例		
	芦屋市立美術博物館施行規則		
実施区分	直営、指定管理	財源	市、使用料など
		施設種別	社会教育施設

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 □市民及び全国の美術・歴史の愛好者・研究者等</p> <p>【意図】 □市民及び全国の美術・歴史の愛好者等が優れた美術作品や文化財を鑑賞できる機会をつくる。 □市民及び全国の美術・歴史の愛好者等が安全快適に観覧できるように、設備・施設の維持管理を行う。 □収蔵品を適切に管理する。</p> <p>【大きな目的】 □「市民に親しまれる美術博物館」として運営を行う。 □市民及び全国の美術・歴史の愛好者等が美術や歴史に触れることによって、心を豊かにし、郷土、延いては日本に愛着と誇りをもつ。 □市民及び全国の美術・歴史の愛好者等が安全快適に観覧できる。 □収蔵品を適切に管理する。</p>		<p>【全体概要】 □指定管理者による美術博物館の運営及び維持管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の運営 ・施設の維持管理 ・館及び館周辺の美観維持 ・展覧会の開催 ・教育普及活動業務 ・作品及び資料の収集・保存・整理等 ・作品及び資料の調査・研究 ・館蔵品の台帳整備 ・公募展（芦屋市展）の開催 <p>□施設・設備等の補修・改修工事 □美術博物館協議会の開催 □美術品収集委員会の開催</p>
---	--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	指定管理者の選定、高木剪定業務の実施、冷却水系薬品洗浄及び水質塗装業務の実施、高圧機器更新等工事の実施、美術作品収蔵庫前室用除湿機の購入、文化ゾーン3館の連携		
	年度	平成31年度	平成32年度
	平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	指定管理者による効率的な管理運営、文化ゾーン3館の連携	指定管理者による効率的な管理運営、文化ゾーン3館の連携
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	美術博物館指定管理者、文化ゾーン（谷崎潤一郎記念館・図書館）、富田碎花旧居、市外の美術館・博物館、文化財所有者、美術作家、市内の学校園		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
		千円	千円	千円
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	411	634	434
一般財源	千円	81,276	77,447	77,647

02-01-003

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

02-01-004

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	谷崎潤一郎記念館管理運営事業	事務事業番号	010201020321
担当所属	教育委員会社会教育部生涯学習課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	02 ②多様な文化・スポーツ・芸術・伝統が交流するまちで、芦屋の文化があふれている	
	施策目標	01 ①市民が教養を高める機会が豊富にある	
	重点施策	02 ②芦屋の文化を身近に感じ、守り、次の世代に継承できる取組を進めます。	
重点取組	02	②公民館、美術博物館、谷崎潤一郎記念館、富田碎花旧居等の文化施設の活性化を図り、誰もが親しみを持って利用できる施設を目指します。	
	課題別計画		
事業期間	昭和63年度 ~ 永年	会計種別	一般会計
根拠法令等	芦屋市谷崎潤一郎記念館条例		
	芦屋市谷崎潤一郎記念館施行規則		
実施区分	直営、指定管理	財源	市、使用料など
		施設種別	社会教育施設

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 市民及び全国の谷崎潤一郎文学の愛好者</p> <p>【意図】 □市民及び全国の谷崎潤一郎文学の愛好者が谷崎潤一郎記念館を安全快適に観覧できるよう、設備・施設を良好に維持管理する。 □市民が谷崎文学を知ることができ、文豪谷崎潤一郎の業績を顕彰できるよう、谷崎潤一郎記念館で資料の収集・調査・研究・展示等を行う。 □谷崎潤一郎記念館の収蔵品を適切に保存・管理する。 □市民が一流の作家の講演を聴くことができるよう、谷崎潤一郎賞受賞記念特別講演会を開催する。</p> <p>【大きな目的】 □市民及び全国の谷崎潤一郎文学の愛好者が谷崎潤一郎記念館を安全快適に観覧いただくとともに、文豪谷崎潤一郎を顕彰し、作品や遺品等に接することを通じて教養を深める。 □谷崎潤一郎賞受賞記念特別講演会を本市から全国に発信する文化事業として位置づけ、本市が谷崎文学の拠点となって文化振興に寄与する。</p>		<p>【全体概要】 □指定管理者による運営及び維持管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の運営 ・施設・設備の維持管理 ・館及び館周辺の美観維持 ・展覧会の開催 ・資料の収集・保存・整理等 ・資料の調査・研究 ・収蔵品の台帳整備 <p>□施設・設備等の補修・改修工事 □谷崎潤一郎賞受賞記念特別講演会の開催</p>
--	--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	谷崎潤一郎記念館開館30周年記念事業の実施、指定管理者の選定、高木剪定業務の実施、収蔵資料調査業務の実施、門構え修繕工事、外部ポーチ修繕工事、施設・設備補修工事の実施、文化ゾーン3館の連携		
	年度	平成31年度	平成32年度
	平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	大規模改修工事の設計、指定管理者による管理運営、谷崎潤一郎賞受賞記念特別講演会の開催	大規模改修工事の実施、指定管理者による管理運営、谷崎潤一郎賞受賞記念特別講演会の開催
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	谷崎潤一郎記念館指定管理者、文化ゾーン（美術博物館・図書館）、富田碎花旧居、虚子記念文学館、市外の文学館		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
		千円	千円	千円
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	70	92	92
一般財源	千円	23,017	21,369	70,012

02-01-004

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

02-01-005

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	富田碎花顕彰事業	事務事業番号	010201020338
担当所属	教育委員会社会教育部生涯学習課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み, "新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	02 ②多様な文化・スポーツ・芸術・伝統が交流するまちで, 芦屋の文化があふれている	
	施策目標	01 ①市民が教養を高める機会が豊富にある	
	重点施策	02 ②芦屋の文化を身近に感じ, 守り, 次の世代に継承できる取組を進めます。	
重点取組	02 ②公民館, 美術博物館, 谷崎潤一郎記念館, 富田碎花旧居等の文化施設の活性化を図り, 誰もが親しみを持って利用できる施設を目指します。		
課題別計画			
事業期間	昭和62年度 ~ 永年	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	富田碎花賞規則		
実施区分	直営, 委託	財源	市
施設種別	社会教育施設		

【事業概要】

<p>【対象】 市民及び全国の文学の愛好者</p> <p>【意図】 □市民及び全国の文学の愛好者が富田碎花旧居を安全快適に利用できるように, 設備・施設を良好に管理する。 □市民及び全国の文学の愛好者が, 「兵庫県文化の父」と呼ばれる詩人富田碎花について知ることができるように富田碎花旧居の展示等を充実する。 □市民及び全国の文学の愛好者が富田碎花を顕彰できるように, 富田碎花賞を実施する。</p> <p>【大きな目的】 富田碎花旧居及び富田碎花賞を通じて, 「兵庫県文化の父」と呼ばれる詩人富田碎花の偉業を顕彰することによって, 芦屋の文化を豊かにする。</p>	<p>【全体概要】 □富田碎花旧居の維持管理及び公開 □富田碎花旧居における寄贈資料等の展示 □富田碎花賞の実施(募集, 選考及び贈呈式の開催)</p>
--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	富田碎花賞の実施, 富田碎花旧居の維持管理及び公開, 寄贈資料の展示		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	富田碎花賞の実施, 富田碎花旧居の維持管理及び公開, 寄贈資料の展示	富田碎花賞の実施, 富田碎花旧居の維持管理及び公開, 寄贈資料の展示	富田碎花賞の実施, 富田碎花旧居の維持管理及び公開, 寄贈資料の展示
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	富田碎花顕彰会, 美術博物館指定管理者, 谷崎潤一郎記念館指定管理者, 兵庫県現代詩協会, 市外の文学館		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	3,179	3,179	3,179
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	3,179	3,179	3,179

02-01-005

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

02-01-006

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	市民センター管理運営業務	事務事業番号	010201020310
担当所属	教育委員会社会教育部市民センター		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み, "新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	02 ②多様な文化・スポーツ・芸術・伝統が交流するまちで, 芦屋の文化があふれている	
	施策目標	01 ①市民が教養を高める機会が豊富にある	
	重点施策	02 ②芦屋の文化を身近に感じ, 守り, 次の世代に継承できる取組を進めます。	
重点取組	02 ②公民館, 美術博物館, 谷崎潤一郎記念館, 富田碎花旧居等の文化施設の活性化を図り, 誰もが親しみを持って利用できる施設を目指します。		
課題別計画			
事業期間	昭和38年度 ~	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	市民センター運営条例(市民会館条例, 公民館設置条例, 老人福祉会館条例)		
実施区分	直営, 委託	財源	市, 使用料など
施設種別	社会教育施設		

【事業概要】

<p>【対象】 市民センター利用者</p> <p>【意図】 市民センターの施設, 設備を良好に維持するとともに, 市民のニーズに対応できるよう配置し, 来館者(市民)が安全・快適に利用し, もって市民の文化振興に資する。</p> <p>【大きな目的】 市民の生活文化の向上と教育の振興</p>	<p>【全体概要】 □生涯学習や社会福祉活動の場の提供。 □市民センター施設の維持管理 □市民センター施設の貸出</p>
---	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	市民センター施設の適切な管理と運営		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	市民センター施設の適切な管理と運営, 市民センター(別館)照明のLED化	市民センター施設の適切な管理と運営, 市民センター(本館)照明のLED化	市民センター施設の適切な管理と運営, 市民センター(本館)照明のLED化
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	116,897	158,526	130,391
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	73,696	73,696	73,696
一般財源	千円	43,201	84,830	56,695

02-01-006

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

02-01-007

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	ルナ・ホール事業	事務事業番号	010201020337
担当所属	教育委員会社会教育部市民センター		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	02 ②多様な文化・スポーツ・芸術・伝統が交流するまちで、芦屋の文化があふれている	
	施策目標	01 ①市民が教養を高める機会が豊富にある	
	重点施策	02 ②芦屋の文化を身近に感じ、守り、次の世代に継承できる取組を進めます。	
重点取組	02 ②公民館、美術博物館、谷崎潤一郎記念館、富田碎花旧居等の文化施設の活性化を図り、誰もが親しみを持って利用できる施設を目指します。		
課題別計画			
事業期間	平成18年度～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	市民センター運営条例 市民センター運営条例施行規則		
実施区分	直営、委託	財源	市、使用料など
施設種別			

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 音楽コンサート、落語、映画等の芸術鑑賞者</p> <p>【意図】 市民文化の振興を図ることを目的として、音楽コンサート、落語、映画会等鑑賞の場を提供する。</p> <p>【大きな目的】 市民文化の振興</p>		<p>【全体概要】 ルナ・ホールを利用して、発表及び鑑賞の場を提供する。</p>
---	--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	民間事業者によるルナ・ホール事業の実施と市による監理	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	民間事業者によるルナ・ホール事業の実施と市による監理	民間事業者によるルナ・ホール事業の実施と市による監理
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	14,346	15,446	14,346
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	5,330	5,330	5,330
一般財源	千円	9,016	10,116	9,016

02-01-007

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

02-01-008

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	講座・セミナー・音楽会等の開催	事務事業番号	010201021028
担当所属	教育委員会社会教育部公民館		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	02 ②多様な文化・スポーツ・芸術・伝統が交流するまちで、芦屋の文化があふれている	
	施策目標	01 ①市民が教養を高める機会が豊富にある	
	重点施策	02 ②芦屋の文化を身近に感じ、守り、次の世代に継承できる取組を進めます。	
重点取組	02 ②公民館、美術博物館、谷崎潤一郎記念館、富田碎花旧居等の文化施設の活性化を図り、誰もが親しみを持って利用できる施設を目指します。		
課題別計画			
事業期間	昭和29年度～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	社会教育法(第20条及び第22条)、芦屋市立公民館設置条例(第3条)		
実施区分	委託	財源	市、使用料など
施設種別			

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 生涯学習の機会を求めている人</p> <p>【意図】 さまざまな学習機会の提供</p> <p>【大きな目的】 生涯学習の推進を図る</p>	<p>【全体概要】 □市民センターの学習ニーズ及び市の教育方針に基づいて、講座・セミナー・音楽会等を開催する。 □学習情報の提供と学習方法の相談、グループ育成を行う。</p>
--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	民間事業者による公民館講座・セミナー・音楽会の実施と市による監理	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	民間事業者による公民館講座・セミナー・音楽会の実施と市による監理	民間事業者による公民館講座・セミナー・音楽会の実施と市による監理
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	7,530	7,530	7,530
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	2,676	2,676	2,676
一般財源	千円	4,854	4,854	4,854

02-01-008

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

02-01-009

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	芦屋川カレッジ・芦屋川カレッジ大学院	事務事業番号	010201020312
担当所属	教育委員会社会教育部公民館		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	02 ②多様な文化・スポーツ・芸術・伝統が交流するまちで、芦屋の文化があふれている	
	施策目標	01 ①市民が教養を高める機会が豊富にある	
	重点施策	02 ②芦屋の文化を身近に感じ、守り、次の世代に継承できる取組を進めます。	
重点取組	02	②公民館、美術博物館、谷崎潤一郎記念館、富田碎花旧居等の文化施設の活性化を図り、誰もが親しみを持って利用できる施設を目指します。	
	課題別計画		
事業期間	昭和60年度～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	社会教育法(第20条及び22条)、芦屋市立公民館設置条例(第3条)		
実施区分	委託	財源	市、使用料など
施設種別			

【事業概要】

事業概要	
<p>【対象】 60歳以上の市民</p> <p>【意図】 60歳以上の市民を対象に学習の機会を提供し、教養を高め、活発な交流を実現する。芦屋川カレッジ修了生がより高度な教養を身につけ、受講生間の仲間作りに取り組む。</p> <p>【大きな目的】 生涯学習の推進を図る</p>	<p>【全体概要】</p> <p><input type="checkbox"/>芦屋川カレッジ事業</p> <p><input type="checkbox"/>芦屋川カレッジ大学院事業</p>

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	民間事業者による芦屋川カレッジと芦屋川カレッジ大学院の実施と市による監理		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	民間事業者による芦屋川カレッジと芦屋川カレッジ大学院の実施と市による監理		
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	7,000	7,000	7,000
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	2,507	2,507	2,507
一般財源	千円	4,493	4,493	4,493

02-01-009

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

02-01-010

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	芦屋市立公民館運営審議会等	事務事業番号	010201020315
担当所属	教育委員会社会教育部公民館		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	02 ②多様な文化・スポーツ・芸術・伝統が交流するまちで、芦屋の文化があふれている	
	施策目標	01 ①市民が教養を高める機会が豊富にある	
	重点施策	02 ②芦屋の文化を身近に感じ、守り、次の世代に継承できる取組を進めます。	
重点取組	02	②公民館、美術博物館、谷崎潤一郎記念館、富田碎花旧居等の文化施設の活性化を図り、誰もが親しみを持って利用できる施設を目指します。	
	課題別計画		
事業期間	昭和28年度～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	社会教育法(第20条、22条、29条)、芦屋市立公民館設置条例(第3条及び15条)		
実施区分	直営	財源	市
施設種別			

【事業概要】

事業概要	
<p>【対象】 公民館利用者</p> <p>【意図】 公民館運営審議会を開催し、各種の事業の企画実施につき調査・審議を行ない、より良い公民館運営に役立てる。</p> <p>【大きな目的】 生涯学習の推進を図る</p>	<p>【全体概要】</p> <p><input type="checkbox"/>公民館運営審議会が公民館の事業内容等を協議し、その中で各種事業の企画・実施に関し評価を行い、今後の公民館事業の内容に反映させる。</p>

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	公民館事業の管理・運営		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	公民館事業の管理・運営		
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	272	272	272
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	272	272	272

02-01-010

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

02-01-011

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	常設展示事業・公民館ギャラリー	事務事業番号	010201020313
担当所属	教育委員会社会教育部公民館		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	02 ②多様な文化・スポーツ・芸術・伝統が交流するまちで、芦屋の文化があふれている	
	施策目標	01 ①市民が教養を高める機会が豊富にある	
	重点施策	02 ②芦屋の文化を身近に感じ、守り、次の世代に継承できる取組を進めます。	
重点取組	02 ②公民館、美術博物館、谷崎潤一郎記念館、富田碎花旧居等の文化施設の活性化を図り、誰もが親しみを持って利用できる施設を目指します。		
	課題別計画		
事業期間	昭和42年度～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	社会教育法（第20条及び第22条）、芦屋市立公民館設置条例（第3条）		
実施区分	委託	財源	市、使用料など
施設種別			

【事業概要】

事業概要	
<p>【対象】 生涯学習の機会を求めている人 学習成果の発表の場を求めている人</p> <p>【意図】 さまざまな学習機会の提供。 市民に学習成果の発表の場を提供すると共に文化意識の向上を図る。</p> <p>【大きな目的】 生涯学習の推進を図る</p>	<p>【全体概要】</p> <p>□展示により学習機会の提供（常設展示事業） □市民の学習成果の発表の場を提供する。（公民館ギャラリー）</p>

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	民間事業者による常設展示事業・公民館ギャラリーの実施と市による監理		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	民間事業者による常設展示事業・公民館ギャラリーの実施と市による監理	民間事業者による常設展示事業・公民館ギャラリーの実施と市による監理	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	400	400	400
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	200	200	200
一般財源	千円	200	200	200

02-01-011

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

02-01-012

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	阪神南青い鳥・くすの木学級の開催	事務事業番号	010201020223
担当所属	教育委員会社会教育部公民館		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	02 ②多様な文化・スポーツ・芸術・伝統が交流するまちで、芦屋の文化があふれている	
	施策目標	01 ①市民が教養を高める機会が豊富にある	
	重点施策	02 ②芦屋の文化を身近に感じ、守り、次の世代に継承できる取組を進めます。	
重点取組	02 ②公民館、美術博物館、谷崎潤一郎記念館、富田碎花旧居等の文化施設の活性化を図り、誰もが親しみを持って利用できる施設を目指します。		
	課題別計画		
事業期間	昭和49年度～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	社会教育法（第20条及び第22条）、芦屋市立公民館設置条例		
実施区分	委託	財源	市
施設種別			

【事業概要】

事業概要	
<p>【対象】 阪神南地区3市の視覚障がい者（青い鳥学級） 阪神地区7市1町聴覚言語障がい者（くすの木学級）</p> <p>【意図】 阪神南地区3市の視覚障がい者（青い鳥学級）の交流 阪神地区7市1町聴覚言語障がい者（くすの木学級）の交流</p> <p>【大きな目的】 障がいのある人の地域、年齢を超えた交流を図る</p>	<p>【全体概要】</p> <p>□阪神地区の視覚・聴覚言語障がい者を対象にした学級を各市で開催</p>

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	民間事業者による学級の実施と市による監理		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	民間事業者による学級の実施と市による監理	民間事業者による学級の実施と市による監理	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	300	300	600
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	300	300	600

02-01-012

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

02-01-013

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	文化財保護及び活用事業	事務事業番号	010201020343
担当所属	教育委員会社会教育部生涯学習課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	02 ②多様な文化・スポーツ・芸術・伝統が交流するまちで、芦屋の文化があふれている	
	施策目標	01 ①市民が教養を高める機会が豊富にある	
	重点施策	02 ②芦屋の文化を身近に感じ、守り、次の世代に継承できる取組を進めます。	
重点取組	03 ③芦屋の伝統や文化を広め、継承するために、講演会などを開催します。		
課題別計画			
事業期間	～ 永年	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	文化財保護法 芦屋市文化財保護条例 芦屋市文化財保存整備費等補助金交付要綱 国指定史跡下山遺跡整備・活用検討委員会設置要綱		
実施区分	直営、委託、補助	財源	市、国・県等の補助
施設種別			

【事業概要】

<p>【対象】 市民</p> <p>【意図】 □市民が市内の歴史や文化財の価値を知り、将来へ継承できるよう、文化財を指定・登録する。 □市民が市内の文化財を保存・活用し、正しい理解を広め、後世へ継承する。 □市民が芦屋の歴史を正しく知ることができるよう、開発によって破壊される埋蔵文化財を事前に発掘調査し、その結果を公表する。 □市内の文化財の学術的価値について審議及び建議を行う。</p> <p>【大きな目的】 市内の文化財を保存・活用し、芦屋の歴史を知ることによって、市民が郷土愛を深め、誇りを持って文化等を継承し、新しい暮らし文化が創造されることにつなげる。 市民が歴史や文化財に触れ、教養を高める機会をつくる。</p>	<p>【全体概要】 □文化財の調査・研究 □文化財の管理・保管 □文化財の整理 □文化財の普及啓発（講座、展示等） □文化財関連冊子等の刊行 □文化財調査・研究報告書等の刊行 □国指定史跡下山遺跡の整備・活用 □遺跡等の環境整備 □指定文化財の修理保存補助事業 □戦前の芦屋の聞き取り・記録調査 □文化財ボランティアの養成 □埋蔵文化財発掘調査の実施 □埋蔵文化財発掘報告書の作成、刊行 □出土品等の管理・保管 □文化財保護審議会の開催 □市指定文化財候補等の調査 □文化財の指定・登録</p>
--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	重要文化財旧山邑家住宅リニューアルオープン記念事業の実施、文化財ボランティアの養成、あしや子ども考古学者事業の実施、旧山邑家住宅保存修理工事補助、市指定文化財保存処理業務の実施、阪神間近隣市と日本遺産の申請		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	文化財ボランティアの養成、あしや子ども考古学者事業の実施	文化財ボランティアの養成、市制80周年記念「芦屋の歴史」の刊行	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	美術博物館指定管理者、淀川製鋼所、文化財所有者、市内の小中学校		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	31,808	12,325	15,659
特 国費	千円	1,400	1,750	1,750
定 県費	千円	700	875	875
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	5	5	5
一般財源	千円	29,703	9,695	13,029

02-01-013

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

02-01-014

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	市民会館文化事業	事務事業番号	010201030336
担当所属	教育委員会社会教育部市民センター		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	02 ②多様な文化・スポーツ・芸術・伝統が交流するまちで、芦屋の文化があふれている	
	施策目標	01 ①市民が教養を高める機会が豊富にある	
	重点施策	03 ③市民が主体となって活躍する知の循環型社会の構築を目指します。	
重点取組	02 ②個々の学習成果が社会に還元、活用され、市民の生きがいや更なる学習意欲につながるよう、市民が主体となった発表会や研修会等を実施します。		
課題別計画			
事業期間	昭和38年度～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	市民センター運営条例 市民センター運営条例施行規則		
実施区分	直営	財源	市、使用料など
施設種別			

【事業概要】

<p>【対象】 各種文化団体や絵画創作活動に親しんでいる人</p> <p>【意図】 市民文化の振興を図ることを目的として、各種文化団体が1年間の成果を発表するため、又絵画創作活動に親しんでいる方を対象にホールや展示場を利用して、発表及び鑑賞の場として開催</p> <p>【大きな目的】 市民文化の振興</p>	<p>【全体概要】 ルナ・ホールや市民会館・展示場を利用して、発表及び鑑賞の場を提供。 □市民絵画展 □市民ギャラリー・ステージ</p>
---	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	市民絵画展、市民ギャラリー・ステージを実施する		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	市民絵画展、市民ギャラリー・ステージを実施する	市民絵画展、市民ギャラリー・ステージを実施する	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	723	723	723
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	275	275	275
一般財源	千円	448	448	448

02-01-014

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

02-01-015

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	図書館運営事業(収集整理利用)	事務事業番号	010201040317
担当所属	教育委員会社会教育部図書館		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み, "新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	02 ②多様な文化・スポーツ・芸術・伝統が交流するまちで, 芦屋の文化があふれている	
	施策目標	01 ①市民が教養を高める機会が豊富にある	
	重点施策	04 ④地域の情報拠点として, 公立図書館を充実させます。	
重点取組	01 ①市民が知識や教養を高めることができるよう, 図書館施設の整備や資料の充実を図るとともに, 調べ物や読書相談等のサポートを強化します。		
	課題別計画		
事業期間	昭和24年度 ~	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	図書館法, 図書館設置条例		
実施区分	直営, 委託	財源	市
施設種別	社会教育施設		

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 芦屋市在住・在勤・在学者, 阪神7市1町在住者</p> <p>【意図】 資料を収集・整理・保存し, 調査研究・レクリエーション等を行う場として, 市民の福祉・文化向上に寄与する。</p> <p>【大きな目的】 図書館からの幅広い学習機会の提供により, 住民の生涯学習を支援していく。</p>		<p>【全体概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>施設の維持管理 <input type="checkbox"/>資料の収集(選書・発注・受入・装備・整理・保存), 利用, リクエスト <input type="checkbox"/>相互利用, 相互協力, 障がい者奉仕, 予約業務 <input type="checkbox"/>参考調査相談業務 <input type="checkbox"/>行事・催物を開催し, 市民の教養・知的欲求に資す。 <input type="checkbox"/>図書館だより「みんなの本棚」発行 <input type="checkbox"/>図書館ホームページの運営 <input type="checkbox"/>図書館協議会の運営 <input type="checkbox"/>日本図書館協会等に加え 	
--	--	---	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	資料の提供, 読書案内, レファレンスサービス, 読書関連行事の開催		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	資料の提供, 読書案内, レファレンスサービス, 読書関連行事の開催	資料の提供, 読書案内, レファレンスサービス, 読書関連行事の開催	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	地域と図書館, 双方の活性化を図るため, 文化施設, 市民ボランティア等との連携を深める。		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
特 国費	千円	82,721	91,620	91,741
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	5,121	6,724	6,724
一般財源	千円	77,600	84,896	85,017

02-01-015

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

02-01-016

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	図書館施設整備事業	事務事業番号	010201040616
担当所属	教育委員会社会教育部図書館		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み, "新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	02 ②多様な文化・スポーツ・芸術・伝統が交流するまちで, 芦屋の文化があふれている	
	施策目標	01 ①市民が教養を高める機会が豊富にある	
	重点施策	04 ④地域の情報拠点として, 公立図書館を充実させます。	
重点取組	01 ①市民が知識や教養を高めることができるよう, 図書館施設の整備や資料の充実を図るとともに, 調べ物や読書相談等のサポートを強化します。		
	課題別計画		
事業期間	平成21年度 ~	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	図書館法		
実施区分	直営	財源	市
施設種別	社会教育施設		

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 芦屋市在住・在勤・在学者, 阪神7市1町在住者</p> <p>【意図】 市民等利用者が快適に過ごせるよう, 施設整備を行う。</p> <p>【大きな目的】 老朽化した施設及び設備の保全を行い, 良好な施設環境を保持する。</p>		<p>【全体概要】</p> <p>老朽化した施設及び設備の改修・更新</p>	
---	--	--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	安全で快適な施設整備を目指し, 図書館本館の大規模改修工事を実施する。		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)		打出身室改修工事	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
特 国費	千円	510,091	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	363,700	0	0
一般財源	千円	146,391	0	0

02-01-016

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

02-01-017

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	公民館図書室の運営	事務事業番号	010201040316
担当所属	教育委員会社会教育部公民館		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	02 ②多様な文化・スポーツ・芸術・伝統が交流するまちで、芦屋の文化があふれている	
	施策目標	01 ①市民が教養を高める機会が豊富にある	
	重点施策	04 ④地域の情報拠点として、公立図書館を充実させます。	
重点取組	01 ①市民が知識や教養を高めることができるよう、図書館施設の整備や資料の充実を図るとともに、調べ物や読書相談等のサポートを強化します。		
課題別計画			
事業期間	昭和42年度～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	社会教育法（第20条及び第22条）、公民館図書室運営要綱、芦屋市立公民館設置条例（第3条）		
実施区分	直営	財源	市
施設種別			

【事業概要】

<p>【対象】 公民館図書室の利用者</p> <p>【意図】 生涯学習並びに教養の向上の支援。</p> <p>【大きな目的】 生涯学習の推進を図る</p>	<p>【全体概要】 □公民館の施設としての図書室を整備し、図書館との連携を図って運営を行う。</p>
--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	公民館図書室の管理・運営		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	公民館図書室の管理・運営	公民館図書室の管理・運営	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
特 国費	千円	1,776	1,776	1,776
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	577	577	577
一般財源	千円	1,199	1,199	1,199

02-01-017

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

02-01-018

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	生涯スポーツ推進事業	事務事業番号	010201050309
担当所属	教育委員会社会教育部スポーツ推進課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	02 ②多様な文化・スポーツ・芸術・伝統が交流するまちで、芦屋の文化があふれている	
	施策目標	01 ①市民が教養を高める機会が豊富にある	
	重点施策	05 ⑤「するスポーツ・みるスポーツ・ささえるスポーツ」を推進し、全ての市民が健康で豊かなスポーツ文化を楽しむことができる環境を創ります。	
重点取組	01 ①「芦屋市スポーツ推進実施計画」に基づき、スポーツ施策を推進します。		
課題別計画	芦屋市スポーツ推進実施計画		
事業期間	～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	スポーツ基本法、スポーツ基本計画、兵庫県スポーツ推進計画、兵庫県スポーツ推進実施計画		
実施区分	直営	財源	市、使用料など
施設種別	その他		

【事業概要】

<p>【対象】 すべての市民</p> <p>【意図】 「するスポーツ・みるスポーツ・ささえるスポーツ」を推進し、すべての市民が健康で豊かなスポーツ文化を楽しむことができる環境を創る。</p> <p>【大きな目的】 すべての市民、スポーツ団体、学校・大学、行政等が参画し、ささえ、連携・協働を推進し、あしやスポーツ文化を創る。</p>	<p>【全体概要】 □ライフステージに応じたスポーツ推進 子ども、成人・高齢者、障がい者、ファミリー、アスリートの実施者を増やす。 □スポーツ文化の推進 身近なスポーツ環境の整備、顕彰制度やみるスポーツ文化の充実を図る。 □ささえるスポーツの推進 指導者やボランティアの育成と活用、障がい者スポーツ組織の充実を図る。 □スポーツ団体、学校・大学、行政等における連携・協働の推進 スポーツ団体間、行政内外、学校・大学等との連携・協働を図る。</p>
---	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	スポーツ推進実施計画の前期5か年の検証と見直し、後期5か年の実施計画を策定する。スポーツ団体、学校、行政等が連携・協働する事業を実施する。スポーツ文化に係る推進事業を実施する。		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	スポーツ団体、学校等が連携・協働する事業を実施する。スポーツ文化に係る推進事業を実施する。	スポーツ団体、学校等が連携・協働する事業を実施する。スポーツ文化に係る推進事業を実施する。	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	スポーツクラブ21・特定非営利活動法人芦屋市体育協会・芦屋市レクリエーションスポーツ協会		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
特 国費	千円	10,109	8,500	8,500
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	50	50	50
一般財源	千円	10,059	8,450	8,450

02-01-018

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

02-01-019

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	市民文化賞等顕彰事業	事務事業番号	010201060490
担当所属	企画部市長室		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	02 ②多様な文化・スポーツ・芸術・伝統が交流するまちで、芦屋の文化があふれている	
	施策目標	01 ①市民が教養を高める機会が豊富にある	
	重点施策	06 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	芦屋市民文化賞に関する規則、芦屋市善行賞「つつじ賞」表彰要綱、芦屋市警察官感謝状贈呈要綱		
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
<p>【対象】 学術、芸術等に取り組む市民・団体。善行に取り組む市民・団体。芦屋警察署の警察官。</p> <p>【意図】 芦屋市における市民文化の向上発展を図る（芦屋市民文化賞）。善行者を称え「明るく住みよいまちづくり」に資する（芦屋市善行賞「つつじ賞」）。警察官の士気高揚を図り平和な市民生活を確保する（芦屋市警察官表彰）。</p> <p>【大きな目的】 市民文化の向上発展、明るく住みよいまちづくり、市内の治安の確保</p>	<p>【全体概要】 □芦屋市民文化賞：学術、科学、教育などの研究実践や芸術、芸能、体育などの活動、その他地域社会の向上発展に貢献し、その功績が顕著な人又は団体に対し、毎年11月3日「文化の日」に表彰状及び記念品の贈呈を行い顕彰する。 □芦屋市善行賞「つつじ賞」：まちの美化や善行を続けている市民及び芦屋市に関係がある個人・団体に対し、毎年6月1日「善意の日」を記念して当該日の前後日に表彰状及び記念品の贈呈を行い顕彰する。 □芦屋市警察官感謝状贈呈：市内の治安等の確保に顕著な功績があった警察官に対し、毎年「社会を明るくする運動」の式典で表彰状及び記念品の贈呈を行う。 □芦屋市長特別賞：芦屋市政の発展又は市の名誉の高揚に貢献した個人又は団体に記念品の贈呈を行う。</p>

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	顕彰事業拡充のため潜在候補者の洗い出しを行い、文化的事業の拡大を行うことにより市民文化の向上や明るく住みよいまちづくりに寄与する		
	年度	平成31年度	平成32年度
	平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	広く市民や団体等の顕彰事業を行い市民文化の向上、明るく住みよいまちづくり、治安確保に取組む	広く市民や団体等の顕彰事業を行い市民文化の向上、明るく住みよいまちづくり、治安確保に取組む
	【当該事業を推進するにあたっての連携先】	市民団体・グループ	

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	690	694	694
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	690	694	694

02-01-019

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

02-01-020

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	芦屋市後援名義使用承認	事務事業番号	010201060332
担当所属	企画部市民参画課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	02 ②多様な文化・スポーツ・芸術・伝統が交流するまちで、芦屋の文化があふれている	
	施策目標	01 ①市民が教養を高める機会が豊富にある	
	重点施策	06 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	平成 元年 ～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	芦屋市の後援名義の使用承認に関する要綱		
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
<p>【対象】 市民 芦屋市の後援名義を使用申請する学術・文化・スポーツ及び福祉に関する事業を行う団体</p> <p>【意図】 市の名義を使用することで、団体等が主催する行事等が円滑に実施できる。 また、市民の芸術文化活動への参加の機会が充実し、理解が深まる。</p> <p>【大きな目的】 市民主体の文化・スポーツ等の振興</p>	<p>【全体概要】 □申請団体からの申請事業の内容を審査し、市の後援名義の使用承認を行うことにより文化・スポーツ等の進捗を奨励する。</p>

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	芦屋市後援名義使用申請から承認まで迅速かつ適正な審査を行う。		
	年度	平成31年度	平成32年度
	平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	芦屋市後援名義使用申請から承認まで迅速かつ適正な審査を行う。	芦屋市後援名義使用申請から承認まで迅速かつ適正な審査を行う。
	【当該事業を推進するにあたっての連携先】	市民団体・グループ	

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	0	0	0
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	0	0	0

02-01-020

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

02-01-021

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	芦屋市芸術文化活動助成及び顕彰	事務事業番号	010201060333
担当所属	企画部市民参画課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	02 ②多様な文化・スポーツ・芸術・伝統が交流するまちで、芦屋の文化があふれている	
	施策目標	01 ①市民が教養を高める機会が豊富にある	
	重点施策	06 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	平成 3年度 ~	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	芦屋市芸術文化活動助成要綱		
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 芸術文化活動を行う市民	【全体概要】 <input type="checkbox"/> 芸術文化活動助成 <input type="checkbox"/> 芸術文化活動顕彰
【意図】 芸術文化活動を行う市民が、活動しやすくなり、より一層親しみをもって取組む意欲が高まる。 また、優秀な成績に対する顕彰により、誇りと意欲が増進する。	
【大きな目的】 市民の芸術文化活動の振興	

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	芸術文化活動助成及び表彰についての周知を行い、対象者の把握に努める。 表彰者を広報、ホームページに掲載し、芸術文化振興を図る。	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	芸術文化活動助成及び表彰についての周知を行い、対象者の把握に努める。	芸術文化活動助成及び表彰についての周知を行い、対象者の把握に努める。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	芸術文化活動団体など	

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	547	547	547
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	9	9	9
一般財源	千円	538	538	538

02-01-021

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

02-01-022

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	三条分室及び三条デイサービスセンターの維持管理	事務事業番号	010201060306
担当所属	教育委員会社会教育部生涯学習課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	02 ②多様な文化・スポーツ・芸術・伝統が交流するまちで、芦屋の文化があふれている	
	施策目標	01 ①市民が教養を高める機会が豊富にある	
	重点施策	06 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	平成13年度 ~ 永年	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	芦屋市立デイサービスセンターの設置及び管理に関する条例、芦屋市立デイサービスセンターの設置及び管理に関する条例施行規則		
実施区分	直営、委託	財源	市
		施設種別	社会教育施設

【事業概要】

事業概要	
【対象】 三条分室及び三条デイサービスセンター利用者	【全体概要】 <input type="checkbox"/> 三条分室の管理及び清掃(三条地域協議会に委託) <input type="checkbox"/> 施設補修 <input type="checkbox"/> 各設備等保守点検(受水槽、受電設備、消防設備、空調設備、構内通話設備等) <input type="checkbox"/> 夜間機械警備
【意図】 利用者が安全快適に利用できるように、三条分室及び三条デイサービスセンターを維持管理する。	
【大きな目的】 三条分室及び三条デイサービスセンターの利用者が安心快適に利用できる。	

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	三条分室及び三条デイサービスセンターの維持管理	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	三条分室及び三条デイサービスセンターの維持管理	建物中長期保全計画に係る小規模改修工事、三条分室及び三条デイサービスセンターの維持管理
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	三条地域協議会、三条コミュニティ・スクール	

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	3,351	3,351	79,673
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	1,411	1,411	1,411
一般財源	千円	1,940	1,940	78,262

02-01-022

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

02-01-023

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	体育館・青少年センター等の管理運営事業	事務事業番号	010201064005
担当所属	教育委員会社会教育部スポーツ推進課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	02 ②多様な文化・スポーツ・芸術・伝統が交流するまちで、芦屋の文化があふれている	
	施策目標	01 ①市民が教養を高める機会が豊富にある	
	重点施策	06 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画	芦屋市スポーツ推進実施計画		
事業期間	平成18年度～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	芦屋市立体育館・青少年センターの設置及び管理に関する条例 スポーツ基本法、兵庫県スポーツ推進計画		
実施区分	指定管理	財源	市、使用料など
		施設種別	社会教育施設

【事業概要】

事業概要	
<p>【対象】 体育館・青少年センター及び川西運動場、中央公園芝生広場、中央公園野球場、東浜庭球場、西浜庭球場の利用者</p> <p>【意図】 指定管理者による体育館・青少年センター及び川西運動場、中央公園芝生広場、中央公園野球場、東浜庭球場、西浜庭球場の維持管理運営を支援する。</p> <p>【大きな目的】 スポーツ施設の利用者が安心安全に施設を利用できるようにする。</p>	<p>【全体概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 芦屋市立体育館・青少年センター管理運営 <input type="checkbox"/> 芦屋市立川西運動場管理運営 <input type="checkbox"/> 芦屋市立中央公園広場管理運営 <input type="checkbox"/> 芦屋市立東浜・西浜公園庭球場管理運営

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	指定管理者による体育館・青少年センター他施設の管理運営 老朽化によるメンテナンス	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	指定管理者による体育館・青少年センター他施設の管理運営	指定管理者による体育館・青少年センター他施設の管理運営
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	特定非営利活動法人 芦屋市体育協会	

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	53,392	53,494	53,730
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	1,383	1,584	6,190
一般財源	千円	52,009	51,910	47,540

02-01-023

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

02-01-024

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	芦屋公園庭球場管理運営事業	事務事業番号	010201064006
担当所属	教育委員会社会教育部スポーツ推進課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	02 ②多様な文化・スポーツ・芸術・伝統が交流するまちで、芦屋の文化があふれている	
	施策目標	01 ①市民が教養を高める機会が豊富にある	
	重点施策	06 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画	芦屋市スポーツ推進実施計画		
事業期間	～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	芦屋市都市公園条例 芦屋市都市公園条例施行規則 芦屋公園庭球場の管理運営に関する要綱		
実施区分	指定管理	財源	使用料など
		施設種別	社会教育施設

【事業概要】

事業概要	
<p>【対象】 芦屋公園庭球場の利用者</p> <p>【意図】 指定管理者による芦屋公園庭球場の維持管理運営を支援する。</p> <p>【大きな目的】 芦屋公園庭球場の利用者が安心安全に利用できるようにする。</p>	<p>【全体概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 芦屋公園庭球場管理運営

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	指定管理者による施設の管理運営 テニスコートの改修工事の実施（2面）	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	指定管理者による施設の管理運営 テニスコートの改修工事の実施（4面）	指定管理者による施設の管理運営
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	芦屋ローンテニス・体協・双葉連合事業体	

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	13,109	48,900	300
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	10,030	20,800	0
一般財源	千円	3,079	28,100	300

02-01-024

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

02-01-025

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	朝日ヶ丘公園水泳プール管理運営事業	事務事業番号	010201064007
担当所属	教育委員会社会教育部スポーツ推進課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	02 ②多様な文化・スポーツ・芸術・伝統が交流するまちで、芦屋の文化があふれている	
	施策目標	01 ①市民が教養を高める機会が豊富にある	
	重点施策	06 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
	重点取組	01 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
課題別計画	芦屋市スポーツ推進実施計画		
事業期間	~	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	芦屋市都市公園条例 芦屋市都市公園条例施行規則 朝日ヶ丘公園水泳プール及び海浜公園水泳プールの管理運営に関する要綱		
実施区分	指定管理	財源	市、使用料など
		施設種別	社会教育施設

【事業概要】

事業概要	
【対象】 スポーツ施設利用者	【全体概要】 <input type="checkbox"/> 朝日ヶ丘公園水泳プール管理運営
【意図】 指定管理者によるスポーツ施設の維持管理運営を支援する。	
【大きな目的】 朝日ヶ丘公園水泳プールの利用者が安心安全に利用できるようにすめる。	

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	市民プール(朝日ヶ丘公園水泳プール)の維持管理、運営に係る経費、耐震補強と改修工事		
	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	市民プール(朝日ヶ丘公園水泳プール)の維持管理、運営に係る経費	市民プール(朝日ヶ丘公園水泳プール)の維持管理、運営に係る経費	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	特定非営利活動法人芦屋水練学校(指定管理者)		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	241,416	14,420	14,420
特 国費	千円	3,891	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	4	0	0
一般財源	千円	237,521	14,420	14,420

02-01-025

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

02-01-026

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	海浜公園水泳プール管理運営事業	事務事業番号	010201064008
担当所属	教育委員会社会教育部スポーツ推進課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	02 ②多様な文化・スポーツ・芸術・伝統が交流するまちで、芦屋の文化があふれている	
	施策目標	01 ①市民が教養を高める機会が豊富にある	
	重点施策	06 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
	重点取組	01 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
課題別計画	芦屋市スポーツ推進実施計画		
事業期間	~	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	芦屋市都市公園条例 芦屋市都市公園条例施行規則 朝日ヶ丘公園水泳プール及び海浜公園水泳プールの管理運営に関する要綱		
実施区分	指定管理	財源	使用料など
		施設種別	社会教育施設

【事業概要】

事業概要	
【対象】 海浜公園水泳プール施設利用者	【全体概要】 <input type="checkbox"/> 海浜公園水泳プール管理運営
【意図】 指定管理者による海浜公園水泳プール施設の維持管理運営を支援する。	
【大きな目的】 海浜公園水泳プールの利用者が安心安全に利用できるようにすめる。	

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	指定管理者による海浜公園水泳プールの施設運営管理 外壁屋根雨漏り防水工事		
	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	指定管理者による海浜公園水泳プールの施設運営管理	指定管理者による海浜公園水泳プールの施設運営管理	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	OGS・エスキューブ・グローブシップ芦屋海浜公園水泳プール共同事業体		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	66,596	479	479
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	50,167	0	0
一般財源	千円	16,429	479	479

02-01-026

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

02-01-027

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	スポーツ振興基金事業	事務事業番号	010201060326
担当所属	教育委員会社会教育部スポーツ推進課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	02 ②多様な文化・スポーツ・芸術・伝統が交流するまちで、芦屋の文化があふれている	
	施策目標	01 ①市民が教養を高める機会が豊富にある	
	重点施策	06 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）		
課題別計画	芦屋市スポーツ推進実施計画		
事業期間	平成 元年 ~	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	スポーツ基本法、芦屋市スポーツ振興基金条例、芦屋市スポーツ活動助成金交付要綱		
実施区分	直営	財源	市
施設種別			

【事業概要】

<p>【対象】</p> <ul style="list-style-type: none"> □スポーツ愛好者や選手、役員 □スポーツ指導者 □スポーツ功労者 <p>【意図】</p> <p>競技会の開催の支援、広域の競技会、指導者養成事業への派遣、優秀な選手や功労者等の表彰の開催などを行うことで、競技意欲の醸成を図る。</p> <p>【大きな目的】</p> <p>市民スポーツの普及・推進</p>	<p>【全体概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> □スポーツ表彰事業 □スポーツ交流事業 □選手派遣事業 □市長杯・教育長杯の実施 □大会出場支援 □指導者養成事業
---	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	スポーツ活動助成及びスポーツ表彰事業を引き続き実施する	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	スポーツ活動助成及びスポーツ表彰事業を引き続き実施する	スポーツ活動助成及びスポーツ表彰事業を引き続き実施する
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	芦屋ローンテニス・体協・双葉連合事業体(指定管理者) OGS・エスキューブ・グロブシップ芦屋海浜公園水泳プール共同事業体(指定管理者)	

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
特 国費	千円	35,449	28,399	28,399
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	33,232	26,232	26,232
一般財源	千円	2,217	2,167	2,167

02-01-027

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

02-02-001

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	潮芦屋交流センター管理運営事業	事務事業番号	010202014003
担当所属	企画部広報国際交流課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	02 ②多様な文化・スポーツ・芸術・伝統が交流するまちで、芦屋の文化があふれている	
	施策目標	02 ②様々な交流が、多様な文化への理解と見識を深めている	
	重点施策	01 ①多様な文化を持つ人々との交流を促進し、お互いの理解を深めます。	
重点取組	01 ①潮芦屋交流センターを国際交流の拠点として、また、地域のコミュニティの活動拠点として広く活用されるよう周知を図ります。		
課題別計画			
事業期間	~	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等			
実施区分	指定管理	財源	市、使用料など
施設種別	集会所施設		

【事業概要】

<p>【対象】</p> <p>市民</p> <p>【意図】</p> <p>国際交流の核が機能し外国人が暮らしやすいまちを目指す。国際交流センター・潮芦屋集会所・屋外交流広場を利用して地域社会における相互の親睦及び文化活動の推進並びに健康の増進に寄与する。</p> <p>【大きな目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> □国際化に対応したまちづくり □地域社会における親睦及び文化活動の推進、健康の増進 	<p>【全体概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> □潮芦屋交流センター施設の管理運営・維持管理
--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	<ul style="list-style-type: none"> ■指定管理者と協力し、外国人支援や多文化共生推進のための事業を充実する。 ■利用者の利便性を高めることや施設の周知に努め利用率を高める。 ■指定管理者の選定替えを行う。 	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	指定管理者と協力し、外国人支援や多文化共生推進のための事業を充実する。	指定管理者と協力し、外国人支援や多文化共生推進のための事業を充実する。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
特 国費	千円	24,036	23,759	23,759
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	134	122	122
一般財源	千円	23,902	23,637	23,637

02-02-001

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

02-02-002

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	国際交流に関する事業	事務事業番号	010202010488
担当所属	企画部広報国際交流課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	02 ②多様な文化・スポーツ・芸術・伝統が交流するまちで、芦屋の文化があふれている	
	施策目標	02 ②様々な交流が、多様な文化への理解と見識を深めている	
	重点施策	01 ①多様な文化を持つ人々との交流を促進し、お互いの理解を深めます。	
重点取組	02 ②芦屋市国際交流協会や社会教育関連団体との連携、協力によるセミナーや講演会等を実施し、国際理解を深める機会の充実を図ります。		
課題別計画			
事業期間	平成 5年度 ~	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等			
実施区分	直営、委託、指定管理	財源	市、使用料など
施設種別			

【事業概要】

事業概要 【対象】 市民 【意図】 在住外国人への多言語での情報発信の充実するとともに、様々な交流の機会を活用し、多文化共生社会を進める。 【大きな目的】 国際化に対応したまちづくり		【全体概要】 <input type="checkbox"/> 英語版広報紙「アシヤニューズレター」の発行 <input type="checkbox"/> 在住外国人への多言語での情報提供 <input type="checkbox"/> 国際理解を深めるセミナーの開催
---	--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	■在住外国人が必要な情報を入手できるように英語版広報紙や外国人のための生活ガイドを発行するなど多言語での情報提供を行う。 ■緊急時に外国人を支援できるように、「やさしい日本語」の研修や、災害時の外国人支援サポーター養成講座を開催する。		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	■在住外国人が必要な情報を入手できるように多言語での情報提供を行う。	■在住外国人が必要な情報を入手できるように多言語での情報提供を行う。	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	3,067	2,210	2,335
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	14	5	5
一般財源	千円	3,053	2,205	2,330

02-02-002

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

02-02-003

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	国際理解教育推進事業	事務事業番号	010202010262
担当所属	教育委員会学校教育部学校教育課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	02 ②多様な文化・スポーツ・芸術・伝統が交流するまちで、芦屋の文化があふれている	
	施策目標	02 ②様々な交流が、多様な文化への理解と見識を深めている	
	重点施策	01 ①多様な文化を持つ人々との交流を促進し、お互いの理解を深めます。	
重点取組	04 ④外国語によるスピーチコンテストの実施など、外国にルーツのある児童生徒と他の児童生徒が相互に学びあい、高め合える機会を増やします。		
課題別計画			
事業期間	平成 元年 ~ 永年	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	学校教育法		
実施区分	直営、委託、補助	財源	市
施設種別			

【事業概要】

事業概要 【対象】 児童、生徒 【意図】 ・小学校における外国語指導の充実を目指し、専門性の高い外国人講師を配置するとともに、中学校との滑らかな接続を目指した研究・開発を実践する。 ・児童生徒の異文化に対する関心を高め、国際社会への関心を育む。 ・外国人児童生徒等の日本語習得を支援するとともに、学が意欲を持ち続ける子どもの育成を図る。 【大きな目的】 社会や経済のグローバル化が進展する中で、自国の伝統・文化を尊重するとともに、他の国や地域について理解を深め、人権尊重の精神を基盤として、異なる伝統・文化に敬意をはらう態度を育成する。	【全体概要】 1 小学校外国語活動推進事業・ALTの授業の全小学校での実施 2 中学校ALT配置事業 3 日本語指導ボランティア配置事業 4 帰国・外国人児童生徒へのきめ細かな支援 5 中学生の海外派遣事業 6 日本語指導が必要な児童生徒への日本語指導支援員の配置等 7 中学生英語暗唱・スピーチコンテストの実施
--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	日本語指導ボランティア配置、日本語指導支援員の配置、小学校外国語活動の推進、小学校ALTの配置、中学校ALTの配置、中学生の海外派遣、英語暗唱・スピーチコンテスト、小学校英語力アップ事業		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	日本語指導推進、小学校外国語活動の推進、中学生の海外派遣、小学校英語力アップ事業等	日本語指導推進、小学校外国語活動の推進、中学生の海外派遣、小学校英語力アップ事業等	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	中等教育学校、学識者等		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	20,885	20,885	20,885
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	519	519	519
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	20,366	20,366	20,366

02-02-003

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

03-01-001

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	平和施策	事務事業番号	010301010092
担当所属	市民生活部人権推進課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み, "新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	03 ③お互いを尊重しながら理解と思いやりの心が広がっている	
	施策目標	01 ①平和と人権を尊重する意識が行き渡っている	
	重点施策	01 ①非核・平和意識の高揚を図るため各種事業を充実します。	
重点取組	01 ①平和の大切さを再認識できるように, 「平和首長会議」の提唱する非核・平和事業を実施するほか, 平和講演会等を実施するなど「みんなで考えよう 平和と人権」事業を拡充します。		
	課題別計画		
事業期間	~	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等			
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 ・「みんなで考えよう平和と人権」事業や「平和首長会議」の提唱する事業を中心に非核・平和意識の高揚を図るための具体的取組を推進する。
【意図】 市民が平和の大切さを再認識し, 非核・平和の意識を高めるように啓発する。	
【大きな目的】 平和施策への取り組みと啓発により, 市民の非核・平和への意識を高める。	

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	みんなで考えよう平和と人権, 署名活動, 平和資料の展示を実施, 平和記録集の活用, ヒロシマ原爆展(仮称)の開催		
	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	みんなで考えよう平和と人権, 署名活動, 平和資料の展示を実施	みんなで考えよう平和と人権, 署名活動, 平和資料の展示を実施	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	平和首長会議, 広島市, (公財)広島平和文化センター		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	1,438	249	249
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	1,438	249	249

03-01-001

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

03-01-002

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	人権啓発事業	事務事業番号	010301020083
担当所属	市民生活部人権推進課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み, "新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	03 ③お互いを尊重しながら理解と思いやりの心が広がっている	
	施策目標	01 ①平和と人権を尊重する意識が行き渡っている	
	重点施策	02 ②「人権教育・人権啓発に関する総合推進指針」に基づき人権啓発事業に取り組みます。	
重点取組	01 ①お互いの人権を尊重する社会を目指して, 「日々の生活と人権を考える集い」などの人権啓発事業に工夫を加えます。		
	課題別計画	戸屋市人権教育・人権啓発に関する総合推進指針	
事業期間	昭和24年度 ~	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	人権教育及び人権啓発の推進に関する法律		
実施区分	直営	財源	市, 国・県等の補助
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 ・第3次戸屋市人権教育・人権啓発に関する総合推進指針に基づき, 各種啓発事業を実施する。
【意図】 すべての市民の人権尊重の意識を高める。	
【大きな目的】 全ての市民の人権が尊重されるまちを実現する。	

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	みんなで考えよう平和と人権事業, ふれ愛シネサロン, 日々の生活と人権を考える集い, 職員人権研修, 職場人権研修, 人権教育・人権啓発推進懇話会, 人権センターの開設		
	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	みんなで考えよう平和と人権事業, 日々の生活と人権を考える集い, 職員人権研修等	みんなで考えよう平和と人権事業, 日々の生活と人権を考える集い, 職員人権研修等	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	戸屋市人権教育推進協議会, 法務局		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	2,134	4,551	5,052
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	755	925	755
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	1,379	3,626	4,297

03-01-002

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

03-01-003

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	隣保館事業	事務事業番号	010301020087
担当所属	市民生活部上宮川文化センター		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	03 ③お互いを尊重しながら理解と思いやりの心が広がっている	
	施策目標	01 ①平和と人権を尊重する意識が行き渡っている	
	重点施策	02 ②「人権教育・人権啓発に関する総合推進指針」に基づき人権啓発事業に取り組みます。	
重点取組	01	①お互いの人権を尊重する社会を目指して、「日々の生活と人権を考える集い」などの人権啓発事業に工夫を加え実施します。	
	課題別計画		
事業期間	昭和38年度～ 永年	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	社会福祉法、隣保館設置運営要綱		
実施区分	直営、補助	財源	市、国・県等の補助、使用料など
施設種別	福祉施設		

【事業概要】

<p>【対象】 市民</p> <p>【意図】 市民の人権意識の向上</p> <p>【大きな目的】 地域社会全体の中で、福祉の向上や人権啓発の住民の交流の拠点となる開かれたコミュニティセンターとして、生活向上の相談事業や人権課題の解決のための各種事業を総合的に行う</p>	<p>【全体概要】 □教育啓発事業 □民生就労促進事業</p>
--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	地域の高齢化対応、各種相談事業、地域福祉推進に向けて関係機関と連携を図る		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	地域の高齢化対応、各種相談事業、地域福祉推進に向けて関係機関と連携を図る	地域の高齢化対応、各種相談事業、地域福祉推進に向けて関係機関と連携を図る	地域の高齢化対応、各種相談事業、地域福祉推進に向けて関係機関と連携を図る
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	全国隣保館連絡協議会、兵庫県隣保館連絡協議会、他市隣保館、隣保館事業関係団体		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	7,316	6,344	6,344
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	7,771	7,771	7,771
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	594	594	594
一般財源	千円	-1,049	-2,021	-2,021

03-01-003

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

03-01-004

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	上宮川文化センター管理運営	事務事業番号	010301020086
担当所属	市民生活部上宮川文化センター		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	03 ③お互いを尊重しながら理解と思いやりの心が広がっている	
	施策目標	01 ①平和と人権を尊重する意識が行き渡っている	
	重点施策	02 ②「人権教育・人権啓発に関する総合推進指針」に基づき人権啓発事業に取り組みます。	
重点取組	02	②上宮川文化センターでは、人権啓発、住民交流の拠点施設として、地域福祉や人権意識の向上を担い得る機関となるように、講演会などを充実し、市民が親しみやすい各種事業を実施します。	
	課題別計画		
事業期間	昭和61年度～ 永年	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	芦屋市立上宮川文化センターの設置及び管理に関する条例		
実施区分	直営、委託	財源	市、使用料など
施設種別	福祉施設		

【事業概要】

<p>【対象】 市民</p> <p>【意図】 市民の人権意識の向上と開かれたコミュニティセンターとしての住民の交流の場の提供</p> <p>【大きな目的】 人権啓発の推進、開かれたコミュニティセンターとしての住民交流の場の提供、センター施設・設備等の良好な維持管理</p>	<p>【全体概要】 □センターの貸室業務 □運営審議会によるセンターの運営に関する重要事項の調査審議 □センターの維持管理</p>
---	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	センターの適正維持管理 3階ホール備品更新等		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	センターの適正維持管理 3階ホール備品更新等	センターの適正維持管理 3階ホール備品更新等	住民交流の場の提供
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	芦屋市人権教育推進協議会、利用団体		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	20,131	19,070	19,070
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	1,074	1,074	1,074
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	2,672	2,672	2,672
一般財源	千円	16,385	15,324	15,324

03-01-004

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

03-01-005

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	人権教育推進	事務事業番号	010301020089
担当所属	教育委員会社会教育部生涯学習課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	03 ③お互いを尊重しながら理解と思いやりの心が広がっている	
	施策目標	01 ①平和と人権を尊重する意識が行き渡っている	
	重点施策	02 ②「人権教育・人権啓発に関する総合推進指針」に基づき人権啓発事業に取り組みます。	
重点取組	03 ③市民や職員が人権教育推進の担い手となるように、人材育成に取り組むとともに、芦屋市人権教育推進協議会の事業を支援します。		
	課題別計画		
事業期間	～ 永年	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	人権教育及び人権啓発の推進に関する法律		
実施区分	直営	財源	市
施設種別			

【事業概要】

事業概要	
<p>【対象】 市民 市内学校園・保育所などの公的機関の教職員、職員など。</p> <p>【意図】 社会の変化に対応する様々な人権に関する学習活動の推進支援を行う。</p> <p>【大きな目的】 市民の人権に関する意識が高まる。 市民一人ひとりの人権の尊重により意識向上を図る。</p>	<p>【全体概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 人権に関する学習機会の充実 <input type="checkbox"/> 社会教育関係機関・団体との連携 <input type="checkbox"/> 県・近隣市との連携 <input type="checkbox"/> 芦屋市人権教育推進協議会の活動を支援。

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	人権教育の推進を図る	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	人権教育の推進を図る	人権教育の推進を図る
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	芦屋市人権教育推進協議会	

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	1,320	1,320	1,320
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	36	36	36
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	1,284	1,284	1,284

03-01-005

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

03-01-006

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	戸籍・住民基本台帳・印鑑登録等関連事業	事務事業番号	010301030550
担当所属	市民生活部市民課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	03 ③お互いを尊重しながら理解と思いやりの心が広がっている	
	施策目標	01 ①平和と人権を尊重する意識が行き渡っている	
	重点施策	03 ③全ての市民の人権が守られるよう取り組みます。	
重点取組	01 ①住民票などの不正請求、不正取得により市民の人権が侵害されないように、本人通知制度の周知と適正な運用を行います。		
	課題別計画		
事業期間	～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務及び法定受託事務		
根拠法令等	戸籍法、住民基本台帳法、芦屋市印鑑条例、入管法、入管特例法、道路運送車両法、墓地埋葬法、芦屋市市民サービスセンター運営要綱、芦屋市住民実態調査に関する規則、芦屋市住民実態調査に関する要領、芦屋市住民票の写し等に係る本人通知制度実施要綱、本人確認事務取扱要領		
実施区分	直営、委託	財源	市、国・県等の補助、使用料など
施設種別			

【事業概要】

事業概要	
<p>【対象】 市民等</p> <p>【意図】 人の親族的身分関係の登録・公証、住民(外国人を含む)の居住関係等を記録・公証、印鑑の登録・証明等を行う。</p> <p>【大きな目的】 人の親族的身分関係の登録・公証、住民(外国人を含む)の居住関係等を記録・公証、印鑑の登録・証明等を行う。</p>	<p>【全体概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 戸籍関係事務(法定受託事務) 戸籍簿の作成、保管、管理/戸籍、除籍の謄抄本等の作成 <input type="checkbox"/> 住民基本台帳関係事務(自治事務) 住民基本台帳の作成、保管、管理/住民票の写し等(外国人含む)の発行、閲覧/住民基本台帳ネットワークシステムの管理運用 <input type="checkbox"/> 印鑑登録関係事務(自治事務) 印鑑の登録、改廃/印鑑登録証、印鑑登録証明書発行 <input type="checkbox"/> 中長期在留者及び特別永住者の居住地届出等事務(法定受託事務) <input type="checkbox"/> 自動車臨時運行許可事務(法定受託事務) <input type="checkbox"/> 埋火葬許可事務(自治事務) <input type="checkbox"/> 本人通知制度事務(自治事務)

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	諸手続において、個人情報の取扱に十分留意しつつ、迅速な対応と正確な処理を行う。	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	諸手続において、個人情報の取扱に十分留意しつつ、迅速な対応と正確な処理を行う。	諸手続において、個人情報の取扱に十分留意しつつ、迅速な対応と正確な処理を行う。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	116,254	135,982	115,982
特 国費	千円	22,740	22,469	22,469
定 県費	千円	98	98	98
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	33,328	33,328	33,328
一般財源	千円	60,088	80,087	60,087

03-01-006

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

03-01-007

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	人権擁護事業	事務事業番号	010301030082
担当所属	市民生活部人権推進課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	03 ③お互いを尊重しながら理解と思いやりの心が広がっている	
	施策目標	01 ①平和と人権を尊重する意識が行き渡っている	
	重点施策	03 ③全ての市民の人権が守られるよう取り組みます。	
重点取組	02 ②市民一人一人の権利が尊重され安心して暮らすことができる環境づくりを進めるため、支援が必要な高齢者や障がいのある人々を支える市民後見人の養成や、その活動を支援します。		
	課題別計画		
事業期間	昭和24年度～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	人権擁護委員法		
実施区分	直営、負担金	財源	市
施設種別			

【事業概要】

事業概要 【対象】 市民 【意図】 人権擁護 【大きな目的】 全ての市民の人権が尊重されるまちを実現する。		【全体概要】 ・神戸地方務局西宮支局及び西宮人権擁護委員協議会と連携し、人権擁護・人権啓発活動を実施する。	
--	--	--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	特設人権相談、人権侵害事案の調査・調整、人権擁護啓発活動		
	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	特設人権相談、人権侵害事案の調査・調整、人権擁護啓発活動	特設人権相談、人権侵害事案の調査・調整、人権擁護啓発活動	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	人権擁護委員、法務局、西宮人権擁護委員協議会、西宮戸屋人権啓発活動地域ネットワーク協議会		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	176	176	176
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	176	176	176

03-01-007

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

03-01-008

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	上宮川文化センター施設補修事業	事務事業番号	010301040088
担当所属	市民生活部上宮川文化センター		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	03 ③お互いを尊重しながら理解と思いやりの心が広がっている	
	施策目標	01 ①平和と人権を尊重する意識が行き渡っている	
	重点施策	04 その他事務事業(法定受託、経常業務など)	
重点取組	01 その他事務事業(法定受託、経常業務など)		
課題別計画			
事業期間	昭和61年度～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	芦屋市上宮川文化センターの設置及び管理に関する条例		
実施区分	直営、補助	財源	市、国・県等の補助
施設種別	福祉施設		

【事業概要】

事業概要 【対象】 市民 【意図】 センター利用の市民が、安全、快適に施設・設備を利用できること 施設・設備の耐久性が維持されること 【大きな目的】 センター利用の市民が、安全、快適に施設・設備を利用できること 施設・設備の耐久性が維持されること		【全体概要】 □各設備・機器等の維持管理のための補修・取替工事 □建物の経年劣化に伴う補修工事	
--	--	---	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	定期的に施設の点検を行い、高齢者や子供に対する安全を確保する。		
	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	定期的に施設の点検を行い、高齢者や子供に対する安全を確保する。	定期的に施設の点検を行い、高齢者や子供に対する安全を確保する。	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	0	0	0
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	0	0	0

03-01-008

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

03-01-009

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	戦争犠牲者等援護事業	事務事業番号	010301044025
担当所属	福祉部社会福祉課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	03 ③お互いを尊重しながら理解と思いやりの心が広がっている	
	施策目標	01 ①平和と人権を尊重する意識が行き渡っている	
	重点施策	04 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
重点取組	01 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)		
	課題別計画		
事業期間	~	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等			
実施区分	直営	財源	市
施設種別			

【事業概要】

<p>【対象】 戦争犠牲者等遺族並びに市内の原爆被害者</p> <p>【意図】 戦没者追悼式開催に係る補助、慰霊碑への供花奉献並びに原爆被害者に対する栄養補給物資の支給を行う</p> <p>【大きな目的】 戦没者の御霊に対する慰霊と感謝の誠をささげ、永遠の平和と郷土の繁栄を祈念してその実現に寄与する。</p>	<p>【全体概要】 □芦屋市戦没者遺族会主催の無宗教方式での戦没者の追悼式に対し、市が一部負担して実施する。 □兵庫県遺徳顕彰会への支部分担金。 □戦争犠牲者慰霊碑(霊園4か所)への供花奉献。 □5年に1度、戦没者合同追悼式を市が行う。 □原爆被害者に対し、年1回、栄養補給の目的として乾燥したけ、昆布等の支給</p>
--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	戦争犠牲者慰霊碑への供花等並びに原爆被害者への栄養物資の支給	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	戦争犠牲者慰霊碑への供花等並びに原爆被害者への栄養物資の支給	市主催による、合同追悼式の開催
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	芦屋市戦没者遺族会、兵庫県遺徳顕彰会、芦屋市原爆被害者の会	

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	276	279	742
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	276	279	742

03-01-009

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

03-02-001

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	男女共同参画センター事業	事務事業番号	010302010351
担当所属	市民生活部男女共同参画推進課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	03 ③お互いを尊重しながら理解と思いやりの心が広がっている	
	施策目標	02 ②男女共同参画社会の実現に向けて意識が広がっている	
	重点施策	01 ①性別による固定的な役割分担意識の解消などにより、女性の社会参画を進めます。	
重点取組	01 ①各種講座の開催、「ウィザス」の定期発行、ウィザスあしやフェスタの開催等による啓発や女性のための悩み・法律相談による支援等、性別による固定的な役割分担の意識の解消のための取組を進めます。		
	課題別計画	第4次男女共同参画行動計画ウィザス・プラン	
事業期間	平成6年度 ~	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	男女共同参画社会基本法、芦屋市男女共同参画推進条例、芦屋市男女共同参画センターの設置及び管理に関する条例		
実施区分	直営	財源	市、使用料など
施設種別	集会所		

【事業概要】

<p>【対象】 市民</p> <p>【意図】 社会のあらゆる分野で、女性と男性が対等なパートナーとして参画できる社会の実現を目指し、講座等の学習会や交流会などの活動を通して女性がエンパワメントする事業を展開</p> <p>【大きな目的】 男女共同参画社会の実現</p>	<p>【全体概要】 □活動拠点の場づくり(センターの管理・運営:直営) □男女共同参画センターの管理・運営 □登録団体の施設使用許可及び登録団体のネットワークづくりへの支援 □男女共同参画センターフェスタの開催 □活動支援のための情報提供 □男女共同参画推進施策実現の場づくり □啓発のための各種講座等の実施 □啓発紙(ウィザス)の発行・配布 □男女共同参画週間記念事業の実施 □女性相談:女性の悩み相談「心の悩み相談」・「家事調停相談」、女性のための「法律相談」、女性活躍相談との連携 □図書及びDVDの貸し出し</p>
---	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	第4次計画に基づく啓発講座・事業等の実施及び相談事業実施、センターの管理・運営 新分行舎への移転に伴い、より効果的な啓発及び事業等を行う。	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	第4次計画に基づく啓発事業・相談等実施、登録団体のネットワーク強化、センターの管理・運営	第4次計画に基づく啓発講座・事業等の実施及び相談事業実施、センターの管理・運営
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	兵庫県立男女共同参画センター	

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	15,980	8,023	8,023
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	54	54	54
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	647	179	179
一般財源	千円	15,279	7,790	7,790

03-02-001

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

03-02-002

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	男女共同参画推進施策	事務事業番号	010302010349
担当所属	市民生活部男女共同参画推進課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	03 ③お互いを尊重しながら理解と思いやりの心が広がっている	
	施策目標	02 ②男女共同参画社会の実現に向けて意識が広がっている	
	重点施策	01 ①性別による固定的な役割分担意識の解消などにより、女性の社会参画を進めます。	
重点取組	03 ③長時間労働の抑制、育児休業や介護休暇の取得促進等により、子育てや介護を支える環境整備の推進に取り組み、ワーク・ライフ・バランスを促進します。		
課題別計画	第4次男女共同参画行動計画ウィザース・プラン、第2次配偶者等からの暴力対策基本計画		
事業期間	平成3年度～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	男女共同参画社会基本法、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律、売春防止法、ストーカー行為等の規制等に関する法律、芦屋市男女共同参画推進条例		
実施区分	直営	財源	市、国・県等の補助
施設種別	庁舎		

【事業概要】

<p>【対象】 市民</p> <p>【意図】 社会のあらゆる分野で、女性と男性が対等なパートナーとして参画できる社会を目指す。男女共同参画社会の実現に向けた施策の展開</p> <p>【大きな目的】 男女共同参画社会の実現</p>	<p>【全体概要】 □男女共同参画推進条例（H21.3月制定）の啓発 □男女共同参画推進審議会の設置・運営（H21～） □配偶者等からの暴力対策基本計画の実施（H23～H29） □第3次男女共同参画行動計画ウィザース・プランの実施（H25～H29）、一部改正（H29.3月） □第4次男女共同参画行動計画ウィザース・プラン（第2次女性活躍推進計画を含む）（H30～H34）、第2次配偶者等からの暴力対策基本計画（H30～H34）の推進及び進行管理（前計画の実績報告及び実施計画の作成）</p>
---	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	第4次男女共同参画行動計画ウィザース・プランの推進及び進行管理（前計画の実績報告及び実施計画の作成）を行う。		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	第4次ウィザース・プランの推進及び進行管理（実績報告及び実施計画）		第4次ウィザース・プランの推進及び進行管理（実績報告及び実施計画）
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	兵庫県企画県民部男女家庭課 兵庫県立男女共同参画センター		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	618	378	378
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	618	378	378

03-02-002

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

03-02-003

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	女性の活躍推進事業	事務事業番号	010302014009
担当所属	市民生活部男女共同参画推進課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	03 ③お互いを尊重しながら理解と思いやりの心が広がっている	
	施策目標	02 ②男女共同参画社会の実現に向けて意識が広がっている	
	重点施策	01 ①性別による固定的な役割分担意識の解消などにより、女性の社会参画を進めます。	
重点取組	04 ④女性の職業生活における活躍を推進するため、計画を策定し、相談などの支援を行います。		
課題別計画	第4次男女共同参画行動計画ウィザース・プラン（第2次女性活躍推進計画を含む）		
事業期間	平成27年度～平成37年度	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	女性の職業生活における活躍の推進に関する法律、男女共同参画社会基本法		
実施区分	直営、委託、補助	財源	市、国・県等の補助
施設種別			

【事業概要】

<p>【対象】 市民</p> <p>【意図】 女性が自らの意思によって職業生活等を含み、又は営もうとする女性の個性と能力が十分発揮され、女性の職業生活等における活躍を推進し、豊かで活力ある社会の実現を図る。</p> <p>【大きな目的】 男女共同参画社会の実現</p>	<p>【全体概要】 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（H27.9.4～H38.3.31までの10年の時限立法）に基づく国及び県の基本方針を勘案して、「女性活躍推進計画」（H29.3）の次に新たに策定した「第2次女性活躍推進計画」に基づき女性の活躍を促進する。 □女性活躍推進に係る取組に関する協議を行う附属機関である「女性活躍推進会議」の開催 □女性活躍コーディネーター（非常勤嘱託）による、女性活躍相談（再就労・継続就労・就労・起業等）及び支援を行う。 □女性の活躍支援を行う環境（ソフト及びハード）の整備を行う。 □効果的な事業の広報に努める。 □多様な働き方や活躍の場の提案を行う。</p>
---	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	第2次女性活躍推進計画の実施及び進行管理（前計画の実績報告及び実施計画）、女性活躍推進会議の開催、「FASHIYA RESUME」の実施、相談・講座の実施		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	第2次計画の実施、女性活躍推進会議の開催、「FASHIYA RESUME」の実施、相談・講座の実施		第2次計画の実施、女性活躍推進会議の開催、相談・講座の実施
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	36,987	22,562	10,000
特 国費	千円	16,000	10,750	0
定 県費	千円	1,661	1,661	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	16	16	50
一般財源	千円	19,310	10,135	9,950

03-02-003

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

03-02-004

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	婦人保護事業	事務事業番号	010302024010
担当所属	市民生活部男女共同参画推進課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	03 ③お互いを尊重しながら理解と思いやりの心が広がっている	
	施策目標	02 ②男女共同参画社会の実現に向けて意識が広がっている	
	重点施策	02 ②性別による人権侵害の防止、啓発に努めます。	
重点取組	01	①DV被害者の相談窓口を充実し、被害者の早期発見、安全確保を図り、幅広い関係機関との連携のもと、切れ目のない自立支援を行います。	
	課題別計画	第2次配偶者等からの暴力対策基本計画	
事業期間	平成23年度～	会計種別	一般会計
事業種別		自治事務	
根拠法令等	男女共同参画社会基本法、配偶者等からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律、売春防止法、ストーカー行為等の規制等に関する法律、声屋市犯罪被害者等支援条例		
実施区分	直営	財源	市、国・県等の補助
施設種別			

【事業概要】

<p>【対象】 市民</p> <p>【意図】 配偶者等からの暴力に係る通報、相談、一時保護の同行支援、自立支援等の体制を整備し、配偶者等からの暴力の防止及び被害者の保護を図る。</p> <p>【大きな目的】 一人ひとりの人権が尊重され、安心して暮らすことができる社会の実現</p>	<p>【全体概要】 □配偶者等からの暴力対策基本計画の実施 (H23～H29) □配偶者暴力相談支援センターの設置 (H23.11～) □婦人相談員の配置 (H23.9～) □第2次配偶者等からの暴力対策基本計画の推進及び進行管理(前計画の実績報告及び実施計画) (H30～H34) □DV被害者からの相談、一時保護の同行支援、自立支援 □DV被害者支援ネットワーク会議の設置 □要保護女子の発見、相談、指導 □ストーカー被害者、人身取引被害者からの相談、情報提供 □性暴力被害者支援センター・ひょうごの紹介 □声屋市犯罪被害者等支援条例に該当するDV等の犯罪被害者に担当窓口を紹介 □兵庫県配偶者暴力相談支援センター連絡会議への参画</p>
---	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	第2次配偶者等からの暴力対策基本計画の推進及び進行管理(前計画の実績報告及び実施計画)DV(電話・面接)相談を週3日から週5日に拡充するため、現場監督職として係長級を置き、危機管理対策や関係機関のネットワークの強化を目指す。婦人保護事業の実施		
	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	第2次DV計画の推進及び進行管理(実績報告及び実施計画)婦人保護事業の実施	第2次DV計画の推進及び進行管理(実績報告及び実施計画)婦人保護事業の実施	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	声屋警察署、兵庫県警、声屋市医師会、裁判所、兵庫県配偶者暴力相談支援センター、庁内関係機関		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	310	284	284
特 国費	千円	1,995	1,995	1,995
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	-1,685	-1,711	-1,711

03-02-004

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

04-01-001

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	教育委員会その他一般事務	事務事業番号	010401010570
担当所属	教育委員会管理部管理課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	04 ④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育っている	
	施策目標	01 ①子どもたちが「生きる力」を身につけ、健やかに成長している	
	重点施策	01 ①就学前の子どもの健やかな発達を保障する教育・保育を提供します。	
重点取組	01	①「就学前カリキュラム」に基づき、幼稚園、保育所(園)、認定こども園の連携を深め、質の高い教育・保育が受けられるように取り組みます。	
	課題別計画		
事業期間	～ 永年	会計種別	一般会計
事業種別		自治事務	
根拠法令等			
実施区分	直営	財源	市、国・県等の補助
施設種別			

【事業概要】

<p>【対象】 児童、生徒、教職員、事務局職員</p> <p>【意図】 教育行政の円滑な運営の補助</p> <p>【大きな目的】 教育行政の円滑な運営に資する</p>	<p>【全体概要】 教育委員会事務局内での一般管理及び維持管理費等の支払い事務等教育振興基本計画の策定及び進行管理教育振興基金の運用</p>
--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	教育委員会事務局での一般管理事務を適切に行う。第2期教育振興基本計画の進行管理を適切に行う。		
	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	教育委員会事務局の一般管理事務の執行及び計画の進行管理	教育委員会事務局の一般管理事務の執行及び計画の進行管理第3期教育振興基本計画の策定	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	6,657	6,657	11,745
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	29	29	29
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	2	2	2
一般財源	千円	6,626	6,626	11,714

04-01-001

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

04-01-002

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	市立保育所の運営業務	事務事業番号	010401010189
担当所属	こども・健康部子育て推進課(子育て施設担当)		

【事務事業基本情報】

戸籍の特長像	自然とみどりの中で絆を育み, "新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	04 ④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育っている	
	施策目標	01 ①子どもたちが「生きる力」を身につけ、健やかに成長している	
	重点施策	01 ①就学前の子どもの健やかな発達を保障する教育・保育を提供します。	
重点取組	01 ①「就学前カリキュラム」に基づき、幼稚園、保育所(園)、認定こども園の連携を深め、質の高い教育・保育が受けられるように取り組みます。		
課題別計画			
事業期間	平成27年度～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	児童福祉法、子ども・子育て支援法、戸屋市立保育所の設置及び管理に関する条例、同施行規則、戸屋市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の保育料等に関する条例、戸屋市延長保育事業実施要綱、戸屋市一時預かり事業実施要綱、戸屋市統合保育事業実施要綱		
実施区分	直営、委託	財源	市、国・県等の補助、使用料など
施設種別			

【事業概要】

<p>【対象】 保護者の就労や病気などの理由で昼間に保育を必要とする乳・幼児(0歳から就学前までの児童)が保育を受けることが出来るようになる。</p> <p>【意図】 公立保育所の適正な運営。</p> <p>【大きな目的】 保育サービスの充実</p>	<p>【全体概要】 □保育の実施 通常保育、延長保育、統合(障がい児)保育、食育、児童の健康管理(嘱託医との調整)等 □保育所運営に必要な一般事務 保育所入所業務、保育料徴収業務、保育システム保守、その他支払業務(報酬・臨職賃金、保育等の消耗品、賄材料費、他市委託業務他)等</p>
--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	質の高い保育が受けられるよう、市立保育所の運営を行う。 精道保育所閉園(予定)		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	質の高い保育が受けられるよう、市立保育所の運営を行う。 精道認定こども園開園(予定)	質の高い保育が受けられるよう、市立保育所の運営を行う。	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	68,437	68,437	68,437
特 国費	千円	255	255	255
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	198,079	198,079	198,079
一般財源	千円	-129,897	-129,897	-129,897

04-01-002

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

04-01-003

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	私立特定教育・保育施設等運営事業	事務事業番号	010401011041
担当所属	こども・健康部子育て推進課(子育て施設担当)		

【事務事業基本情報】

戸籍の特長像	自然とみどりの中で絆を育み, "新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	04 ④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育っている	
	施策目標	01 ①子どもたちが「生きる力」を身につけ、健やかに成長している	
	重点施策	01 ①就学前の子どもの健やかな発達を保障する教育・保育を提供します。	
重点取組	01 ①「就学前カリキュラム」に基づき、幼稚園、保育所(園)、認定こども園の連携を深め、質の高い教育・保育が受けられるように取り組みます。		
課題別計画			
事業期間	平成27年度～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	児童福祉法、子ども・子育て支援法、子ども・子育て支援法施行規則、戸屋市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の保育料等に関する条例、戸屋市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業所運営費助成金交付規則、戸屋市延長保育事業実施要綱、戸屋市一時預かり事業実施要綱、戸屋市統合保育事業実施要綱		
実施区分	委託	財源	市、国・県等の補助、使用料など
施設種別			

【事業概要】

<p>【対象】 保護者の就労や病気などの理由で昼間に保育を必要とする乳・幼児(0歳から就学前までの児童)が保育を受けることが出来るようになる。</p> <p>【意図】 入所児童の健全な保護育成と私立特定教育・保育施設及び私立特定地域型保育事業の円滑な運営</p> <p>【大きな目的】 児童福祉の増進、保育サービスの充実</p>	<p>【全体概要】 私立特定教育・保育施設及び私立特定地域型保育事業に対して通常保育、一時預かり保育、延長保育、統合(障がい児)保育の実施及び運営費を助成</p>
---	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	質の高い保育が受けられるよう、特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業への運営費の補助等を行う。		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	質の高い保育が受けられるよう、特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業への運営費の補助	質の高い保育が受けられるよう、特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業への運営費の補助	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	1,768,774	1,796,889	1,921,763
特 国費	千円	555,531	569,761	603,546
定 県費	千円	305,214	312,329	329,222
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	240,718	240,718	240,718
一般財源	千円	667,311	674,081	748,277

04-01-003

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

04-01-004

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	就学前教育推進事業	事務事業番号	010401010275
担当所属	教育委員会学校教育部学校教育課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	04 ④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育っている	
	施策目標	01 ①子どもたちが「生きる力」を身につけ、健やかに成長している	
	重点施策	01 ①就学前の子どもの健やかな発達を保障する教育・保育を提供します。	
重点取組	02 ②幼児期と児童期の教育が円滑に接続し、連続性や一貫性を確保できるよう、就学前施設と小学校との交流を促進し、連携の充実を図ります。		
	課題別計画		
事業期間	～ 永年	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	学校教育法		
実施区分	直営	財源	市
施設種別	学校園		

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 幼児、教職員及び保護者</p> <p>【意図】 ・信頼される開かれた園づくり ・教師の指導力を高め、幼児に基本的な生活習慣や心情を身につけ、生きる力を育む。 ・子どもの発達や学びの連続性を保障するために、幼児期と児童期の互いの教育活動に対する理解を深め、円滑な接続をめざす。</p> <p>【大きな目的】 ・創意工夫のある幼稚園づくりを推進する。 ・幼稚園における心身の教育の充実を図る。 ・幼稚園・家庭・地域等の連携を深める。</p>		<p>【全体概要】</p> <p>□園経営・学級経営を推進し、保育内容の充実を図る。 □加配教員等配置検討委員会の設置・運営 □幼稚園特別支援教育支援員の配置 □特別な支援を要する幼児の公開保育研究会、研修会の企画・運営 □市内・阪神地区等の研究会、研修会の企画・参加調整 □研修会の参加費や園内研究会の講師謝金に係る執行調整 □教育ボランティア謝金に係る執行調整 □児童期の学びを理解し、見通しを持った幼児教育の推進 □子育て支援の充実を図る。</p>	
---	--	---	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	就学前施設、小学校間の連携を深めると共に地域の子育て支援の取組の充実を図る。		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	就学前施設、小学校間の連携を深めると共に地域の子育て支援の取組の充実を図る。		
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	地域、就学前施設、小中学校		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	6,858	6,858	6,858
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	6,858	6,858	6,858

04-01-004

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

04-01-005

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	学力向上支援事業	事務事業番号	010401020260
担当所属	教育委員会学校教育部学校教育課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	04 ④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育っている	
	施策目標	01 ①子どもたちが「生きる力」を身につけ、健やかに成長している	
	重点施策	02 ②子どもたちの学習意欲の向上と学力の定着を図る指導を充実します。	
重点取組	01 ①全国学力・学習状況調査の結果を分析し、基礎的、基本的な知識、技能を活用する力を育む指導の研究を推進するとともに、算数・数学のチューター、理科推進員を効果的に活用し、学力が定着しにくい児童生徒の学習意欲と学力の向上を目指します。		
	課題別計画		
事業期間	～ 永年	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	学校教育法		
実施区分	直営	財源	市
施設種別			

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 児童生徒</p> <p>【意図】 児童生徒が、学習指導要領の内容を理解し、基礎基本となる学力を身につける。</p> <p>【大きな目的】 基礎基本の学力の定着と向上を図る。</p>		<p>【全体概要】</p> <p>□小中学校において「学力向上パワーアッププラン」を実践する。 □「学力向上支援プラン」研究校を指定し、研究の成果を公開、普及する。 □チューター(学習指導員)を、全小中学校に1名配置する。 □観察・実験の支援等、理科授業の充実を図るために小学校に理科推進員を配置する。 □全国学力・学習状況調査を小学校第6学年、中学校第3学年に実施する。 □3年間の小中連携推進校の取組を踏まえ、中学校区毎に小中連携研究を推進する。</p>	
---	--	---	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	全国学力学習状況調査の結果検証と指導改善に向けた取組。9年間の学びを意識した小中連携の推進		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	全国学力学習状況調査の結果検証と指導改善の取組。9年間の学びを意識した小中連携の推進		
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	意識した小中連携の推進		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	3,056	3,056	3,056
特 国費	千円	706	706	706
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	2,350	2,350	2,350

04-01-005

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

04-01-006

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	読書活動推進事業	事務事業番号	010401020670
担当所属	教育委員会学校教育部学校教育課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	04 ④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育っている	
	施策目標	01 ①子どもたちが「生きる力」を身につけ、健やかに成長している	
	重点施策	02 ②子どもたちの学習意欲の向上と学力の定着を図る指導を充実します。	
重点取組	03 ③子どもが読書の喜びや楽しさを体感し、読書意欲を高めることができるよう、家読(うちどく)などの活動を推進し、子どもの読書機会を増やします。また、本を活用した学習を推進するために、授業での学校図書館利用を促進するとともに、公立図書館との連携を強化します。		
	重点取組	04 ④子どもたちが「生きる力」を身につけ、健やかに成長している	
課題別計画			
事業期間	～ 永年	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	学校教育法 学習指導要領		
実施区分	直営	財源	市
施設種別			

【事業概要】

事業概要	
【対象】 幼児、児童、生徒、市民 学校園、芦屋市立図書館、分室、公民館	【全体概要】 □読書活動の充実に継続的に取り組み、自ら本を手に取り、楽しんだり、活用したりする本が好きな子どもを育てる。 □学校図書館の環境整備を進め、学校図書館の活性化を図る。 □公立図書館と連携した教育活動を推進する。
【意図】 幼児、児童、生徒が、継続的に読書に取り組み、本が好きなようになるように支援する。	
【大きな目的】 「子どもの読書の街づくり推進事業」の成果と課題を踏まえ、読書活動の充実に継続的に取り組み、自ら本を手に取り、本が好きな子どもを育てる。 公立図書館との連携を進め、家読(うちどく)等子どもたちの読書意欲のための取組を研究および推進をする。	

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	学校図書館を活用した授業の推進 公立図書館との連携 地域ボランティアと連携した教育活動の推進 就学前施設への開放に向けた取組の研究 子どもたちが読書に親しんだ成果を発表する機会の設定	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	学校図書館を活用した授業の推進 地域ボランティアと連携した教育活動の推進	学校図書館を活用した授業の推進 地域ボランティアと連携した教育活動の推進
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	読み聞かせボランティア「本の虫ねっと」 公立図書館	

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	17,049	17,049	17,049
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	17,049	17,049	17,049

04-01-006

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

04-01-007

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	特別支援教育推進事業	事務事業番号	010401020259
担当所属	教育委員会学校教育部学校教育課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	04 ④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育っている	
	施策目標	01 ①子どもたちが「生きる力」を身につけ、健やかに成長している	
	重点施策	02 ②子どもたちの学習意欲の向上と学力の定着を図る指導を充実します。	
重点取組	04 ④インクルーシブ教育システムの構築をめざし、共に学びながら、一人一人の教育的ニーズに応じた教育を十分に受けられる環境整備を進めます。		
	重点取組	04 ④子どもたちが「生きる力」を身につけ、健やかに成長している	
課題別計画			
事業期間	平成19年度 ～ 永年	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	学校教育法、障害者基本法、発達障害者支援法 障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律(障害者差別解消法)		
実施区分	直営、委託	財源	市
施設種別			

【事業概要】

事業概要	
【対象】 障がいのあるすべての幼児・児童・生徒、教職員	【全体概要】 □専門家による巡回相談を実施する □特別支援教育専門指導員等を配置する □障がいのある幼児児童生徒の就学及び教育的支援についての調査及び審議を行う教育支援委員会の開催 □特別支援教育支援員・介助員・指導補助員を配置する □ケースワーカーの派遣を専門機関に委託する □関係機関連携協議会を開催する □教員の資質向上を図るため特別支援教育に関する研修会を開催する □特別支援教育コーディネーターや特別支援学級担当者を対象とした研修会の実施 □特別支援学級の消耗備品等の整備・充実 □各学校の特別支援教育に係る研修活動の支援、予算執行、管理事務
【意図】 ・障がいのある子どもたち等特別な支援を要する幼児児童生徒が、その特性に応じた教育を受けられる体制を整備する。 ・障がいのある幼児児童生徒に対する教職員の理解が深まり、指導力が向上する。	
【大きな目的】 特別支援教育を推進する。 特別支援学級の運営振興に資する。	

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	特別支援教育の推進による共生社会の実現、特別支援教育に関わる教職員の指導力向上	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	特別支援教育の推進による共生社会の実現、特別支援教育に関わる教職員の指導力向上	学校園の特別支援教育推進体制の整備
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	こども・健康部、障害福祉課、スポーツ青少年課、社会福祉法人三田谷治療教育院、県立特別支援学校、芦屋市特別支援教育研究協議会	

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	6,788	6,788	6,788
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	6,788	6,788	6,788

04-01-007

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

04-01-008

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	人権教育推進事業	事務事業番号	010401030264
担当所属	教育委員会学校教育部学校教育課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、「新しい暮らし文化」を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	04 ④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育っている	
	施策目標	01 ①子どもたちが「生きる力」を身につけ、健やかに成長している	
	重点施策	03 ③子どもたちが命や人権を大切に「豊かな心」と、「健やかな体」をバランスよく身に付けられるよう取り組みます。	
重点取組	01 ①「いじめは人権侵害であり、決して許されない行為である。」との認識のもと、「芦屋市いじめ防止基本方針」に基づき、教育相談の充実や実態把握のためのアンケート調査を実施するとともに、子どもたち自身がいじめについて考える機会を設けるなど、いじめ防止策を推進します。		
課題別計画			
事業期間	～ 永年	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	学校教育法、教育基本法、児童の権利条約		
実施区分	直営	財源	市
施設種別			

【事業概要】

<p>【対象】 幼児児童生徒及び教職員</p> <p>【意図】 ・学校園・家庭・地域社会が一体となって心の教育の充実を図る。</p> <p>【大きな目的】 ・推進体制の整備・充実を図る。 ・確かな人権感覚を育てる。 ・人権尊重の学校園文化を育てる。 ・子ども多文化共生教育を推進する。</p>	<p>【全体概要】 □人権教育の推進 □人権教育担当者会の企画・開催 □年間指導計画・報告書の作成 □加配教員配置校への調査・指導・助言 □研修会の参加調整 □人権教育資料「ふれあい」の作成 □男女共同参画の推進 □調査研究委託事業の実施 □兵庫県人権教育研究大会の参加調整 □関係諸機関との連携 □芦屋市人権教育推進協議会への参加</p>
---	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	各学校において、全体計画及び年間指導計画を整備し、その計画に沿った実践を深める。若手教職員を中心とした人権意識の向上を目指した研修会を実施する。		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	各学校において、全体計画及び年間指導計画を整備し、その計画に沿った実践を深める。	各学校において、全体計画及び年間指導計画を整備し、その計画に沿った実践を深める。	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
特 国費	千円	156	156	156
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	156	156	156

04-01-008

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

04-01-009

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	道徳教育推進事業	事務事業番号	010401030267
担当所属	教育委員会学校教育部学校教育課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、「新しい暮らし文化」を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	04 ④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育っている	
	施策目標	01 ①子どもたちが「生きる力」を身につけ、健やかに成長している	
	重点施策	03 ③子どもたちが命や人権を大切に「豊かな心」と、「健やかな体」をバランスよく身に付けられるよう取り組みます。	
重点取組	01 ①「いじめは人権侵害であり、決して許されない行為である。」との認識のもと、「芦屋市いじめ防止基本方針」に基づき、教育相談の充実や実態把握のためのアンケート調査を実施するとともに、子どもたち自身がいじめについて考える機会を設けるなど、いじめ防止策を推進します。		
課題別計画			
事業期間	～ 永年	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	学校教育法		
実施区分	直営	財源	市
施設種別			

【事業概要】

<p>【対象】 児童生徒及び教職員</p> <p>【意図】 学校園・家庭・地域社会が一体となって心の教育の充実を図る。</p> <p>【大きな目的】 ・内面に根ざした道徳性の育成を図る。 ・心に響く道徳の時間の充実を図る。 ・家庭や地域との連携を図り道徳的実践力を養う。</p>	<p>【全体概要】 □道徳教育の推進 □副読本や教材の有効活用 □道徳教育担当者会の企画・開催 □年間指導計画・報告書の作成 □加配教員配置校への調査・指導・助言 □研修会の参加調整 □男女共同参画の推進 □道徳教育教材の整備 (例) 教育図書・ビデオやCD教材・絵本など</p>
--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	・新学習指導要領に対応した道徳全体計画及び年間指導計画に沿った更なる実践の充実 ・教職員の研修の更なる充実と関係諸機関との連携 ・「兵庫県道徳副読本」、文部科学省の「私たちの道徳」の積極的な活用や地域教材の開発・活用に努め道徳の教科化に向けた取り組みを進める。		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	・新学習指導要領に対応した道徳全体計画及び年間指導計画に沿った更なる実践の充実	・新学習指導要領に対応した道徳全体計画及び年間指導計画に沿った更なる実践の充実	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	教師の研修を兵庫県教育委員会と連携し実施する。		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
特 国費	千円	407	407	407
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	407	407	407

04-01-009

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

04-01-010

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	いじめ防止対策事業	事務事業番号	010401031034
担当所属	こども・健康部子育て推進課(こども担当)		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、「新しい暮らし文化」を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	04 ④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育っている	
	施策目標	01 ①子どもたちが「生きる力」を身につけ、健やかに成長している	
	重点施策	03 ③子どもたちが命や人権を大切に「豊かな心」と、「健やかな体」をバランスよく身に付けられるよう取り組みます。	
重点取組	01 ①「いじめは人権侵害であり、決して許されない行為である。」との認識のもと、「芦屋市いじめ防止基本方針」に基づき、教育相談の充実や実態把握のためのアンケート調査を実施するとともに、子どもたち自身がいじめについて考える機会を設けるなど、いじめ防止策を推進します。		
課題別計画			
事業期間	平成26年度～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	いじめ防止対策推進法(平成25年法律第71号)		
実施区分	直営	財源	市
施設種別	庁舎		

【事業概要】

<p>【対象】 市民(主に公立小中学生、その関係者)</p> <p>【意図】 いじめを学校現場だけの問題とせず、いじめの未然防止、早期発見、早期対応、家庭・地域等との連携を基本的な視点とし、市民に対して市全体でいじめ問題に取り組む体制を整える。</p> <p>【大きな目的】 芦屋市で育つ小中学生がお互いの個性を認め合い、いじめのない快適で健やかな学校生活を送れるようにする。</p>	<p>【全体概要】 □芦屋市いじめ防止基本方針に基づき、教育委員会(学校)からいじめ問題の現状や取組内容について定期的に報告を受け、芦屋市いじめ問題対策連絡協議会で関係機関同士の連携体制を確認する。</p> <p>□いじめについて特に問題がない場合でも、学校現場での取組内容や現状等を把握し、いじめ問題についての理解を深めることができるよう、定期的に芦屋市いじめ防止等対策推進本部を開催する。</p> <p>□いじめ問題を市全体の問題として市民が意識できるよう、いじめ防止啓発事業を展開する。</p> <p>□重大ないじめの事案が起こった際には、学校の調査及び教育委員会の調査報告を受け、再調査の必要があれば第三者による調査が行える体制を整えて対応する。</p>
---	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	いじめ防止基本方針に基づく取組の充実 ・いじめ問題対策連絡協議会の実施 ・小中学生に向けたいじめ防止啓発の充実 ・市民に向けたいじめ防止啓発の充実	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	いじめ防止基本方針に基づく取組の充実	いじめ防止基本方針に基づく取組の充実
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	芦屋市内小中学校(県立、私立含む)、芦屋警察、PTA協議会、青少年育成愛護委員会、民生児童委員協議会	

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	241	241	269
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	241	241	269

04-01-010

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

04-01-011

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	カウンセリングセンター管理運営事業	事務事業番号	010401030257
担当所属	教育委員会学校教育部学校教育課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、「新しい暮らし文化」を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	04 ④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育っている	
	施策目標	01 ①子どもたちが「生きる力」を身につけ、健やかに成長している	
	重点施策	03 ③子どもたちが命や人権を大切に「豊かな心」と、「健やかな体」をバランスよく身に付けられるよう取り組みます。	
重点取組	02 ②学校だけで解決が困難な生徒指導事案の対応を支援するために、関係機関との連携を更に強化し、学校の生徒指導を支援する体制整備を進めます。		
課題別計画			
事業期間	昭和57年度～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	学校教育法		
実施区分	委託	財源	市
施設種別			

【事業概要】

<p>【対象】 児童・生徒、教師、保護者</p> <p>【意図】 年間相談件数400件程度への対応</p> <p>【大きな目的】 教育相談によって児童・生徒の健全育成に資すること</p>	<p>【全体概要】 1 形態 民間専門機関に業務委託する 2 相談対応者 専門カウンセラー・電話相談員 3 内容 (1) 電話相談の実施：週3日 (2) 面接相談の実施：週2日(カウンセリング・心理診断及び治療) (3) 芦屋市の相談機関との連絡調整</p>
--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	児童生徒の健全育成及び保護者、教師のカウンセリングを行い、心身の安定を図る。適応教室等関係機関と連携し、不登校等の課題解決に向けて、相談者への対応を行う。	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	児童生徒及び保護者、教師のカウンセリングを行い、心身の安定を図る。	児童生徒及び保護者、教師のカウンセリングを行い、心身の安定を図る。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	学校、適応教室、打出教育文化センター教育相談	

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	3,246	3,246	3,246
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	3,246	3,246	3,246

04-01-011

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

04-01-012

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	適応教室実施事業	事務事業番号	010401030266
担当所属	教育委員会学校教育部学校教育課		

【事務事業基本情報】

戸屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	04 ④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育っている	
	施策目標	01 ①子どもたちが「生きる力」を身につけ、健やかに成長している	
	重点施策	03 ③子どもたちが命や人権を大切に作る「豊かな心」と、「健やかな体」をバランスよく身に付けられるよう取り組みます。	
重点取組	02 ②学校だけで解決が困難な生徒指導事案の対応を支援するために、関係機関との連携を更に強化し、学校の生徒指導を支援する体制整備を進めます。		
課題別計画			
事業期間	平成10年度 ~ 永年	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	学校教育法		
実施区分	直営	財源	市
施設種別			

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 不登校及び不登校傾向の児童生徒</p> <p>【意図】 不登校及び不登校傾向の児童生徒が、指導及び援助により、学校生活への意欲を育てる。</p> <p>【大きな目的】 不登校及び不登校傾向の児童生徒の学校完全復帰</p>	<p>【全体概要】</p> <p><input type="checkbox"/>通級児童生徒への指導（基本的生活習慣の育成、学習活動、体験活動等）</p> <p><input type="checkbox"/>引きこもり傾向の児童生徒の家庭訪問指導</p> <p><input type="checkbox"/>市内在住の不登校および不登校傾向児童生徒の保護者の教育相談</p> <p><input type="checkbox"/>芦屋市立小中学校との連携及び不登校研修会の開催</p> <p><input type="checkbox"/>関係諸機関との連携</p>
---	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	<ul style="list-style-type: none"> 関係機関や他市の効果的な不登校支援方法を研究し、適応教室の指導内容の充実を図る。 相談体制の充実のために、専門カウンセラー等関係機関と連携する。 	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	<ul style="list-style-type: none"> 関係機関や他市の効果的な不登校支援方法を研究し、適応教室の指導内容の充実を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 関係機関や他市の効果的な不登校支援方法を研究し、適応教室の指導内容の充実を図る。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	学校、打出教育文化センター教育相談、家庭児童相談所、三田谷治療院	

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	550	550	550
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	550	550	550

04-01-012

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

04-01-013

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	生徒指導対策事業	事務事業番号	010401030281
担当所属	教育委員会学校教育部学校教育課		

【事務事業基本情報】

戸屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	04 ④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育っている	
	施策目標	01 ①子どもたちが「生きる力」を身につけ、健やかに成長している	
	重点施策	03 ③子どもたちが命や人権を大切に作る「豊かな心」と、「健やかな体」をバランスよく身に付けられるよう取り組みます。	
重点取組	03 ③スマートフォンなど、インターネット利用に係る弊害やトラブルを防止するため、子どもの発達段階に応じて、情報を正しく選択し活用する教育を推進するとともに、保護者などへの啓発に取り組みます。		
課題別計画			
事業期間	昭和40年度 ~ 永年	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	学校教育法		
実施区分	直営	財源	市
施設種別			

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 児童、生徒</p> <p>【意図】 児童、生徒が問題行動を起こすことなく、健全に成長する。</p> <p>【大きな目的】 青少年健全育成</p>	<p>【全体概要】</p> <p><input type="checkbox"/>芦屋市生徒指導連絡協議会の開催をする</p> <p><input type="checkbox"/>生徒指導担当を中心に問題行動の事前指導と事後指導をする</p> <p><input type="checkbox"/>生徒指導担当を中心に問題行動時に家庭訪問する</p> <p><input type="checkbox"/>生徒指導担当を中心に登下校指導や巡回指導する</p> <p><input type="checkbox"/>近隣校や保護者、地域、関係機関との連携をする</p> <p><input type="checkbox"/>不登校児童生徒の登校の促進に関わる対応</p> <p><input type="checkbox"/>生徒指導上の問題行動解決、課題解決のための対応</p>
---	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	いじめ防止基本方針に基づき、いじめ等の問題行動の未然防止に努める。スクールカウンセラー等を活用し、教育相談を充実させる。スクールソーシャルワーカーを配置し複雑多様化してきた課題に対応する。中学校区内の小中学校の連携及び近隣学校、保護者、地域、関係機関との連携を図る。児童生徒及び保護者との心のふれあいを通してきずなを深める。	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	いじめ防止基本方針に基づき、いじめ等の問題行動の未然防止に努める。	いじめ防止基本方針に基づき、いじめ等の問題行動の未然防止に努める。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	西宮こども家庭センター 芦屋警察署 芦屋市家庭児童相談室	

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	578	578	578
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	578	578	578

04-01-013

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

04-01-014

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	学校体育振興事業	事務事業番号	010401030271
担当所属	教育委員会学校教育部学校教育課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み, "新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	04 ④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育っている	
	施策目標	01 ①子どもたちが「生きる力」を身につけ、健やかに成長している	
	重点施策	03 ③子どもたちが命や人権を大切に作る「豊かな心」と、「健やかな体」をバランスよく身に付けられるよう取り組みます。	
重点取組	04 ④子どもの運動意欲を高め体力・運動能力が向上するように、学校園における体力向上の指導の研究と実践に取り組みとともに、家庭で実践できる子どもの健康・体力づくりについて、保護者への啓発に取り組みます。		
課題別計画			
事業期間	～ 永年	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	学校教育法		
実施区分	直営	財源	市
施設種別			

【事業概要】

<p>【対象】 児童生徒</p> <p>【意図】 児童生徒が、生涯学習の視点に立った実践力を身につけ、個に応じた体力・運動能力を向上させる。</p> <p>【大きな目的】 児童生徒の体力及び運動能力の向上</p>	<p>【全体概要】 <input type="checkbox"/> 体育的行事の活性化 <input type="checkbox"/> 各種スポーツ大会への積極的参加と交流 <input type="checkbox"/> スポーツテストの実施 <input type="checkbox"/> 体力向上に向けた取り組み実施 <input type="checkbox"/> 体育関係教師の指導力向上 <input type="checkbox"/> 全国、県との比較と実態把握</p>
---	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	子どもの体力向上に向けた取組の推進		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	子どもの体力向上に向けた取組の推進	子どもの体力向上に向けた取組の推進	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	芦屋大学	アスロンジュニアスポーツクラブ	フックフットボール協会

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
特 国費	千円	11,558	11,558	11,558
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	11,558	11,558	11,558

04-01-014

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

04-01-015

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	中学校部活動推進事業	事務事業番号	010401034029
担当所属	教育委員会学校教育部学校教育課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み, "新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	04 ④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育っている	
	施策目標	01 ①子どもたちが「生きる力」を身につけ、健やかに成長している	
	重点施策	03 ③子どもたちが命や人権を大切に作る「豊かな心」と、「健やかな体」をバランスよく身に付けられるよう取り組みます。	
重点取組	04 ④子どもの運動意欲を高め体力・運動能力が向上するように、学校園における体力向上の指導の研究と実践に取り組みとともに、家庭で実践できる子どもの健康・体力づくりについて、保護者への啓発に取り組みます。		
課題別計画			
事業期間	昭和40年度 ~ 永年	会計種別	一般会計
事業種別			
根拠法令等	学校教育法		
実施区分		財源	
施設種別			

【事業概要】

<p>【対象】 中学校の生徒及び教職員</p> <p>【意図】 生徒の健康増進及び心身の健全育成を図る。</p> <p>【大きな目的】 生徒の健全育成の一環として行われている部活動が、円滑に実施されるよう支援する。</p>	<p>【全体概要】 <input type="checkbox"/> 部活動の推進 <input type="checkbox"/> 部活動技術指導者の配置 <input type="checkbox"/> 部活動に関する用具・設備の点検 <input type="checkbox"/> 部活動年間計画・報告書の作成 <input type="checkbox"/> 安全・障害予防等に関する研修の実施 <input type="checkbox"/> 対外的な行事への参加調整 <input type="checkbox"/> 中体連等の外部組織との連絡調整</p>
--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	<ul style="list-style-type: none"> ・校舎建て替えに伴う、山手中学校部活動校外練習場と生徒の移動手段の確保 ・部活動技術指導者及び部活動支援員の配置により、指導の充実を図る。 ・教職員研修資料「いきいき部活動」(3訂版)を活用や教職員の研修により安全で望ましい部活動の取組を進める。 		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	<ul style="list-style-type: none"> ・校舎建て替えに伴う、山手中学校、精進中学校部活動校外練習場と生徒の移動手段の確保 	<ul style="list-style-type: none"> ・校舎建て替えに伴う、山手中学校、精進中学校部活動校外練習場と生徒の移動手段の確保 	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	兵庫県教育委員会 兵庫県、阪神、芦屋市中学校体育連盟や吹奏楽連盟等の成果発表の行事主催団体		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
特 国費	千円	11,216	11,392	11,392
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	672	672	672
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	10,544	10,720	10,720

04-01-015

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

04-01-016

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	学校保健関係事務	事務事業番号	010401030273
担当所属	教育委員会学校教育部学校教育課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	04 ④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育てている	
	施策目標	01 ①子どもたちが「生きる力」を身につけ、健やかに成長している	
	重点施策	03 ③子どもたちが命や人権を大切に作る「豊かな心」と、「健やかな体」をバランスよく身に付けられるよう取り組みます。	
重点取組	04 ④子どもの運動意欲を高め体力・運動能力が向上するように、学校園における体力向上の指導の研究と実践に取り組みとともに、家庭で実践できる子どもの健康・体力づくりについて、保護者への啓発に取り組みます。		
課題別計画			
事業期間	～ 永年	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	学校教育法, 学校保健法		
実施区分	直営, 委託	財源	市, 使用料など
施設種別			

【事業概要】

<p>【対象】 幼児、児童、生徒</p> <p>【意図】 市立学校園の幼児・児童・生徒の健康の保持・増進</p> <p>【大きな目的】 学校園・家庭・校医などとの連携のもとに幼児、児童、生徒の健康管理と健康保持を推進し、自らの健康に関心をもち心身の健康を推進しようとする心を育成する。</p>	<p>【全体概要】 (1) 校医検診 ① 対象 全幼児児童生徒 ② 実施時期 4月～6月 ③ 内容 内科、外科、耳鼻科、眼科の校医による健康診断 (2) 業者による健診 ① 対象 該当学年の幼児児童生徒 ② 実施時期 4月～6月（一部の検査は11月まで） ア 尿検査（全学校園） イ 心電図検査（小学校1年、4年、中学校1年） ウ モアレ健診（小学校5年、中学校2年） (3) 医師会、歯科医師会、薬剤師会との研修 ① 対象 養護教諭（一部幼稚園の養護員を含む） ② 実施時期 11月医師会 10月歯科医師会 1月薬剤師会 ③ 内容 学校保健、歯科保健、環境衛生に関わる情報共有 (4) 学校環境衛生検査 ① 対象 全学校園 ② 実施時期 通年 ③ 内容 飲料水およびプールの水質、空気、照明、騒音の検査</p>
---	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	学校園の幼児児童生徒の健康診断の実施	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	学校園の幼児児童生徒の健康診断の実施	学校園の幼児児童生徒の健康診断の実施
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	兵庫県予防医学協会 声屋市医師会 声屋市歯科医師会 声屋市薬剤師会 大阪メディカルシステムサービス株式会社 関西環境センター	

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
特 国費	千円	62,624	62,624	62,624
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	3,047	3,073	3,073
一般財源	千円	59,577	59,551	59,551

04-01-016

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

04-01-017

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	学校給食関係事務	事務事業番号	010401030274
担当所属	教育委員会学校教育部学校教育課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	04 ④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育てている	
	施策目標	01 ①子どもたちが「生きる力」を身につけ、健やかに成長している	
	重点施策	03 ③子どもたちが命や人権を大切に作る「豊かな心」と、「健やかな体」をバランスよく身に付けられるよう取り組みます。	
重点取組	05 ⑤山手中学校、精道中学校について、校舎の建替えと併せた給食実施のための準備を進めます。		
課題別計画			
事業期間	～ 永年	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	学校教育法, 学校給食法		
実施区分	直営, 委託	財源	市
施設種別			

【事業概要】

<p>【対象】 小学校・中学校 児童・生徒</p> <p>【意図】 安全で質の高い学校給食の提供。0-157をはじめとする食中毒等の徹底した衛生管理。</p> <p>【大きな目的】 学校給食の安全な実施。0-157及び食中毒の予防。 給食費の公会計化に伴う円滑な事務の実施。</p>	<p>【全体概要】 □給食施設等の衛生管理指導 □給食用食器破損補充等、給食室の消耗品整備事務 □学校給食展の実施 □学校給食会及び栄養士の実施 □学校給食関係団体との連絡調整 □学校給食に関する助成事務 □排水層、排気ダクト等清掃業務委託事務 □給食室害虫駆除委託に係る事務 □予備調理員の配置 □予算執行事務 □給食費公会計化に伴う事務作業 □食育の推進 □食物アレルギー対応マニュアルの有効活用 □料理セミナーの実施</p>
--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	・学校給食の円滑な実施 ・山手中学校における学校給食の開始 ・アレルギー対応の徹底・食育推進	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	・学校給食の円滑な実施・精道中学校における学校給食の実施に向けた準備・食育推進	・学校給食の円滑な実施・精道中学校における学校給食の実施に向けた準備・食育推進
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	給食実施校栄養教諭及び管理栄養士、食材納入業者、消耗品納入業者 備品納入業者、衛生管理作業業者	

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
特 国費	千円	352,170	377,748	396,636
定 県費	千円	530	462	462
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	266,901	259,665	259,665
	千円	84,739	117,621	136,509

04-01-017

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

04-01-018

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	打出教育文化センター教育研究推進と研修事業	事務事業番号	010401040287
担当所属	教育委員会学校教育部打出教育文化センター		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	04 ④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育っている	
	施策目標	01 ①子どもたちが「生きる力」を身につけ、健やかに成長している	
	重点施策	04 ④教職員の専門性及び指導力の向上に取り組みます。	
重点取組	01 ①様々な教育課題に適切に対応できる教職員を育成するため、キャリアステージ（経験年数、校務分掌等）や課題に応じた研修機会の充実を図ります。		
	課題別計画		
事業期間	平成 2年度 ~	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	地方教育行政法、地方教育行政の組織及び運営に関する法令（第30条）、学校教育法、打出教育文化センター条例		
実施区分	直営	財源	市
施設種別	社会教育施設		

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 芦屋市立幼稚園・小学校・中学校教職員及び園児児童生徒</p> <p>【意図】 芦屋市立保育所・幼稚園・小学校・中学校教職員の実践的指導力や意欲、資質の向上を図る。日常的教育活動や研修に関する印刷物の出版を通して、教職員の意欲の喚起、資質の向上を図る。</p> <p>【大きな目的】 教職員一人一人が、専門性や指導力を身につけ、学習指導や生徒指導の質を高め、児童生徒や保護者の信頼を得る。</p>		<p>【全体概要】</p> <p>□社会や時代のニーズにあった一般研修・ICT活用研修・新規採用教員研修・経験者研修</p> <p>□小学校英語、道徳の教科化、プログラミング学習の導入に向けた研修</p> <p>□委嘱教育研究部会</p> <p>□教科等研究会</p> <p>□各種研究会参加</p> <p>□打出教育文化センター研修講座の概要や事業報告のための「所報」の作成</p> <p>□若手教員育成等のために研究支援ルームの活用</p>	
--	--	--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	より有効な教育実践の為現状に即した実践的な研修を企画、「教師力」の向上を図るよう支援する。		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）		より有効な教育実践の為現状に即した実践的な研修を企画、「教師力」の向上を図るよう支援する。	より有効な教育実践の為現状に即した実践的な研修を企画、「教師力」の向上を図るよう支援する。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	大学		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	3,227	3,227	3,227
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	3,227	3,227	3,227

04-01-018

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

04-01-019

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	打出教育文化センター一般事務	事務事業番号	010401040283
担当所属	教育委員会学校教育部打出教育文化センター		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	04 ④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育っている	
	施策目標	01 ①子どもたちが「生きる力」を身につけ、健やかに成長している	
	重点施策	04 ④教職員の専門性及び指導力の向上に取り組みます。	
重点取組	01 ①様々な教育課題に適切に対応できる教職員を育成するため、キャリアステージ（経験年数、校務分掌等）や課題に応じた研修機会の充実を図ります。		
	課題別計画		
事業期間	平成 2年度 ~	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	地方教育行政法、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（第30条）、打出教育文化センター条例、同施行規則		
実施区分	直営、委託	財源	市
施設種別	社会教育施設		

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 市民及び教職員</p> <p>【意図】 打出教育文化センター事業事務の、円滑で適切かつ安全な遂行を図る。</p> <p>【大きな目的】 打出教育文化センター事業の迅速かつ適正な事務遂行により、市民及び教職員の信頼を得る。</p>		<p>【全体概要】</p> <p>□教育研究推進と研修事業に係る書類・資料の作成を行う。</p> <p>□迅速、かつ丁寧な窓口の対応、事務補助等のための臨時職員をおく。</p> <p>□学校支援相談員（嘱託職員）の配置。</p>	
---	--	--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	学校支援相談員が、小中学校の若手教員等へ指導・支援を行い、より教員の資質を向上させる。		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）		学校支援相談員が、小中学校の若手教員等へ指導・支援を行い、より教員の資質を向上させる。	学校支援相談員が、小中学校の若手教員等へ指導・支援を行い、より教員の資質を向上させる。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	市立小中学校		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	215	215	215
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	215	215	215

04-01-019

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

04-01-020

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	教職員の資質向上事業	事務事業番号	010401040285
担当所属	教育委員会学校教育課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	04 ④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育てている	
	施策目標	01 ①子どもたちが「生きる力」を身につけ、健やかに成長している	
	重点施策	04 ④教職員の専門性及び指導力の向上に取り組みます。	
重点取組	01 ①様々な教育課題に適切に対応できる教職員を育成するため、キャリアステージ（経験年数、校務分掌等）や課題に応じた研修機会の充実を図ります。		
	課題別計画		
事業期間	～ 永年	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	教育公務員特例法		
実施区分	直営	財源	市
施設種別			

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 芦屋市立学校園教職員</p> <p>【意図】 社会の要請に応える教育の水準を高めるため、教師自らの意識改革と資質の向上を図る。</p> <p>【大きな目的】 教職員の専門性と実践的指導力の向上</p>		<p>【全体概要】</p> <p><input type="checkbox"/>管理職、教務主任等の研修の実施</p> <p><input type="checkbox"/>実践的な研修の充実</p> <p><input type="checkbox"/>指導と評価の一体を図る研修の実施</p>
---	--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	教職員の実践的な研修の充実	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	教職員の実践的な研修の充実	教職員の実践的な研修の充実
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	105	105	105
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	105	105	105

04-01-020

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

04-01-021

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	小学校施設整備事業	事務事業番号	010401050291
担当所属	教育委員会管理部管理課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	04 ④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育てている	
	施策目標	01 ①子どもたちが「生きる力」を身につけ、健やかに成長している	
	重点施策	05 ⑤心やすらぐ充実した教育環境の整備を計画的に進めます。	
重点取組	01 ①子どもが、快適で充実した環境の中で学校園生活が送れるように、山手中学校、精道中学校の建替えに着手するほか、「公共施設の保全計画」に基づき、各学校園施設の整備を実施するとともに、教育備品の整備を計画的に行います。		
	課題別計画		
事業期間	昭和33年度 ～ 永年	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	地方財政法（第8条）、教委事務分掌規則（第5条）		
実施区分	直営	財源	市、国・県等の補助
施設種別	学校園		

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 利用者（児童、教職員、保護者、コミスク、市民等）</p> <p>【意図】 各小学校の損耗や機能低下した施設・設備の改良改修を行い、教育環境の改善を図り、利用者に使いやすい施設に改善する。</p> <p>【大きな目的】 学習環境等の保全・改善を図る。</p>		<p>【全体概要】</p> <p>各小学校の損耗や機能低下した施設・設備の改良改修を行い、教育環境の改善を図り、利用者に使いやすい施設に改善するため、各施設の施設整備を行う。</p>
---	--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	小学校施設・設備の改良改修を行い教育環境の改善を図り、安全かつ使いやすい施設に改善する。	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	小学校施設・設備の改良改修を行い教育環境の改善を図り、安全かつ使いやすい施設に改善する。	小学校施設・設備の改良改修を行い教育環境の改善を図り、安全かつ使いやすい施設に改善する。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	352,739	116,000	415,000
特 国費	千円	17,182	0	128,999
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	174,500	0	193,500
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	161,057	116,000	92,501

04-01-021

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

04-01-022

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	中学校施設整備事業	事務事業番号	010401050292
担当所属	教育委員会管理部管理課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	04 ④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育っている	
	施策目標	01 ①子どもたちが「生きる力」を身につけ、健やかに成長している	
	重点施策	05 ⑤心やすらぐ充実した教育環境の整備を計画的に進めます。	
重点取組	01 ①子どもが、快適で充実した環境の中で学校園生活が送れるように、山手中学校、精道中学校の建替えに着手するほか、「公共施設の保全計画」に基づき、各学校園施設の整備を実施するとともに、教育備品の整備を計画的に行います。		
	課題別計画		
事業期間	昭和33年度～永年	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	地方財政法(第8条)、教委事務分掌規則(第5条)		
実施区分	直営	財源	市、国・県等の補助
施設種別	学校園		

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】利用者(生徒、教職員、保護者、コミスク、市民等)</p> <p>【意図】各中学校の損耗や機能低下した施設・設備の改良改修を行い、教育環境の改善を図り、利用者に使いやすい施設に改善する。</p> <p>【大きな目的】学習環境等の保全・改善を図る。</p>		<p>【全体概要】各中学校の損耗や機能低下した施設・設備の改良改修を行い、教育環境の改善を図り、利用者に使いやすい施設に改善するため、各施設の施設整備を行う。</p>	
--	--	---	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	中学校施設・設備の改良改修を行い教育環境の改善を図り、安全かつ使いやすい施設に改善する。		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	中学校施設・設備の改良改修を行い教育環境の改善を図り、安全かつ使いやすい施設に改善する。	中学校施設・設備の改良改修を行い教育環境の改善を図り、安全かつ使いやすい施設に改善する。	中学校施設・設備の改良改修を行い教育環境の改善を図り、安全かつ使いやすい施設に改善する。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	1,706,556	2,243,000	2,919,000
特 国費	千円	140,730	713,333	919,999
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	909,000	1,070,000	1,380,000
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	656,826	459,667	619,001

04-01-022

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

04-01-023

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	幼稚園施設整備事業	事務事業番号	010401050293
担当所属	教育委員会管理部管理課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	04 ④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育っている	
	施策目標	01 ①子どもたちが「生きる力」を身につけ、健やかに成長している	
	重点施策	05 ⑤心やすらぐ充実した教育環境の整備を計画的に進めます。	
重点取組	01 ①子どもが、快適で充実した環境の中で学校園生活が送れるように、山手中学校、精道中学校の建替えに着手するほか、「公共施設の保全計画」に基づき、各学校園施設の整備を実施するとともに、教育備品の整備を計画的に行います。		
	課題別計画		
事業期間	昭和33年度～永年	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	地方財政法(第8条)、教委事務分掌規則(第5条)		
実施区分	直営	財源	市、国・県等の補助
施設種別	学校園		

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】利用者(園児、教職員、保護者、コミスク、市民等)</p> <p>【意図】各幼稚園の損耗や機能低下した施設・設備の改良改修を行い、教育環境の改善を図り、利用者に使いやすい施設に改善する。</p> <p>【大きな目的】学習環境等の保全・改善を図る。</p>		<p>【全体概要】各幼稚園の損耗や機能低下した施設・設備の改良改修を行い、教育環境の改善を図り、利用者に使いやすい施設に改善するため、各施設の施設整備を行う。</p>	
--	--	---	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	幼稚園施設・設備の改良改修を行い教育環境の改善を図り、安全かつ使いやすい施設に改善する。		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	幼稚園施設・設備の改良改修を行い教育環境の改善を図り、安全かつ使いやすい施設に改善する。	幼稚園施設・設備の改良改修を行い教育環境の改善を図り、安全かつ使いやすい施設に改善する。	幼稚園施設・設備の改良改修を行い教育環境の改善を図り、安全かつ使いやすい施設に改善する。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	9,430	7,000	6,000
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	9,430	7,000	6,000

04-01-023

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

04-01-024

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	学校園 ICT 環境整備事業	事務事業番号	010401050655
担当所属	教育委員会学校教育部打出教育文化センター		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち			
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる		
	10年後の姿	04 ④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育てている		
	施策目標	01 ①子どもたちが「生きる力」を身につけ、健やかに成長している		
	重点施策	05 ⑤心やすらぐ充実した教育環境の整備を計画的に進めます。		
重点取組	01 ①子どもが、快適で充実した環境の中で学校園生活が送れるように、山中中学校、精道中学校の建替えに着手するほか、「公共施設の保全計画」に基づき、各学校園施設の整備を実施するとともに、教育備品の整備を計画的に行います。			
	課題別計画			
事業期間	平成22年度 ~	会計種別	一般会計	
事業種別	自治事務			
根拠法令等	学校教育法			
実施区分	財源	市	施設種別	社会教育施設

【事業概要】

<p>【対象】 児童、生徒、学校園教職員</p> <p>【意図】 小中学校の授業において、タブレット端末等の ICT 機器を活用して学習できる環境を整備し、児童生徒や幼稚園小中学校教職員の ICT 活用能力を育成する。 校務の効率化、情報化を推進するため設備等の整備充実を図り、快適な情報システムの運用保守ができる。</p> <p>【大きな目的】 情報機器活用能力の育成 教育情報ネットワークシステムの整備充実と運用保守</p>	<p>【全体概要】 □学校園教育情報ネットワークシステムの整備 □校務用コンピュータの更新、整備充実 □教育用コンピュータの更新と運用保守 □ ICT 機器を活用した授業の推進 □コンピュータ周辺機器の整備充実 □情報セキュリティの管理運用</p>
---	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	タブレットPC等ICT機器を活用し、より分かりやすい授業づくりに取り組む。 校務支援システム等を活用し、教員の校務の効率化を図り、子どもと向き合う時間を確保する。		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	タブレットPC等ICT機器を活用し、より分かりやすい授業づくりに取り組む。	タブレットPC等ICT機器を活用し、より分かりやすい授業づくりに取り組む。	タブレットPC等ICT機器を活用し、より分かりやすい授業づくりに取り組む。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	大学・企業		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
特 国費	千円	104,215	141,151	113,811
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	2,000	0	0
一般財源	千円	102,215	141,151	113,811

04-01-024

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

04-01-025

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	義務教育運営等事務	事務事業番号	010401050280
担当所属	教育委員会学校教育部学校教育課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	04 ④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育てている	
	施策目標	01 ①子どもたちが「生きる力」を身につけ、健やかに成長している	
	重点施策	05 ⑤心やすらぐ充実した教育環境の整備を計画的に進めます。	
重点取組	01 ①子どもが、快適で充実した環境の中で学校園生活が送れるように、山中中学校、精道中学校の建替えに着手するほか、「公共施設の保全計画」に基づき、各学校園施設の整備を実施するとともに、教育備品の整備を計画的に行います。		
	課題別計画		
事業期間	~ 永年	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	学校教育法		
実施区分	直営	財源	市
施設種別			

【事業概要】

<p>【対象】 小・中学校児童生徒、教職員</p> <p>【意図】 各学校の教材、消耗備品が充実する中で、教員が様々な教育課題に対して研究、実践を重ね、義務教育の目的を達成する。また、教材整備により、児童生徒の教育環境が整い、学習効果が高くなる。</p> <p>【大きな目的】 小・中学校運営における円滑化と教育効果を高める教材、教具の計画的な整備</p>	<p>【全体概要】 □小中学校の教科等研究推進に伴う予算執行・管理事務 □小中学校の研究発表等に対する指導助言 □小中学校の消耗備品購入等、学校の教育環境充実に向けての予算執行・管理事務 □学習指導要領のないように準拠した教材及び教具を小中学校に適正に配備する (例) 英語ピクチャーカード・ノート黒板・ビデオカメラ・跳箱・電子ピアノなど □教材備品の廃棄や補修をする (例) 楽器の廃棄や修理など</p>
---	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	学校の研究推進に伴う予算執行・管理事務 学校に必要な教材及び教具の整備		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	学校の研究推進に伴う予算執行・管理事務 学校に必要な教材及び教具の整備	学校の研究推進に伴う予算執行・管理事務 学校に必要な教材及び教具の整備	学校の研究推進に伴う予算執行・管理事務 学校に必要な教材及び教具の整備
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
特 国費	千円	35,796	35,796	35,796
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	35,796	35,796	35,796

04-01-025

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

04-01-026

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	市立保育所の維持管理業務	事務事業番号	010401060190
担当所属	こども・健康部子育て推進課(子育て施設担当)		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	04 ④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育っている	
	施策目標	01 ①子どもたちが「生きる力」を身につけ、健やかに成長している	
	重点施策	06 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
	重点取組	01 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
課題別計画			
事業期間	~	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	児童福祉法, 子ども・子育て支援法, 芦屋市立保育所の設置及び管理に関する条例, 同施行規則		
実施区分	直営, 委託	財源	市
施設種別			

【事業概要】

事業概要	
<p>【対象】 保護者の就労や病気などの理由で昼間に保育を受けることが出来ない乳・幼児(0歳から就学前までの児童)が保育を受けることが出来るようになる。</p> <p>【意図】 公立保育所の適正な維持管理。</p> <p>【大きな目的】 保育サービスの充実。</p>	<p>【全体概要】</p> <p>□建物の破損等状況確認</p> <p>□建物の維持管理に係る支払事務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・光熱水費 ・警備委託料 ・補修工事 等

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	市立保育所施設の補修及び維持管理 大規模改修(岩園)	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	市立保育所施設の補修及び維持管理	市立保育所施設の補修及び維持管理 大規模改修設計業務委託(緑)
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	214,347	39,031	47,031
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	107,000	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	107,347	39,031	47,031

04-01-026

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

04-01-027

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	ひょうご保育料軽減事業補助金(保育所等)	事務事業番号	010401060621
担当所属	こども・健康部子育て推進課(子育て施設担当)		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	04 ④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育っている	
	施策目標	01 ①子どもたちが「生きる力」を身につけ、健やかに成長している	
	重点施策	06 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
	重点取組	01 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
課題別計画			
事業期間	平成20年度 ~	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	・ひょうご保育料軽減事業実施要綱 ・芦屋市保育料軽減事業実施要綱		
実施区分	直営, 補助	財源	国・県等の補助
施設種別			

【事業概要】

事業概要	
<p>【対象】 保育所等に通園している第2子以降のいる世帯</p> <p>【意図】 保育所等に通園している第2子以降のいる世帯に対して、保育料の一部を助成することにより、子育てに係る経済的負担を軽減する。</p> <p>【大きな目的】 子育て環境の向上。</p>	<p>【全体概要】</p> <p>保育料5,000円/月を超えかつ市町村民税所得割額が169,000円未満(保育認定子どもにおいては155,000円未満)の世帯の第2子以降の保育料に対して、</p> <p>1. 第3子以降</p> <p>(1) 3歳未満児では、月額7,000円を限度に補助</p> <p>(2) 3歳児以上では、月額5,500円を限度に補助</p> <p>2. 第2子</p> <p>(1) 3歳未満児では、月額6,000円を限度に補助</p> <p>(2) 3歳児以上では、月額4,500円を限度に補助</p>

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	通園している第2子以降の保育料に対する補助	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	通園している第2子以降の保育料に対する補助	通園している第2子以降の保育料に対する補助
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	4,014	4,014	4,014
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	2,736	2,736	2,736
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	1,278	1,278	1,278

04-01-027

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

04-01-028

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	芦屋市奨学金	事務事業番号	010401060245
担当所属	教育委員会管理部管理課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	04 ④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育っている	
	施策目標	01 ①子どもたちが「生きる力」を身につけ、健やかに成長している	
	重点施策	06 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	昭和33年度～永年	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	教育基本法第4条、芦屋市奨学金給付規則		
実施区分	直営、補助	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 経済的理由により、修学困難な高校生	【全体概要】 経済的理由により修学困難な者に対し修学に必要な奨学金を給付する。
【意図】 経済的理由により修学困難な者に奨学金を支給して教育の機会均等の措置を講じ、修学を奨励する。	
【大きな目的】 教育の機会均等の保障及び修学の奨励	

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	経済的に就学困難な高校生に奨学金を支給する。	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	経済的に就学困難な高校生に奨学金を支給する。	経済的に就学困難な高校生に奨学金を支給する。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	高等学校等	

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	10,299	10,299	10,299
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	10,299	10,299	10,299

04-01-028

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

04-01-029

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	就学援助費	事務事業番号	010401060246
担当所属	教育委員会管理部管理課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	04 ④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育っている	
	施策目標	01 ①子どもたちが「生きる力」を身につけ、健やかに成長している	
	重点施策	06 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	昭和33年度～永年	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	教育基本法第4条、芦屋市要保護及び準要保護児童生徒援助費給付要綱		
実施区分	直営、補助	財源	市、国・県等の補助
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 経済的理由により、児童・生徒を就学させることが困難な保護者	【全体概要】 市立小中学校に在学している児童生徒のうち、要保護世帯及び準要保護世帯の保護者を対象に就学援助費を給付する。
【意図】 経済的理由により、就学が困難な児童・生徒の保護者に援助費を給付することにより義務教育の円滑な実施に資する。	
【大きな目的】 教育の機会均等の保障及び就学奨励	

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	要保護及び準要保護児童生徒の就学に必要な経費を給付する。	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	要保護及び準要保護児童生徒の就学に必要な経費を給付する。	要保護及び準要保護児童生徒の就学に必要な経費を給付する。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	市立小中学校等	

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	29,131	29,131	29,131
特 国費	千円	1,087	1,087	1,087
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	28,044	28,044	28,044

04-01-029

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

04-01-030

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	私立学校園助成費	事務事業番号	010401060248
担当所属	教育委員会管理部管理課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み, "新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	04 ④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育っている	
	施策目標	01 ①子どもたちが「生きる力」を身につけ、健やかに成長している	
	重点施策	06 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
	重点取組	01 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
課題別計画			
事業期間	昭和27年度 ~ 永年	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	私立学校法第9条, 学校法人の助成に関する条例, 芦屋市私立幼稚園助成金交付要綱, 芦屋市私立幼稚園特別支援教育振興助成金交付要領		
実施区分	直営, 補助	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

<p>【対象】 市内の私立幼稚園の設置者 (新制度に移行する幼稚園は特別支援教育振興助成金のみ対象)</p> <p>【意図】 市内の私立幼稚園の教育の振興と充実を図る。</p> <p>【大きな目的】 私立幼稚園の健全な運営を助成することにより, 幼稚園教育の振興と充実を図る。</p>	<p>【全体概要】 ■私立幼稚園の施設整備, 設備の充実, 教材購入, 教職員の研修等に要する経費に充てるため助成金を交付する。また, 特別支援教育の充実を図るため, 私立幼稚園特別支援教育振興助成金を交付する。</p>
---	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	市内の私立幼稚園の教育振興と充実を図る。	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	市内の私立幼稚園の教育振興と充実を図る。	市内の私立幼稚園の教育振興と充実を図る。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	1,980	1,980	1,980
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	1,980	1,980	1,980

04-01-030

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

04-01-031

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	幼稚園就園奨励費補助金	事務事業番号	010401060249
担当所属	教育委員会管理部管理課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み, "新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	04 ④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育っている	
	施策目標	01 ①子どもたちが「生きる力」を身につけ、健やかに成長している	
	重点施策	06 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
	重点取組	01 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
課題別計画			
事業期間	昭和47年度 ~ 永年	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	教育基本法第4条, 芦屋市私立幼稚園就園奨励費補助金交付要綱		
実施区分	直営, 補助	財源	市, 国・県等の補助
		施設種別	

【事業概要】

<p>【対象】 私立幼稚園(新制度に移行しない園)に在園している園児の保護者</p> <p>【意図】 私立幼稚園に在園している園児の保護者負担の軽減</p> <p>【大きな目的】 私立幼稚園を利用する保護者負担を軽減することにより, 幼児教育の振興に寄与する。</p>	<p>【全体概要】 私立幼稚園に在園している満3歳以上の園児の保護者に対し, 世帯の所得等の区分により, 就園奨励費を支給する。</p>
---	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	私立幼稚園に在園している園児の保護者の経済的負担を軽減するとともに, 私立幼稚園の振興と充実を図るために助成する。		
	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	私立幼稚園に在園している園児の保護者の経済的負担の軽減を図る。	私立幼稚園に在園している園児の保護者の経済的負担の軽減を図る。	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	48,847	48,847	48,847
特 国費	千円	16,282	16,282	16,282
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	32,565	32,565	32,565

04-01-031

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

04-01-032

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	在日外国人学校就学補助金	事務事業番号	010401060251
担当所属	教育委員会管理部管理課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み, "新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	04 ④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育っている	
	施策目標	01 ①子どもたちが「生きる力」を身につけ、健やかに成長している	
	重点施策	06 その他事務事業 (法定受託, 経常業務など)	
	重点取組	01 その他事務事業 (法定受託, 経常業務など)	
課題別計画			
事業期間	平成 4年度 ~ 永年	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	芦屋市在日外国人学校就学補助金交付要綱		
実施区分	直営, 補助	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
<p>【対象】 外国人学校の初級部及び中級部に在籍する外国人児童・生徒の保護者</p> <p>【意図】 外国人学校に在籍する外国人児童生徒の保護者負担の軽減を図り, 就学を援助する。</p> <p>【大きな目的】 教育の機会均等の保障と就学奨励</p>	<p>【全体概要】 外国人学校の初級部及び中級部に在籍する外国人児童生徒の保護者に対して, 就学援助費の学用品費等に準じた補助金を給付する。</p>

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	外国人学校に在籍する外国人児童・生徒の保護者に補助金を給付する	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	外国人学校に在籍する外国人児童・生徒の保護者に補助金を給付する	外国人学校に在籍する外国人児童・生徒の保護者に補助金を給付する
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	外国人学校	

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	814	814	814
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	814	814	814

04-01-032

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

04-01-033

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	教育委員会の運営	事務事業番号	010401060252
担当所属	教育委員会管理部管理課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み, "新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	04 ④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育っている	
	施策目標	01 ①子どもたちが「生きる力」を身につけ、健やかに成長している	
	重点施策	06 その他事務事業 (法定受託, 経常業務など)	
	重点取組	01 その他事務事業 (法定受託, 経常業務など)	
課題別計画			
事業期間	昭和31年度 ~ 永年	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	地方教育行政の組織及び運営に関する法律, 芦屋市教育委員会会議規則		
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
<p>【対象】 市民</p> <p>【意図】 教育行政の執行の安定性・継続性を確保する。</p> <p>【大きな目的】 学校教育及び社会教育の推進, 充実を図る。</p>	<p>【全体概要】 定例教育委員会及び臨時教育委員会の開催研修会及び各種行事への出席</p>

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	教育に関する事務を執行・管理し, 教育委員会を適切に運営する。	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	教育に関する事務を執行・管理し, 教育委員会を適切に運営する。	教育に関する事務を執行・管理し, 教育委員会を適切に運営する。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	9,645	9,645	9,645
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	9,645	9,645	9,645

04-01-033

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

04-01-034

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	小学校維持管理	事務事業番号	010401060253
担当所属	教育委員会管理部管理課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み, "新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	04 ④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育っている	
	施策目標	01 ①子どもたちが「生きる力」を身につけ、健やかに成長している	
	重点施策	06 その他事務事業 (法定受託, 経常業務など)	
	重点取組	01 その他事務事業 (法定受託, 経常業務など)	
課題別計画			
事業期間	～ 永年	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	地方教育行政の組織及び運営に関する法律第21条, 学校教育法第5条		
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	学校園

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 市立小学校に就学している児童</p> <p>【意図】 児童が良好な状態で教育を受けられる環境を保つ。</p> <p>【大きな目的】 良好な教育環境を保つ。</p>		<p>【全体概要】 小学校の円滑な運営のための事務を遂行する。また校舎やその他の施設及び設備の管理を行い、児童が良好な環境のもとで学校教育を受けられるようにする。</p>
--	--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	児童が良好な環境で教育を受けられるよう保つ。	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	児童が良好な環境で教育を受けられるよう保つ。	児童が良好な環境で教育を受けられるよう保つ。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	市立小学校	

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	140,101	140,101	140,101
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	826	826	826
一般財源	千円	139,275	139,275	139,275

04-01-034

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

04-01-035

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	中学校維持管理	事務事業番号	010401060254
担当所属	教育委員会管理部管理課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み, "新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	04 ④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育っている	
	施策目標	01 ①子どもたちが「生きる力」を身につけ、健やかに成長している	
	重点施策	06 その他事務事業 (法定受託, 経常業務など)	
	重点取組	01 その他事務事業 (法定受託, 経常業務など)	
課題別計画			
事業期間	～ 永年	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	地方教育行政の組織及び運営に関する法律第21条, 学校教育法第5条		
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	学校園

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 市立中学校に在学している生徒</p> <p>【意図】 生徒が良好な状態で教育を受けられる環境を保つ。</p> <p>【大きな目的】 良好な教育環境を保つ。</p>		<p>【全体概要】 中学校の円滑な運営のための事務を遂行する。また校舎やその他の施設及び設備の管理を行い、生徒が良好な環境のもとで学校教育を受けられるようにする。</p>
--	--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	生徒が良好な環境で教育を受けられる環境を保つ。	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	生徒が良好な環境で教育を受けられる環境を保つ。	生徒が良好な環境で教育を受けられる環境を保つ。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	市立中学校	

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	45,321	49,940	53,661
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	45,321	49,940	53,661

04-01-035

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

04-01-036

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	幼稚園維持管理	事務事業番号	010401060255
担当所属	教育委員会管理部管理課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	04 ④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育っている	
	施策目標	01 ①子どもたちが「生きる力」を身につけ、健やかに成長している	
	重点施策	06 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	～ 永年	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	地方教育行政の組織及び運営に関する法律第21条、学校教育法第5条		
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	学校園

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市立幼稚園に在園している園児	【全体概要】 幼稚園の円滑な運営のための事務を遂行する。また園舎やその他の施設及び設備の管理を行い、園児が良好な環境のもとで幼稚園教育を受けられるようにする。
【意図】 園児が良好な状態で教育を受けられる環境を保つ。	
【大きな目的】 良好な教育環境を保つ。	

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	園児が良好な保育が受けられる環境を保つ。	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	園児が良好な保育が受けられる環境を保つ。	園児が良好な保育が受けられる環境を保つ。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	市立幼稚園	

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	22,025	19,273	16,519
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	22,025	19,273	16,519
一般財源	千円	0	0	0

04-01-036

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

04-01-037

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	小学校施設維持管理業務	事務事業番号	010401060294
担当所属	教育委員会管理部管理課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	04 ④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育っている	
	施策目標	01 ①子どもたちが「生きる力」を身につけ、健やかに成長している	
	重点施策	06 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	昭和33年度 ～ 永年	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	地方財政法（第8条）、声教委自家用電気工作物保安規定、教委事務分掌規則（第5条）他		
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	学校園

【事業概要】

事業概要	
【対象】 使用者（児童、教職員、保護者、コミスク、市民等）	【全体概要】 <input type="checkbox"/> 巡回警備委託（小） <input type="checkbox"/> 機械警備委託（小） <input type="checkbox"/> 保守点検業務：消防設備・自家用電気工作物・冷暖房設備・ガス空調設備・非常用発電機等の保守点検業務委託 ：エレベーター等の保守点検業務委託・空気調整機フィルター取替業務委託 <input type="checkbox"/> 施設・設備の補修工事・小学校内の樹木剪定・補植工事
【意図】 小学校施設の施設整備、保守点検・保全等及び施設・設備の補修工事等を行い、安全に利用できるようにする。	
【大きな目的】 犯罪、火災等の予防や発生時の初期対応を図る。施設・設備の機能を維持改善し支障のない状態で機能させる。	

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	施設の適正な維持管理を図る。	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	施設の適正な維持管理を図る。	施設の適正な維持管理を図る。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	61,480	61,480	61,480
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	61,480	61,480	61,480

04-01-037

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

04-01-038

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	中学校施設維持管理業務	事務事業番号	010401060295
担当所属	教育委員会管理部管理課		

【事務事業基本情報】

戸書の将来像	自然とみどりの中で絆を育み, "新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	04 ④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育てている	
	施策目標	01 ①子どもたちが「生きる力」を身につけ、健やかに成長している	
	重点施策	06 その他事務事業 (法定受託, 経常業務など)	
	重点取組	01 その他事務事業 (法定受託, 経常業務など)	
課題別計画			
事業期間	～ 永年	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	地方財政法 (第8条), 芦教委自家用電気工作物保安規定, 教委事務分掌規則 (第5条) 他		
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	学校園

【事業概要】

<p>【対象】 利用者 (生徒, 教職員, 保護者, コミスク, 市民等)</p> <p>【意図】 中学校施設の施設警備, 保守点検・保全等及び施設・設備の補修工事等を行い, 安全に利用できるようにする。</p> <p>【大きな目的】 犯罪, 火災等の予防や発生時の初期対応を図る。施設・設備の機能を維持改善し支障のない状態で機能させる。</p>	<p>【全体概要】 <input type="checkbox"/>巡回警備委託 (中) <input type="checkbox"/>機械警備委託 (中) <input type="checkbox"/>保守点検業務: 消防設備・自家用電気工作物・冷暖房設備・ガス空調設備等の保守点検業務委託 <input type="checkbox"/>エレベーター・階段昇降機等の保守点検業務委託 <input type="checkbox"/>施設・設備の補修工事・中学校内の樹木剪定・補植工事</p>
--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	施設の適正な維持管理を図る。	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容 (予定)	施設の適正な維持管理を図る。	施設の適正な維持管理を図る。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	27,654	27,654	27,654
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	27,654	27,654	27,654

04-01-038

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

04-01-039

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	幼稚園施設維持管理業務	事務事業番号	010401060296
担当所属	教育委員会管理部管理課		

【事務事業基本情報】

戸書の将来像	自然とみどりの中で絆を育み, "新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	04 ④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育てている	
	施策目標	01 ①子どもたちが「生きる力」を身につけ、健やかに成長している	
	重点施策	06 その他事務事業 (法定受託, 経常業務など)	
	重点取組	01 その他事務事業 (法定受託, 経常業務など)	
課題別計画			
事業期間	昭和33年度 ～ 永年	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	地方財政法 (第8条), 教委事務分掌規則 (第5条) 他		
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	学校園

【事業概要】

<p>【対象】 利用者 (園児, 教職員, 保護者, コミスク, 市民等)</p> <p>【意図】 幼稚園施設の施設警備, 保守点検・保全等及び施設・設備の補修工事等を行い, 安全に利用できるようにする。</p> <p>【大きな目的】 犯罪, 火災等の予防や発生時の初期対応をはかる。施設・設備の機能を維持改善し支障のない状態で機能させる。</p>	<p>【全体概要】 <input type="checkbox"/>機械警備委託 (幼) <input type="checkbox"/>保守点検業務 (幼): 消防設備・冷暖房設備・防災用貯水槽清掃 (小, 西, 伊, 浜幼) 等の保守点検業務委託 <input type="checkbox"/>施設・設備の補修工事・樹木剪定・補植工事</p>
---	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	施設の適正な維持管理を図る。	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容 (予定)	施設の適正な維持管理を図る。	施設の適正な維持管理を図る。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	13,926	11,382	10,324
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	8,565	7,494	6,423
一般財源	千円	5,361	3,888	3,901

04-01-039

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

04-01-040

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	ひょうご保育料軽減事業補助金(幼稚園)	事務事業番号	010401060620
担当所属	教育委員会管理部管理課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	04 ④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育っている	
	施策目標	01 ①子どもたちが「生きる力」を身につけ、健やかに成長している	
	重点施策	06 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
重点取組	01 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)		
	課題別計画		
事業期間	平成20年度 ~ 永年	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	ひょうご保育料軽減事業実施要綱, 芦屋市保育料軽減事業実施要綱, 芦屋市私立幼稚園保育料軽減事業実施要綱		
実施区分	直営	財源	国・県等の補助
施設種別			

【事業概要】

<p>【対象】 第2子以降が市立幼稚園もしくは私立幼稚園(新制度に移行している園を除く)に就園している世帯</p> <p>【意図】 保育料の一部を補助することにより, 第2子以降の子育てにかかる経済的負担の軽減を図る。</p> <p>【大きな目的】 子どもを産み育てやすい環境づくり</p>	<p>【全体概要】 兵庫県が実施するひょうご保育料軽減事業に基づき, 第2子以降の子育てにかかる経済的負担の軽減を図るため, 第2子以降が市立幼稚園もしくは私立幼稚園(新制度に移行している園を除く)に就園する場合の保育料の一部を助成する。</p>
--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	ひょうご保育料軽減事業に基づき, 正確かつ迅速に事務を進める。		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	ひょうご保育料軽減事業に基づき, 正確かつ迅速に事務を進める。	ひょうご保育料軽減事業に基づき, 正確かつ迅速に事務を進める。	ひょうご保育料軽減事業に基づき, 正確かつ迅速に事務を進める。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	市立幼稚園, 私立幼稚園(新制度に移行している園を除く)		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
特 国費	千円	1,686	1,686	1,686
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	1,140	1,140	1,140
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	546	546	546

04-01-040

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

04-01-041

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	市立幼稚園子育て支援事業	事務事業番号	010401060659
担当所属	教育委員会管理部管理課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	04 ④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育っている	
	施策目標	01 ①子どもたちが「生きる力」を身につけ、健やかに成長している	
	重点施策	06 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
重点取組	01 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)		
	課題別計画		
事業期間	平成23年度 ~	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	学校教育法第三章 第22条, 第23条第1項, 第24条		
実施区分	直営	財源	市, 使用料など
施設種別			

【事業概要】

<p>【対象】 (預かり保育事業) 市内公立幼稚園に就園している園児とその保護者</p> <p>(実費徴収に係る補給給付) 市立公立幼稚園に就園している生活保護世帯</p> <p>【意図】 (預かり保育事業) 市立幼稚園に在園する園児の心身の健全な発達を図るとともに, 保護者の子育てを支援する。</p> <p>(実費徴収に係る補給給付) 生活保護世帯の経済的負担の軽減を図る。</p> <p>【大きな目的】 (預かり保育事業) 保護者の子育て支援, 市内幼稚園の活性化</p> <p>(実費徴収に係る補給給付) 幼児教育の機会均等の保障及び就園奨励</p>	<p>【全体概要】 (預かり保育事業) 市内市立幼稚園において, 通常の教育時間終了後及び長期休業期間中に, 預かり保育を実施する。</p> <p>(実費徴収に係る補給給付) 市内公立幼稚園に就園している生活保護世帯に対して, 実費徴収となるミルク代及び教材費の一部を助成する。</p>
--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	預かり保育及び生活保護世帯への実費徴収に係る助成を行う。		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	預かり保育及び生活保護世帯への実費徴収に係る助成を行う。	預かり保育及び生活保護世帯への実費徴収に係る助成を行う。	預かり保育及び生活保護世帯への実費徴収に係る助成を行う。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	市立幼稚園		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
特 国費	千円	92	92	92
定 県費	千円	3,292	2,884	2,476
財 市債	千円	3,292	2,884	2,476
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	8,064	7,056	6,048
	千円	-14,556	-12,732	-10,908

04-01-041

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

04-01-042

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	企画運営事業	事務事業番号	010401060261
担当所属	教育委員会学校教育部学校教育課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	04 ④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育てている	
	施策目標	01 ①子どもたちが「生きる力」を身につけ、健やかに成長している	
	重点施策	06 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	～ 永年	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	学校教育法		
実施区分	直営	財源	市
施設種別			

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 学校園</p> <p>【意図】 学校園が、幼児児童生徒に対する教育の向上に向けて教育実践を進めるための教育環境を整備する。</p> <p>【大きな目的】 学校（園）教育の振興</p>	<p>【全体概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> □教科等研修会、各種研修会や協議会の開催、講師謝金等事務 □幼・小・中の連携の在り方等、新たな教育課題に対する調査研究 □芦屋の教育「教育指針」の作成・印刷・配付 □学校園の公簿等の印刷、配付 □学校園に対する事務監査の実施 □教科用図書選定委員会等の運営 □学級数増に伴い必要となる教師用教科書及び指導書の整備 □学習指導要領改訂に伴う教師用教科書及び指導書の整備
--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	学校園の教育環境の整備・充実 ・芦屋の教育「指導の方針」の作成・印刷・配付 ・学校園の公簿等の印刷、配付 ・小学校道徳の教科化に伴う教師用教科書及び指導書の整備		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	学校園の教育環境の整備・充実 ・芦屋の教育「指導の方針」の作成・印刷・配付	学校園の教育環境の整備・充実 ・芦屋の教育「指導の方針」の作成・印刷・配付	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	2,827	2,827	2,827
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	2,827	2,827	2,827

04-01-042

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

04-01-043

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	打出教育文化センター一般事業	事務事業番号	010401060282
担当所属	教育委員会学校教育部打出教育文化センター		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	04 ④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育てている	
	施策目標	01 ①子どもたちが「生きる力」を身につけ、健やかに成長している	
	重点施策	06 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	平成2年度～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	地方教育行政法、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（第30条）、打出教育文化センター条例 等		
実施区分	直営、委託	財源	市
施設種別	社会教育施設		

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 保護者・幼児児童生徒、学校園及び教職員</p> <p>【意図】 芦屋市在住の保護者の幼児児童生徒に関する情緒不安、対人関係、学習障害、不登校などの悩みに対して専門的な立場から相談を受け幼児・児童・生徒の健全な育成を図る。</p> <p>【大きな目的】 市民保護者の学校園への信頼度の増加。</p>	<p>【全体概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> □専門教育相談員委託 ・芦屋市在住の市民や保護者の幼児児童生徒に関する情緒不安、対人関係、学習障害、不登校などの相談に対して、カウンセリングなどの経験のある専門相談員が相談を受け、解決の方向を見出す。 ・週3回（火・木・金）午後1時30分から5時15分まで1日4組（8人）に対応する。 ・専門の相談員は臨床心理士または臨床経験を有する者。 □教育研修所連盟への参加 ・国、近畿、県、阪神各教育研修所連盟が主催する研究部会に参加し、今後の研修に生かす。
---	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	教育相談事業の学校園への事業周知の機会を増やし、学校園をはじめとする関係機関とのさらなる連携強化に努める。 各種研究所との連携により研修の充実を図る。		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	教育相談事業の学校園への事業周知の機会を増やし、学校園等関係機関との連携強化に努める。	教育相談事業の学校園への事業周知の機会を増やし、学校園等関係機関との連携強化に努める。	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	2,669	2,669	2,669
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	2,669	2,669	2,669

04-01-043

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

04-01-044

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	打出教育文化センター管理運営	事務事業番号	010401060288
担当所属	教育委員会学校教育部打出教育文化センター		

【事務事業基本情報】

戸書の将来像	自然とみどりの中で絆を育み, "新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	04 ④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育てている	
	施策目標	01 ①子どもたちが「生きる力」を身につけ、健やかに成長している	
	重点施策	06 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
重点取組	01 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)		
課題別計画			
事業期間	平成 2年度 ~	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	地方教育行政法, 地方教育行政の組織及び運営に関する法律(第30条), 打出教育文化センター条例等		
実施区分	直営, 委託	財源	市, 使用料など
施設種別			

【事業概要】

<p>【対象】 市民, 学校教職員</p> <p>【意図】 市民とその関係者に対し安全で美しい施設管理を行う。また, 研修に使用しない時期に会議室等を貸室として市民に貸すことにより, 様々な文化活動を行い, コミュニティーの場として運営を図る。</p> <p>【大きな目的】 ・市民の憩いの場とする。 ・教職員の研修センターとして, 活用される場とする。</p>	<p>【全体概要】 □適切な電気設備, 消防設備, 清掃・窓口業務, 空調設備, 自動扉保守点検, 池濾過管理等を行う。 □貸室を行う。(大会議室・小会議室・和室) □AEDの設置。</p>
--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	貸室利用者や研修受講者が利用目的をより達成できるような施設の整備に努める。	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	貸室利用者や研修受講者が利用目的をより達成できるような施設の整備に努める。	貸室利用者や研修受講者が利用目的をより達成できるような施設の整備に努める。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
特 国費	千円	7,717	7,292	115,862
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	348	676	0
一般財源	千円	7,369	6,616	115,862

04-01-044

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

04-01-045

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	遠距離通学費助成	事務事業番号	010401060682
担当所属	教育委員会管理部管理課		

【事務事業基本情報】

戸書の将来像	自然とみどりの中で絆を育み, "新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	04 ④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育てている	
	施策目標	01 ①子どもたちが「生きる力」を身につけ、健やかに成長している	
	重点施策	06 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
重点取組	01 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)		
課題別計画			
事業期間	~	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等			
実施区分	直営	財源	市
施設種別			

【事業概要】

<p>【対象】 市立小中学校までの通学距離が概ね小学生で4キロメートル, 中学生で6キロメートル以上ある児童生徒の保護者</p> <p>【意図】 遠距離通学を行う児童生徒の保護者に対して通学費の一部を助成することにより, 通学の安全の確保及び保護者の負担軽減を図る。</p> <p>【大きな目的】 通学の安全の確保及び保護者の負担軽減を図る。</p>	<p>【全体概要】 市立小中学校までの通学距離が概ね小学生で4キロメートル, 中学生で6キロメートル以上ある児童生徒の保護者に対して通学費の一部(バス定期代の半額)を助成する。</p>
--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	市立小中学校へ遠距離通学する児童生徒の保護者に対して通学費の一部を助成する	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	市立小中学校へ遠距離通学する児童生徒の保護者に対して通学費の一部を助成する	市立小中学校へ遠距離通学する児童生徒の保護者に対して通学費の一部を助成する
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	市立小中学校	

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
特 国費	千円	1,931	1,931	1,931
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	1,931	1,931	1,931

04-01-045

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

04-01-046

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	大学等入学支援基金事業	事務事業番号	010401064023
担当所属	教育委員会管理部管理課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	04 ④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育っている	
	施策目標	01 ①子どもたちが「生きる力」を身につけ、健やかに成長している	
	重点施策	06 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）		
	課題別計画		
事業期間	平成29年度～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	教育基本法第4条、芦屋市大学等入学支度金給付規則		
実施区分	直営	財源	市
施設種別			

【事業概要】

<p>【対象】 経済的理由により、大学等への入学が困難な方</p> <p>【意図】 経済的理由により、大学等への入学が困難な方に対して入学支度金を給付し、教育の機会均等を図る。</p> <p>【大きな目的】 教育の機会均等の保障</p>	<p>【全体概要】 「教育を受けられないかたへの応援として使ってほしい」という寄附者のご意向のもと、経済的理由により、大学等への入学が困難な方に対して入学支度金を支給する（上限20万円）。</p>
---	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	経済的な理由により大学等へ入学が困難な者に入学支度金を支給する	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	経済的な理由により大学等へ入学が困難な者に入学支度金を支給する	経済的な理由により大学等へ入学が困難な者に入学支度金を支給する
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
特 国費	千円	12,013	12,013	12,013
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	12,013	12,013	12,013
一般財源	千円	0	0	0

04-01-046

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

04-02-001

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	文化活動振興事業	事務事業番号	010402010263
担当所属	教育委員会学校教育部学校教育課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	04 ④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育っている	
	施策目標	02 ②青少年が社会で自立するための力を身につけている	
	重点施策	01 ①子ども・若者が将来の夢や希望を持てるよう支援します。	
重点取組	01 ①小中学校において、子どもたちに将来の夢や希望を育む指導、望ましい勤労観や職業観等、社会的・職業的自立のために必要な資質や能力を育てる教育を充実します。		
	課題別計画		
事業期間	昭和54年度～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	学校教育法		
実施区分	直営	財源	市
施設種別			

【事業概要】

<p>【対象】 幼児、児童、生徒</p> <p>【意図】 幼児・児童・生徒の文化体育活動への意欲が高まる。</p> <p>【大きな目的】 幼児・児童・生徒の文化体育への意欲の高揚及び学校園教育の市民への啓発</p>	<p>【全体概要】 <input type="checkbox"/>自由研究・教育活動展開催・自由研究冊子作成 <input type="checkbox"/>中学校総合文化祭開催 <input type="checkbox"/>造形教育展開催 <input type="checkbox"/>芦屋市吹奏楽連盟演奏会開催</p>
--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	芦屋市立幼・小・中の文化的活動の実施	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	芦屋市立幼・小・中の文化的活動の実施	芦屋市立幼・小・中の文化的活動の実施
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	外部指導者 市立美術博物館 芦屋市吹奏楽連盟	

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
特 国費	千円	1,908	1,908	1,908
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	1,908	1,908	1,908

04-02-001

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

04-02-002

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	進路指導関係事務	事務事業番号	010402010619
担当所属	教育委員会学校教育部学校教育課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	04 ④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育っている	
	施策目標	02 ②青少年が社会で自立するための力を身につけている	
	重点施策	01 ①子ども・若者が将来の夢や希望を持てるよう支援します。	
重点取組	01 ①小中学校において、子どもたちに将来の夢や希望を育む指導、望ましい勤労観や職業観等、社会的・職業的自立のために必要な資質や能力を育てる教育を充実します。		
	課題別計画		
事業期間	～ 永年	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	学校教育法		
実施区分	財源	市	施設種別

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 幼児児童生徒</p> <p>【意図】 生徒一人一人の希望する学校への進学率が向上する。中学校における進路指導が充実し、生徒が行きたい進路を選択できるようにする。 幼児児童生徒が自分の将来に対して夢や希望を抱いて生活する。</p> <p>【大きな目的】 県教育委員会が推進する高校教育改革への対応を行い、中学校の進路指導の充実を図る。 幼稚園、小学校、中学校の指導の段差を小さくし、接続を意識した教育を推進する。 子どもたちに自分の将来や生き方を考え、進路を切り拓く力を身につけさせる。</p>		<p>【全体概要】</p> <p>1 中学校における進路指導の充実</p> <p>(1) 進路担当者会の開催・中高連絡会への参加</p> <p>(2) 進路指導に係る各種調査の実施・調査結果の集約</p> <p>(3) 県の高校教育改革への対応</p> <p>(4) 進路指導の手引き「進路の学習」の作成、配付</p> <p>2 小学校における進路指導の充実</p> <p>(1) 中学校進学に係る意識調査の実施</p> <p>(2) 公立中学校との連携強化を図る事業の推進</p> <p>3 幼児期から発達段階に応じたキャリア教育の充実</p>
---	--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	<ul style="list-style-type: none"> 各中学校の進路指導の課題等について、進路担当者会および進路協議会において情報交換する。 調査書、推薦書の情報管理について進路担当者会を通じて徹底する。 特別支援対象生徒、日本語指導が必要な生徒等さまざまな課題のある生徒の進路指導について支援を行う。 通学区域の高校に関する情報収集と保護者、生徒への周知を行う。 	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	各中学校の進路指導の課題等について、進路担当者会および進路協議会において情報交換する。	各中学校の進路指導の課題等について、進路担当者会および進路協議会において情報交換する。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	第1学区中高連絡協議会 兵庫県教育委員会	

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	0	0	0

04-02-002

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

04-02-003

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	あしやキッズスクエア事業	事務事業番号	010402011031
担当所属	教育委員会社会教育部青少年育成課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	04 ④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育っている	
	施策目標	02 ②青少年が社会で自立するための力を身につけている	
	重点施策	01 ①子ども・若者が将来の夢や希望を持てるよう支援します。	
重点取組	02 ②地域で次代の社会を担う大人になるための資質を養えるよう、自然学校、トライやる・ウィーク、キャンプ、あしやキッズスクエア事業等、子どもたちの体験活動への参加機会を提供します。		
	課題別計画	戸屋市次世代育成支援対策推進行動計画	
事業期間	平成26年度 ～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等			
実施区分	直営、委託	財源	市、国・県等の補助
施設種別	学校園		

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 実施小学校の小学校1年生～6年生</p> <p>【意図】 児童が放課後等に小学校の施設等を利用して、安全で安心して過ごせる環境を作り、地域の方々の参画を得て、子どもたちに様々な体験・交流活動の機会を提供することにより、遊び等を通じて異年齢児の交流を促進し、豊かな人間性が育まれる放課後の居場所を提供する事業「あしやキッズスクエア」をする。</p> <p>【大きな目的】 放課後児童の居場所を提供する</p>	<p>【全体概要】</p> <p>あしやキッズスクエア</p> <p>設置場所：市内小学校 平成27年度～(精道、山手、潮見) 平成28年度～(宮川、朝日ヶ丘、浜風) 平成29年度～(岩園、打出浜)</p> <p>開設日：月曜日から金曜日(祝日、8/10～8/16、12/26～1/5、運動会等大きな行事や下校路の確認のための一斉下校の日を除く)</p> <p>開設時間：各学期中の月曜日から金曜日は放課後～午後5時 学校休業日は午前8時30分～午後5時</p>
--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	あしやキッズスクエアの運営 トータルコーディネーターの新たな配置 体験プログラムの提供業務委託	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	あしやキッズスクエアの運営	あしやキッズスクエアの運営
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	キッズスクエアの運営のため地域、事業者、団体、大学、高校等と連携する。	

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
特 国費	千円	43,151	43,151	43,151
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	7,436	7,436	7,436
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	1,843	1,843	1,843
	千円	33,872	33,872	33,872

04-02-003

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

04-02-004

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	環境教育推進・自然学校推進事業	事務事業番号	010402010268
担当所属	教育委員会学校教育課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	04 ④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育っている	
	施策目標	02 ②青少年が社会で自立するための力を身につけている	
	重点施策	01 ①子ども・若者が将来の夢や希望を持てるよう支援します。	
重点取組	02 ②地域で次代の社会を担う大人になるための資質を養えるよう、自然学校、トライやる・ウィーク、キャンプ、あしやキッズスクエア事業等、子どもたちの体験活動への参加機会を提供します。		
	課題別計画		
事業期間	平成 3年度 ~ 永年	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	学校教育法		
実施区分	直営、委託、補助	財源	市、国・県等の補助
施設種別			

【事業概要】

事業概要 【対象】 1 環境体験事業 市立小学校3年生全児童 2 自然学校推進事業 市立小学校5年生全児童 【意図】 1 小学校が体験型環境学習を実施する 2 児童に生命に対する畏敬の念・感動する心・共に生きる心を育む 【大きな目的】 学習の場を教室から豊かな自然の中へ移し、さまざまな活動に取り組むことを通して、心身ともに調和のとれた児童の育成を図る。		【全体概要】 1 県補助事業 2 環境体験事業 (1)対象：公立小学校3年生学年全児童 (2)内容：地域の自然に出かけて行き、地域の人々の協力を得ながら自然観察や栽培・飼育などの五感を使って自然にふれ合う体験型学習を継続的に実施する。 (3)実施日数：3回以上 (4)対象地域：①里山、②田や畑、③水辺(川や海岸等)、④地域の自然 3 自然学校推進事業 (1)対象：公立小学校5年生全児童 (2)利用施設：丹波少年自然の家・県立南但馬自然学校の2施設 (3)期間：4泊5日と事前・事後学習 (4)活動内容 自然観察・登山・星の観察・基地作り・野外炊事・テント泊・キャンプファイヤー等 (5)その他 指導補助員・救急員配置
--	--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	小学校における自然学校・環境体験活動の推進	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	小学校における自然学校・環境体験活動の推進	小学校における自然学校・環境体験活動の推進
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	大学、NPO 県立南但馬自然学校 丹波少年自然の家	

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
特 国費	千円	13,743	13,743	13,743
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	6,371	6,371	6,371
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	7,372	7,372	7,372

04-02-004

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

04-02-005

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	トライやる・ウィーク推進事業	事務事業番号	010402010269
担当所属	教育委員会学校教育課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	04 ④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育っている	
	施策目標	02 ②青少年が社会で自立するための力を身につけている	
	重点施策	01 ①子ども・若者が将来の夢や希望を持てるよう支援します。	
重点取組	02 ②地域で次代の社会を担う大人になるための資質を養えるよう、自然学校、トライやる・ウィーク、キャンプ、あしやキッズスクエア事業等、子どもたちの体験活動への参加機会を提供します。		
	課題別計画		
事業期間	平成10年度 ~ 永年	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	学校教育法		
実施区分	直営、委託	財源	市、国・県等の補助
施設種別			

【事業概要】

事業概要 【対象】 市立中学校2年生 【意図】 学校・家庭・地域が連携して、中学生の心の教育の充実を図る。 【大きな目的】 思春期にある中学生に、時間的、空間的なゆとりを確保し、地域や自然の中で、生徒の主体性を尊重した様々な体験活動を通して、「生きる力」の育成を図る。	【全体概要】 1 県の補助事業 2 内容 (1) トライやるウィーク ①対象：市立中学校2年生全員 ②時期・期間：5月～6月 5日間 ③体験先：職場体験、福祉活動、芸術文化活動、幼児教育等を実施する市内各事業所 ④推進体制：推進委員会の設置・運営 ⑤指導：目的意識を明らかにする事前指導、その後の生活に活かす事後指導の実施 (2) トライやるアクション 市立中学校生徒のうち希望者が年間を通して休日等を活用し、地域交流イベントに参加するもの
---	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	中学生の地域での福祉や職場等の体験活動	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	中学生の地域での福祉や職場等の体験活動	中学生の地域での福祉や職場等の体験活動
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	市内各事業所 兵庫県立芦屋中等教育学校 芦屋市トライやる・ウィーク推進協議会	

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
特 国費	千円	4,500	4,500	4,500
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	2,250	2,250	2,250
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	2,250	2,250	2,250

04-02-005

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

04-02-006

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	子ども若者育成支援対策	事務事業番号	010402020688
担当所属	教育委員会社会教育部青少年愛護センター		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	04 ④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育っている	
	施策目標	02 ②青少年が社会で自立するための力を身につけている	
	重点施策	02 ②困難を有する子ども・若者を支援します。	
重点取組	01 ①若者相談センター「アサガオ」においてカウンセリング、アウトリーチ（訪問支援）、ピアサポート（仲間同士の支えあいの支援）を展開していきます。		
	課題別計画		
事業期間	平成25年度～	会計種別	一般会計
根拠法令等	子ども・若者育成支援推進法		
	実施区分	直営、委託	財源

【事業概要】

事業概要 【対象】 子ども、若者 【意図】 一人一人の子ども・若者が、健やかに成長し、社会とのかかわりを自覚しつつ、自立した個人としての自己を確立し、他者ととともに次代の社会を担うことができるようになることを目指すこと 【大きな目的】 子ども・若者の健やかな育成、子ども・若者が社会生活を円滑に営むことができるようにするための支援その他の取組について、総合的な子ども・若者育成支援のための施策を推進すること		【全体概要】 子ども・若者ビジョンが掲げる3つの基本的方向である ①すべての子ども・若者の健やかな成長を支援する ②困難を有する子ども・若者やその家族を支援する ③子ども・若者の健やかな成長を社会全体で支えるための環境を整備する。 ④若者相談センター「アサガオ」の運営
--	--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	若者相談センター「アサガオ」の運営、アウトリーチ、ピアサポートの実施 平成31年度に行う第2次子ども・若者計画の策定に先立つアンケート調査の実施		
	年度	平成31年度	平成32年度
	平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	「アサガオ」の運営、アウトリーチ、ピアサポートの実施 第2次子ども・若者計画の策定	若者相談センター「アサガオ」の運営、アウトリーチ、ピアサポートの実施
	【当該事業を推進するにあたっての連携先】	芦屋市自治会連合会、芦屋市民生児童委員協議会、芦屋市保護司会、芦屋市子ども会連絡協議会、芦屋市PTA協議会、芦屋市青少年育成愛護委員会、兵庫県ひきこもり相談センター、社会福祉法人芦屋メンタルサポートセンター	

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	7,183	7,858	5,061
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	7,183	7,858	5,061

04-02-006

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

04-02-007

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	青少年愛護センター運営	事務事業番号	010402030195
担当所属	教育委員会社会教育部青少年愛護センター		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	04 ④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育っている	
	施策目標	02 ②青少年が社会で自立するための力をつけている	
	重点施策	03 ③子ども・若者の健やかな育成に努めます。	
重点取組	02 ②インターネットやスマートフォンの急速な進展に対応して、保護者、青少年関係者の情報リテラシー（活用能力）や情報モラルが向上するように、啓発活動、講演会、講習会等を効果的に実施します。		
	課題別計画		
事業期間	昭和36年度～	会計種別	一般会計
根拠法令等	兵庫県青少年愛護条例、芦屋市立青少年愛護センターの設置及び管理に関する条例、芦屋市立青少年愛護センター運営連絡会設置規則		
	実施区分	直営、委託	財源

【事業概要】

事業概要 【対象】 青少年 【意図】 青少年の非行防止を推進し、健全育成を図りながら育成愛護活動を推し進める。 街頭巡視活動によるパトロールや声かけなど、青少年の非行防止や地域の環境浄化活動を行うことにより青少年の健全育成を目指す。 【大きな目的】 青少年の健全育成が図られる。		【全体概要】 □青少年愛護センター運営連絡会の開催 □青色回転灯付パトロール車によるパトロール □愛護委員街頭巡視活動 □愛護委員の見識を高めるための研修会の実施 □有害環境の浄化（白ポストの回収、書店・ビデオ店・量販店等訪問指導） □広報・啓発活動（愛護班通信・愛護だよりの発行、ホームページの更新等） □相談窓口の開設（電話相談・面談相談・来所相談） □中学校区青少年健全育成推進会議の運営及び調整 □関係機関、団体との協力・連携 □青少年の健全育成に関する啓発冊子等の発行
---	--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	青少年の非行防止や健全育成を図る愛護活動		
	年度	平成31年度	平成32年度
	平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	青少年の非行防止や健全育成を図る愛護活動	青少年の非行防止や健全育成を図る愛護活動
	【当該事業を推進するにあたっての連携先】	芦屋市青少年育成愛護委員会、芦屋市青少年育成愛護協会	

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	5,355	5,102	5,102
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	5,355	5,102	5,102

04-02-007

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

04-02-008

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	青少年問題協議会経費	事務事業番号	010402040307
担当所属	教育委員会社会教育部青少年愛護センター		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	04 ④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育てている	
	施策目標	02 ②青少年が社会で自立するための力を身につけている	
	重点施策	04 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	地方青少年問題協議会法、芦屋市青少年問題協議会条例		
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 青少年	【全体概要】 □総合的施策の樹立につき重要事項を調査審議する。 □総合的施策の適切な実施を期するために関係行政機関相互の連絡調整を図る。 □上記の事項に関し市長及び区域内の関係行政機関に意見を述べる事ができる。
【意図】 青少年の健全な育成を図るための総合的施策の樹立と関係行政機関の連絡調整	
【大きな目的】 ・青少年の指導、育成、保護、矯正に関する総合的施策を樹立する。 ・総合的施策の適切な実施を期するために関係行政機関相互の連絡調整を図る。	

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	青少年問題協議会開催	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	青少年問題協議会開催	青少年問題協議会開催
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	芦屋市自治会連合会、芦屋市保護司会、芦屋市民生児童委員協議会、芦屋市子ども会連絡協議会、芦屋市青少年育成愛護委員会	

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	556	556	556
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	556	556	556

04-02-008

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

04-02-009

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	青少年健全育成及び青少年団体育成事業	事務事業番号	010402040308
担当所属	教育委員会社会教育部青少年育成課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	04 ④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育てている	
	施策目標	02 ②青少年が社会で自立するための力を身につけている	
	重点施策	04 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	平成18年度～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	芦屋市補助金交付要綱、社会教育法、国民の祝日に関する事務次官通達		
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 青少年。青少年団体や子ども会活動の自立を目指す。	【全体概要】 □成人式の開催 □芦屋市子ども会連絡協議会活動費補助 □丹波少年自然の家の維持・運営 □青少年育成事業展開
【意図】 青少年に対するイベント等を実施し、その活動の中で社会性、自主性を養い、健全に育成及び自立できるよう支援する。青少年団体や子ども会活動の支援を行い青少年の自覚と責任の醸成を促す。	
【大きな目的】 次世代を担う青少年の健全育成を図る。	

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	青少年育成事業の活性化 子ども会活動の促進	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	青少年育成事業の活性化 子ども会活動の促進	青少年育成事業の活性化 子ども会活動の促進
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	青少年健全育成等のため子ども会、成人式企画チーム等と連携する。	

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	10,143	10,126	10,108
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	10,143	10,126	10,108

04-02-009

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

04-03-001

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	学校園・家庭・地域の教育推進支援事業	事務事業番号	010403014011
担当所属	教育委員会社会教育部生涯学習課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	04 ④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育っている	
	施策目標	03 ③学校園・家庭・地域が連携して、子どもたちの育成を支えている	
	重点施策	01 ①学校園・家庭・地域が連携し相互協力のもと、子どもたちの学びを支えます。	
重点取組	01 ①保護者や地域住民による学校支援ボランティアの活動が充実するように、支援者間の連絡調整や、学校現場との有効な連携づくりを進めます。		
	課題別計画		
事業期間	～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	次世代育成支援対策推進法 芦屋市コミュニティ・スクール推進要綱、芦屋市放課後プラン（子ども教室型放課後対策）事業実施要綱		
実施区分	直営、委託、補助	財源	市、国・県等の補助
施設種別			

【事業概要】

<p>【対象】 市民</p> <p>【意図】 ・コミュニティ・スクールの運営を、地域の住民が自主的に運営できるよう側面から支援する。 ・子どもたちが放課後などを安全・安心に過ごせる居場所として、校庭開放、放課後子どもプラン事業等を地域の協力を得て実施します。 ・市内の各小学校区において、学校・家庭・地域が連携することにより、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進する。 ・家庭での教育力向上を推進する。</p> <p>【大きな目的】 ・地域住民の組織的な活動をより活発にする。 ・小学校の校庭を開放することにより、児童に安全・安心な居場所を提供する。また多世代交流事業を促進し、地域での次世代育成を進める。</p>	<p>【全体概要】 ・市内各コミュニティ・スクールの自主的な運営のための経費の一部を補助。 ・コミュニティ・スクールの活動に対する支援。 ・活動の拠点として小学校の施設を学校教育の時間外に開放。 ・校庭開放事業 各小学校に校庭開放人を配置 (土曜日午前) 手山小学校を除く7校で実施。 ・教室型事業 地域住民の協力を得て放課後に多世代交流や地域文化伝承等の場を持つ。 ・地域子育て事業の実施。</p>
--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	コミュニティ・スクール関係 学校・家庭・地域の連携協力推進事業 地域子育て事業		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	コミュニティ・スクール関係 学校・家庭・地域の連携協力推進事業 地域子育て事業	コミュニティ・スクール関係 学校・家庭・地域の連携協力推進事業 地域子育て事業	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	学校支援ボランティア団体 本の虫ねっと連絡会 P.T.A 市立学校園		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	6,507	5,372	5,372
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	319	319	319
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	6,188	5,053	5,053

04-03-001

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

04-03-002

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	特色ある学校園づくり支援事業	事務事業番号	010403010241
担当所属	教育委員会学校教育部学校教育課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	04 ④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育っている	
	施策目標	03 ③学校園・家庭・地域が連携して、子どもたちの育成を支えている	
	重点施策	01 ①学校園・家庭・地域が連携し相互協力のもと、子どもたちの学びを支えます。	
重点取組	02 ②専門的な知識や技能を有する教育ボランティアを学校園へ招聘するなど、地域の教育力を教育活動に生かし、特色ある学校園づくりを進めます。		
	課題別計画		
事業期間	平成11年度 ～ 永年	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	学校教育法		
実施区分	直営	財源	市
施設種別			

【事業概要】

<p>【対象】 1 学校園 2 幼児児童生徒</p> <p>【意図】 1 地域(人材)の参画と協働により教育活動が活性化されること 2 開かれた学校園づくりが推進されること</p> <p>【大きな目的】 各学校園が、幼児児童生徒や地域の特性に応じた教育目標・教育計画を明確にし、特色ある教育活動を展開することを支援する</p>	<p>【全体概要】 1 教育課程の承認事務 2 学校評議員制度の推進 3 学校評価・学習評価の実施 4 教育ボランティアの派遣(以下事例) (1)中学校:福祉体験学習の講師招聘、部活動の指導、進路指導 キャリア講師招聘等 (2)小学校:食育学習(うどん打ち名人)、修学旅行先での平和学習で語り部を迎える等 (3)幼稚園:クリスマス会でのサンタ役を外国人に依頼、伝統的な文化に触れる体験遊び、ベル演奏等 5 各学校の学習指導の充実を図るための研修会や研究会の参加費・講師謝金に係る執行調整 6 新学習システムの推進による教科指導の充実 7 学校園花いっぱい運動の推進</p>
--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	学校園の特色ある教育活動の支援		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	学校園の特色ある教育活動の支援	学校園の特色ある教育活動の支援	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	地域、事業者、大学		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	2,253	2,253	2,253
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	2,253	2,253	2,253

04-03-002

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

04-03-003

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	防災・安全教育推進事業	事務事業番号	010403034024
担当所属	教育委員会学校教育部学校教育課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	04 ④子どもたちが社会へ羽ばたけるようたくましく育てている	
	施策目標	03 ③学校園・家庭・地域が連携して、子どもたちの育成を支えている	
	重点施策	03 ③地域と連携して子どもたちの安全確保を図ります。	
重点取組	01 ①子どもが安全に登下校できるように、芦屋市通学路交通安全プログラムに基づき、通学路合同点検を地域と共に実施し、関係機関と連携して危険箇所の点検、改善を進めます。		
	課題別計画		
事業期間	～ 永年	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	学校教育法、消防法、学校保健法、学校法施行規則		
実施区分	直営、委託	財源	市
施設種別	学校園		

【事業概要】

<p>【対象】 幼児、児童、生徒</p> <p>【意図】 ・学校園の防災体制の整備・充実を図る。防災に関する実践的な態度や能力の育成を図る。 ・幼児児童生徒に係る事故・事件を未然に防ぐ。</p> <p>【大きな目的】 ・各学校園の環境や実情に応じた防災教育の推進 ・幼児児童生徒の安全確保及び安全・安心な学校づくり</p>	<p>【全体概要】 ・防災、安全教育担当者会の開催→防災、安全教育に関する取組についての周知 ・防災、安全教育の年間計画書作成 ・避難訓練、防災訓練、防犯訓練の実施 ・交通安全教室の実施（建設総務課、芦屋警察、交通安全協会との連携事業）→幼稚園、小学校1、4年生、中学校1年生 ・警報発令時等の対応 ・通学路合同点検→芦屋市通学路交通安全プログラムも基づき実施 ・新1年生への防犯ブザーの配布 ・避難所としての役割の周知</p>
--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	子どもの防災、安全に関する意識向上と学校園及び校区内の安全な環境づくり		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	子どもの防災、安全に関する意識向上と学校園及び校区内の安全な環境づくり	子どもの防災、安全に関する意識向上と学校園及び校区内の安全な環境づくり	子どもの防災、安全に関する意識向上と学校園及び校区内の安全な環境づくり
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	芦屋警察、西宮土木事務所、兵庫国道事務所、自治会、自主防災会、地域		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	361	361	361
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	361	361	361

04-03-003

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

05-01-001

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	子育てセンター運営事業	事務事業番号	010501010197
担当所属	こども・健康部子育て推進課（こども担当）		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	05 ⑤地域で安心して子育てができている	
	施策目標	01 ①世代を超えた多様なつながりが様々な家庭の子育てを支えている	
	重点施策	01 ①地域で子育てについて交流、相談しやすい環境を整えます。	
重点取組	01 ①子育て家庭が身近なところで交流しやすいように、子育て支援拠点など親子が集うひろばの充実を目指します。		
課題別計画			
事業期間	平成15年度～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	芦屋市子育てセンター設置要綱、次世代育成支援対策推進法、子ども・子育て支援法		
実施区分	直営、補助	財源	市、国・県等の補助
施設種別			

【事業概要】

<p>【対象】 就学前の子どもとその保護者</p> <p>【意図】 就学前の子どもを持つ親の子育てに関する不安が解消される。子育てに関する知識を得たり、方法が解かるようになる。同じように子育て中の親との交流を深める。乳幼児期の子どもの社会性を育てる。</p> <p>【大きな目的】 乳幼児期における家庭での子育ての支援、地域での子育て支援の充実</p>	<p>【全体概要】 □子育て相談 □地域子育て支援拠点事業の実施 □なかよしひろば、カンガルークラブ、あそぼう会などの開催 □子育てグループの育成 □季節の行事や講演会 ・子育て中の親の子育てへの負担感の緩和を図り、安心して子育て・子育てができる環境を整備し、地域の子育て支援機能の充実を図る。</p>
---	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	乳幼児期における地域での子育ての支援事業 私立認定こども園2園における地域子育て支援拠点事業の開設		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	乳幼児期における地域での子育ての支援事業	乳幼児期における地域での子育ての支援事業	乳幼児期における地域での子育ての支援事業
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	12,445	12,445	12,445
特 国費	千円	7,955	7,955	7,955
定 県費	千円	7,955	7,955	7,955
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	24	24	24
一般財源	千円	-3,489	-3,489	-3,489

05-01-001

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

05-01-002

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	子育て支援事業	事務事業番号	010501010198
担当所属	こども・健康部子育て推進課(こども担当)		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	05 ⑤地域で安心して子育てができる	
	施策目標	01 ①世代を超えた多様なつながりが様々な家庭の子育てを支えている	
	重点施策	01 ①地域で子育てについて交流、相談しやすい環境を整えます。	
重点取組	01 ①子育て家庭が身近なところで交流しやすいように、子育て支援拠点など親子が集うひろばの充実を目指します。		
課題別計画			
事業期間	平成15年度～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	次世代育成支援対策推進法、児童虐待防止に関する法律、子ども・子育て支援法、芦屋市ファミリー・サポート・センター事業実施要綱		
実施区分	直営、委託	財源	市、国・県等の補助
施設種別			

【事業概要】

<p>【対象】 芦屋市民、市内在住の0～18歳までの子どもとその保護者</p> <p>【意図】 子育て対策を総合かつ効果的に推進するため。</p> <p>【大きな目的】 市民と一体化して総合的な子育て支援を推進する。</p>	<p>【全体概要】 □「あい・あいるむ」の実施 □ファミリー・サポート・センターの設置 ・0歳から小学校6年生までの子どもについて、子育ての援助をした人(協力会員)と子育ての援助をしてほしい人(依頼会員)とがお互いに助け合いながら育児の相互援助活動を行う。 ・センターのアドバイザーがコーディネートを行う。 ・利用の際の料金は、会員同士で授受を行う。 ・利用助成 ひとり親家庭で非課税世帯などについて、1回の報酬の2分の1を助成する。(1か月30,000円限度) □「こどもフェスティバル」の開催 ・市内の就学前の子どもを対象とし、地域の団体やボランティアとともに開催。子育て親子と多世代の市民の交流を図り、次世代育成環境の充実を目指す。 □学齢期児童支援開放事業 □子育てサポートブックの作成、配布 □赤ちゃんの駅事業</p>
---	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	地域で安心して子育てができる総合的支援	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	地域で安心して子育てができる総合的支援	地域で安心して子育てができる総合的支援
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	12,988	12,988	12,988
特 国費	千円	2,700	2,700	2,700
定 県費	千円	2,700	2,700	2,700
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	80	80	80
一般財源	千円	7,508	7,508	7,508

05-01-002

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

05-01-003

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	母子保健事業	事務事業番号	010501020184
担当所属	こども・健康部健康課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	05 ⑤地域で安心して子育てができる	
	施策目標	01 ①世代を超えた多様なつながりが様々な家庭の子育てを支えている	
	重点施策	02 ②妊娠・出産期から子育て中の家庭における切れ目のない支援を実施します。	
重点取組	01 ①安心して出産、子育てに臨めるように、妊娠中の健康診査及び健康教育・相談等の母子保健相談支援を充実します。		
課題別計画	芦屋市健康増進・食育推進計画		
事業期間	昭和54年度～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	母子保健法、芦屋市妊婦健康診査費助成事業実施要綱、芦屋市乳児全戸訪問(こんにちは赤ちゃん)事業実施要綱、芦屋市ブックスタート事業実施要綱		
実施区分	直営、委託	財源	市、国・県等の補助、使用料など
施設種別	その他		

【事業概要】

<p>【対象】 母子保健法に基づく対象市民</p> <p>【意図】 母子保健法に基づく対象市民に対して、妊娠、出産、育児に関する知識の普及、乳幼児の身体・精神発達等の異常の早期発見と保健指導及び母親の育児不安の軽減。</p> <p>【大きな目的】 母親の育児不安の軽減と乳幼児の心安らかな発達の促進を図る</p>	<p>【全体概要】 □母子健康手帳の交付、電子母子手帳アプリへの情報提供 □プレおや教室 □妊婦健康診査費助成事業 □妊婦歯科健康診査 □4か月児健康診査 □10か月児健康診査(個別健診) □1歳6か月児健康診査 □3歳児健康診査 □ブックスタート事業 □個別相談(身体計測及び育児相談、栄養相談、母乳相談) □育児教育(もぐもぐ離乳食教室、幼児のための食事とおやつのお教室) □乳幼児育成指導(こどもの相談(精神科医師等による継続的な個別相談)、5歳児発達相談) □コアラクラブ(経過観察の必要なこどもと保護者が遊びを通じて親子のかかわり、成長の確認、障害の早期発見、心理相談等による個別相談) □乳児全戸訪問(こんにちは赤ちゃん)事業 □新生児・乳幼児訪問 □低体重児の届出受理 □未熟児訪問指導、養育医療の給付 □妊娠・出産包括支援事業の拡充(産後ケア事業の実施)</p>
---	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援の充実(乳幼児健診等母子保健事業) 妊娠期から出産・子育て期までの切れ目のない支援を行うため、子育て世代包括支援センターを開設する	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援の充実(乳幼児健診等母子保健事業)	妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援の充実(乳幼児健診等母子保健事業)
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	母子保健事業を実施するにあたり、芦屋市医師会、芦屋市歯科医師会、芦屋市薬剤師会及び近隣市と連携する。	

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	84,030	88,876	88,876
特 国費	千円	3,026	2,850	2,850
定 県費	千円	1,519	1,343	1,343
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	79,485	84,683	84,683

05-01-003

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

05-01-004

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	母子父子家庭児童育成事業と母子・父子自立支援員の設置	事務事業番号	010501030187
担当所属	こども・健康部子育て推進課 (こども担当)		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み, "新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	05 ⑤地域で安心して子育てができている	
	施策目標	01 ①世代を超えた多様なつながりが様々な家庭の子育てを支えている	
	重点施策	03 ③ひとり親家庭や要保護家庭の自立や支援に努めます。	
重点取組	01 ①ひとり親家庭の経済的な自立を図るため, 各種手当を支給するとともに就労支援を充実します。		
	課題別計画		
事業期間	昭和45年度 ~	会計種別	一般会計
根拠法令等	母子及び父子並びに寡婦福祉法, 芦屋市ホームヘルプサービス事業の費用徴収に関する規則・運営要綱, 芦屋市母子・父子自立支援プログラム策定事業実施要綱		
	実施区分	直営, 委託, 補助	財源
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
<p>【対象】 ひとり親家庭の母子及び父子, 寡婦</p> <p>【意図】 ひとり親家庭の継続的自立の助成と生活支援</p> <p>【大きな目的】 ひとり親家庭の日常生活の安定を目指した支援</p>	<p>【全体概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> □ひとり親家庭の生活相談 □施設への入所措置 □自立支援プログラム策定業務 □母子父子寡婦福祉資金の貸付の相談・受付 □年末のつどい □日常生活に支障のある者の家庭の生活支援としてホームヘルプサービスの提供 □共励会 (母子・父子・寡婦団体) 育成

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	母子父子家庭の継続的自立の助成と生活支援	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容 (予定)	母子父子家庭の継続的自立の助成と生活支援	母子父子家庭の継続的自立の助成と生活支援
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	173	174	174
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	26	26	26
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	147	148	148

05-01-004

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

05-01-005

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	児童福祉対策事業	事務事業番号	010501030200
担当所属	こども・健康部子育て推進課 (こども担当)		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み, "新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	05 ⑤地域で安心して子育てができている	
	施策目標	01 ①世代を超えた多様なつながりが様々な家庭の子育てを支えている	
	重点施策	03 ③ひとり親家庭や要保護家庭の自立や支援に努めます。	
重点取組	02 ②家庭児童相談における要保護家庭や要保護児童について, 児童虐待防止と早期発見及び適切な対応ができるように, 要保護児童対策地域協議会において関係機関との連携を行い, 支援の充実を図ります。		
	課題別計画		
事業期間	平成 2年度 ~	会計種別	一般会計
根拠法令等	児童福祉法, 児童虐待の防止等に関する法律, 子ども・子育て支援法		
	実施区分	直営, 補助	財源
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
<p>【対象】 芦屋市在住の要保護児童とその保護者</p> <p>【意図】 相談員, 関係機関がネットワークによる連携により, 児童と保護者への支援を行う。</p> <p>【大きな目的】 児童と家庭の福祉の向上</p>	<p>【全体概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> □家庭児童相談室の設置 ・家庭における児童 (18歳未満) の相談 ・児童虐待の相談, 通報 ・関係機関との連携による児童虐待の早期発見 ・西宮こども家庭センターへの一時保護依頼 □臨床心理士の設置 ・専門的な視点でのフォローを行う □要保護児童対策地域協議会の運営 (教育委員会及び関係機関との連携)

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	市内在住の要保護児童とその保護者への支援	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容 (予定)	市内在住の要保護児童とその保護者への支援	市内在住の要保護児童とその保護者への支援
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	1,820	4,593	1,839
特 国費	千円	50	50	50
定 県費	千円	50	50	50
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	1,720	4,493	1,739

05-01-005

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

05-01-006

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	民生委員・児童委員活動の推進	事務事業番号	010501030144
担当所属	福祉部地域福祉課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	05 ⑤地域で安心して子育てができています	
	施策目標	01 ①世代を超えた多様なつながりが様々な家庭の子育てを支えている	
	重点施策	03 ③ひとり親家庭や要保護家庭の自立や支援に努めます。	
重点取組	03	③困難な状況の子育て家庭が適切な支援機関とつながるように、地域の関係機関と連携を図り、民生委員・児童委員活動を高めます。	
	課題別計画		
事業期間	～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	民生委員法、芦屋市補助金等の交付要綱		
実施区分	補助	財源	市、国、県等の補助、使用料など
施設種別			

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 民生委員・児童委員</p> <p>【意図】 民生委員・児童委員の活動の支援を行うことで、地域住民の見守り・相談支援等の活動の推進を図る。</p> <p>【大きな目的】 地域福祉の充実</p>		<p>【全体概要】</p> <p>□芦屋市民生児童委員協議会の事務局を担う。 □芦屋市民生児童委員協議会の運営・活動に対し補助金を交付する。 □民生委員推薦会を運営する。</p>
--	--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	民生委員・児童委員の活動の支援 民生委員推薦会の運営		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	民生委員・児童委員の活動の支援 民生委員推薦会の運営 民生委員・児童委員の一言改選	民生委員・児童委員の活動の支援 民生委員推薦会の運営	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	福祉推進委員、自治会、子ども会等		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	9,103	9,198	9,103
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	7,025	7,025	7,025
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	2,078	2,173	2,078

05-01-006

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

05-01-007

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	児童センター事業	事務事業番号	010501040183
担当所属	市民生活部上宮川文化センター		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	05 ⑤地域で安心して子育てができています	
	施策目標	01 ①世代を超えた多様なつながりが様々な家庭の子育てを支えている	
	重点施策	04 その他事務事業(法定受託、経常業務など)	
重点取組	01	その他事務事業(法定受託、経常業務など)	
課題別計画			
事業期間	昭和61年度～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	児童福祉法、芦屋市立上宮川文化センター設置及び管理に関する条例		
実施区分	直営	財源	市、使用料など
施設種別	福祉施設		

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 就学前乳幼児(0～3歳児)と母親、小、中学生対象</p> <p>【意図】 幼児の感性と体力を育て、親子の結びつきと保護者間の交流を深める。 児童の健全育成と仲間づくり及び基礎体力の向上を目指す。</p> <p>【大きな目的】 健全な遊びをとおして、児童の健康を増進し、豊かな情操を育むことを目的とする。</p>	<p>【全体概要】</p> <p>□子ども対象事業：小、中学生対象教室、映画会、人形劇等イベント □親子対象事業：乳幼児と母親対象教室 □親対象事業：子育て支援事業</p>
--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	児童の健全育成のための事業展開		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	児童の健全育成のための事業展開	児童の健全育成のための事業展開	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	NPO法人、児童センター事業関係団体		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	2,654	2,586	2,586
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	436	436	436
一般財源	千円	2,218	2,150	2,150

05-01-007

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

05-01-008

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	児童手当事業	事務事業番号	010501040185
担当所属	こども・健康部子育て推進課(こども担当)		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み, "新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	05 ⑤地域で安心して子育てができている	
	施策目標	01 ①世代を超えた多様なつながりが様々な家庭の子育てを支えている	
	重点施策	04 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
重点取組	01 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)		
課題別計画			
事業期間	昭和46年度 ~	会計種別	一般会計
事業種別	法定受託事務		
根拠法令等	児童手当法		
実施区分	補助	財源	市・国・県等の補助
施設種別			

【事業概要】

<p>【対象】 中学校修了前の児童を養育している者(所得制限有)</p> <p>【意図】 当該家庭における生活の安定と次代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上を目的とする。</p> <p>【大きな目的】 次代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上</p>	<p>【全体概要】 □申請相談, 受付及び支給事務</p> <p>1 受給資格者: 中学校修了前の児童を養育している父母等</p> <p>2 支給月額(対象児童1人あたり)</p> <p>(1) 所得制限限度額未満 ・3歳未満及び小学校修了前までの第3子以降: 月額15,000円 ・3歳以上小学校修了前及び中学生: 月額10,000円</p> <p>(2) 所得制限限度額以上 ・月額5,000円(年齢区分なし)</p> <p>3 支給</p> <p>(1) 支給開始: 申請した翌月分から支給 (2) 支給時期: 年3回(6月, 10月, 2月の各月15日) ただし, 金融機関の休業日にあたる場合は, 前営業日 (3) 支給方法: 受給者名義の金融機関口座へ振込</p>
---	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	児童手当の円滑な支給		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	児童手当の円滑な支給		児童手当の円滑な支給
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	1,302,902	1,302,921	1,302,921
特 国費	千円	902,100	902,100	902,100
定 県費	千円	198,750	198,750	198,750
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	202,052	202,071	202,071

05-01-008

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

05-01-009

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	母子父子家庭自立支援給付金事業	事務事業番号	010501040236
担当所属	こども・健康部子育て推進課(こども担当)		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み, "新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	05 ⑤地域で安心して子育てができている	
	施策目標	01 ①世代を超えた多様なつながりが様々な家庭の子育てを支えている	
	重点施策	04 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
重点取組	01 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)		
課題別計画			
事業期間	平成18年度 ~	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	母子及び父子並びに寡婦福祉法, 芦屋市自立支援教育訓練給付金事業実施要綱, 芦屋市高等職業訓練促進給付金等事業実施要綱		
実施区分	直営, 補助	財源	市・国・県等の補助
施設種別			

【事業概要】

<p>【対象】 母子家庭の母又は父子家庭の父</p> <p>【意図】 母子家庭の母又は父子家庭の父の就業をより効果的に促進する。</p> <p>【大きな目的】 母子家庭又は父子家庭の自立を支援する。</p>	<p>【全体概要】 □自立支援教育訓練給付金事業 (1) 目的: 経済支援の必要な母子家庭の母又は父子家庭の父の主体的な能力開発の取組みを支援 (2) 対象者: 児童扶養手当支給対象者又は同等の所得水準にあるかた (3) 対象講座: 雇用保険制度の教育訓練給付の指定教育訓練講座 (4) 支給額: 支払った費用の60%(上限, 下限有り)</p> <p>□高等職業訓練促進給付金事業 (1) 目的: 母子家庭又は父子家庭の生活の安定のための資格取得促進事業 (2) 対象者: 児童扶養手当支給対象者又は同等の所得水準にあるかた (3) 対象資格: 指定の職種(1年以上のカリキュラム) (4) 支給 ・毎月一定額(各年度及び市民税の課税・非課税により異なる) ・期間上限有り</p>
--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	教育訓練・高等職業訓練の相談, 受付, 支払		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	教育訓練・高等職業訓練の相談, 受付, 支払		教育訓練・高等職業訓練の相談, 受付, 支払
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	ハローワーク		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	8,846	8,846	8,846
特 国費	千円	6,634	6,634	6,634
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	2,212	2,212	2,212

05-01-009

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

05-01-010

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	児童扶養手当制度	事務事業番号	010501040234
担当所属	こども・健康部子育て推進課(こども担当)		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み, "新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	05 ⑤地域で安心して子育てができている	
	施策目標	01 ①世代を超えた多様なつながりが様々な家庭の子育てを支えている	
	重点施策	04 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
重点取組	01 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)		
	課題別計画		
事業期間	昭和47年度 ~	会計種別	一般会計
事業種別	法定受託事務		
根拠法令等	児童扶養手当法		
実施区分	補助	財源	市・国・県等の補助
施設種別			

【事業概要】

<p>【対象】 18歳に達する日以降の最初の3月31日までの間にある児童, もしくは20歳未満の中等度以上の障がいがある児童を, 監護している父又は母, 又はその児童を養育している者。</p> <p>【意図】 当該家庭における生活の安定と自立を支援することを目的とする。</p> <p>【大きな目的】 ひとり親家庭等の自立支援と生活支援</p>	<p>【全体概要】 □児童扶養手当 相談, 申請受付, 認定, 支給 (1)対象: 父又は母と生計をともにできない児童が養育されている家庭の生活の安定と自立を助けるために, 児童の父又は母, 又はその児童を養育している方に支給。 (2)支給期間: 児童が18歳に達する日以降の最初の3月31日まで。 (3)支給金額: 所得に応じて支給額を算定(所得制限あり) 児童数に応じて加算有り (4)支給日: 12月, 4月, 8月の各月11日(土日祝の場合はその直前の平日)</p>
---	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	児童扶養手当の円滑な支給		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	児童扶養手当の円滑な支給	児童扶養手当の円滑な支給	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	266,809	267,951	266,383
特 国費	千円	88,553	88,553	88,553
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	178,256	179,398	177,830

05-01-010

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

05-01-011

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	交通遺児就学奨励金	事務事業番号	010501040186
担当所属	こども・健康部子育て推進課(こども担当)		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み, "新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	05 ⑤地域で安心して子育てができている	
	施策目標	01 ①世代を超えた多様なつながりが様々な家庭の子育てを支えている	
	重点施策	04 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
重点取組	01 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)		
	課題別計画		
事業期間	昭和48年度 ~	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	芦屋市社会福祉「友愛」基金による交通遺児就学奨励金支給要綱		
実施区分	直営	財源	市
施設種別			

【事業概要】

<p>【対象】 交通遺児(小学校から高校までの就学児童)</p> <p>【意図】 交通遺児を奨励するとともに, その健やかな育成と福祉の増進に寄与</p> <p>【大きな目的】 交通遺児に対する健全育成</p>	<p>【全体概要】 □交通遺児就学奨励金の支給(小・中学生: 年額60,000円, 高校生: 年額120,000円)</p>
--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	交通遺児就学奨励金の支給		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	交通遺児就学奨励金の支給	交通遺児就学奨励金の支給	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	90	90	90
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	90	90	90

05-01-011

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

05-01-012

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	育児支援家庭訪問事業	事務事業番号	010501040199
担当所属	こども・健康部子育て推進課(こども担当)		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み, "新しい暮らし文化"を創造・発信するまち			
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる		
	10年後の姿	05 ⑤地域で安心して子育てができています		
	施策目標	01 ①世代を超えた多様なつながりが様々な家庭の子育てを支えている		
	重点施策	04 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)		
重点取組	01 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)			
	課題別計画			
事業期間	平成19年度 ~	会計種別	一般会計	
根拠法令等	次世代育成支援対策推進法, 芦屋市育児支援家庭訪問事業実施要綱, 子ども・子育て支援法			
	実施区分	直営, 委託	財源	市, 国・県等の補助
			施設種別	

【事業概要】

<p>【対象】 支援が必要な状況にある養育困難家庭</p> <p>【意図】 当該家庭において, 過重な負担がかかる前の段階に家庭訪問による支援を実施することにより, 安定した児童の養育が可能となることを目的とする。</p> <p>【大きな目的】 家庭での子育ての支援, 社会での子育て支援の充実</p>		<p>【全体概要】 □支援が必要な状況にある養育困難家庭を中核機関(子育て推進課, 保健センター, 要保護児童対策地域協議会など)が, 情報を収集し, 育児支援の必要性があると判断した家庭を対象とする。 □養育支援が必要な家庭には, ヘルパーが家事・育児援助を行い, 複雑な問題を抱えている家庭で, 育児における技術的援助を要する場合は, 保健師, 助産師, 保育士等が訪問して育児支援を行う。</p>	
--	--	--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	支援が必要な養育困難家庭への訪問育児支援		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	支援が必要な養育困難家庭への訪問育児支援	支援が必要な養育困難家庭への訪問育児支援	支援が必要な養育困難家庭への訪問育児支援
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	355	357	358
特 国費	千円	118	119	119
定 県費	千円	118	119	119
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	15	15	15
一般財源	千円	104	104	105

05-01-012

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

05-01-013

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	児童福祉施設措置事業	事務事業番号	010501040235
担当所属	こども・健康部子育て推進課(こども担当)		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み, "新しい暮らし文化"を創造・発信するまち			
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる		
	10年後の姿	05 ⑤地域で安心して子育てができています		
	施策目標	01 ①世代を超えた多様なつながりが様々な家庭の子育てを支えている		
	重点施策	04 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)		
重点取組	01 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)			
	課題別計画			
事業期間	~	会計種別	一般会計	
根拠法令等	児童福祉法, 児童福祉法による助産施設・母子生活支援施設入所費用及び保育所保育料徴収規則, 芦屋市助産施設条例, 芦屋市助産施設条例施行規則, 芦屋市障害児施設入所等費用助成金交付要綱, 芦屋市児童福祉施設入所等徴収金の助成金交付要綱, 子育て家庭ショートステイ事業実施要綱			
	実施区分	直営, 補助	財源	市, 国・県等の補助, 使用料など
			施設種別	

【事業概要】

<p>【対象】 施設入所を必要とする児童及び母</p> <p>【意図】 様々な理由により, 施設入所を必要とする児童及び母を措置して保護を講じる。</p> <p>【大きな目的】 児童及び母の支援</p>		<p>【全体概要】 □助産施設 □母子生活支援施設 □身元保証人対策事業 □子育て家庭ショートステイ事業 □児童福祉施設入所等徴収金の助成金 □芦屋市障害児施設入所等費用助成金</p>	
--	--	---	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	母子生活支援施設等の入所措置, 費用助成		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	母子生活支援施設等の入所措置, 費用助成	母子生活支援施設等の入所措置, 費用助成	母子生活支援施設等の入所措置, 費用助成
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	4,957	4,957	4,957
特 国費	千円	2,162	2,162	2,162
定 県費	千円	1,150	1,150	1,150
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	90	90	90
一般財源	千円	1,555	1,555	1,555

05-01-013

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

05-02-001

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	特定教育・保育施設等施設整備事業	事務事業番号	010502011040
担当所属	こども・健康部子育て推進課(新制度担当)		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	05 ⑤地域で安心して子育てができている	
	施策目標	02 ②子育てと仕事の両立を可能にする環境が整っている	
	重点施策	01 ①必要とするときに適切で良質な保育サービスを提供します。	
重点取組	01 ①待機児童が生じないように、「子ども・子育て支援事業計画」に基づき、小規模保育事業所や認定こども園等の整備を計画的に進めます。		
	課題別計画		
事業期間	平成27年度～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	子ども・子育て支援法/児童福祉法/認定こども園法		
実施区分	直営、補助	財源	市、国・県等の補助
施設種別			

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 就学前児童</p> <p>【意図】 待機児童を解消する。 保護者の就労に関わらず等しく質の高い教育・保育を提供する。</p> <p>【大きな目的】 ・質の高い幼児期の教育・保育を総合的に提供する。 ・待機児童の解消のため保育の量的拡大を目指す。 ・「子どもの最善の利益」が実現される社会を目指す。 ・子どもを産み、育てやすい社会の実現を目指す。</p>		<p>【全体概要】 教育・保育施設及び地域型保育事業に関する整備</p>
---	--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	若い世代の子育ての希望をかなえられるよう、資源の有効活用を図りながら平成31年度末での待機児童数0人に向けて、次の事業に取り組む。 ・小規模保育事業所の整備(1か所:分庁舎)		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	・認可保育所等の整備(2か所:ハートフル敷地及び翠ヶ丘町)	・私立認定こども園の整備(1か所:朝日ヶ丘幼稚園敷地)	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	円滑な施設整備を進めるため、地域住民・事業者・兵庫県と連携する。		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	8,631	173,862	447,862
特 国費	千円	5,000	95,235	228,588
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	168,000
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	3,631	78,627	51,274

05-02-001

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

05-02-002

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	子ども・子育て支援事業計画推進事業	事務事業番号	010502010684
担当所属	こども・健康部子育て推進課(こども担当)		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	05 ⑤地域で安心して子育てができている	
	施策目標	02 ②子育てと仕事の両立を可能にする環境が整っている	
	重点施策	01 ①必要とするときに適切で良質な保育サービスを提供します。	
重点取組	01 ①待機児童が生じないように、「子ども・子育て支援事業計画」に基づき、小規模保育事業所や認定こども園等の整備を計画的に進めます。		
	課題別計画		
事業期間	平成24年度～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	子ども・子育て支援法(平成24年法律第65号)/(略称)認定こども園法一部改正法(平成24年法律第66号)/(略称)整備法(平成24年法律第67号)		
実施区分	直営	財源	市、国・県等の補助
施設種別			

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 市民(主に妊産婦、子育て中の親子、子育て支援に関わる地域住民及び事業所)</p> <p>【意図】 妊産婦、子育て中の親子、子育て支援に関わる地域住民及び事業所が、地域で子どもたちが育ちあう仕組みに関わり全ての子どもたちの健全育成を目指す。</p> <p>【大きな目的】 ・「子どもの最善の利益」が実現される社会を目指す。 ・子どもを産み、育てやすい社会の実現を目指す。 ・親子がともに成長し合えるように、社会全体で子ども・子育てを支援する取組を進める。</p>		<p>【全体概要】 子ども・子育て会議の開催(25年8月～) □教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の現在の利用状況及び利用希望の把握(25年度) □5年を1期とした子ども・子育て支援事業計画の策定(26年度) □子ども・子育て支援事業計画の推進・評価等の進捗管理(27年度～)</p>
---	--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	・子育て未来応援プラン「あしや」実績評価(平成29年度分) ・第2期計画策定アンケートの実施		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	・子育て未来応援プラン「あしや」実績評価(平成30年度分) ・第2期計画策定・システム改修	・第2期子育て未来応援プラン「あしや」の進捗管理 ・第1期計画総括評価	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	円滑な施設整備を進めるため、地域住民・事業者・兵庫県と連携する。情報共有のため、近隣市と連携する。		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	6,269	22,794	2,576
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	4	4	5
一般財源	千円	6,265	22,790	2,571

05-02-002

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

05-02-003

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	市立認定こども園整備業務	事務事業番号	010502014027
担当所属	こども・健康部子育て推進課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	05 ⑤地域で安心して子育てができています	
	施策目標	02 ②子育てと仕事の両立を可能にする環境が整っている	
	重点施策	01 ①必要とするときに適切で良質な保育サービスを提供します。	
重点取組	01	①待機児童が生じないように、「子ども・子育て支援事業計画」に基づき、小規模保育事業所や認定こども園等の整備を計画的に進めます。	
	課題別計画		
事業期間	平成29年度～平成32年度	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務	事業種別	自治事務
根拠法令等	児童福祉法、子ども子育て支援法、就学前の子どもに関する教育・保育等の総合的な提供の推進に関する法律		
実施区分	直営	財源	市
施設種別	その他		

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 3歳以上の小学校就学前の児童及び、保護者の就労や病気などの理由で昼間に保育を必要とする児童（0歳から小学校就学前までの児童）</p> <p>【意図】 2つの市立認定こども園の整備について、予定期間内に整備を行う。</p> <p>【大きな目的】 保護者の就労状況に関わらず質の高い教育・保育を提供するとともに、就学前施設の核として運営するもの。</p>	<p>【全体概要】 市立認定こども園の整備</p>
--	-------------------------------

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	<ul style="list-style-type: none"> 平成31年4月から精道幼稚園を改修した施設での市立認定こども園実施のため、保育機能付加工事や引越しを行うもの。 新設する2つの市立認定こども園に係る設計委託を実施するもの。 		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	<ul style="list-style-type: none"> 市立認定こども園(2か所)に係る建設工事実施 ピアノの保管 	<ul style="list-style-type: none"> 市立認定こども園(2か所)に係る建設工事実施 ピアノの保管・引越し 	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	126,160	500,400	511,164
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	400,000	400,000
源 その他	千円	0	100,400	111,164
一般財源	千円	126,160	0	0

05-02-003

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

05-02-004

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	認可外保育施設利用者補助事業	事務事業番号	010502014028
担当所属	こども・健康部子育て推進課(子育て施設担当)		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	05 ⑤地域で安心して子育てができています	
	施策目標	02 ②子育てと仕事の両立を可能にする環境が整っている	
	重点施策	01 ①必要とするときに適切で良質な保育サービスを提供します。	
重点取組	01	①待機児童が生じないように、「子ども・子育て支援事業計画」に基づき、小規模保育事業所や認定こども園等の整備を計画的に進めます。	
	課題別計画		
事業期間	平成30年度～平成33年度	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務	事業種別	自治事務
根拠法令等	(仮) 芦屋市認可外保育施設利用者補助実施要綱		
実施区分	直営	財源	市
施設種別			

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 認可保育所等の利用を希望しながら、認可外保育施設を利用している児童及び保護者。</p> <p>【意図】 子育て世帯の負担の平準化</p> <p>【大きな目的】 認可外保育施設を利用している保護者の経済的負担の軽減により、認可保育所等利用世帯との負担の平準化を図るもの。</p>	<p>【全体概要】 認可外保育施設を利用している0歳から2歳までの保護者の利用料を補助するもの【H30～H33年度】。</p>
---	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	認可外保育施設利用者補助事業		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	認可外保育施設利用者補助事業	認可外保育施設利用者補助事業	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	10,797	10,797	10,797
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	10,797	10,797	10,797

05-02-004

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

05-02-005

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	病児保育事業	事務事業番号	010502010666
担当所属	こども・健康部子育て推進課(子育て施設担当)		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	05 ⑤地域で安心して子育てができている	
	施策目標	02 ②子育てと仕事の両立を可能にする環境が整っている	
	重点施策	01 ①必要とするときに適切で良質な保育サービスを提供します。	
重点取組	02 ②病児・病後児保育を利用しやすくするために、実施施設の増設や広域的な利用などにより提供体制の確保を図ります。		
	課題別計画		
事業期間	平成22年度～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	児童福祉法、子ども・子育て支援法、芦屋市病児・病後児保育事業実施要綱、(仮)芦屋市病児保育事業(体調不良児対応型)		
実施区分	委託	財源	市・国・県等の補助、使用料など
施設種別			

【事業概要】

事業概要	
<p>【対象】 市内在住の生後6か月から小学校6年生までの児童(病児・病後児対応型)及び就学前施設に入所している児童(体調不良児対応型)。</p> <p>【意図】 病気等で保育所などでの集団生活が困難な児童を一時的に保育すること及び保育中に体調不良となった児童への緊急対応により、保護者の子育てと就労の両立を支援するとともに、児童の健全な育成を図る。</p> <p>【大きな目的】 病気等の児童の一時預かり事業(病児・病後児対応型)保育中に体調不良となった児童のための安心かつ安全な体制の確保(体調不良児対応型)</p>	<p>【全体概要】 病児・病後児対応型</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施場所・・・市立芦屋病院施設内 ・利用定員・・・1日あたり4人 ・利用時間・・・7:30～18:00 ・利用料金・・・1人1日当たり2,000円 ・利用方法・・・事前に利用登録が必要 <p>体調不良児対応型</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施場所・・・全市立保育所、浜風あすのこども園及びひしおさいこども園 ・利用定員・・・1日あたり2名程度

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	・病児保育事業の委託料支払い及び負担金の徴収	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	・病児保育事業の委託料支払い及び負担金の徴収	・病児保育事業の委託料支払い及び負担金の徴収
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	23,457	88,302	88,302
特 国費	千円	13,766	35,381	35,381
定 県費	千円	13,766	35,381	35,381
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	480	480	480
一般財源	千円	-4,555	17,060	17,060

05-02-005

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

05-02-006

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	青少年保護対策事業(芦屋市留守家庭児童会事業)	事務事業番号	010502010194
担当所属	教育委員会社会教育部青少年育成課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	05 ⑤地域で安心して子育てができている	
	施策目標	02 ②子育てと仕事の両立を可能にする環境が整っている	
	重点施策	01 ①必要とするときに適切で良質な保育サービスを提供します。	
重点取組	03 ③放課後児童健全育成事業の高学年の受け入れについて、提供体制を整備します。		
課題別計画			
事業期間	昭和42年度～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	児童福祉法、社会福祉法、芦屋市留守家庭児童会条例及び同施行規則、芦屋市留守家庭児童会要綱		
実施区分	直営	財源	市・国・県等の補助、使用料など
施設種別			

【事業概要】

事業概要	
<p>【対象】 保護者が就労等で昼間家庭にいないため、適切な保護育成が必要な市内在住の小学1年生から4年生</p> <p>【意図】 保護者が就労等で昼間家庭にいないため、適切な保護育成が必要な市内在住の小学1年生から4年生を対象に、集団による遊びをとおして生活指導その他児童の健全育成を行う。</p> <p>【大きな目的】 放課後児童の健全育成を図る。</p>	<p>【全体概要】 芦屋市留守家庭児童会 設置場所：市内小学校(計12学級) 開設日：月曜日から土曜日(日曜日、祝日、8/12～16、12/29～1/3を除く) 開設時間：平日(月～金)は放課後から午後5時。 ※延長保育は午後5時から午後7時。 学校休業日は午前8時から午後5時。 土曜日は午前9時から午後5時。(ただし冬期の11月から12月は午後4時30分まで。)</p>

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	留守家庭児童会運営 朝日ヶ丘幼稚園の空き教室を利用した留守家庭児童会の開設	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	留守家庭児童会運営	留守家庭児童会運営
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	69,600	4,246	4,246
特 国費	千円	39,535	28,233	28,233
定 県費	千円	39,535	28,233	28,233
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	53,418	53,418	53,418
一般財源	千円	-62,888	-105,638	-105,638

05-02-006

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

05-02-007

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	放課後児童健全育成事業	事務事業番号	010502014020
担当所属	教育委員会社会教育部青少年育成課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み, "新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	05 ⑤地域で安心して子育てができています	
	施策目標	02 ②子育てと仕事の両立を可能にする環境が整っている	
	重点施策	01 ①必要とするときに適切で良質な保育サービスを提供します。	
重点取組	03 ③放課後児童健全育成事業の高学年の受け入れについて, 提供体制を整備します。		
課題別計画	子ども子育て支援事業計画		
事業期間	~	会計種別	事業種別
根拠法令等			
実施区分	財源	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
<p>【対象】 放課後児童健全育成事業を実施する事業者</p> <p>【意図】 放課後児童健全育成事業を実施する事業者を実施する事業者に対して運営の補助を実施する。</p> <p>【大きな目的】 放課後児童の健全育成を図る。</p>	<p>【全体概要】 放課後児童健全育成事業を実施する事業者を実施する事業者に対して運営の補助を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童健全育成事業補助金(事業者分) ・障害児受入推進事業補助金(事業者分) ・送迎支援事業補助金(事業者分)

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	放課後児童健全育成事業を実施する事業者に対して運営の補助を実施する		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	放課後児童健全育成事業を実施する事業者に対して運営の補助を実施する	放課後児童健全育成事業を実施する事業者に対して運営の補助を実施する	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	放課後児童健全育成事業を実施する事業者と連携する。		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	7,846	7,846	7,846
特 国費	千円	2,614	2,614	2,614
定 県費	千円	2,614	2,614	2,614
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	2,618	2,618	2,618

05-02-007

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

05-02-008

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	地域子育て支援事業	事務事業番号	010502031039
担当所属	こども・健康部子育て推進課(子育て施設担当)		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み, "新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	05 ⑤地域で安心して子育てができています	
	施策目標	02 ②子育てと仕事の両立を可能にする環境が整っている	
	重点施策	03 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
重点取組	01 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)		
課題別計画			
事業期間	平成27年度 ~	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	子ども子育て支援法, 芦屋市一時預かり事業実施要綱, 芦屋市延長保育事業実施要綱, 芦屋市実費徴収に係る補足給付事業実施要綱		
実施区分	直営, 委託	財源	市, 国・県等の補助
施設種別			

【事業概要】

事業概要	
<p>【対象】 すべての子ども及びその保護者</p> <p>【意図】 保育に関する施設や事業を円滑に利用できるよう, 相談・助言等必要な支援を行うもの。</p> <p>【大きな目的】 保育に関する施設や事業を円滑に利用できるよう, 相談・助言等必要な支援を行うもの。</p>	<p>【全体概要】 利用者支援事業</p>

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	地域子育て支援事業(利用者支援事業)		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	地域子育て支援事業(利用者支援事業)	地域子育て支援事業(利用者支援事業)	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	0	0	0
特 国費	千円	944	944	944
定 県費	千円	944	944	944
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	-1,888	-1,888	-1,888

05-02-008

1 人と人がつながって新しい世代につなげる

05-02-009

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	特定教育・保育施設等に対する監査指導事業	事務事業番号	010502034022
担当所属	こども・健康部子育て推進課(監査指導担当)		

【事務事業基本情報】

戸籍の特長像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	01 ①人と人がつながって新しい世代につなげる	
	10年後の姿	05 ⑤地域で安心して子育てができています	
	施策目標	02 ②子育てと仕事の両立を可能にする環境が整っている	
	重点施策	03 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
	重点取組	01 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
課題別計画			
事業期間	~	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	子ども子育て支援法, 児童福祉法		
実施区分	直営, 委託	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
<p>【対象】 市内の私立保育施設(認可保育所・認定こども園・小規模保育事業所)</p> <p>【意図】 保育施設の質の確保及び施設型給付費等の支給の適正化をはかる</p> <p>【大きな目的】 子どもを安心して保育施設に預けることができる環境を構築する</p>	<p>【全体概要】 定期的な監査指導の実施</p>

【年度別実施目標及び実施内容】

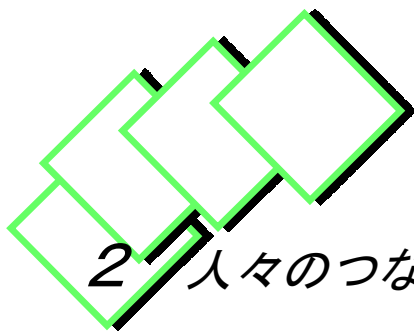
平成30年度の実施目標	特定教育・保育施設等に対する定期的な監査指導を行い、事業の透明性をはかる。	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	特定教育・保育施設等に対する定期的な監査指導を行い、事業の透明性をはかる。	特定教育・保育施設等に対する定期的な監査指導を行い、事業の透明性をはかる。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	兵庫県	

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	2,916	2,916	2,916
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	2,916	2,916	2,916

05-02-009

まちづくりの基本方針



2 人々のつながりを安全と安心につなげる

- 6 市民が心身の良好な状態を維持して過ごしている
- 7 高齢者や障がいのある人がいきいきと安心して住み続けられる、まちぐるみの支え合い・助け合いが進んでいる
- 8 一人一人の意識やまちの雰囲気暮らしの安全を支えている
- 9 まちの防災力が向上し、災害時に的確に行動できるよう備えている

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

06-01-001

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	健康増進法に関する事業	事務事業番号	020601010122
担当所属	こども・健康部健康課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	06 ⑥市民が心身の良好な状態を維持して過ごしている	
	施策目標	01 ①市民が健康づくりに取り組んでいる	
	重点施策	01 ①定期的な健診の受診や予防接種を促進します。	
	重点取組	02 ②がん検診の個別勧奨による未受診者勧奨に努め、受診率向上を目指します。	
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	健康増進法、高齢者の医療の確保に関する法律、芦屋市保健センターの管理に関する条例、芦屋市歯科センターの管理に関する条例		
実施区分	直営、委託	財源	市、国・県等の補助、使用料など
		施設種別	その他

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民及び市内事業所の従業員	【全体概要】 □健康チェック □事業所健康診査 □健康増進・食育推進計画 □健康教育・相談 □歯周病予防健診・教育 □健康大学 □骨粗しょう症検診 □げんき度健診 □健康管理システムの運用 □検診用機器等の整備 □各種がん検診(胃・肺・大腸・前立腺・乳・子宮・肝) □肝炎ウイルス検診 □こころの健康対策 □ピロリ菌検査 □長寿医療健康診査 □特定健康診査・特定保健指導(保険課で予算措置) □障がい者歯科診療 □保健センター、歯科センターの管理運営
【意図】 市民及び市内事業所の従業員の健康保持と適切な医療への指導	
【大きな目的】 病気の早期発見と早期治療。健康の維持、増進。	

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	健康診査、各種がん検診等の実施及び受診率向上 食育関係講座及び相談の充実 こころの健康に係る情報提供の推進 健康管理システム更新	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	健康診査、各種がん検診等の実施及び受診率向上 食育関係講座及び相談の充実	健康診査、各種がん検診等の実施及び受診率向上 食育関係講座及び相談の充実
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	健康増進法に関する事業を実施するにあたり、芦屋市医師会、芦屋市歯科医師会、芦屋市薬剤師会及び近隣市と連携する。	

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	258,408	311,436	233,666
特 国費	千円	688	2,143	2,143
定 県費	千円	4,412	3,563	3,563
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	43,357	34,153	34,153
一般財源	千円	209,951	271,577	193,807

06-01-001

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

06-01-002

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	予防接種事業	事務事業番号	020601010117
担当所属	こども・健康部健康課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	06 ⑥市民が心身の良好な状態を維持して過ごしている	
	施策目標	01 ①市民が健康づくりに取り組んでいる	
	重点施策	01 ①定期的な健診の受診や予防接種を促進します。	
	重点取組	03 ③定期予防接種の個別接種勧奨に努め、接種率向上を目指します。	
課題別計画	健康増進・食育推進計画		
事業期間	～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	予防接種法、感染症法、芦屋市法定外予防接種実施要綱、芦屋市予防接種運営委員会設置要綱、芦屋市附属機関の設置に関する条例		
実施区分	直営、委託	財源	市、国・県等の補助
		施設種別	その他

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民のうち接種対象者	【全体概要】 □個別接種(市内の予防接種受託医療機関に委託) 日本脳炎、風しん、麻しん、4種混合(ジフテリア・百日咳・破傷風・不活化ポリオ)、2種混合、ポリオ、MR混合、BCG、ヒブ、小児肺炎球菌、子宮頸がん予防・水痘、B型肝炎 □高齢者インフルエンザ予防接種(個別接種) □高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種(個別接種) □成人の風しん予防接種費用一部助成 □健康被害を受けたものの医療費及び医療手当の支給 □健康被害調査委員会の設置
【意図】 市民に対する感染症の予防を図るため各種予防接種を実施する。	
【大きな目的】 感染症の予防とまん延の予防。市が実施した予防接種により健康被害を受けた者への補償。	

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	各種予防接種の実施、未接種者等への啓発を図り接種率向上を目指す		
	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	各種予防接種の実施、未接種者等への啓発を図り接種率向上を目指す	各種予防接種の実施、未接種者等への啓発を図り接種率向上を目指す	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	予防接種事業を実施するにあたり、芦屋市医師会及び近隣市と連携する。		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	244,072	248,172	248,172
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	352	352	352
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	243,720	247,820	247,820

06-01-002

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

06-01-003

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	特定疾病療養費補助事業	事務事業番号	020601040118
担当所属	こども・健康部健康課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	06 ⑥市民が心身の良好な状態を維持して過ごしている	
	施策目標	01 ①市民が健康づくりに取り組んでいる	
	重点施策	04 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	昭和54年度～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	芦屋市特定疾病療養費補助金支給条例		
実施区分	直営、補助	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
<p>【対象】 原因が不明であって、治療方法が確立されていない疾病に罹っている市民。</p> <p>【意図】 特定疾病療養者に療養補助金を支給し経済的負担の軽減を図り、療養生活を支援する。</p> <p>【大きな目的】 療養生活の支援を図る。</p>	<p>【全体概要】 □療養に伴う経費の一部（月額5,000円）を補助する。 対象疾病は、通院：3疾病、入院：8疾病</p>

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	特定疾病療養費補助事業の対象となる疾患について、国、県の動きと合わせて見直ししていく。	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	特定疾病療養費補助事業の対象となる疾患について、国、県の動きと合わせて見直ししていく。	特定疾病療養費補助事業の対象となる疾患について、国、県の動きと合わせて見直ししていく。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	2,400	2,400	2,400
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	2,400	2,400	2,400

06-01-003

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

06-01-004

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	健康被害予防事業	事務事業番号	020601040120
担当所属	こども・健康部健康課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	06 ⑥市民が心身の良好な状態を維持して過ごしている	
	施策目標	01 ①市民が健康づくりに取り組んでいる	
	重点施策	04 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	平成 元年～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	公害健康被害の補償等に関する法律		
実施区分	直営、委託	財源	使用料など
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
<p>【対象】 アレルギー疾患を持つ市民</p> <p>【意図】 アレルギー疾患を持つ市民の健康保持、増進を図る。</p> <p>【大きな目的】 大気汚染の影響による健康被害の予防</p>	<p>【全体概要】 環境再生保全機構からの全額助成事業 □アレルギー健康診査の実施 □アレルギー相談の実施 □アレルギー教室の開催 □喘息児健康回復水泳教室の開催</p>

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	アレルギー等に関する健康診査、相談事業等（環境再生保全機構による助成事業） 環境再生保全機構による事業評価結果を踏まえて事業内容の見直しを行う。		
	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	アレルギー等に関する健康診査、相談事業等（環境再生保全機構による助成事業）	アレルギー等に関する健康診査、相談事業等（環境再生保全機構による助成事業）	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	健康被害予防事業を実施するにあたり、芦屋市医師会と連携する。		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	3,950	3,872	3,872
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	3,904	3,872	3,872
一般財源	千円	46	0	0

06-01-004

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

06-01-005

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	小児慢性特定疾患児日常生活用具給付事業	事務事業番号	020601040119
担当所属	こども・健康部健康課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	06 ⑥市民が心身の良好な状態を維持して過ごしている	
	施策目標	01 ①市民が健康づくりに取り組んでいる	
	重点施策	04 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	平成20年度～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	芦屋市小児慢性特定疾患児日常生活用具給付事業運営要綱		
実施区分	直営	財源	市、国・県等の補助
		施設種別	

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 小児慢性特定疾患事業の対象疾患（日常生活用具給付のみ）</p> <p>【意図】 小児慢性特定疾患児の居宅における療養生活の支援を図る。</p> <p>【大きな目的】 小児慢性特定疾患児の居宅における安定した療養生活の支援を図る。</p>		<p>【全体概要】 □日常生活用具給付事業（小児慢性特定疾患児に対する特殊寝台等の生活用具の給付）</p>
---	--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	小児慢性特定疾患児への日常生活用具給付事業等	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	小児慢性特定疾患児への日常生活用具給付事業等	小児慢性特定疾患児への日常生活用具給付事業等
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	27	27	27
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	27	27	27

06-01-005

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

06-02-001

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	市立芦屋病院一般会計負担金等に関する事務	事務事業番号	020602010674
担当所属	芦屋病院総務課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	06 ⑥市民が心身の良好な状態を維持して過ごしている	
	施策目標	02 ②市民が適切な診療を受けられる	
	重点施策	01 ①市立芦屋病院と地域の医療機関が連携して、安心できる地域医療を提供します。	
	重点取組	01 ①市民の信頼を得て、安心できる地域医療を提供できるように、市立芦屋病院と地域の医療機関の連携を強化します。	
課題別計画	市立芦屋病院新改革プラン		
事業期間	昭和27年度～	会計種別	公営企業会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	・地方公営企業法 ・地方公共団体の財政の健全化に関する法律		
実施区分	直営、委託	財源	市、使用料など
		施設種別	

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 芦屋病院をご利用される患者さん</p> <p>【意図】 生命の尊厳を基本として、安全で良質な医療が提供されている。</p> <p>【大きな目的】 ①自治体の規模と住民ニーズに即した基本診療機能を堅持し、持続的、安定的な医療を提供する。 ②救急・小児科・産婦人科などの政策的医療を担う。 ③民間病院、診療所、福祉・介護施設等との連携の下で、保健・医療・福祉ネットワークを構築する。</p>	<p>【全体概要】 ①救急医療の確保に要する経費（救急受け入れ態勢の構築に伴う経費） ②保健衛生行政事務に要する経費 ③リハビリテーション医療に要する経費（収入をもって充てることができない経費） ④小児医療に要する経費（収入をもって充てることができない経費） ⑤高度医療に要する経費（収入をもって充てることができない経費） ⑥院内保育所の運営に要する経費（収入をもって充てることができない経費） ⑦医師及び看護師の研究研修に要する経費 ⑧病院事業会計に係る共済追加費用の負担に要する経費 ⑨医師の勤務環境の改善に要する経費 ⑩医師の派遣を受けることに要する経費 ⑪地方公営企業職員に係る基礎年金拠出金に係る公的負担に要する経費 ⑫地方公営企業職員に係る児童手当に要する経費 ⑬医療・福祉ネットワークバスの運行に要する経費 ⑭病院の建設改良に要する経費（病院事業償元利償還金の1/2、平成14年度以前分は2/3）</p>
--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	【患者数（1日）】入院 177.1人、外来 350.0人 【診療単価】入院 49,000円、外来 12,700円	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	【患者数（1日）】入院 181.1人、外来 350.0人 【診療単価】入院 51,000円、外来 12,900円	【患者数（1日）】入院 187.1人、外来 350.0人 【診療単価】入院 53,000円、外来 13,100円
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	地域の医療機関及び福祉施設と連携する。また、「阪神医療福祉ネットワーク(h-Anshinむこねつと)」及び「芦っこメディカルりんく」を活用し、患者の診療情報を共有するなど、圏域医療機関との連携強化を図る。	

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	715,547	701,808	760,858

06-02-001

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

06-02-002

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	救急救命士の養成及び応急手当の普及啓発業務	事務事業番号	020602020126
担当所属	消防本部救急課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	06 ⑥市民が心身の良好な状態を維持して過ごしている	
	施策目標	02 ②市民が適切な診療を受けられる	
	重点施策	02 ②救急救命活動の充実を図り、市民が適切な診療を受けられる体制を構築します。	
	重点取組	01 ①病院前救護の質を高めるために、救急救命士養成所への派遣促進など救急救命士の育成を進めます。	
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	消防法・救急救命士法、応急手当の普及啓発活動実施要綱		
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 □救急救命士、救急救命士の育成計画 □指導救命士、認定救命士の育成計画 □応急手当知識の普及啓発 □救急医療機関等との連絡調整
【意図】 メディカルコントロール体制強化と救急救命士の養成及び応急手当の普及啓発	
【大きな目的】 救命処置の高度化を図り、傷病者の救命率向上を目指す	

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	救急救命士養成・応急手当の普及啓発・認定救命士及び指導救命士の育成	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	救急救命士・認定救命士の救急業務従事者数を28名とする。	救急救命士・認定救命士の救急業務従事者数を29名とする。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	兵庫県消防学校救急救命士養成課程、阪神・丹波MC協議会、市内病院及び近隣病院	

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	4,052	3,879	3,879
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	4,052	3,879	3,879

06-02-002

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

06-02-003

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	救急活動に関する業務	事務事業番号	020602020125
担当所属	消防本部救急課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	06 ⑥市民が心身の良好な状態を維持して過ごしている	
	施策目標	02 ②市民が適切な診療を受けられる	
	重点施策	02 ②救急救命活動の充実を図り、市民が適切な診療を受けられる体制を構築します。	
	重点取組	03 ③真に救急車を必要とする傷病者に迅速な対応ができるよう、市民への周知、啓発に取り組み、救急車の適正利用を促進します。	
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	消防法、救急業務実施基準		
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 □救急業務と基本計画 芦屋市救急業務高度化推進計画 □救急隊員の感染防止対策
【意図】 救急業務高度化推進及び救急活動上の感染防止の充実。	
【大きな目的】 救命処置の高度化及び清潔な環境を保持し、市民の生命と安全を守り、救急統計を国政に反映する。	

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	救急隊員研修の充実・感染防止	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	救急隊員の知識、技量の向上及び感染防止	救急隊員医師研修・感染防止
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	市内病院及び近隣病院	

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	4,488	4,790	5,926
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	4,488	4,790	5,926

06-02-003

06-02-004

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	国民健康保険事業	事務事業番号	020602030112
担当所属	市民生活部保険課		

【事務事業基本情報】

戸籍の特長像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	06 ⑥市民が心身の良好な状態を維持して過ごしている	
	施策目標	02 ②市民が適切な診療を受けられる	
	重点施策	03 ③安定的持続可能な国民健康保険制度の運営に努めます。	
重点取組	01 ①医療費の適正化の推進を図るため、レセプトデータを活用した個別受診勧奨を実施するとともに市民への啓発に取り組みながら、特定健診の受診率やジェネリック医薬品の使用率の向上を図ります。		
課題別計画			
事業期間	昭和34年度 ~	会計種別	特別会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	国民健康保険法、芦屋市国民健康保険条例、高齢者の医療の確保に関する法律		
実施区分	直営	財源	市、国・県等の補助、使用料など
施設種別			

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 自営業等で他の健康保険に加入していない者</p> <p>【意図】 保険料の賦課・徴収を行い、加入者が疾病等で保険を利用するときにその必要な費用を負担する。(相互扶助制度)</p> <p>【大きな目的】 国民(市民)の健康維持(保健の向上)</p>		<p>【全体概要】</p> <p><input type="checkbox"/> 保険給付費 ○療養費等(医療費等)の支払業務 ○医療費のチェック</p> <p><input type="checkbox"/> 保険事業費納付金</p> <p><input type="checkbox"/> 保健事業(特定健診含む)</p> <p>○特定健診・特定保健指導 ○人間ドック助成 ○医療費通知 ○医療費適正化対策</p> <p><input type="checkbox"/> その他</p> <p>○事務費(人件費等) ○過年度還付金等</p>	
--	--	---	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	国民健康保険の新制度において、保険料の適正賦課及び収納率の向上に努めるとともに、被保険者への周知を図り、事業を円滑に運営する。第2期データヘルス計画及び第3期特定健診等実施計画に基づき、特定健康診査の受診率及び特定保健指導の実施率の向上、医療機関との連携のもと治療が必要な方への受診勧奨の強化に取り組む、生活習慣病の重症化予防の取組を強化する。		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	事業の円滑な運営		事業の円滑な運営
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	9,358,161	9,408,544	9,418,927
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	6,208,513	6,208,513	6,208,513
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	2,263,366	2,263,366	2,263,366
一般財源	千円	886,282	936,665	947,048

06-02-004

06-02-005

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	救急医療事業	事務事業番号	020602040124
担当所属	こども・健康部健康課		

【事務事業基本情報】

戸籍の特長像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	06 ⑥市民が心身の良好な状態を維持して過ごしている	
	施策目標	02 ②市民が適切な診療を受けられる	
	重点施策	04 その他事務事業(法定受託、経常業務など)	
重点取組	01 その他事務事業(法定受託、経常業務など)		
課題別計画			
事業期間	~	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	芦屋市立休日応急診療所条例、芦屋市歯科センターの管理に関する条例		
実施区分	直営、委託、指定管理、補助	財源	市、国・県等の補助、使用料など
施設種別	その他		

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 市民</p> <p>【意図】 市民の生命と健康を守る。</p> <p>【大きな目的】 地域救急医療の充実</p>		<p>【全体概要】</p> <p><input type="checkbox"/> 市立休日応急診療所の管理運営(日曜・祝日・年末年始の9:00~17:00)</p> <p><input type="checkbox"/> 一次救急医療対策(夜間在宅当番制)</p> <p><input type="checkbox"/> 二次救急医療対策(尼崎・西宮・芦屋の3市の病院群輪番制)</p> <p><input type="checkbox"/> 小児救急医療対策(尼崎・西宮・芦屋の3市の二次病院群輪番制・小児電話相談事業)</p> <p><input type="checkbox"/> こども初期急病センターとの連携</p> <p><input type="checkbox"/> 24時間電話相談の実施</p> <p><input type="checkbox"/> 歯科休日診療対策</p> <p><input type="checkbox"/> 眼科・耳鼻咽喉科広域一次救急医療対策(阪神6市1町で運営)</p> <p><input type="checkbox"/> 兵庫県下の救急医療情報システム・むこねっと二次救急システム他</p>	
---	--	--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	一次及び二次救急医療対策 阪神圏域での第2次救急体制への対応 指定管理選定委員会開催		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	一次及び二次救急医療対策 阪神圏域での第2次救急体制への対応		一次及び二次救急医療対策 阪神圏域での第2次救急体制への対応
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	救急医療事業を実施するにあたり、兵庫県、芦屋市医師会、芦屋市歯科医師会と連携する。		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	69,502	77,149	77,149
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	824	824	824
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	28,620	28,760	28,760
一般財源	千円	40,058	47,565	47,565

06-02-005

06-02-006

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	後期高齢者医療事業	事務事業番号	020602040115
担当所属	市民生活部保険課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、”新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	06 ⑥市民が心身の良好な状態を維持して過ごしている	
	施策目標	02 ②市民が適切な診療を受けられる	
	重点施策	04 その他事務事業 (法定受託, 経常業務など)	
	重点取組	01 その他事務事業 (法定受託, 経常業務など)	
課題別計画			
事業期間	平成20年度 ~	会計種別	特別会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	高齢者の医療の確保に関する法律, 高齢者の医療の確保に関する法律施行令, 兵庫県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例, 芦屋市後期高齢者医療に関する条例		
実施区分	直営	財源	市・国・県等の補助, 使用料など
		施設種別	

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 75歳以上の市民及び65歳以上75歳未満の市民のうち一定程度以上の障がいのある人</p> <p>【意図】 高齢者の医療の確保を行い、加入者が疾病等で保険を利用するときにその必要な費用を負担する。(相互扶助制度)</p> <p>【大きな目的】 国民の高齢期における適切な医療の確保を図る。</p>	<p>【全体概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> □資格の得喪の受付, 資格データ及び保険料の賦課データを広域連合に送信する。 □広域連合のデータに基づき, 賦課マスタを作成・更新し, 被保険者証を発送する。 □広域連合で作成した保険料データを基に徴収・滞納・調定マスタを作成・更新する。 □上記の賦課・調定マスタを基に保険料納付通知書を作成する。 □納付通知発送, 督促状, 催告書の送付, 滞納処分を行なう。 □本市に納入された保険料を後期高齢者医療広域連合に納付する。 □被保険者からの給付に関する届出の受付及びデータ送信。 □減免申請の受付 □保健事業の実施 (健康診査等補助金申請, 人間ドック費用助成)
--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	後期高齢者医療制度の被保険者が安心して適切な医療を受けていただけるよう、制度改正の周知や資格管理等に関する業務を円滑に実施するとともに、きめ細やかな納付相談を行う。また、健康診査等の受診率の向上を図り、被保険者の健康増進と医療費の適正化に努める。制度改正に伴うシステム改修を行う。	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	事業の円滑な運営	事業の円滑な運営
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	3,331,740	3,495,751	3,649,564
特 国費	千円	2,830	0	0
定 県費	千円	166,500	174,892	182,587
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	2,029,891	2,131,811	2,223,825
一般財源	千円	1,132,519	1,189,048	1,243,152

06-02-006

06-02-007

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	福祉医療費助成事業	事務事業番号	020602040113
担当所属	福祉部社会福祉課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、”新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	06 ⑥市民が心身の良好な状態を維持して過ごしている	
	施策目標	02 ②市民が適切な診療を受けられる	
	重点施策	04 その他事務事業 (法定受託, 経常業務など)	
	重点取組	01 その他事務事業 (法定受託, 経常業務など)	
課題別計画			
事業期間	昭和48年度 ~	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	芦屋市福祉医療費の助成に関する条例, 兵庫県福祉医療費助成事業実施要綱, 兵庫県子ども医療費助成事業実施要綱		
実施区分	直営	財源	市・国・県等の補助
		施設種別	

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 ①65歳以上70歳未満の高齢期移行者で所得制限未満のもの (要介護2以上であることが要件となる場合もあり) ②1歳未満の乳児 ③1歳以上小学校3年生までの乳幼児等で所得制限未満のもの ④小学校4年生から中学校3年生までの子どもで所得制限未満のもの ⑤一定の障がいがあり所得制限未満のもの ⑥母子家庭等で所得制限未満のもの</p> <p>【意図】 高齢期移行者, 乳幼児, 子ども, 心身障がい者, 精神障がい者及び母子家庭等に対し医療費の一部を助成することにより, 乳幼児の健やかな育成と高齢期移行者, 心身障がい者, 精神障がい者及び母子家庭等の保健の向上に寄与し, もって生活の向上と福祉の増進を図る。</p> <p>【大きな目的】 高齢期移行者, 乳幼児等, 子ども, 一定の障がい者, 母子家庭等に対して, 医療を受ける際の医療費を助成することで, 乳幼児の健やかな育成と高齢期移行者, 障がい者及び母子家庭等の保健の向上に寄与し, もってその生活の向上と福祉の増進を図る。</p>	<p>【全体概要】</p> <p>高齢期移行者, 乳幼児, 子ども, 心身障がい者, 精神障がい者及び母子家庭等に対し, 現物給付若しくは現金給付の方法で, 医療費の一部を負担する。</p>
--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	県福祉医療実施要綱に基づき制度を運営することを原則とするが、恒久的な財源が確保できる範囲内で、引き続き、子どもの健やかな育成と高齢期移行者, 障害者及び母子家庭等の保健の向上, 福祉の増進を図る。また、子どもの医療費助成を中心に、医療機関等への適正な受診について継続して周知・啓発を実施する。	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	県福祉医療実施要綱に基づき制度を運営	県福祉医療実施要綱に基づき制度を運営
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	医師会, 歯科医師会, 薬剤師会	

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	563,835	570,542	576,968
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	150,875	152,156	153,457
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	28,328	28,998	29,288
一般財源	千円	384,632	389,388	394,223

06-02-007

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

07-01-001

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	社会福祉複合施設整備事業	事務事業番号	020701014012
担当所属	福祉部社会福祉課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	07 ⑦高齢者や障がいのある人がいきいきと安心して住み続けられる、まちぐるみの支え合い・助け合いが進んでいる	
	施策目標	01 ①地域における保健・医療・福祉の連携体制が確立している	
	重点施策	01 ①地域における保健・医療・福祉の連携体制が確立している	
重点取組	01	①地域における保健・医療・福祉の連携体制が確立している	
	02	②保健福祉に関する相談から支援までを、窓口間が連携し支援できるように、住民、専門機関、行政が一体となった支援の仕組みをつくるなど、機関間の連携強化を図ります。	
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等			
実施区分	直営	財源	市、使用料など
施設種別			

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 市民、事業者</p> <p>【意図】 市民の交流の場、社会参加の場を創出するとともに、地域に暮らす高齢者や障がいのある人、生活困窮等の支援が必要な人が、全世代を対象とした包括支援によって、その人らしい生活を継続し、だれもが支え合うことが出来る地域福祉の利便を具体化していく機能をもつ新たな福祉の拠点の整備。</p> <p>【大きな目的】 全世代を対象とした包括支援を実現するための機能を備えた、新たな福祉の拠点となる社会福祉複合施設を整備する。</p>		<p>【全体概要】 高浜町1番の多機能複合型の社会福祉複合施設を建設するに当たり、土地を借受け、設計から建設、施設運営を一体的に行う事業者を募り、平成30年度中の整備完了を目指す。</p>
---	--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	施設の運営及び実施事業等について各所管による指導・助言を行う。事業者が施設を建設するにあたり、ふっさが基準値を超過している場所の掘削による残土処分及び地中障害物の撤去に要する費用を市が負担することによって工事を円滑に進める。	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)		
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	事業者	

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	28,847	0	0
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	28,847	0	0

07-01-001

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

07-01-002

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	地域支援事業	事務事業番号	020701020162
担当所属	福祉部高齢介護課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	07 ⑦高齢者や障がいのある人がいきいきと安心して住み続けられる、まちぐるみの支え合い・助け合いが進んでいる	
	施策目標	01 ①地域における保健・医療・福祉の連携体制が確立している	
	重点施策	02 ②保健・医療・福祉に関する情報を分かりやすく提供します。	
重点取組	02	②保健・医療・福祉に関する情報を分かりやすく提供します。	
	03	③高齢者生活支援センターの機能を強化し、保健・医療・福祉が連携した取組により情報の共有を推進します。	
課題別計画	戸屋すこやか長寿プラン2 1		
事業期間	平成18年度 ～	会計種別	特別会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	介護保険法		
実施区分	直営、委託	財源	市、国・県等の補助、使用料など
施設種別			

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 第1号被保険者</p> <p>【意図】 要支援・要介護状態になる前からの介護予防を推進するとともに、地域における包括的・継続的なマネジメント機能を強化する。</p> <p>【大きな目的】 継続的なマネジメントを実施し、介護予防を推進することにより介護の重度化を防ぐ。</p>	<p>【全体概要】</p> <p><input type="checkbox"/>介護予防・日常生活支援総合事業</p> <p>■介護予防・生活支援サービス事業 訪問型サービス、通所型サービス、介護予防ケアマネジメント</p> <p>■一般介護予防事業 市内在住のすべての高齢者に対して介護予防事業を実施。</p> <p><input type="checkbox"/>包括的支援事業 包括的・継続的支援を行うための地域包括支援センターの運営。</p> <p><input type="checkbox"/>任意事業 介護給付費等費用適正化事業、家族介護支援事業 等</p> <p><input type="checkbox"/>地域包括支援センター運営協議会運営経費</p>
--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	■一般介護予防事業の見直し・検討 ■自立支援型地域ケア会議の検討・実施 ■徘徊SOSネットワークの構築	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	介護予防・日常生活支援総合事業等を実施する。	介護予防・日常生活支援総合事業等を実施する。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	高齢者生活支援センター 居宅介護支援事業所 介護サービス事業所	

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	593,927	609,516	625,432
特 国費	千円	164,836	169,203	174,082
定 県費	千円	84,350	86,432	88,551
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	260,391	267,449	274,248
一般財源	千円	84,350	86,432	88,551

07-01-002

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

07-01-003

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	生活困窮者自立支援事業	事務事業番号	020701031030
担当所属	福祉部地域福祉課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	07 ⑦高齢者や障がいのある人がいきいきと安心して住み続けられる、まちぐるみの支え合い・助け合いが進んでいる	
	施策目標	01 ①地域における保健・医療・福祉の連携体制が確立している	
	重点施策	03 ③様々な制度やサービスを連携させて、生活困窮者の自立を支援するとともに、地域からの孤立を予防します。	
重点取組	02 ②経済的に困窮し支援を必要としている人などが、地域で安心して暮らしていることができるように、様々な方法により相談機関の周知を行います。		
課題別計画			
事業期間	平成27年度～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	生活困窮者自立支援法		
実施区分	直営、委託	財源	市、国・県等の補助
施設種別			

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 ■法第2条に定める「現に生活に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある者」。</p> <p>【意図】 ■生活困窮者自立支援法は、自立相談支援事業の実施、住居確保給付金の支給その他の生活困窮者に対する自立の支援に関する措置を講ずることにより、生活困窮者の自立の促進を図ることを目的とする。</p> <p>【大きな目的】 ■生活困窮者が、法に定められた事業を活用することにより、「経済的困窮」「社会的孤立」から脱却し、地域で役割を担いながら暮らし続けられるよう、「支え合い」が実現できる地域づくり。</p>	<p>【全体概要】 必須事業「自立相談支援事業」「住居確保給付金の支給」の実施 任意事業「就労準備支援事業」の実施 任意事業「学習支援事業」の実施</p>
---	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	生活困窮者自立支援相談事業・就労準備支援事業の実施・★地域まなびの場支援事業実施★ ・住居確保給付金の支給		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	生活困窮者自立支援相談事業・就労準備支援事業の実施・★地域まなびの場支援事業の実施★	生活困窮者自立支援相談事業・就労準備支援事業の実施・★地域まなびの場支援事業の実施★	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	地域住民、高齢・障がい関係事業者、社会福祉関係団体、子育て関連所管課、近隣自治体等		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	25,347	25,947	25,947
特 国費	千円	17,218	17,518	17,518
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	8,129	8,429	8,429

07-01-003

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

07-01-004

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	生活保護法施行事務	事務事業番号	020701030230
担当所属	福祉部生活保護課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	07 ⑦高齢者や障がいのある人がいきいきと安心して住み続けられる、まちぐるみの支え合い・助け合いが進んでいる	
	施策目標	01 ①地域における保健・医療・福祉の連携体制が確立している	
	重点施策	03 ③様々な制度やサービスを連携させて、生活困窮者の自立を支援するとともに、地域からの孤立を予防します。	
重点取組	03 ③経済的に困窮し支援を必要としている人などに必要なサービスが円滑に提供されるように、機関間の連携による個別支援を行います。		
課題別計画			
事業期間	昭和25年度～	会計種別	一般会計
事業種別	法定受託事務		
根拠法令等	生活保護法、同施行令		
実施区分	直営、補助	財源	市、国・県等の補助
施設種別			

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 要保護者</p> <p>【意図】 要保護者の最低限度の生活を保障するため、資産活用等を行い、自らの生活の維持向上・自立を目指す間、金銭給付及びび現物給付を行う。</p> <p>【大きな目的】 要保護者の自立・向上</p>	<p>【全体概要】 □要保護者の生活の維持向上・自立を目指し、金銭給付を行う。</p>
---	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	訪問により要保護者の正確な情報を把握し、適切な金銭給付を行う。ハローワークと連携し、要保護者の能力活用による自立を支援する。後発医薬品の推進により医療の質を落とさず医療扶助費の抑制を図る。		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	訪問により要保護者の正確な情報を把握し、適切な金銭給付を行う。	訪問により要保護者の正確な情報を把握し、適切な金銭給付を行う。	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	生活困窮者関連機関をはじめとする被保護者の支援に関わる機関		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	1,268,596	1,268,596	1,268,596
特 国費	千円	955,320	955,320	955,320
定 県費	千円	24,654	24,654	24,654
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	288,622	288,622	288,622

07-01-004

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

07-01-005

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	無年金外国籍高齢者等福祉給付金支給事業	事務事業番号	020701040226
担当所属	市民生活部市民課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	07 ⑦高齢者や障がいのある人がいきいきと安心して住み続けられる、まちぐるみの支え合い・助け合いが進んでいる	
	施策目標	01 ①地域における保健・医療・福祉の連携体制が確立している	
	重点施策	04 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	平成 8年度 ~	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	兵庫県無年金外国籍高齢者・障害者等福祉給付金支給事業実施要綱、芦屋市無年金外国籍高齢者等福祉給付金支給要綱		
実施区分	直営	財源	市、国・県等の補助
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
<p>【対象】 無年金外国籍高齢者等</p> <p>【意図】 年金制度の有する被保険者の資格等の理由により、老齢基礎年金等を受けることができない高齢者の福祉の増進。</p> <p>【大きな目的】 無年金外国籍高齢者の生活支援と福祉の増進</p>	<p>【全体概要】 年金制度の有する被保険者の資格等の理由により、老齢基礎年金等を受給できない外国籍高齢者等に対して、本市と兵庫県が協力し、給付金を支給する。</p>

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	無年金外国籍高齢者等福祉給付金の支給を継続実施する。	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	無年金外国籍高齢者等福祉給付金の支給を継続実施する。	無年金外国籍高齢者等福祉給付金の支給を継続実施する。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	1,199	1,199	1,199
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	598	598	598
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	601	601	601

07-01-005

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

07-01-006

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	社会福祉一般事務	事務事業番号	020701040139
担当所属	福祉部社会福祉課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	07 ⑦高齢者や障がいのある人がいきいきと安心して住み続けられる、まちぐるみの支え合い・助け合いが進んでいる	
	施策目標	01 ①地域における保健・医療・福祉の連携体制が確立している	
	重点施策	04 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	~	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等			
実施区分	直営	財源	市、国・県等の補助
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
<p>【対象】 市民、福祉関係団体</p> <p>【意図】 社会福祉事業の実施</p> <p>【大きな目的】 社会福祉事業の推進</p>	<p>【全体概要】 □社会福祉事業一般事務に係る事務補助経費及び車両経費等 □日赤車輛の管理及び社会福祉事業の推進 □社会福祉審議会等各附属機関の開催</p>

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	社会福祉事業の推進及び社会福祉審議会等附属機関の開催等	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	社会福祉事業の推進及び社会福祉審議会等附属機関の開催等	社会福祉事業の推進及び社会福祉審議会等附属機関の開催等
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	福祉関係団体、日本赤十字社芦屋市地区、社会福祉審議会、社会を明るくする運動推進委員会	

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	2,288	2,545	2,556
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	2,288	2,545	2,556

07-01-006

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

07-01-007

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	社会福祉法人等助成費	事務事業番号	020701040142
担当所属	福祉部社会福祉課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	07 ⑦高齢者や障がいのある人がいきいきと安心して住み続けられる、まちぐるみの支え合い・助け合いが進んでいる	
	施策目標	01 ①地域における保健・医療・福祉の連携体制が確立している	
	重点施策	04 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	芦屋市社会福祉「友愛」基金による社会福祉活動助成交付要綱、社会福祉法、社会福祉法人の助成に関する条例、社会福祉法人阪神福祉事業団定款及び定款に基づく理事会の議決、芦屋市補助金等の交付要綱		
実施区分	補助	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

事業概要 【対象】 社会福祉団体及び社会福祉法人 【意図】 福祉関係団体及び社会福祉法人の活動を支援。 【大きな目的】 社会福祉団体の活動の充実及び社会福祉事業の推進		【全体概要】 <input type="checkbox"/> 社会福祉法人阪神福祉事業団の事業に対する費用の負担 <input type="checkbox"/> 社会福祉法人が行う建設等の借入金利子に対する補助金の交付 <input type="checkbox"/> 福祉団体への助成
--	--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	社会福祉団体への補助等を実施		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	社会福祉団体への補助等を実施	社会福祉団体への補助等を実施	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	社会福祉団体、社会福祉法人		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	17,227	18,677	18,677
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	5,795	7,295	7,295
一般財源	千円	11,432	11,382	11,382

07-01-007

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

07-01-008

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	友愛基金等関係事業	事務事業番号	020701040138
担当所属	福祉部社会福祉課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	07 ⑦高齢者や障がいのある人がいきいきと安心して住み続けられる、まちぐるみの支え合い・助け合いが進んでいる	
	施策目標	01 ①地域における保健・医療・福祉の連携体制が確立している	
	重点施策	04 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	芦屋市社会福祉「友愛」基金条例、芦屋市長寿社会福祉基金条例、芦屋市ボランティア基金条例、西田房子福祉基金条例		
実施区分	直営	財源	市、使用料など
		施設種別	

【事業概要】

事業概要 【対象】 市民及び社会福祉関係団体等 【意図】 社会福祉の増進 【大きな目的】 福祉施策の展開		【全体概要】 <input type="checkbox"/> 友愛基金、ボランティア基金、西田房子福祉基金及び長寿社会福祉基金の管理 <input type="checkbox"/> 社会福祉事業のために寄せられた寄附金及び運用利子の積立
---	--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	友愛、ボランティア、長寿社会福祉及び西田房子福祉基金の管理		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	友愛、ボランティア、長寿社会福祉及び西田房子福祉基金の管理	友愛、ボランティア、長寿社会福祉及び西田房子福祉基金の管理	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	148	148	148
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	148	148	148
一般財源	千円	0	0	0

07-01-008

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

07-01-009

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	芦屋市災害見舞金	事務事業番号	020701040227
担当所属	福祉部社会福祉課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	07 ⑦高齢者や障がいのある人がいきいきと安心して住み続けられる、まちぐるみの支え合い・助け合いが進んでいる	
	施策目標	01 ①地域における保健・医療・福祉の連携体制が確立している	
	重点施策	04 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	芦屋市災害見舞金等支給規則、芦屋市災害見舞金等支給規則に関する取扱要綱		
実施区分	直営、補助	財源	市、国・県等の補助
		施設種別	

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 災害を受けた市民等</p> <p>【意図】 市内において発生した災害救助法の適用を受けられない災害を受けた場合に、見舞金等を支給し災害を受けた市民または遺族を慰労する。</p> <p>【大きな目的】 災害にあった者の慰労</p>		<p>【全体概要】</p> <p>□災害による家屋の損壊若しくは焼失の程度、又は負傷若しくはは死亡者に支給する。</p> <p>【家屋の被害】 全損：30,000円 半損：20,000円 床上浸水：10,000円</p> <p>【死傷】 死亡：30,000円 21日以上入院治療を要する場合：20,000円 21日以下の入院治療を要する場合：10,000円</p>	
---	--	--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	災害見舞金の支給による災害を受けた市民等への生活再建への支援（災害救助法適用分を除く）		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	災害見舞金の支給による災害を受けた市民等への生活再建への支援（災害救助法適用分を除く）	災害見舞金の支給による災害を受けた市民等への生活再建への支援（災害救助法適用分を除く）	災害見舞金の支給による災害を受けた市民等への生活再建への支援（災害救助法適用分を除く）
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	180	180	180
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	180	180	180

07-01-009

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

07-01-010

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	福祉センター管理運営事業	事務事業番号	020701040151
担当所属	福祉部福祉センター		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	07 ⑦高齢者や障がいのある人がいきいきと安心して住み続けられる、まちぐるみの支え合い・助け合いが進んでいる	
	施策目標	01 ①地域における保健・医療・福祉の連携体制が確立している	
	重点施策	04 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画	地域福祉計画		
事業期間	平成19年度～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	芦屋市保健福祉センターの設置に関する条例、芦屋市福祉センターの管理に関する条例		
実施区分	直営、委託	財源	市、使用料など
		施設種別	福祉施設

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 高齢者、障がいのある人等一般市民</p> <p>【意図】 福祉サービス提供基盤の充実</p> <p>【大きな目的】 福祉サービスの充実</p>		<p>【全体概要】</p> <p>総合的な保健・福祉サービスを提供する地域福祉の拠点として、総合相談、障がい児機能訓練、子育て支援センター、介護予防センター、ボランティア活動センター、保健センター等の事業を実施し、保健・福祉サービスを総合的に提供するとともに、市内の人的資源も含めた社会資源の連携をしていく。</p>	
--	--	--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	実施事業の検証及び充実 保健福祉センター設備の計画的な保全		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	実施事業の検証及び充実 保健福祉センター設備の計画的な保全	実施事業の検証及び充実 保健福祉センター設備の計画的な保全	実施事業の検証及び充実 保健福祉センター設備の計画的な保全
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	保健福祉センターは保健福祉の複合施設であり、行政・民間社会福祉法人等の事業者が各事業を推進している施設であるため、総合的な保健福祉サービスの提供に事業者との連携は必須。		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	183,521	185,375	185,609
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	4,819	4,819	4,819
一般財源	千円	178,702	180,556	180,790

07-01-010

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

07-01-011

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	援護資金貸付金	事務事業番号	020701040229
担当所属	福祉部生活支援課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	07 ⑦高齢者や障がいのある人がいきいきと安心して住み続けられる、まちぐるみの支え合い・助け合いが進んでいる	
	施策目標	01 ①地域における保健・医療・福祉の連携体制が確立している	
	重点施策	04 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	昭和45年度～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	芦屋市援護資金貸付条例、同条例施行規則		
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 家屋補修や生活費に一時的に困窮している生活困窮者</p> <p>【意図】 生活困窮者が家屋補修や生活費に一時的に困窮している場合に、早期の自立更生を図るため、その必要な資金を貸し付ける。</p> <p>【大きな目的】 生活困窮者の早期自立更生</p>		<p>【全体概要】</p> <p>□住宅資金（50万円以内）すえ置期間：1年以内 償還期間：5年以内 利子：無利子 ※居宅を借りるための敷金等</p> <p>□家屋補修費（50万円以内）すえ置期間：1年以内 償還期間：5年以内 利子：年3パーセント（すえ置期間は無利子） ※居宅の補修に必要な資金</p> <p>□特別医療資金（30万円以内）すえ置期間：1年以内 償還期間：5年以内 利子：無利子 ※高額な医療費を自己負担しなければならない者で、市長が特に認めた者</p> <p>□生活資金（20万円以内）すえ置期間：半年以内 償還期間：3年以内 利子：無利子 ※世帯の自立更生に寄与する資金</p>
--	--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	生活資金等貸付を迅速に行う。	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	生活資金等貸付を迅速に行う。	生活資金等貸付を迅速に行う。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	700	700	700
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	300	300	300
一般財源	千円	400	400	400

07-01-011

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

07-01-012

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	生活困窮者に対する法外扶助金給付事業	事務事業番号	020701040228
担当所属	福祉部生活支援課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	07 ⑦高齢者や障がいのある人がいきいきと安心して住み続けられる、まちぐるみの支え合い・助け合いが進んでいる	
	施策目標	01 ①地域における保健・医療・福祉の連携体制が確立している	
	重点施策	04 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	昭和45年度～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	生活困窮者に対する法外扶助金給付要綱（H29.4.1改正）		
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 被保護者・要保護者等の生活困窮者</p> <p>【意図】 生活困窮者に対する法定外の金銭扶助を行い、生活の安定と自立を促す。</p> <p>【大きな目的】 生活困窮者の生活の安定と福祉の増進</p>	<p>【全体概要】</p> <p>□被保護高齢者インフルエンザ予防接種自己負担金</p> <p>□葬祭扶助</p> <p>□施設入所措置者検査料扶助</p> <p>□高齢者日常生活用具の給付に要する経費自己負担金扶助</p> <p>□行路人応急扶助 他臨時的扶助</p>
--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	生活困窮者に対する法定外の扶助	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	生活困窮者に対する法定外の扶助	生活困窮者に対する法定外の扶助
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	319	319	319
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	319	319	319

07-01-012

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

07-01-013

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	中国残留邦人等支援事業	事務事業番号	020701040592
担当所属	福祉部生活保護課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	07 ⑦高齢者や障がいのある人がいきいきと安心して住み続けられる、まちぐるみの支え合い・助け合いが進んでいる	
	施策目標	01 ①地域における保健・医療・福祉の連携体制が確立している	
	重点施策	04 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
	重点取組	01 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
課題別計画			
事業期間	平成20年度 ~	会計種別	一般会計
		事業種別	法定受託事務
根拠法令等	中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律		
実施区分	直営	財源	市、国・県等の補助
		施設種別	

【事業概要】

<p>【対象】 中国残留邦人等のうち、世帯の収入が一定の基準に満たない世帯</p> <p>【意図】 中国残留邦人等のうち、世帯の収入が一定の基準に満たない世帯に対して、生活保護に準じた支援給付金を支給する。</p> <p>【大きな目的】 中国残留邦人等の老後の生活安定を実現すること。</p>	<p>【全体概要】 世帯の収入が一定の基準に満たない世帯に対して、生活保護に準じた支援給付金を支給する。</p>
---	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	中国残留邦人等のうち、収入が基準に満たない世帯に対して、生活支援給付等を支給する。	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	中国残留邦人等のうち、収入が基準に満たない世帯に対して、生活支援給付等を支給する。	中国残留邦人等のうち、収入が基準に満たない世帯に対して、生活支援給付等を支給する。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	4,538	4,538	4,538
特 国費	千円	3,491	3,491	3,491
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	1,047	1,047	1,047

07-01-013

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

07-01-014

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	災害援護資金償還事務	事務事業番号	020701040231
担当所属	福祉部生活保護課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	07 ⑦高齢者や障がいのある人がいきいきと安心して住み続けられる、まちぐるみの支え合い・助け合いが進んでいる	
	施策目標	01 ①地域における保健・医療・福祉の連携体制が確立している	
	重点施策	04 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
	重点取組	01 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
課題別計画			
事業期間	平成7年度 ~	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	災害弔慰金の支給等に関する法律及び同施行令、芦屋市災害弔慰金の支給等に関する条例及び施行規則		
実施区分	直営	財源	市、国・県等の補助
		施設種別	

【事業概要】

<p>【対象】 災害弔慰金の支給等に関する法律第10条第1項に掲げる被害を受けた世帯の市民である世帯主等</p> <p>【意図】 阪神・淡路大震災により、家屋等に被害を蒙った者の生活の立て直しに資するため、当初は10年償還を目的に援護資金を貸し付け、平成18年度で償還事業を終了する予定であったが、法改正のため5年間、平成23年度に3年間、平成26年度に3年間延長が決定し、平成29年度に再度履行延長申請を行い、平成32年度まで償還延長となった。</p> <p>【大きな目的】 災害弔慰金の支給等に関する法律第10条第1項に掲げる被害を受けた世帯の市民である世帯主に対し、その生活の立て直しに資すること</p>	<p>【全体概要】 芦屋市災害弔慰金の支給等に関する条例第13条に掲げる下記の貸付区分及び貸付限度額 □世帯主が1ヶ月以上の負債を負った場合 ・住居が全壊…350万円以内 ・住居が半壊…270万円以内(住宅の残存部分を取り壊さざるを得ない場合等特別の事情がある場合は350万円) ・家財についての被害金額がその家財の価額のおおむね1/3以上である損害があり、かつ、住居の損害がない場合は…250万円以内 ・家財の損害及び住居の損害がない場合…150万円以内 □世帯主が1ヶ月以上の負債を負っていない場合 ・住居が全壊…250万円以内 (住居の残存部分を取り壊さざるを得ない場合等特別の事情がある場合は350万円) ・住居が半壊…170万円以内 (住居の残存部分を取り壊さざるを得ない場合等特別の事情がある場合は250万円) ・住居の滅失・流失…350万円以内 ・家財の損害があり、かつ、住居の損害がない場合…150万円以内 ※償還期間…10年 据置期間は5年(市条例は3年) 国は半年賦 ※借入申込期間(貸付期間)…平成7年3月~平成7年10月末</p>
--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	免除要件緩和に伴う免除手続きを適正実施し償還継続の借受人に適正な償還指導を行う。	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	免除要件緩和に伴う免除手続きを適正実施し償還継続の借受人に適正な償還指導を行う。	免除要件緩和に伴う免除手続きを適正実施し償還継続の借受人に適正な償還指導を行う。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	10,687	7,012	331,909
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	650	331	331
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	4,534	4,534	4,534
一般財源	千円	5,503	2,147	327,044

07-01-014

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

07-01-015

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	災害弔慰金支給及びびり災証明書発行事務	事務事業番号	020701040233
担当所属	福祉部生活支援課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	07 ⑦高齢者や障がいのある人がいきいきと安心して住み続けられる、まちぐるみの支え合い・助け合いが進んでいる	
	施策目標	01 ①地域における保健・医療・福祉の連携体制が確立している	
	重点施策	04 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	平成 6年度 ~	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	災害対策基本法 災害弔慰金の支給等に関する法律 芦屋市災害対策本部の組織に関する規則		
実施区分	直営、補助	財源	市、国・県等の補助
		施設種別	

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 阪神・淡路大震災等自然災害の被災者</p> <p>【意図】 □災害弔慰金 政令で定める災害により死亡した市民の遺族に弔慰金を支給する。 □り災証明書 自然災害で被害を受けた者に対して、被災者として各種の手続きに添付する証明として発行している。</p> <p>【大きな目的】 □災害弔慰金 災害の犠牲者を弔い、その遺族を慰めるため支給する。 □り災証明書 被災者が各種の補助事業を申請する際に、被災の程度を証明する。</p>		<p>【全体概要】</p> <p>□災害弔慰金 生計を主として維持していた場合 500万円 その他の場合 250万円</p> <p>□り災証明書の発行（無料）</p>
--	--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	政令で定める災害で死亡した市民の遺族に弔慰金を支給し自然災害被災者にり災証明書を発行する	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	政令で定める災害で死亡した市民の遺族に弔慰金を支給し自然災害被災者にり災証明書を発行する	政令で定める災害で死亡した市民の遺族に弔慰金を支給し自然災害被災者にり災証明書を発行する
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	0	0	0
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	0	0	0

07-01-015

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

07-01-016

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	介護保険に係る一般管理	事務事業番号	020701040163
担当所属	福祉部高齢介護課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	07 ⑦高齢者や障がいのある人がいきいきと安心して住み続けられる、まちぐるみの支え合い・助け合いが進んでいる	
	施策目標	01 ①地域における保健・医療・福祉の連携体制が確立している	
	重点施策	04 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画	芦屋すこやか長寿プラン2 1		
事業期間	平成12年度 ~	会計種別	特別会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	介護保険法 他		
実施区分	直営	財源	市、使用料など
		施設種別	

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 市内在住の65歳以上の人（第1号被保険者）</p> <p>【意図】 介護保険給付費の財源確保。</p> <p>【大きな目的】 介護保険制度の適正な運営</p>	<p>【全体概要】</p> <p>□介護保険料の賦課・徴収にかかる一般管理費 □国民健康保険団体連合会負担金</p>
--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	介護保険料の賦課、徴収	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	介護保険料の賦課、徴収	介護保険料の賦課、徴収
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	65,874	34,392	34,392
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	294	294	294
一般財源	千円	65,580	34,098	34,098

07-01-016

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

07-01-017

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	介護認定・調査事務	事務事業番号	020701040165
担当所属	福祉部高齢介護課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	07 ⑦高齢者や障がいのある人がいきいきと安心して住み続けられる、まちぐるみの支え合い・助け合いが進んでいる	
	施策目標	01 ①地域における保健・医療・福祉の連携体制が確立している	
	重点施策	04 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	平成12年度～	会計種別	特別会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	介護保険法		
実施区分	直営、委託	財源	市
施設種別	庁舎		

【事業概要】

事業概要 【対象】 介護保険サービスを必要とする人 【意図】 適正な認定調査。 【大きな目的】 介護保険制度の適正な運営		【全体概要】 <input type="checkbox"/> 介護認定審査会の運営 <input type="checkbox"/> 認定調査
---	--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	適正な介護認定を行うため、認定調査及び認定審査判定の平準化を図る。	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	適正な介護認定を行うため、認定調査及び認定審査判定の平準化を図る。	適正な介護認定を行うため、認定調査及び認定審査判定の平準化を図る。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	要介護者及び要支援者の保健、医療又は福祉に関する学識経験を有する者、指定居宅介護支援事業者等	

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	54,867	54,867	54,867
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	54,867	54,867	54,867

07-01-017

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

07-01-018

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	介護保険給付等	事務事業番号	020701040167
担当所属	福祉部高齢介護課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	07 ⑦高齢者や障がいのある人がいきいきと安心して住み続けられる、まちぐるみの支え合い・助け合いが進んでいる	
	施策目標	01 ①地域における保健・医療・福祉の連携体制が確立している	
	重点施策	04 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	平成12年度～	会計種別	特別会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	介護保険法		
実施区分	直営、委託	財源	市、国・県等の補助、使用料など
施設種別			

【事業概要】

事業概要 【対象】 介護保険被保険者及び介護保険認定者 【意図】 介護保険サービスの給付等及び介護保険財政運営 【大きな目的】 介護保険制度の適正な運営	【全体概要】 要介護（要支援）認定者が利用した介護保険サービスにかかる費用のうち、利用者負担分を除く介護給付費分を介護保険サービス事業所からの請求に基づき、国民健康保険連合会の審査後、支出する。 介護保険は社会で高齢者を支えるという観点から40歳以上の国民が保険料を支払い介護保険事業の半分を負担し、また、公費で半分を負担する仕組みである。
---	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	事業者への指導等を強化し、適正な事業運営や給付適正を図る。	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	事業者への指導等を強化し、適正な事業運営や給付適正を図る。	事業者への指導等を強化し、適正な事業運営や給付適正を図る。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	介護保険事業所	

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	8,060,048	8,753,131	9,262,033
特 国費	千円	1,844,559	2,017,926	2,155,895
定 県費	千円	1,106,736	1,193,371	1,256,984
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	4,101,622	4,448,068	4,691,775
一般財源	千円	1,007,131	1,093,766	1,157,379

07-01-018

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

07-01-019

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	芦屋ハートフル福祉公社支援	事務事業番号	020701040177
担当所属	福祉部高齢介護課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	07 ⑦高齢者や障がいのある人がいきいきと安心して住み続けられる、まちぐるみの支え合い・助け合いが進んでいる	
	施策目標	01 ①地域における保健・医療・福祉の連携体制が確立している	
	重点施策	04 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	平成4年度～	会計種別	一般会計
	一般社団法人及び一般財団法人に関する法律	事業種別	自治事務
根拠法令等			
実施区分	補助	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

事業概要 【対象】 芦屋ハートフル福祉公社 【意図】 芦屋ハートフル福祉公社の運営支援を行うことにより、高齢者等の在宅支援を図る。 【大きな目的】 高齢者の在宅支援・介護支援により、在宅生活の継続を図る。社会福祉協議会と併せて、体制の見直し、事業の統廃合を検討する。		【全体概要】 <input type="checkbox"/> 福祉公社に対する指導・助言 <input type="checkbox"/> 福祉公社運営補助金の交付 <input type="checkbox"/> 社会福祉協議会との統合を検討 ・住民が主体的に地域課題を把握して解決を試みる体制づくり。 ・地域生活課題を包括的に受け止める体制の構築。 ・社会福祉事業に係る福祉サービスの供給確保の中心的役割の達成。
--	--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	高齢者の在宅支援の拠点としての役割とセーフティネットを合わせた運営を行えるように支援する		
	年度	平成31年度	平成32年度
	平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	高齢者の在宅支援の拠点としての役割とセーフティネットを合わせた運営を行えるように支援する	高齢者の在宅支援の拠点としての役割とセーフティネットを合わせた運営を行えるように支援する
	【当該事業を推進するにあたっての連携先】	芦屋ハートフル福祉公社 芦屋市社会福祉協議会	

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	50,000	50,000	50,000
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	50,000	50,000	50,000

07-01-019

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

07-01-020

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	社会福祉法人・施設指導監査等事業	事務事業番号	020701044019
担当所属	福祉部社会福祉課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	07 ⑦高齢者や障がいのある人がいきいきと安心して住み続けられる、まちぐるみの支え合い・助け合いが進んでいる	
	施策目標	01 ①地域における保健・医療・福祉の連携体制が確立している	
	重点施策	04 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	平成27年度～	会計種別	一般会計
		事業種別	
根拠法令等			
実施区分	直営、委託	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

事業概要 【対象】 芦屋市が所轄庁である社会福祉法人並びに地域密着型サービス事業者、介護予防・日常生活支援総合事業（以下「総合事業」という。）サービス事業者及び福祉サービス利用者 【意図】 社会福祉法人並びに地域密着型サービス事業者及び総合事業サービス事業者への許認可及び指導監査を実施し、適切な法人・施設運営を推進する。 【大きな目的】 社会福祉法人並びに地域密着型サービス事業者及び総合事業サービス事業者の適切な運営を確保することにより、市民福祉の向上を目指す。		【全体概要】 <input type="checkbox"/> 社会福祉法人に対する設立認可、定款変更審査及び指導監査 <input type="checkbox"/> 監査法人への一部事務委託による社会福祉法人への指導監査の強化 <input type="checkbox"/> 地域密着型サービス事業者に対する指定（取消）及び指導監査 <input type="checkbox"/> 地域密着型サービス運営委員会・サービス事業者選考委員会の運営 <input type="checkbox"/> 総合事業サービス事業者に対する指定（取消）及び指導監査
--	--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	法人認可・指導監査等及び地域密着型サービス事業者等指定（取消）・指導監査		
	年度	平成31年度	平成32年度
	平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	法人認可・指導監査等及び地域密着型サービス事業者等指定（取消）・指導監査	法人認可・指導監査等及び地域密着型サービス事業者等指定（取消）・指導監査
	【当該事業を推進するにあたっての連携先】	社会福祉法人、介護保険サービス事業者	

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	3,209	3,212	3,212
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	102	102
一般財源	千円	3,209	3,110	3,110

07-01-020

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

07-02-001

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	生きがい・社会参加等在宅支援事業	事務事業番号	020702011042
担当所属	福祉部高齢介護課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	07 ⑦高齢者や障がいのある人がいきいきと安心して住み続けられる、まちぐるみの支え合い・助け合いが進んでいる	
	施策目標	02 ②高齢者がいつまでもいきいきと安心して暮らせている	
	重点施策	01 ①高齢者を地域とともに支援できる体制づくりを行います。	
重点取組	01 ①まちぐるみで高齢者を支える地域づくりのために、地域見まもりネット事業を推進し、各圏域における高齢者生活支援センターを強化するとともに、医療機関などとの連携を図ります。		
課題別計画	芦屋すこやか長寿プラン2 1		
事業期間	～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等			
実施区分	直営、委託、補助	財源	市、国・県等の補助、使用料など
施設種別			

【事業概要】

事業概要 【対象】 市内在住のおおむね60歳以上の高齢者 【意図】 在宅の高齢者が生きがいを持って健康的に生活する。在宅の支援を必要とする高齢者が、介護保険以外のサービスを利用することによって生活の質を高める。 【大きな目的】 高齢者施策の推進		【全体概要】 <input type="checkbox"/> 高齢者社会参加促進事業 <input type="checkbox"/> 老人クラブ事業 <input type="checkbox"/> 要配慮者への対応強化 <input type="checkbox"/> 生きがい活動支援通所事業 <input type="checkbox"/> ゆうゆう倶楽部利用事業 <input type="checkbox"/> 敬老祝い金事業 <input type="checkbox"/> 高齢者福祉月間に関する事業 <input type="checkbox"/> 高齢者バス運賃助成事業 <input type="checkbox"/> 外出支援事業 <input type="checkbox"/> 生活支援事業 ・理美容・寝具乾燥サービス事業 ・住宅改修事業 ・日常生活用具付事業
---	--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	事業の継続実施 バス運賃割引証の更新	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	事業の継続実施	事業の継続実施
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	老人クラブ、Yのクラブ、シルバー人材センター等高齢者団体、社会福祉協議会	

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	166,467	161,378	161,378
特 国費	千円	577	577	577
定 県費	千円	8,237	8,237	8,237
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	4,960	4,960	4,960
一般財源	千円	152,693	147,604	147,604

07-02-001

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

07-02-002

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	地域福祉活動推進事業	事務事業番号	020702010146
担当所属	福祉部地域福祉課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	07 ⑦高齢者や障がいのある人がいきいきと安心して住み続けられる、まちぐるみの支え合い・助け合いが進んでいる	
	施策目標	02 ②高齢者がいつまでもいきいきと安心して暮らせている	
	重点施策	01 ①高齢者を地域とともに支援できる体制づくりを行います。	
重点取組	03 ③地域活動などへの参加や関心を持つ市民を増やし、また、地域活動に関わる市民を育てるために、活動団体のPRや地域活動の実践報告の場を提供します。		
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	芦屋市補助金等の交付要綱		
実施区分	直営、委託、補助	財源	市、国・県等の補助
施設種別			

【事業概要】

事業概要 【対象】 社会福祉協議会 ボランティアセンター及びボランティア団体 地域福祉の推進に関わる個人及び団体 【意図】 社会福祉協議会への補助を行うことで活動支援・強化を行う。地域福祉活動の推進。 【大きな目的】 ボランティア活動センターの活性化及び地域住民同士の繋がりを構築する。 地域福祉計画の策定と計画の推進・評価を行う。		【全体概要】 □これまでの福祉コミュニティ推進事業に加え、国のモデル事業で実施した「安心生活創造事業」を発展させ、住民主体の地域力をコーディネートし、制度の狭間の課題について、地域ごとに市民と専門職等により、ネットワークで支える新しい協働による支援を推進するとともに、コミュニティソーシャルワーク推進事業を実施し、地域発信型ネットワークによる地域づくりの支援を行う。 ※なお、国庫補助事業の「安心生活創造事業」については、国の予算の再編成により、平成27年度に施行された「生活困窮者自立支援事業」に包摂することとなった。 □第3次地域福祉計画の推進の進行管理として、地域福祉推進評価委員会を開催する。 □官民協働による第3次地域福祉計画と社会福祉協議会の地域福祉推進計画を具体的に連動させ、市民との協働によるコーディネート機能を果たした地域福祉推進業務を実施。 □ボランティア団体等の運営・事業に対し補助金を交付する。
--	--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	地域福祉計画の推進と評価 ボランティア活動センターへの助成及び地域活動支援	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	地域福祉計画の推進と評価 ボランティア活動センターへの助成及び地域活動支援	地域福祉計画の推進と評価、ボランティア活動センターへの助成及び地域活動支援
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	民生委員・児童委員、社会福祉協議会、自治会等	

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	19,055	19,055	22,727
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	2,000	2,000	2,000
一般財源	千円	17,055	17,055	20,727

07-02-002

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

07-02-003

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	芦屋市社会福祉協議会支援事業	事務事業番号	020702014026
担当所属	福祉部地域福祉課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	07 ⑦高齢者や障がいのある人がいきいきと安心して住み続けられる、まちぐるみの支え合い・助け合いが進んでいる	
	施策目標	02 ②高齢者がいつまでもいきいきと安心して暮らせている	
	重点施策	01 ①高齢者を地域とともに支援できる体制づくりを行います。	
重点取組	03 ③地域活動などへの参加や関心を持つ市民を増やし、また、地域活動に関わる市民を育てるために、活動団体のPRや地域活動の実践報告の場を提供します。		
課題別計画			
事業期間	平成29年度～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等			
実施区分	委託、補助	財源	市
施設種別			

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 社会福祉協議会 ハートフル福祉公社</p> <p>【意図】 地域福祉を推進する社会福祉協議会の運営補助及び支援を行う。</p> <p>【大きな目的】 地域福祉を推進する法的団体の位置づけとしての社会福祉協議会の役割について検討を進める。 ハートフル福祉公社との統合に向けた体制の見直し、事業の整理等を行う。</p>	<p>【全体概要】 ハートフル福祉公社との統合に向けて、下記の観点で、社会福祉協議会の業務整理・体制の見直し等を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民が主体的に地域課題を把握して解決を試みる体制づくり ・地域生活課題を包括的に受け止める体制の構築 ・社会福祉事業に係る福祉サービスの供給確保の中心的役割の達成 ・既存の制度の対象とならないサービスへの対応 ・相談・貸付・金銭管理・家計相談・就労支援を担う人材の再編成
--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	社会福祉協議会への支援・補助 社会福祉協議会の役割の検討	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	社会福祉協議会への支援・補助 社会福祉協議会の役割の検討	社会福祉協議会への支援・補助 社会福祉協議会の役割の検討
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	社会福祉協議会 ハートフル福祉公社	

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	38,443	38,443	38,443
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	38,443	38,443	38,443

07-02-003

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

07-02-004

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	地域介護・福祉空間整備事業	事務事業番号	020702010180
担当所属	福祉部高齢介護課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	07 ⑦高齢者や障がいのある人がいきいきと安心して住み続けられる、まちぐるみの支え合い・助け合いが進んでいる	
	施策目標	02 ②高齢者がいつまでもいきいきと安心して暮らせている	
	重点施策	01 ①高齢者を地域とともに支援できる体制づくりを行います。	
重点取組	04 ④地域密着型サービス(定期巡回・随時対応型訪問介護看護など)を含めた福祉施設の整備を進めます。		
課題別計画	芦屋すこやか長寿プラン2-1		
事業期間	平成21年度～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	地域介護・福祉空間整備等交付金実施要綱(国) 兵庫県健康福祉部補助金交付要綱(県)		
実施区分	補助	財源	国・県等の補助
施設種別	福祉施設		

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 地域密着型介護施設及びその他介護サービス事業者</p> <p>【意図】 地域の実情に合わせ自主性を生かしながら介護サービス基盤を整備することを支援する交付金。</p> <p>【大きな目的】 ○生活圏域の施設整備基盤の整備を行う。 ○介護従事者の確保及び負担軽減に資すること。</p>	<p>【全体概要】 □地域密着型サービス、介護予防拠点など市の日常生活圏域で利用されるサービス拠点を整備する。 □介護従事者が働きやすい職場環境を整備する。</p>
--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	第7期介護保険事業計画に基づいて地域密着型サービス事業所の整備を行う。	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	第7期介護保険事業計画に基づいて地域密着型サービス事業所の整備を行う。	第7期介護保険事業計画に基づいて地域密着型サービス事業所の整備を行う。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	介護保険事業所	

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	165,909	0	0
特 国費	千円	8,100	0	0
定 県費	千円	157,809	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	0	0	0

07-02-004

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	権利擁護推進事業		事務事業番号	020702020648	
担当所属	福祉部地域福祉課				
【事務事業基本情報】					
戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち				
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる			
	10年後の姿	07 ⑦高齢者や障がいのある人がいきいきと安心して住み続けられる、まちぐるみの支え合い・助け合いが進んでいる			
	施策目標	02 ②高齢者がいつまでもいきいきと安心して暮らせている			
	重点施策	02 ②高齢者の参加が推進され、担い手として活躍できる仕組みづくりを行います。			
重点取組	02 ②地域における「権利擁護」の意識を高めるために、権利擁護の研修や広報による周知活動を行います。				
課題別計画	地域福祉計画、高齢者福祉計画、障害者（児）福祉計画				
事業期間	平成23年度～	会計種別	一般会計	事業種別	自治事務
根拠法令等	高齢者虐待防止法、老人福祉法、介護保険法、障害者虐待防止法、成年後見制度の利用の促進に関する法律、芦屋市権利擁護支援システム推進委員会設置要綱、芦屋市権利擁護支援センター事業実施要綱 他				
実施区分	直営、委託	財源	市	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
<p>【対象】 地域に暮らし権利擁護の支援ニーズを抱えている方、家族、関係者、支援者</p> <p>【意図】 権利擁護の支援ニーズを抱えた方が安心して住み慣れた地域で暮らすことができる。</p> <p>【大きな目的】 高齢者、障がいのある人の虐待その他の権利侵害の防止策、高齢者、障がいのある人の権利を守るための支援策及び権利擁護支援センターの機能を含めた地域における権利擁護支援システムの構築と推進を図る。</p>	<p>【全体概要】 □権利擁護支援システム推進委員会 高齢者、障がいのある人の権利を守るため、全市的な権利擁護支援システムの構築と推進を図ることを目的に設置。権利擁護支援センター機能を含めたシステムの評価や調査、研究を行う。 □芦屋市権利擁護支援センター機能の強化と充実 芦屋市権利擁護支援センターの周知と、権利擁護支援ニーズを抱えた世帯への支援を行政をはじめとする関係機関と連携しながら円滑に行う。また業務評価も行う。 □権利擁護支援者の養成と活動の場の確保 地域で権利擁護支援の担い手を増やし、成年後見制度の円滑な利用支援や高齢者、障がいのある人の虐待等を含む権利侵害への対応の体制を強化する。</p>

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	権利擁護支援システムの推進と充実 障がい者施設等への相談員派遣事業の実施	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	権利擁護支援システムの推進と充実	権利擁護支援システムの推進と充実
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	地域住民、高齢・障がい関係事業者、各種専門職団体等	

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	21,998	21,998	21,998
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	3,381	3,381	3,381
一般財源	千円	18,617	18,617	18,617

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	共助の地域づくり推進事業		事務事業番号	020702021037	
担当所属	福祉部地域福祉課				
【事務事業基本情報】					
戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち				
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる			
	10年後の姿	07 ⑦高齢者や障がいのある人がいきいきと安心して住み続けられる、まちぐるみの支え合い・助け合いが進んでいる			
	施策目標	02 ②高齢者がいつまでもいきいきと安心して暮らせている			
	重点施策	02 ②高齢者の参加が推進され、担い手として活躍できる仕組みづくりを行います。			
重点取組	03 ③支援が必要な高齢者を把握するために、地域に働きかけます。また、支援体制の整備を進めるために、介護保険事業で新たに創設される「介護予防・日常生活支援総合事業」の検討、準備を行い、実施します。				
課題別計画					
事業期間	～	会計種別	特別会計	事業種別	自治事務
根拠法令等					
実施区分	委託	財源	市、国・県等の補助	施設種別	

【事業概要】

事業概要	
<p>【対象】 第1号被保険者、家族、支援者、地域住民</p> <p>【意図】 地域での共助の仕組みづくりや、医療・介護の連携の推進、認知症の正しい理解の啓発等により、高齢者が住み慣れた地域で在宅生活を継続できる環境整備を整える。</p> <p>【大きな目的】 多様な事業主体による重層的なサービスの提供体制の構築による共助の地域づくりを推進する他、医療・介護連携体制の構築、認知症施策の推進等により、高齢者が住み慣れた地域で在宅生活を営める地域包括ケアシステムを構築する。</p>	<p>【全体概要】 □介護予防・日常生活支援総合事業 ・生活支援型訪問サービス従事者研修事業 ・介護予防・通いの場づくり事業 ・ひとり役活動推進事業</p> <p>□包括的支援事業・任意事業 ・在宅医療・介護連携推進事業 ・認知症施策推進事業 ・生活支援体制整備事業 ・介護相談員派遣事業 ・認知症サポーター養成事業</p>

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	ひとり役活動推進事業の実施、在宅医療・介護連携支援センターによる相談受付・対応等	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	ひとり役活動推進事業の実施、在宅医療・介護連携支援センターによる相談受付・対応等	ひとり役活動推進事業の実施、在宅医療・介護連携支援センターによる相談受付・対応等
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	地域住民、医師会、高齢者生活支援センター、社会福祉協議会、権利擁護支援センター、社会福祉法人、シルバー人材センター 等	

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	48,013	48,013	48,013
特 国費	千円	17,154	17,154	17,154
定 県費	千円	8,617	8,617	8,617
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	13,085	13,085	13,085
一般財源	千円	9,157	9,157	9,157

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

07-02-007

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	老人福祉会館運営及び維持管理	事務事業番号	020702030157
担当所属	福祉部高齢介護課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	07 ⑦高齢者や障がいのある人がいきいきと安心して住み続けられる、まちぐるみの支え合い・助け合いが進んでいる	
	施策目標	02 ②高齢者がいつまでもいきいきと安心して暮らせている	
	重点施策	03 ③高齢者の社会参加と就労の機会を拡充し、生きがい活動を推進します。	
重点取組	02 ②高齢者が社会参加できる場所を増やすために、老人福祉会館での文化、教養、レクリエーション活動を促進します。また、家にとじこもりにならないよう身近なところで趣味・創作活動ができる、生きがいサービス事業を充実します。		
課題別計画			
事業期間	昭和51年度 ~	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	芦屋市立老人福祉会館の設置及び管理に関する条例		
実施区分	直営、委託	財源	市、使用料など
		施設種別	

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 市内在住の60歳以上の方</p> <p>【意図】 高齢者の地域での活動場所を提供するとともに、高齢者の生きがい活動を支援。</p> <p>【大きな目的】 高齢者の生きがい対策の充実及び社会参加促進。</p>		<p>【全体概要】</p> <p>□老人福祉会館の運営・維持管理</p>
--	--	--------------------------------------

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	老人福祉会館の管理運営及び維持管理により高齢者の憩いの場とする		
	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	老人福祉会館の管理運営及び維持管理により高齢者の憩いの場とする		
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	シルバー人材センター、老人クラブ 他高齢者団体		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	5,294	5,294	5,294
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	18	18	18
一般財源	千円	5,276	5,276	5,276

07-02-007

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

07-02-008

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	入所措置業務	事務事業番号	020702040174
担当所属	福祉部高齢介護課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	07 ⑦高齢者や障がいのある人がいきいきと安心して住み続けられる、まちぐるみの支え合い・助け合いが進んでいる	
	施策目標	02 ②高齢者がいつまでもいきいきと安心して暮らせている	
	重点施策	04 その他事務事業(法定受託、経常業務など)	
重点取組	01 その他事務事業(法定受託、経常業務など)		
課題別計画			
事業期間	~	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	老人ホーム入所措置等に関する規則、老人ホーム入所判定委員会設置要綱、老人福祉法、介護保険法		
実施区分	直営、補助	財源	市、使用料など
		施設種別	

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 環境上の理由・経済的な理由等により老人福祉法上の措置が必要な方</p> <p>【意図】 環境上の理由・経済的な理由等により老人福祉法上の措置が必要な方を特別養護老人ホーム等で受け入れる。生計困難者に対し、利用料負担金の一部を軽減することにより、サービスを利用しやすくする。</p> <p>【大きな目的】 高齢者を施設で保護し、生活の安定を図る。 高齢者の生活自立支援を推進する。</p>	<p>【全体概要】</p> <p>□入所判定委員会 入所についての判定を行う。</p> <p>□入所措置 養護が必要な者に対して、措置を行う。</p> <p>□法人による生計困難者に対する利用者負担金の減免</p>
--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	措置対象者のニーズ把握と適切な判定 利用者負担金の減免制度の周知		
	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	措置対象者のニーズ把握と適切な判定 利用者負担金の減免制度の周知		
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	介護保険事業所 高齢者生活支援センター その他福祉関係団体		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	8,864	8,864	8,864
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	71	71	71
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	8,793	8,793	8,793

07-02-008

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

07-02-009

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	高年福祉に係る一般事務	事務事業番号	020702040176
担当所属	福祉部高齢介護課		

【事務事業基本情報】

戸屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	07 ⑦高齢者や障がいのある人がいきいきと安心して住み続けられる、まちぐるみの支え合い・助け合いが進んでいる	
	施策目標	02 ②高齢者がいつまでもいきいきと安心して暮らしている	
	重点施策	04 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
	重点取組	01 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
課題別計画	芦屋すこやか長寿プラン2 1		
事業期間	~	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	老人福祉法		
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

事業概要 【対象】 65歳以上の高齢者 【意図】 高齢者施策の計画と必要な事業の実施。 【大きな目的】 高齢者施策推進。		全体概要 <input type="checkbox"/> 一般事務 高齢者施策の運営経費及び業務委託経費 <input type="checkbox"/> 芦屋すこやか長寿プラン2 1 評価委員会 <input type="checkbox"/> 芦屋すこやか長寿プラン2 1 策定委員会
---	--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	第8次すこやか長寿プラン計画の周知, 評価		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)		第8次すこやか長寿プラン計画の周知, 評価 第9次すこやか長寿プラン21策定	第8次すこやか長寿プラン計画の周知, 評価 第9次すこやか長寿プラン21策定
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	高齢者関係団体 福祉関係団体 医療関係団体		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	2,138	2,249	6,564
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	2,138	2,249	6,564

07-02-009

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

07-02-010

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	養護老人ホーム運営事業	事務事業番号	020702040178
担当所属	福祉部高齢介護課		

【事務事業基本情報】

戸屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	07 ⑦高齢者や障がいのある人がいきいきと安心して住み続けられる、まちぐるみの支え合い・助け合いが進んでいる	
	施策目標	02 ②高齢者がいつまでもいきいきと安心して暮らしている	
	重点施策	04 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
	重点取組	01 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
課題別計画			
事業期間	昭和40年度 ~	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	地方自治法, 芦屋市立養護老人ホームの設置及び管理に関する条例		
実施区分	直営, 指定管理	財源	市, 使用料など
		施設種別	

【事業概要】

事業概要 【対象】 65歳以上で環境上の理由・経済的な理由で居宅での生活が困難な方 【意図】 環境上の理由及び経済的理由により居宅において養護を受けることが困難な65歳以上の者が、老人福祉法に基づく措置により、養護老人ホーム「和風園」に入所し、養護を受ける。 【大きな目的】 高齢者の生活の安定 特定施設化による介護保険サービスの提供により、住み慣れた施設で過ごすことができるようにする。	全体概要 <input type="checkbox"/> 養護老人ホーム和風園の指定管理者制度による管理運営及び維持管理の委託 <ul style="list-style-type: none"> ・入所者の生活支援 ・年間行事等による入所者の生活の安定 ・短期入所等在宅高齢者の支援 ・自主事業による地域との交流
--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	適正な指定管理の運営の中で高齢者の生活の確保。		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)		適正な指定管理の運営の中で高齢者の生活の確保。	適正な指定管理の運営の中で高齢者の生活の確保。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	73,526	72,500	72,500
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	13,131	13,131	13,131
一般財源	千円	60,395	59,369	59,369

07-02-010

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

07-02-011

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	三条デイサービス事業	事務事業番号	020702041043
担当所属	福祉部高齢介護課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	07 ⑦高齢者や障がいのある人がいきいきと安心して住み続けられる、まちぐるみの支え合い・助け合いが進んでいる	
	施策目標	02 ②高齢者がいつまでもいきいきと安心して暮らしている	
	重点施策	04 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
	重点取組	01 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
課題別計画	芦屋市障害者(児)福祉計画第6次中期計画, 芦屋市第5期障害福祉計画・芦屋市第1期障害児福祉計画		
事業期間	~	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等			
実施区分	指定管理	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 65歳以上の高齢者</p> <p>【意図】 高齢者の生活の心身の健康と安定を図る。</p> <p>【大きな目的】 介護保険制度、介護予防・日常生活支援総合事業の推進 在宅の高齢者が介護保険施設を利用し、生活の安定を図る。</p>		<p>【全体概要】 介護保険制度の通所介護(デイサービス)事業を利用して日中を過ごし、在宅生活を維持する。 介護予防・日常生活支援総合事業の予防専門型通所サービス事業を提供し、高齢者の生活機能の維持向上を図る。</p>
---	--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	指定管理者による効率的な運営の実施。 施設の改修に伴う対応。	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	指定管理者による効率的な運営の実施。	指定管理者による効率的な運営の実施。 指定管理者の選定
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	ハートフル福祉公社 地域住民	

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	3,107	400	592
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	3,107	400	592

07-02-011

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

07-03-001

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	地域生活支援事業	事務事業番号	020703020222
担当所属	福祉部障害福祉課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	07 ⑦高齢者や障がいのある人がいきいきと安心して住み続けられる、まちぐるみの支え合い・助け合いが進んでいる	
	施策目標	03 ③障がいのある人の権利が尊重され、持てる能力を最大限に発揮できる	
	重点施策	02 ②相談窓口体制や相談拠点の充実を図ります。	
	重点取組	01 ①障がいのある人が安心して相談支援が受けられるように、障がい者基幹相談支援センターをはじめとした各相談事業者の人材育成など、相談支援事業の充実を図ります。	
課題別計画	芦屋市障害者(児)福祉計画第6次中期計画, 芦屋市第5期障害福祉計画・芦屋市第1期障害児福祉計画		
事業期間	平成18年度 ~	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	障害者総合支援法、心がつながる手話言語条例、障害者等相談支援事業実施要綱、手話通訳者・要約筆記者等派遣事業実施要綱、障害者日常生活用具給付等事業実施要綱、障害者移動支援事業実施要綱、地域活動支援センター事業実施要綱、成年後見制度利用支援事業実施要綱、障がい児機能訓練事業実施要綱、手話奉仕員養成研修事業実施要綱 等		
実施区分	直営、委託、補助	財源	市、国・県等の補助、使用料など
		施設種別	

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 障がい者(児)</p> <p>【意図】 障がいのある人が地域社会の構成員として必要な情報支援・移動支援・スポーツ文化活動支援等を行う。</p> <p>【大きな目的】 障がいのある人の自立と社会参加の促進、地域生活の支援</p>	<p>【全体概要】</p> <p>□地域の特性や利用者の状況に応じた事業を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 理解促進研修・啓発事業 相談支援事業 意思疎通支援(手話・要約筆記者等派遣)事業 日常生活用具の給付等事業 移動支援事業 地域活動支援センター 成年後見制度利用支援事業 障がい児機能訓練事業 手話奉仕員養成研修事業 他 <p>□日常生活訓練及び作業訓練等を実施する団体に経費の一部を補助する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 小規模通所支援事業所 自立生活訓練事業所
--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	1 障害者総合支援法による事業実施 2 心がつながる手話言語条例に基づく、手話に関する施策の充実 3 広報誌等を活用した障がい理解のための普及啓発 4 地域生活支援拠点・基幹相談支援センター等との連携による相談支援体制の構築	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	1 障害者総合支援法による事業実施 2 心がつながる手話言語条例に基づく、手話に関する施策の充実	1 障害者総合支援法による事業実施 2 心がつながる手話言語条例に基づく、手話に関する施策の充実
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	障がい者団体、民生・児童委員	

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	238,987	239,143	239,143
特 国費	千円	51,287	51,287	51,287
定 県費	千円	30,574	30,574	30,574
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	648	648	648
一般財源	千円	156,478	156,634	156,634

07-03-001

07-03-002

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	障害者総合支援法介護給付費等事業	事務事業番号	020703030216
担当所属	福祉部障害福祉課		

【事務事業基本情報】

戸書の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	07 ⑦高齢者や障がいのある人がいきいきと安心して住み続けられる、まちぐるみの支え合い・助け合いが進んでいる	
	施策目標	03 ③障がいのある人の権利が尊重され、持てる能力を最大限に発揮できる	
	重点施策	03 ③障がい福祉サービスなどの提供基盤の整備を進めます。	
重点取組	01 ①障がいのある人が必要なサービスなどを利用できるように、計画相談支援事業を実施します。		
課題別計画	芦屋市障害者（児）福祉計画第6次中期計画、芦屋市第5期障害福祉計画・芦屋市第1期障害児福祉計画		
事業期間	平成18年度～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	障害者総合支援法		
実施区分	直営	財源	市、国・県等の補助
施設種別			

【事業概要】

【対象】 障がい者（児）		【全体概要】 <input type="checkbox"/> 介護給付（居宅介護・重度訪問介護・行動援護・短期入所・施設入所支援 他） <input type="checkbox"/> 訓練等給付（自立訓練・就労移行支援・就労継続支援・共同生活援助） <input type="checkbox"/> 自立支援医療（更生医療・育成医療） <input type="checkbox"/> 補装具 <input type="checkbox"/> 障害支援区分認定審査会	
【意図】 障がいのある人が地域で安心して暮らせる社会の実現			
【大きな目的】 障がいのある人の自立を支援する。			

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	29年度に策定した「第5期障害福祉計画」に基づき、障がい福祉施策を推進する。		
	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	29年度に策定した「第5期障害福祉計画」に基づき、障がい福祉施策を推進する。	29年度に策定した「第5期障害福祉計画」に基づき、障がい福祉施策を推進する。	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	1,352,515	1,352,567	1,352,567
特 国費	千円	669,660	669,660	669,660
定 県費	千円	338,163	338,163	338,163
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	167	67	67
一般財源	千円	344,525	344,677	344,677

07-03-002

07-03-003

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	障害児通所支援等に要する経費	事務事業番号	020703030681
担当所属	こども・健康部子育て推進課（こども担当）		

【事務事業基本情報】

戸書の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	07 ⑦高齢者や障がいのある人がいきいきと安心して住み続けられる、まちぐるみの支え合い・助け合いが進んでいる	
	施策目標	03 ③障がいのある人の権利が尊重され、持てる能力を最大限に発揮できる	
	重点施策	03 ③障がい福祉サービスなどの提供基盤の整備を進めます。	
重点取組	03 ③障がい児が、適切な療育、訓練を早期に受けられるように、保健・医療・福祉・教育の関係機関と連携した療育支援体制の整備を推進します。		
課題別計画			
事業期間	昭和62年度～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	児童福祉法、芦屋市立すくすく学級の設置及び管理に関する条例、同条例施行規則、芦屋市福祉施設等通園（通学）費扶助要綱		
実施区分	直営、補助	財源	市、国・県等の補助、使用料など
施設種別	福祉施設		

【事業概要】

【対象】 在宅の障害児（0～18歳）		【全体概要】 <input type="checkbox"/> 早期療育訓練事業「すくすく学級」：親子通園が可能な概ね生後6か月から就学前の児童を対象に、児童発達支援を実施 ・事業所指定を県から受け、事業を実施 ・児童に対し、発達に応じた生活指導・遊戯指導、訓練及び集団適応指導 ・保護者に対し、児童の発達に応じた助言・指導 <input type="checkbox"/> 福祉施設等通園（通学）費扶助 <input type="checkbox"/> 日中一時支援事業 <input type="checkbox"/> 障害児通所支援	
【意図】 心身の発達に支援を要する児童等を対象に、障害児通所支援（児童発達支援、児童発達支援センター等）の利用により、日常生活動作や集団生活への適応訓練等の場を提供し、福祉の増進を図る。			
【大きな目的】 心身の発達に支援を要する児童の福祉の増進			

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	障害児通所支援等の実施		
	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	障害児通所支援等の実施	障害児通所支援等の実施	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	保健・医療・福祉・教育の関係機関		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	202,654	202,736	202,736
特 国費	千円	95,296	95,296	95,296
定 県費	千円	47,648	47,648	47,648
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	18,480	18,480	18,480
一般財源	千円	41,230	41,312	41,312

07-03-003

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

07-03-004

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	障がい者福祉・障がい児育成事業	事務事業番号	020703040213
担当所属	福祉部障害福祉課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	07 ⑦高齢者や障がいのある人がいきいきと安心して住み続けられる、まちぐるみの支え合い・助け合いが進んでいる	
	施策目標	03 ③障がいのある人の権利が尊重され、持てる能力を最大限に発揮できる	
	重点施策	04 ④障がいのある人の就労支援を行います。	
重点取組	02 ②障がいのある人の市役所における短期雇用(チャレンジ雇用)を推進し、雇用の場を拡充します。		
	課題別計画	芦屋市障害者(児)福祉計画第6次中期計画、芦屋市第5期障害福祉計画・芦屋市第1期障害児福祉計画	
事業期間	～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務	事業種別	自治事務
根拠法令等	芦屋市住宅改修費助成事業実施要綱、芦屋市福祉タクシー利用料金等助成事業実施要綱、芦屋市はり・灸・あんま・マッサージ・指圧施術費助成事業実施要綱、芦屋市福祉施設等通園(通学)費扶助要綱、芦屋市補助金交付要綱、芦屋市軽・中度難聴児補聴器購入等助成事業実施要綱等		
実施区分	直営、委託、補助、負担金	財源	市、国・県等の補助
施設種別			

【事業概要】

<p>【対象】 在宅の障がい者(児)</p> <p>【意図】 障がい者(児)の在宅支援</p> <p>【大きな目的】 在宅の障がいのある人の自立支援と障がいのある児童の育成</p>	<p>【全体概要】 □障がい者相談員業務(一部委託) □はんしん自立の家ショートステイ運営負担金(補助) □住宅改修費助成事業:県1/2、市1/2 □身体障害者福祉協会・身体障害児者父母の会・手をつなぐ育成会・家族会補助金 □障害者(児)福祉計画・障害福祉計画策定業務 □福祉タクシー利用料金等助成事業(補助) □はり・灸・あんま・マッサージ・指圧施術費助成事業(補助) □障がい者福祉啓発事業 □障がい児年末の集い □福祉施設等通園(通学)費扶助 □軽・中度難聴児補聴器購入費等助成事業:県1/2、市1/2 □障害者差別解消支援地域協議会</p>
---	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	1 平成29年度に策定した第5期障害福祉計画及び障害者(児)福祉計画第6次中期計画に基づき、障がいのある人の在宅生活を支援する。 2 チャレンジ雇用の充実	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	障がいのある人の在宅生活を支援する。	第7次障害者(児)福祉計画、第6期障害福祉計画を策定し、障がいのある人の在宅生活を支援する。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	障がい者団体、近隣自治体、芦屋市社会福祉協議会、各種専門職団体	

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	25,822	29,669	29,433
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	708	708	708
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	25,114	28,961	28,725

07-03-004

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

07-03-005

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	労働福祉・雇用対策事業	事務事業番号	020703040085
担当所属	市民生活部地域経済振興課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	07 ⑦高齢者や障がいのある人がいきいきと安心して住み続けられる、まちぐるみの支え合い・助け合いが進んでいる	
	施策目標	03 ③障がいのある人の権利が尊重され、持てる能力を最大限に発揮できる	
	重点施策	04 ④障がいのある人の就労支援を行います。	
重点取組	03 ③障がいのある人が継続して企業で雇用されるように、芦屋市障害者雇用奨励金の交付など、継続雇用の支援を行います。		
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務及び法定受託事務	事業種別	自治事務及び法定受託事務
根拠法令等	自衛隊法、芦屋市障害者雇用奨励金交付要綱、芦屋市技能功労者表彰要綱		
実施区分		財源	市、国・県等の補助
施設種別			

【事業概要】

<p>【対象】 市民</p> <p>【意図】 就労講座開設、啓発事業、労働団体への支援等を実施して、雇用機会の拡大及び勤労者の福利向上を図る。</p> <p>【大きな目的】 雇用機会の拡大及び勤労者の福利向上</p>	<p>【全体概要】 □国及び県の労働関係機関と連携して、労働講座、就職支援講座の開設及び労働に関する啓発の実施 □技能功労者の表彰 □障害者雇用奨励金による障がいのある人の長期雇用の促進 □中途離職者の再就職支援 □事業所人権研修の実施 □自衛隊員募集事務の実施 □勤労者団体に対する支援</p>
---	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	労働講座、就職支援講座の開設及び労働に関する啓発	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	労働講座、就職支援講座の開設及び労働に関する啓発	労働講座、就職支援講座の開設及び労働に関する啓発
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	雇用促進、就労環境改善のため、ハローワーク西宮、西宮市、宝塚市、兵庫県産業労働局、芦屋市商工会、職能組合団体、事業者団体、芦屋地方労働組合協議会、福祉関係団体と連携する。	

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	1,514	1,514	1,514
特 国費	千円	12	12	12
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	1,502	1,502	1,502

07-03-005

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

07-03-006

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	障がい者（児）助成事業	事務事業番号	020703050214
担当所属	福祉部障害福祉課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	07 ⑦高齢者や障がいのある人がいきいきと安心して住み続けられる、まちぐるみの支え合い・助け合いが進んでいる	
	施策目標	03 ③障がいのある人の権利が尊重され、持てる能力を最大限に発揮できる	
	重点施策	05 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画	芦屋市障害者（児）福祉計画第6次中期計画、芦屋市第5期障害福祉計画・芦屋市第1期障害児福祉計画		
事業期間	～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	芦屋市重度心身障害者（児）介護手当支給規則、特別児童扶養手当等の支給に関する法律、芦屋市重度障害者等特別給付金支給要綱		
実施区分	直営	財源	市、国・県等の補助
		施設種別	

【事業概要】

事業概要 【対象】 重度障がい者（児）等 【意図】 重度障がい者（児）等や介護者の負担軽減 【大きな目的】 障がい者（児）の福祉の向上		【全体概要】 □重度心身障害者（児）介護手当、特別障害者手当、福祉手当（経過的）、障害児福祉手当、重度障害者等特別給付金を支給
--	--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	手当等の支給により、重度心身障がい者（児）の介護者や障がいのある人の負担の軽減を図る。	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	手当等の支給により、重度心身障がい者（児）の介護者や障がいのある人の負担の軽減を図る。	手当等の支給により、重度心身障がい者（児）の介護者や障がいのある人の負担の軽減を図る。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	地域住民	

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	38,586	38,586	38,586
特 国費	千円	28,340	28,340	28,340
定 県費	千円	537	537	537
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	246	12	12
一般財源	千円	9,463	9,697	9,697

07-03-006

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

07-03-007

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	みどり地域生活支援センターに要する経費	事務事業番号	020703050590
担当所属	福祉部障害福祉課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	07 ⑦高齢者や障がいのある人がいきいきと安心して住み続けられる、まちぐるみの支え合い・助け合いが進んでいる	
	施策目標	03 ③障がいのある人の権利が尊重され、持てる能力を最大限に発揮できる	
	重点施策	05 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画	芦屋市障害者（児）福祉計画第6次中期計画、芦屋市第5期障害福祉計画・芦屋市第1期障害児福祉計画		
事業期間	平成19年度～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	障害者総合支援法、芦屋市立みどり地域生活支援センターの設置及び管理に関する条例、同条例施行規則		
実施区分	直営、委託	財源	市、使用料など
		施設種別	福祉施設

【事業概要】

事業概要 【対象】 常時介護を必要とする障がいのある人（障害支援区分3以上） 【意図】 常時介護を必要とする障がいのある人に、昼間又は短期入所の間、入浴、排泄、食事の介護を行うと共に、創作的活動を行う。 【大きな目的】 障がいのある人の自立と社会参加の促進、地域生活の支援		【全体概要】 □NPO法人芦屋市障がい児・者福祉会に一部運営を委託 □常時介護が必要な障害支援区分が3以上と認定された方を対象とする。 □送迎サービス、入浴サービスを実施 □個別支援計画に基づき、機能訓練及び創作活動を実施 □1泊2日の短期入所を実施
---	--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	次年度受け入れ人数の把握及び受け入れに向けた法人との協議 事業の充実及び効率化に関する法人との協議	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	事業の充実及び効率化に関する法人との協議	事業の充実及び効率化に関する法人との協議
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	地域住民	

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	124,295	126,495	126,495
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	63,600	63,600	63,600
一般財源	千円	60,695	62,895	62,895

07-03-007

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

07-03-008

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	「友愛」基金による社会福祉活動助成事業	事務事業番号	020703050639
担当所属	福祉部障害福祉課		

【事務事業基本情報】

戸書の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	07 ⑦高齢者や障がいのある人がいきいきと安心して住み続けられる、まちぐるみの支え合い・助け合いが進んでいる	
	施策目標	03 ③障がいのある人の権利が尊重され、持てる能力を最大限に発揮できる	
	重点施策	05 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）		
課題別計画	芦屋市障害者（児）福祉計画第6次中期計画、芦屋市第5期障害福祉計画・芦屋市第1期障害児福祉計画		
事業期間	平成19年度～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	芦屋市社会福祉「友愛」基金によるみどり地域生活支援センター通所者に対する住宅助成に関する要綱		
実施区分	直営、補助	財源	市
施設種別			

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 旧みどり学級の「住宅つき生涯学級」に在籍していた、みどり地域生活支援センターの通所者</p> <p>【意図】 家賃助成をすることにより、障がいのある人が自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう支援する。</p> <p>【大きな目的】 障がいのある人の福祉の増進</p>	<p>【全体概要】 芦屋浜住宅団地内に所在する兵庫県及び兵庫県住宅供給公社等の住宅の賃貸借について、家賃相当の半額を助成する。</p>
--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	みどり地域生活支援センター通所者（旧みどり学級「住宅つき生涯学級」在籍者）への家賃を助成。		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）		みどり地域生活支援センター通所者（旧みどり学級「住宅つき生涯学級」在籍者）への家賃を助成。	みどり地域生活支援センター通所者（旧みどり学級「住宅つき生涯学級」在籍者）への家賃を助成。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	377	377	377
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	377	377	377

07-03-008

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

08-01-001

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	消費者保護事業	事務事業番号	020801020106
担当所属	市民生活部地域経済振興課		

【事務事業基本情報】

戸書の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	08 ⑧一人一人の意識やまちの雰囲気が暮らしの安全を支えている	
	施策目標	01 ①市民一人一人の暮らしの安全・安心への意識が高まっている	
	重点施策	02 ②消費生活に関する情報提供、相談、教育の充実を図ります。	
重点取組	02 ②様々な消費者問題について市民自らの確かな判断と行動ができるように、必要な情報や知識を十分に得られるための教材提供や情報提供を行います。		
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	消費者基本法、消費者安全法、計量法 等		
実施区分	直営	財源	市
施設種別	庁舎		

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 市民</p> <p>【意図】 消費者被害の救済・防止とともに、消費者の活動助成、啓発事業の実施を進める。 芦屋市消費者教育推進計画に基づき、ライフステージに応じた体系的な消費者教育、地域全体の消費者力向上を推進する。</p> <p>【大きな目的】 消費者の安心・安全で豊かな消費生活を築く 自ら考え、選択し、行動する消費者を支援し、豊かで安全な消費者市民社会を実現する</p>	<p>【全体概要】 □消費生活相談員を設置して、助言、情報提供、苦情解決のための斡旋を行う。 □消費生活セミナー、広報紙やホームページでの啓発活動の実施。 □消費者団体への支援、育成、連携をし、消費者活動の助成及び啓発事業の実施。 □消費者活動の拠点として、消費生活センター及び全国消費生活情報ネットワークシステム（PIO-NET）の活用による消費者の保護、相談、啓発、情報発信を行う。 □消費者教育の拠点として教材の作成と提供、講師派遣、研修を実施する。</p>
---	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	消費生活相談の充実。消費者教育推進計画推進。消費生活教育を担う団体間のネットワーク強化。		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）		消費生活相談の充実。消費者教育推進計画策定。消費生活教育を担う団体間のネットワーク強化。	消費生活相談の充実。消費者教育推進計画推進。消費生活教育を担う団体間のネットワーク強化。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	消費者教育の推進のため学校、民生児童委員会、権利擁護支援センター、福祉施設、地域包括支援センター、芦屋市商工会、事業者団体、自治会、青少年育成愛護委員会、婦人会、PTA等と連携する。		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	2,816	3,068	2,863
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	2,083	2,133	2,126
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	733	935	737

08-01-001

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

08-02-001

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	生活安全条例推進事業	事務事業番号	020802010054
担当所属	都市建設部建設総務課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	08 ⑧一人一人の意識やまちの雰囲気が暮らしの安全を支えている	
	施策目標	02 ②犯罪が起きにくいまちになっている	
	重点施策	01 ①見守り活動や情報提供の充実により、犯罪が起きにくい環境を整えます。	
重点取組	01 ①街頭犯罪・侵入犯罪認知件数の更なる減少を目指し、まちづくり防犯グループなどへの若い世代の参加などの活性化を図り、見守り、見回り活動が充実できるよう支援します。		
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	芦屋市民の生活安全の推進に関する条例、犯罪被害者等基本法、芦屋市犯罪被害者等支援条例		
実施区分	直営、委託	財源	市
施設種別			

【事業概要】

<p>【対象】 市民</p> <p>【意図】 市と市民・事業者等が協働し、安全・安心なまちづくりを推進する。</p> <p>【大きな目的】 ソフト・ハードの両面からの対策を講じ、犯罪が起きにくい環境を整える。</p>	<p>【全体概要】 □生活安全推進連絡会を開催し、警察などの関係団体との連携を図り、市民への情報発信を充実させる。 □犯罪被害者等に対して、関係機関等と連携し、適切な支援を行うとともに、犯罪被害者等が置かれている状況や支援の重要性について理解を深めるために啓発活動を行う。 □犯罪の予防をするため、防犯カメラを設置し、安全・安心なまちづくりを目指す。 □防犯カメラ設置費用の一部を助成し、犯罪の起きにくい環境をつくる。 □まちづくり防犯グループの活性化を図り、地域を自分たちで守っていく活動の支援を行う。 □子ども見守り巡回パトロールを実施し、小学校下校時の安全の確保に当たる。</p>
---	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	地域防犯活動の支援、子ども見守り巡回パトロールの実施、防犯カメラの設置及び維持管理		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	地域防犯活動の支援、子ども見守り巡回パトロールの実施、防犯カメラの設置及び維持管理	地域防犯活動の支援、子ども見守り巡回パトロールの実施、防犯カメラの設置及び維持管理	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	警察、地域団体		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	27,741	41,946	43,236
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	27,741	41,946	43,236

08-02-001

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

08-02-002

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	公益灯の新設・改良・維持管理	事務事業番号	020802010053
担当所属	都市建設部道路課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	08 ⑧一人一人の意識やまちの雰囲気が暮らしの安全を支えている	
	施策目標	02 ②犯罪が起きにくいまちになっている	
	重点施策	01 ①見守り活動や情報提供の充実により、犯罪が起きにくい環境を整えます。	
重点取組	03 ③照度調査などを行い、街灯の新設、補修等照度の向上を図るとともに、LED灯への更新により球切れによる消灯を減少させます。		
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	道路法第42条		
実施区分	直営、委託	財源	市、使用料など
施設種別	インフラ		

【事業概要】

<p>【対象】 道路を利用する歩行者、自転車、車両等。</p> <p>【意図】 道路照明により夜間の交通安全と防犯を図る。</p> <p>【大きな目的】 道路を常に良好な状態に保持して一般交通の用に供する、交通安全と防犯に寄与する</p>	<p>【全体概要】 □夜間パトロールや市民からの要望や通報を受け、公益灯の増設、改良、補修を行う。 □公益灯道路照明の市内現況調査を実施(阪急～阪神) □通学通園路や交差点等現況調査の上、照度アップを実施。 □LED導入実施計画に基づき施工。 □公益灯管理台帳を整備する。</p>
--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	LED導入実施計画に基づき、LED化を実施する。・灯具老朽化防止工事(塗装)を実施する。・街灯の新設や、照度アップ、LED化を進め、安全・安心なまちづくりに寄与する。		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	LED導入実施計画及び照度アップ工事を進める。・灯具老朽化防止工事(塗装)を実施する。	LED導入実施計画及び照度アップ工事を進める。・灯具老朽化防止工事(塗装)を実施する。	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	夜間でも安心して通行できるよう、まちづくり防犯グループなどと連携する。		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	178,479	224,524	233,625
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	20,000	20,000	20,000
一般財源	千円	158,479	204,524	213,625

08-02-002

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

09-01-001

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	防災総合訓練	事務事業番号	020901010043
担当所属	都市建設部防災安全課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	09 ⑨まちの防災力が向上し、災害時に的確に行動できるよう備えている	
	施策目標	01 ①家庭や地域、行政の防災力が向上している	
	重点施策	01 ①災害時に地域の人たちが主体となって防災活動が行える基盤作りを進めます。	
	重点取組	03 ③災害時に要援護者が安全に避難することができるように、要援護者の「個別避難支援計画」を策定します。	
課題別計画	地域防災計画・水防計画		
事業期間	平成27年度～平成39年度	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	災害対策基本法、水防法、消防組織法		
実施区分	直営	財源	市、国・県等の補助
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
<p>【対象】 市民、職員及び災害対応を行う関係各機関</p> <p>【意図】 市域における災害時の減災の考え方を基本として人命を最優先とし、被害ができるだけ少なくなるように日頃から災害予防のための総合的訓練及び啓発活動を行う。</p> <p>【大きな目的】 市域における自然災害に関し、災害予防、災害応急対策を行う防災活動を総合的、計画的に実施することにより市民の生命、財産を災害から保護することを目的とする。</p>	<p>【全体概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>市民と職員が参加する訓練の実施 <input type="checkbox"/>阪神広域と連携した訓練の実施 <input type="checkbox"/>自主防災組織の活動支援 <input type="checkbox"/>市民への啓発

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	防災総合訓練、地区防災計画・個別避難支援計画推進、防災情報マップ、自主防災活動活性化		
	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	防災総合訓練、地区防災計画・個別避難支援計画推進、防災情報マップ、自主防災活動活性化	防災総合訓練、地区防災計画・個別避難支援計画推進、防災情報マップ、自主防災活動活性化	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	災害発生時に円滑に活動できるよう、平常時から自主防災組織や自治会と連携する。		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	12,210	12,861	18,086
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	900	900	900
一般財源	千円	11,310	11,961	17,186

09-01-001

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

09-01-002

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	防災対策関係事務	事務事業番号	020901010014
担当所属	都市建設部防災安全課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	09 ⑨まちの防災力が向上し、災害時に的確に行動できるよう備えている	
	施策目標	01 ①家庭や地域、行政の防災力が向上している	
	重点施策	01 ①災害時に地域の人たちが主体となって防災活動が行える基盤作りを進めます。	
	重点取組	05 ⑤災害時に情報入手手段を持たない災害時要援護者などへの情報伝達手段の追加導入を検討します。	
課題別計画	地域防災計画・水防計画		
事業期間	～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	災害対策基本法、水防法、災害救助法		
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
<p>【対象】 市民</p> <p>【意図】 計画の策定及び修正を行い、公助・共助における体制の整備と災害対応力の向上を図る。</p> <p>【大きな目的】 地域防災計画・水防計画の修正及び受援計画の策定、災害情報受信ツールの充実・災害被害の軽減のための取り組み</p>	<p>【全体概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>計画の改訂及び策定 <input type="checkbox"/>防災会議の開催 <input type="checkbox"/>条例、規則の改正 <input type="checkbox"/>防災服の貸与 <input type="checkbox"/>危険箇所パトロール <input type="checkbox"/>県及び報道機関への対応 <input type="checkbox"/>設備の維持管理 <input type="checkbox"/>緊急情報の伝達 <input type="checkbox"/>防災行政無線の整備及び保守 <input type="checkbox"/>フェニックス防災システムの運用管理 <input type="checkbox"/>強靱化計画の進捗管理を行い、防災力の向上を図ります。 <input type="checkbox"/>地区防災計画策定を支援し、地域の防災力向上を図ります。 <input type="checkbox"/>個別避難支援計画の策定し、要配慮者への対応強化を図ります。 <input type="checkbox"/>指定管理者と災害に係る協定を締結し、災害対応の強化を図ります。 <input type="checkbox"/>家具転倒防止器具補助金を交付し、地震対策の推進を図ります。 <input type="checkbox"/>六甲山系グリーンベルト事業推進のため、国及び県と連携を図ります。 <input type="checkbox"/>土砂災害特別警戒区域に指定された場合の支援措置を実施します。

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	計画の策定、情報の伝達、施設・設備の維持管理		
	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	計画の策定、情報の伝達、施設・設備の維持管理	計画の策定、情報の伝達、施設・設備の維持管理	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	防災力の向上に向け、国、県、近隣自治体及び市内関係団体等と連携する。		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	160,879	33,129	33,129
特 国費	千円	2,855	2,855	2,855
定 県費	千円	2,813	1,830	1,830
財 市債	千円	2,400	0	0
源 その他	千円	300	0	0
一般財源	千円	152,511	28,444	28,444

09-01-002

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

09-01-003

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	通信施設及び消防情報機器の運営管理業務	事務事業番号	020901020034
担当所属	消防本部警防課 (通信装備担当)		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	09 ⑨まちの防災力が向上し、災害時に的確に行動できるよう備えている	
	施策目標	01 ①家庭や地域、行政の防災力が向上している	
	重点施策	02 ②火災や交通事故などの日常的な災害に迅速に対応できる体制を充実させます。	
重点取組	01 ①通報場所や内容を早期に確定させるため、日々進化する通信機器に対応した119番受信体制を確立します。		
	課題別計画		
事業期間	～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	消防組織法、消防法、電波法		
実施区分	直営	財源	市
施設種別			

【事業概要】

<p>【対象】 市民及び災害弱者並びに通信施設・機器</p> <p>【意図】 119番通報者(被災者)等の災害事案への迅速対応、災害現場における情報の収集伝達の確立、適切な現場活動支援に因る被害の軽減。</p> <p>【大きな目的】 部隊運用等情報ネットワークの構築により、119番通報受信から各部隊出場までの所要時間短縮及び出場途上における必須情報の伝達により被害の軽減</p>	<p>【全体概要】 □119番等による災害通報受信(多言語通訳サービス) □指令装置による出場指令及び事案情報提供 □災害事案別出場隊編成及び各種情報の一元化 □デジタル無線導入による災害現場からの情報のデータ化 □デジタル無線設備等更新 □高機能消防指令センター保守点検・更新 □携帯電話発信地表示保守点検 □無線基地局保守点検 □無線局更新・定期検査・無線従事者の選解任等法的義務の履行 □無線交信の統制 □各種災害事案における現場活動支援 □関係機関との情報交換 □各種災害事案に対するマニュアル作成</p>
---	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	消防緊急通信指令施設、消防情報支援システム及び無線設備保守業務委託及びオーバーホール		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	消防緊急通信指令施設、消防情報支援システム及び無線設備保守業務委託	消防緊急通信指令施設、消防情報支援システム及び無線設備保守業務委託	消防緊急通信指令施設、消防情報支援システム及び無線設備保守業務委託及び無線基地局等再免許申請
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	災害事案への迅速対応のため施設設備保守業務の事業者との連携。		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	65,815	16,577	17,549
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	65,815	16,577	17,549

09-01-003

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

09-01-004

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	消防用自動車購入事業	事務事業番号	020901020037
担当所属	消防本部警防課 (通信装備担当)		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	09 ⑨まちの防災力が向上し、災害時に的確に行動できるよう備えている	
	施策目標	01 ①家庭や地域、行政の防災力が向上している	
	重点施策	02 ②火災や交通事故などの日常的な災害に迅速に対応できる体制を充実させます。	
重点取組	03 ③中高層建築物の事前活動計画を策定するため、はしご車架梯状況調査を行うとともに、はしご車が接着できる対象物を増やす手法を検討します。		
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	消防組織法、消防法		
実施区分	直営	財源	国・県等の補助
施設種別			

【事業概要】

<p>【対象】 消防用車両</p> <p>【意図】 災害に対する機動力の強化。</p> <p>【大きな目的】 災害時における被害の軽減</p>	<p>【全体概要】 □老朽化した消防車両を年次的に順次更新整備する。 □災害対応特殊高規格救急自動車を更新整備する。</p>
--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	災害対応特殊はしご付消防自動車更新		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	災害対応特殊はしご付消防自動車更新	災害対応特殊高規格救急自動車更新	災害対応特殊高規格救急自動車更新
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	災害時における被害軽減の消防用自動車を購入するため事業者との連携。		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	0	250,283	33,096
特 国費	千円	0	64,359	14,550
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	0	185,924	18,546

09-01-004

09-01-005

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	消防団運営管理業務	事務事業番号	020901020030
担当所属	消防本部総務課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	09 ⑨まちの防災力が向上し、災害時に的確に行動できるよう備えている	
	施策目標	01 ①家庭や地域、行政の防災力が向上している	
	重点施策	02 ②火災や交通事故などの日常的な災害に迅速に対応できる体制を充実させます。	
重点取組	04 ④地域防災力の強化のため、消防団員を効果的に募集し、入団促進を行います。		
課題別計画			
事業期間	昭和23年度 ~ 永年	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	消防組織法		
実施区分	直営	財源	市、使用料など
施設種別			

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 □消防団員研修：兵庫県消防学校、消防大学校、(財)日本消防協会等への派遣。 □退職報償金制度事務：市への請求(基金への請求) □消防団員公務災害補償事務：市への請求(基金への請求) □消防団長会事務：兵庫県消防協会及び阪神地区消防団長会の関係行事を通じて、消防情報の収集を行う。 □消防団員表彰事務：消防業務に功績のあった者を表彰する。 □消防団員任免服務等事務：団員の入退団及び昇任の事務を行う。 □消防団運営管理事務：消防団の運営管理を行う。
【意図】 消防団の運営を円滑に行う。	
【大きな目的】 消防本部との連携で、災害の防除・被害の軽減にあたる。	

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	消防団の運営	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	消防団の運営	消防団の運営
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	消防団	

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
特 国費	千円	36,795	32,997	31,928
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	427	50	50
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	5,475	3,572	3,572
	千円	30,893	29,375	28,306

09-01-005

09-01-006

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	防災拠点の維持管理	事務事業番号	020901030017
担当所属	都市建設部防災安全課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	09 ⑨まちの防災力が向上し、災害時に的確に行動できるよう備えている	
	施策目標	01 ①家庭や地域、行政の防災力が向上している	
	重点施策	03 ③想定される様々な大規模災害に対応できる防災・減災体制を充実させます。	
重点取組	04 ④避難所の防災機能を強化するために、長期にわたり避難生活が行えるよう、学校園などに、マンホールの上に簡易なトイレ設備が設置できる対策と断水時における生活用水対策を行います。		
課題別計画	地域防災計画 水防計画		
事業期間	~	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	災害対策基本法		
実施区分	直営	財源	市、国・県等の補助、使用料など
施設種別			

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 □防災倉庫内資機材の保守 □耐震性貯水槽を維持管理し、災害時の生活用水を確保する。 □公園他に防災倉庫を整備する □非常用備蓄品の維持管理及び更新 □避難施設の整備 □津波一時避難施設に備蓄品配備し、津波及び高潮に備える。 □災害時協力井戸を募集し、災害時の生活用水の確保に努める。
【意図】 災害時における市民の生活を守る。	
【大きな目的】 いつ発災しても対応できるよう、災害時に必要となる物資の整備を行い、災害に強いまちづくりを目指す。	

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	災害時に備え、不足している食料及び資機材を備蓄する。また、災害時に多様なニーズに対応できるよう物資を備蓄する。	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	災害時の備蓄食料及び資機材を必要に応じて更新し、多様な要望に対応できるよう物資を備蓄する。	災害時の備蓄食料及び資機材を必要に応じて更新し、多様な要望に対応できるよう物資を備蓄する。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	地域で防災活動を円滑に行うため、防災倉庫等に必要資機材の検討等について自主防災会や防災士の会と連携する。	

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
特 国費	千円	12,915	13,577	11,660
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	12,915	13,577	11,660

09-01-006

09-01-007

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	1. 17あしやフェニックス基金事業	事務事業番号	020901040009
担当所属	企画部政策推進課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	09 ⑨まちの防災力が向上し、災害時に的確に行動できるよう備えている	
	施策目標	01 ①家庭や地域、行政の防災力が向上している	
	重点施策	04 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	平成17年度～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	1.17あしやフェニックス基金条例、1.17あしやフェニックス基金による防災活動等助成要綱		
実施区分	補助	財源	市、使用料など
		施設種別	

【事業概要】

<p>【対象】 自然災害に対する復旧・復興活動を支援するボランティア活動及びボランティアの育成、震災の教訓を語り継ぐ活動など、防災に関する活動を行うグループ</p> <p>【意図】 被災市として復旧・復興過程で得た貴重な教訓とノウハウを次世代へ継承していくとともに広めていく</p> <p>【大きな目的】 住民による安全と防災の確保のための地域活動を活性化させ、災害に強いまちづくりを進めていく</p>	<p>【全体概要】 □基金2000万円を目標に浄財を募集するとともに、阪神・淡路大震災の記憶風化の防止や経験と教訓を次世代へ語り継ぐ活動、新たな自然災害に対する復興・復旧活動等に対する支援を行う。</p> <p>【助成の対象となる事業】 (1)被災者の自立支援並びに被災地域の復旧及び復興を支援する活動 (2)防災意識の高揚及び自主防災組織の構築に関する活動 (3)防災及び復興に関するボランティアの育成 (4)阪神・淡路大震災の教訓を語り継ぐ活動 (5)阪神・淡路大震災に係る災害及び復興に関する資料の展示 (6)阪神・淡路大震災に係る慰霊及び追悼に関する事業 (7)前各号に掲げるもののほか前条の目的に添う活動</p>
--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	市内グループ及び大学生等によるグループの防災活動等への助成金の交付	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	市内グループ及び大学生等によるグループの防災活動等への助成金の交付	市内グループ及び大学生等によるグループの防災活動等への助成金の交付
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	2,176	2,176	2,176
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	2,002	2,002	2,002
一般財源	千円	174	174	174

09-01-007

09-01-008

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	阪神・淡路大震災芦屋市犠牲者追悼式	事務事業番号	020901040042
担当所属	福祉部生活保護課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	09 ⑨まちの防災力が向上し、災害時に的確に行動できるよう備えている	
	施策目標	01 ①家庭や地域、行政の防災力が向上している	
	重点施策	04 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	平成7年度～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等			
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

<p>【対象】 阪神・淡路大震災の犠牲者の遺族及び市民（関係者）</p> <p>【意図】 犠牲者への哀悼の意を捧げるとともに市民に対して日々の生活の中で防災意識を持つことの重要性を訴える。</p> <p>【大きな目的】 阪神・淡路大震災の犠牲者に哀悼の意を捧げる。</p>	<p>【全体概要】 □毎年1月17日に芦屋公園のモニュメント前で「1.17芦屋市祈りと誓い」を実施し、献花と記帳を行う。</p> <p>○追悼式については、10年単位の周年毎に検討した上で実施する。</p>
---	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	1.17祈りと誓いについて、市民に周知し、NPO法人やボランティア団体と協力して安全に実施する	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	1.17祈りと誓いについて、市民に周知し、NPO法人やボランティア団体と協力して安全に実施	1.17祈りと誓いについて、市民に周知し、NPO法人やボランティア団体と協力して安全に実施
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	NPO法人、ボランティア団体	

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	278	278	278
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	278	278	278

09-01-008

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

09-01-009

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	災害復旧	事務事業番号	020901040025
担当所属	都市建設部防災安全課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	09 ⑨まちの防災力が向上し、災害時に的確に行動できるよう備えている	
	施策目標	01 ①家庭や地域、行政の防災力が向上している	
	重点施策	04 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等			
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

事業概要 【対象】 市有施設等 【意図】 災害による市有施設等の被害の復旧。 【大きな目的】 災害による被害施設等について、早期に復旧し市民生活の安定を図り、安全なまちづくりに努める。		【全体概要】 □災害復旧工事
---	--	-------------------

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	災害復旧対応	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	災害復旧対応	災害復旧対応
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	防災力の向上に向け、国、県、近隣自治体及び市内関係団体等と連携する。	

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	5,000	5,000	5,000
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	5,000	5,000	5,000

09-01-009

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

09-01-010

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	国民保護計画の策定及び見直し	事務事業番号	020901040045
担当所属	都市建設部防災安全課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	09 ⑨まちの防災力が向上し、災害時に的確に行動できるよう備えている	
	施策目標	01 ①家庭や地域、行政の防災力が向上している	
	重点施策	04 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画	国民保護計画		
事業期間	～	会計種別	一般会計
		事業種別	法定受託事務
根拠法令等	武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律		
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

事業概要 【対象】 市民及び通勤・通学・旅行等で域内に滞在するすべての人 【意図】 武力攻撃事態等から市民等の生命、身体及び財産を保護し、市民生活への影響が最小となるよう、市の体制等を構築するもの。 【大きな目的】 国民保護計画においては、主に①平素からの備えや予防②武力攻撃事態等への対処③復旧等④緊急対処事態への対処について定めるものとする。		【全体概要】 □国民保護協議会（委員会・幹事会）開催 □「芦屋市国民保護計画」の修正 □「芦屋市国民保護計画」の市民周知活動 □国民保護訓練
--	--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	国民保護事案対応	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	国民保護事案対応	国民保護事案対応
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	武力攻撃事態等に対する措置を的確かつ迅速に行うため、国、県及び市内関係団体等と連携する。	

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	666	207	207
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	666	207	207

09-01-010

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

09-01-011

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	消防庁舎維持管理業務	事務事業番号	020901040027
担当所属	消防本部総務課		

【事務事業基本情報】

戸書の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	09 ⑨まちの防災力が向上し、災害時に的確に行動できるよう備えている	
	施策目標	01 ①家庭や地域、行政の防災力が向上している	
	重点施策	04 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	昭和23年度 ~ 永年	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	消防組織法		
実施区分	直営、委託	財源	市、使用料など
		施設種別	庁舎

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 □施設・設備の維持管理
【意図】 消防業務を迅速に行うため、適正に管理する。	
【大きな目的】 消防業務が効率よく遂行される。	

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	消防庁舎の維持管理	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	消防庁舎の維持管理	消防庁舎の維持管理
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	各設備機器保守メンテナンス委託業者	

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	111,398	31,404	31,404
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	59,000	0	0
源 その他	千円	288	288	288
一般財源	千円	52,110	31,116	31,116

09-01-011

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

09-01-012

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	消防団施設・設備維持管理事務	事務事業番号	020901040029
担当所属	消防本部総務課		

【事務事業基本情報】

戸書の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	09 ⑨まちの防災力が向上し、災害時に的確に行動できるよう備えている	
	施策目標	01 ①家庭や地域、行政の防災力が向上している	
	重点施策	04 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	昭和23年度 ~ 永年	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	消防組織法		
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 □施設・設備の維持管理。
【意図】 消防業務を迅速に行うため、適正に管理する。	
【大きな目的】 消防業務が迅速に遂行できる。	

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	精道分団詰所の整備工事完了	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	消防団施設・設備の維持管理	消防団施設・設備の維持管理
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	消防団	

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	12,579	867	867
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	12,579	867	867

09-01-012

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

09-01-013

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	消防活動に関する業務	事務事業番号	020901040032
担当所属	消防本部警防課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	09 ⑨まちの防災力が向上し、災害時に的確に行動できるよう備えている	
	施策目標	01 ①家庭や地域、行政の防災力が向上している	
	重点施策	04 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画	地域防災計画、水防計画、国民保護計画		
事業期間	～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	消防法、消防水利の基準、芦屋市消防本部及び消防署の設置等に関する条例、芦屋市消防本部防災用資機材保守管理要領		
実施区分	直営	財源	市、国、県等の補助、使用料など
		施設種別	庁舎

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 □消防業務の基本計画策定事務 ・実態調査の実施 ・戦術的分析 ・隊の事前指定、活動方針の検討 □火災・警戒及び水防活動に関する業務（水防活動は別途事務事業） ・定期的に警戒を強め、日常は調査・研究・訓練を重ね、資機材を点検し維持管理に努める □消防地水利の整備計画及び維持管理に関する事務 ・水道部、建築指導課等他課と情報交換して計画し、また、消火栓等の維持管理に努める □火災調査・統計・報告に関する事務 ・火災調査技術を練磨し、統計分析を徹底する ・調査資機材の補充 □各種証明等発行及び各種願届処理事務
【意図】 火災等から市民の生命・身体・財産を守る。	
【大きな目的】 被害の防止・軽減	

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	老朽化（50年経過）した防火水槽を調査に基づいた補修・補強・更新等、耐震化の対策を構築することにより消防力の充実を図る。		
	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	老朽化（50年経過）した防火水槽を調査に基づいた補修・補強・更新等、耐震化の対策を構築する。	老朽化（50年経過）した防火水槽を調査に基づいた補修・補強・更新等、耐震化の対策を構築する。	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	消防地水利の整備計画及び維持管理に関する業務事業所		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	22,777	33,842	36,617
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	20,000	32,000	32,000
源 その他	千円	197	0	0
一般財源	千円	2,580	1,842	4,617

09-01-013

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

09-01-014

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	救助・水防活動に関する業務	事務事業番号	020901040033
担当所属	消防本部警防課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	09 ⑨まちの防災力が向上し、災害時に的確に行動できるよう備えている	
	施策目標	01 ①家庭や地域、行政の防災力が向上している	
	重点施策	04 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画	地域防災計画、水防計画、国民保護計画		
事業期間	～ 永年	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	消防法、水防法		
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	庁舎

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 □救助業務と基本計画 ・基本計画に基づき、有資格救助隊員が救助業務を実施する □救助隊員の養成と強化訓練 ・県消防学校救助科へ派遣 ・内部指導で資格取得 ・各種国家試験による資格取得（救助資機材取扱者及び水難救助に関する資格等） □火災・警戒及び水防活動に関する業務 ・定期的に警戒を強め、日常的には調査・研究・訓練を重ねる ・活動に必要な資機材を点検し維持管理に努める
【意図】 救助活動及び水防活動に迅速に対応し、被害の軽減を図る。	
【大きな目的】 救助・水防体制の充実を図ることにより、市民の生命と安全を守り、統計を国政に反映させる	

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	救助隊員に各種資格を取得させ、救助隊員のレベルアップを図る。 水防訓練を毎年実施し、消防団・防災安全課・市職員と連携を図る。		
	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	救助隊員に各種資格を取得させ、救助隊員のレベルアップを図る。	救助隊員に各種資格を取得させ、救助隊員のレベルアップを図る。	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	水難事故対応するため、海上保安庁・兵庫県警・事業者と連携する。 水防体制の充実を図るため、消防団と連携する。		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	4,390	3,041	2,837
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	4,390	3,041	2,837

09-01-014

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

09-01-015

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	消防車両及び資機材維持・管理事業	事務事業番号	020901040038
担当所属	消防本部警防課 (通信装備担当)		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	09 ⑨まちの防災力が向上し、災害時に的確に行動できるよう備えている	
	施策目標	01 ①家庭や地域、行政の防災力が向上している	
	重点施策	04 その他事務事業 (法定受託, 経常業務など)	
	重点取組	01 その他事務事業 (法定受託, 経常業務など)	
課題別計画			
事業期間	~	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	消防組織法, 消防法, 道路交通法, 高圧ガス保安法, 労働安全規則, 芦屋市消防本部及び消防署の設置等に関する条例		
実施区分	直営	財源	市、国・県等の補助
		施設種別	

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 消防車両・消防資機材</p> <p>【意図】 消防用車両の維持管理・消防用活動資機材の維持管理及び資機材の整備と機関員養成を行って、隊員の安全管理。</p> <p>【大きな目的】 災害時における被害軽減</p>		<p>【全体概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 最新機器の情報を収集し、現場活動用資機材の装備を充実強化 <input type="checkbox"/> 消防用資機材の改善・操作技術の育成指導 <input type="checkbox"/> 車両運行管理 <input type="checkbox"/> 車両の検査・点検・修理の日常管理 <input type="checkbox"/> 法定点検・自主点検の実施 <input type="checkbox"/> 機器取扱者研修の実施 <input type="checkbox"/> 機関員養成訓練 <input type="checkbox"/> 車両事故対応及び報告 <input type="checkbox"/> 装備年表の作成 <input type="checkbox"/> 各種統計等の報告
--	--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	車両維持管理・資機材整備・隊員の安全管理	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	車両維持管理・資機材整備・隊員の安全管理	車両維持管理・資機材整備・隊員の安全管理
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	消防車両及び資機材維持管理のための事業者との連携。	

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	11,904	13,151	12,141
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	966	1,343	1,343
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	10,938	11,808	10,798

09-01-015

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

09-01-016

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	消防団配備車両購入事業	事務事業番号	020901040039
担当所属	消防本部警防課 (通信装備担当)		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	09 ⑨まちの防災力が向上し、災害時に的確に行動できるよう備えている	
	施策目標	01 ①家庭や地域、行政の防災力が向上している	
	重点施策	04 その他事務事業 (法定受託, 経常業務など)	
	重点取組	01 その他事務事業 (法定受託, 経常業務など)	
課題別計画			
事業期間	~	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	消防組織法, 消防法		
実施区分	直営	財源	市、国・県等の補助
		施設種別	

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 非常備消防団車両の更新</p> <p>【意図】 災害に対する消防機動力の強化。</p> <p>【大きな目的】 災害時における被害軽減</p>	<p>【全体概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 老朽化した消防団配備の消防車両を年次的に順次更新整備する。
---	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標		
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)		
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	非常備消防車両更新のため、消防団及び事業者と連携。	

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	0	0	0
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	0	0	0

09-01-016

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

09-01-017

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	防火指導と防火意識の普及啓発	事務事業番号	020901040021
担当所属	消防本部予防課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	09 ⑨まちの防災力が向上し、災害時に的確に行動できるよう備えている	
	施策目標	01 ①家庭や地域、行政の防災力が向上している	
	重点施策	04 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	～ 永年	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	消防法、芦屋市火災予防条例		
実施区分	直営	財源	市、国・県等の補助
		施設種別	

【事業概要】

<p>【対象】 防火対象物の関係者・市民</p> <p>【意図】 災害の防止及び火災予防についての知識、技能を研究習得させる。</p> <p>【大きな目的】 地域社会の安全と福祉の増進及び民主的社会人の育成</p>		<p>【全体概要】 □火災予防の指導と広報及び予防統計 □住宅用火災警報器の設置及び維持管理 啓発 □芦屋市少年消防クラブの育成指導</p>	
--	--	---	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	防火対象物の関係者及び市民の防火意識の向上		
	年度	平成31年度	平成32年度
	平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	防火対象物の関係者及び市民の防火意識の向上	防火対象物の関係者及び市民の防火意識の向上
	【当該事業を推進するにあたっての連携先】	事業者（バス、システム会社）、自治会、剣道協会	

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	723	996	974
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	723	996	974

09-01-017

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

09-01-018

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	火災予防業務	事務事業番号	020901040023
担当所属	消防署（警防課）		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	09 ⑨まちの防災力が向上し、災害時に的確に行動できるよう備えている	
	施策目標	01 ①家庭や地域、行政の防災力が向上している	
	重点施策	04 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	消防法、芦屋市火災予防条例		
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	庁舎

【事業概要】

<p>【対象】 市民</p> <p>【意図】 火災危険の排除及び防火対象物等の防火安全の確保。</p> <p>【大きな目的】 火災発生時の被害軽減を図る</p>		<p>【全体概要】 □消防用設備等の設置規制、指導及び検査 □防火対象物、消防対象物、危険物施設等の立入検査、調査、火災予防措置等 □防火管理業務の適正化と消防用設備等の維持管理のため、防火管理者の選解任届の受理 □火災予防警戒等の実施</p>	
---	--	---	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	火災危険の排除及び防火安全の確保		
	年度	平成31年度	平成32年度
	平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	火災危険の排除及び防火安全の確保	火災危険の排除及び防火安全の確保
	【当該事業を推進するにあたっての連携先】	防火管理者・事業者	

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	0	0	0
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	0	0	0

09-01-018

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

09-01-019

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	各種消防活動業務	事務事業番号	020901040040
担当所属	消防署(警防課)		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	09 ⑨まちの防災力が向上し、災害時に的確に行動できるよう備えている	
	施策目標	01 ①家庭や地域、行政の防災力が向上している	
	重点施策	04 その他事務事業(法定受託、経常業務など)	
	重点取組	01 その他事務事業(法定受託、経常業務など)	
課題別計画	地域防災計画、水防計画、国民保護計画		
事業期間	~	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	消防組織法、消防法、災害対策基本法、水防法		
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	庁舎

【事業概要】

事業概要 【対象】 市民 【意図】 市民の生命、身体及び財産を火災等の災害から守ること。 【大きな目的】 市民の生命と財産を守る		【全体概要】 【各種現場活動】 <input type="checkbox"/> 火災・救急・救助等現場活動 <input type="checkbox"/> 自然災害等現場活動(地震、台風、集中豪雨等) <input type="checkbox"/> 各種災害予防警戒の実施 <input type="checkbox"/> 各種災害対応実践訓練等の実施 <input type="checkbox"/> 配備車両、消防機械器具等の保持 【各種調査・報告】 <input type="checkbox"/> 火災原因調査及び報告書の作成(火災の原因を究明し、類似火災の防止を図る) <input type="checkbox"/> 救急・救助活動報告書等の作成(報告書を分析し、究明率の向上を図る) <input type="checkbox"/> その他災害等出動報告書等の作成 <input type="checkbox"/> 防火対象物等実態調査、地水利調査及び各種警防調査等の実施(防ぎよ活動に生かす)
---	--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	市民の生命、身体及び財産を災害等から守る		
	年度	平成31年度	平成32年度
	平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	市民の生命、身体及び財産を災害等から守る	市民の生命、身体及び財産を災害等から守る
	【当該事業を推進するにあたっての連携先】	消防団	

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	0	0	0
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	0	0	0

09-01-019

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

09-01-020

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	防火・防災・応急手当等の普及啓発	事務事業番号	020901040046
担当所属	消防署(警防課)		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	09 ⑨まちの防災力が向上し、災害時に的確に行動できるよう備えている	
	施策目標	01 ①家庭や地域、行政の防災力が向上している	
	重点施策	04 その他事務事業(法定受託、経常業務など)	
	重点取組	01 その他事務事業(法定受託、経常業務など)	
課題別計画	地域防災計画、水防計画、国民保護計画		
事業期間	~	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	消防関係法規全般、応急手当の普及啓発活動実施要綱		
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	庁舎

【事業概要】

事業概要 【対象】 市民 【意図】 市民の防火・防災意識の啓発と応急手当の知識・技術の普及を図る。 【大きな目的】 災害に対する市民の対応力の向上と傷病者の救命率の向上を図る		【全体概要】 <input type="checkbox"/> 消防訓練及び自主防災訓練等の指導 <input type="checkbox"/> 普通救命講習会等の実施 <input type="checkbox"/> 火災予防相談及び広報の実施
--	--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	防火・防災意識の啓発と応急手当知識の普及		
	年度	平成31年度	平成32年度
	平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	防火・防災意識の啓発と応急手当知識の普及	防火・防災意識の啓発と応急手当知識の普及
	【当該事業を推進するにあたっての連携先】	市民・消防団・自主防災組合	

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	0	0	0
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	0	0	0

09-01-020

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

09-02-001

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	耐震改修促進法に関する事務	事務事業番号	020902010026
担当所属	都市建設部建築指導課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	09 ⑨まちの防災力が向上し、災害時に的確に行動できるよう備えている	
	施策目標	02 ②災害に強い安全なまちづくりが進んでいる	
	重点施策	01 ①民間建築物の防災・減災機能の向上を促進します。	
重点取組	01 ①旧耐震基準の一戸建て住宅の耐震改修、建替えその他の耐震化を推進するため、案内文書などの送付及びセミナー等の実施など周知、啓発に取り組みます。		
課題別計画	芦屋市耐震改修促進計画		
事業期間	平成19年度～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	建築物の耐震改修の促進に関する法律		
実施区分	直営、委託、補助	財源	市、国・県等の補助
施設種別	その他		

【事業概要】

<p>【対象】 市内の旧耐震建築物</p> <p>【意図】 建築物の耐震改修の促進に関する法律に基づき、市内建築物の耐震化を促進し、都市の安全性の向上を図る。</p> <p>【大きな目的】 地震による建築物の倒壊等の被害から市民の生命、身体及び財産を保護すること。</p>	<p>【全体概要】 □建築物の耐震診断及び耐震改修について必要な指導、助言及び指示等 □住宅・建築物の地震に対する安全性の向上に関する啓発 □芦屋市耐震改修促進計画の推進 □簡易耐震診断推進事業の実施 □住宅耐震化促進事業の実施</p>
---	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	市内建築物の耐震化の促進	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	市内建築物の耐震化の促進	市内建築物の耐震化の促進
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	58,657	52,977	52,977
特 国費	千円	29,276	26,436	26,436
定 県費	千円	20,323	17,443	17,443
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	9,058	9,098	9,098

09-02-001

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

09-02-002

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	市建築物の計画、設計及び工事監理等	事務事業番号	020902020553
担当所属	都市建設部建築課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	09 ⑨まちの防災力が向上し、災害時に的確に行動できるよう備えている	
	施策目標	02 ②災害に強い安全なまちづくりが進んでいる	
	重点施策	02 ②公共建築物の防災・減災機能の向上を図り、災害に強いまちづくりを進めます。	
重点取組	01 ①小規模な施設も含めた旧耐震基準の公共建築物の耐震改修又は建替え等とともに、非構造部材も含めた耐震改修を行います。		
課題別計画			
事業期間	平成11年度～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	建築基準法第8条並びに第12条第2項及び第4項 公共工事の品質確保に関する法律		
実施区分	直営、委託	財源	市
施設種別			

【事業概要】

<p>【対象】 市建築物の利用者、使用者</p> <p>【意図】 市建築物は市民の豊かな暮らしを支える共有の財産として、親しみやすく、便利かつ安全であり、それぞれの用途に応じた機能を十分に発揮できるものとする。</p> <p>【大きな目的】 まちづくりの基本的施策を実現させるための基盤でもある市建築物の整備を的確かつ効率的に行なう。</p>	<p>【全体概要】 □市建築物の計画、設計、工事監理の的確な実施により、安全で快適な市建築物の整備を行う。</p>
--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	工期設定等を工夫し、業務の円滑な実施が出来るよう調査研究を行っていく。	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	市建築物の計画、設計及び工事監理等	市建築物の計画、設計及び工事監理等
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	2,154	4,098	3,648
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	2,154	4,098	3,648

09-02-002

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

09-02-003

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	狹隘道路整備事業	事務事業番号	020902040406
担当所属	都市建設部建築指導課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	09 ⑨まちの防災力が向上し、災害時に的確に行動できるよう備えている	
	施策目標	02 ②災害に強い安全なまちづくりが進んでいる	
	重点施策	04 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画	なし		
事業期間	平成12年度～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	芦屋市狹隘道路拡幅に関する整備要綱		
実施区分	直営、補助	財源	市、国・県等の補助
		施設種別	インフラ

【事業概要】

事業概要	
<p>【対象】 建築基準法第42条第2項に規定する道路のうち、幅員が4m未満の市道等に面して建築される敷地</p> <p>【意図】 建築に伴う建築基準法第42条第2項の拡幅整備を適切に進めること。</p> <p>【大きな目的】 安全・安心なまちづくりに必要な生活空間を確保するとともに、ゆとりあるまち並みの形成と良好な住環境の整備を図る</p>	<p>【全体概要】 建築基準法第42条第2項に規定される幅員4m未満の市道は約180路線あり、建築工事に際し、後退道路用地の寄付又は無償使用承諾等を条件として整備要綱を適用し、以下の拡幅整備を行う。</p> <p><input type="checkbox"/> 支障物件の除去に要する費用を助成 <input type="checkbox"/> 用地測量等の費用の一部を助成 <input type="checkbox"/> 後退道路用地の整備を実施 <input type="checkbox"/> 隣切り用地を買い取り</p>

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	狹隘道路拡幅整備の推進		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）		狹隘道路拡幅整備の推進	狹隘道路拡幅整備の推進
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	事業者		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	3,647	3,647	3,647
特 国費	千円	1,642	1,642	1,642
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	2,005	2,005	2,005

09-02-003

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

09-02-004

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	防火対象物の規制・指導	事務事業番号	020902040020
担当所属	消防本部予防課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	09 ⑨まちの防災力が向上し、災害時に的確に行動できるよう備えている	
	施策目標	02 ②災害に強い安全なまちづくりが進んでいる	
	重点施策	04 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	～ 永年	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	消防法、芦屋市火災予防条例、建築基準法		
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
<p>【対象】 防火対象物の関係者・市民</p> <p>【意図】 火災の発生を防止させるための法的規制を課せるとともに、防火対象物に一定の条件を具備させる。</p> <p>【大きな目的】 火災防止及び火災から市民の生命、財産を守るとともに被害を最小限にする。</p>	<p>【全体概要】 <input type="checkbox"/> 建築物の消防同意 <input type="checkbox"/> 防火対象物の指定 <input type="checkbox"/> 防火対象物定期点検報告制度 <input type="checkbox"/> 防火管理者講習会 <input type="checkbox"/> 消防用設備等の設置規制・指導</p>

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	消防用設備等の設置規制・指導		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）		消防用設備等の設置規制・指導	消防用設備等の設置規制・指導
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	兵庫県、芦屋市、防火対象物関係者		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	738	600	600
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	540	540	540
一般財源	千円	198	60	60

09-02-004

2 人々のつながりを安全と安心につなげる

09-02-005

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	危険物の規制・指導	事務事業番号	020902040022
担当所属	消防本部予防課		

【事務事業基本情報】

戸籍の特長像	自然とみどりの中で絆を育み、”新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	02 ②人々のつながりを安全と安心につなげる	
	10年後の姿	09 ⑨まちの防災力が向上し、災害時に的確に行動できるよう備えている	
	施策目標	02 ②災害に強い安全なまちづくりが進んでいる	
	重点施策	04 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	～ 永年	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	消防法、液化石油ガス法、高圧ガス取締法、火薬類取締法		
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
<p>【対象】 危険物施設の関係者・市民</p> <p>【意図】 危険物施設等の安全確保と危険物取扱者の意識高揚を図るとともに、違反事実を調査し、適用法条を的確に把握しておく。</p> <p>【大きな目的】 危険物災害を抑制し、製造所等の貯蔵、取扱いの安全を確保する。</p>	<p>【全体概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 危険物の規制 <input type="checkbox"/> 危険物取扱者の指導 <input type="checkbox"/> 危険物施設の違反処理 <input type="checkbox"/> 液化石油ガス設備、高圧ガス消費施設、火薬等への立入検査及び火災予防措置

【年度別実施目標及び実施内容】

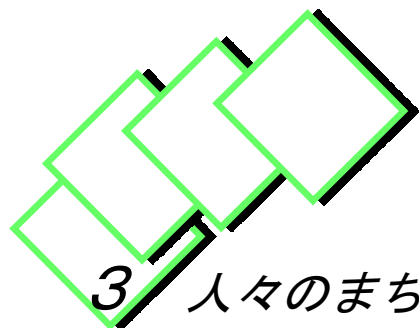
平成30年度の実施目標	危険物施設等の安全確保と危険物取扱者の意識高揚	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	危険物施設等の安全確保と危険物取扱者の意識高揚	危険物施設等の安全確保と危険物取扱者の意識高揚
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	兵庫県（危険物安全協会）、危険物施設（少量危険物倉）関係者	

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	49	55	55
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	49	55	55

09-02-005

まちづくりの基本方針



3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちな
みにつなげる

- 10 花と緑に彩られた美しいまちなみが自然と調和している
- 11 環境にやさしい清潔なまちでの暮らしが広がっている
- 12 交通マナーと思いやりがまちに行き渡り、市内が安全に安心して移動できるようになっている
- 13 充実した住宅都市の機能が快適な暮らしを支えている

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

10-01-001

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	庭園都市推進に関する業務	事務事業番号	031001010471
担当所属	都市建設部公園緑地課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	10 ⑩花と緑に彩られた美しいまちなみが自然と調和している	
	施策目標	01 ①自然と緑を守り、創り、育てる文化を継承している	
	重点施策	01 ①まちなかを花と緑で彩り、市民とともに緑を守り育てます。	
重点取組	01 ①オープンガーデンの参加者や、緑化などの活動団体を増やす取組を進め、市民による市内を花と緑でいっぱいにする活動を促進します。		
課題別計画	なし		
事業期間	平成16年度～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	緑豊かな美しいまちづくり条例、芦屋市緑化事業助成金交付要綱、芦屋市住民緑化団体育成事業に係る助成金交付要綱等		
実施区分	直営	財源	市、使用料など
施設種別	その他		

【事業概要】

<p>【対象】 芦屋市民他</p> <p>【意図】 芦屋庭園都市アクションプログラムを実施することにより、緑化啓発及び緑化の推進を図る。</p> <p>【大きな目的】 庭園都市を推進することにより、市域全体の景観の向上を図ると共に美しく住みよい街を実現する。</p>	<p>【全体概要】 <input type="checkbox"/>庭園都市情報の収集と発信 芦屋市花と緑のコンクールを開催する。 <input type="checkbox"/>オープンガーデンの実施 <input type="checkbox"/>緑の制度の勉強会の開催 <input type="checkbox"/>緑の循環システムの取組み <input type="checkbox"/>緑の交流会の開催 <input type="checkbox"/>助成金等の交付 ①市内の緑化団体に助成金を交付 ②市内の保護樹・保護樹林に指定された所有者に奨励金を交付 ③個人敷地の緑化に「緑化等環境保全事業助成金」を交付</p>
--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	オープンガーデン開催 実行委員会形式によるオープンガーデンの実施		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	オープンガーデン開催 実行委員会形式によるオープンガーデンの実施	オープンガーデン開催 実行委員会形式によるオープンガーデンの実施	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	オープンガーデン開催や地域における緑化推進のため、自治会、事業者、市民と連携する。		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	13,331	13,996	13,996
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	1,833	225	225
一般財源	千円	11,498	13,771	13,771

10-01-001

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

10-01-002

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	都市公園・街路樹維持管理事業(南芦屋浜地域)	事務事業番号	031001010375
担当所属	都市建設部公園緑地課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	10 ⑩花と緑に彩られた美しいまちなみが自然と調和している	
	施策目標	01 ①自然と緑を守り、創り、育てる文化を継承している	
	重点施策	01 ①まちなかを花と緑で彩り、市民とともに緑を守り育てます。	
重点取組	02 ②街路樹、公園、緑地等、公共空間の花と緑を守り育てるために、市民との協働を図りながら適切に維持管理を行うとともに、市街地における公園、緑道、街路樹等により緑が連続的につながるような公園配置を検討します。		
課題別計画	なし		
事業期間	平成10年度～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	都市公園法、道路法、兵庫県海岸美化実施要綱、兵庫県港湾施設管理条例、芦屋市都市公園条例		
実施区分	委託、指定管理	財源	市、使用料など
施設種別	公園		

【事業概要】

<p>【対象】 南芦屋浜地域の公園(総合公園を含む)・街路樹等</p> <p>【意図】 南芦屋浜地域の公園・緑地等の維持管理及び街路樹の育成管理を行う。</p> <p>【大きな目的】 南芦屋浜地域の公園等の維持管理。</p>	<p>【全体概要】 <input type="checkbox"/>公園・街路の樹木や施設(便所・遊具)の点検、清掃、補修について業者や団体に業務を委託するもの。 <input type="checkbox"/>芦屋市総合公園の指定管理については、指定管理者制度を導入する。(平成18年度～) <input type="checkbox"/>陽光緑地・芦屋市総合公園で行った市民記念植樹の枯損樹木の植替えを行う。 <input type="checkbox"/>南芦屋浜地区の主要道路の枯損街路樹の植替えを行う。</p>
---	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	街路樹、公園施設維持管理		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	街路樹、公園施設維持管理	防風林間伐工事(南緑地護岸等)	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	自治会		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	148,942	151,748	157,098
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	11,093	11,093	11,093
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	25,920	15,168	15,168
一般財源	千円	111,929	125,487	130,837

10-01-002

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

10-01-003

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	都市公園の管理・運営事業	事務事業番号	031001010469
担当所属	都市建設部公園緑地課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	10 ⑩花と緑に彩られた美しいまちなみが自然と調和している	
	施策目標	01 ①自然と緑を守り、創り、育てる文化を継承している	
	重点施策	01 ①まちなかを花と緑で彩り、市民とともに緑を守り育てます。	
重点取組	02 ②街路樹、公園、緑地等、公共空間の花と緑を守り育てるために、市民との協働を図りながら適切に維持管理を行うとともに、市街地における公園、緑道、街路樹等により緑が連続的につながるような公園配置を検討します。		
課題別計画	特になし。		
事業期間	～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	都市公園法、戸屋市都市公園条例、緑ゆたかな美しいまちづくり条例		
実施区分	直営、委託、負担金	財源	市
施設種別	その他		

【事業概要】

事業概要 【対象】 市民・公園利用者 【意図】 公園・緑地・広場の管理を行う。 【大きな目的】 都市公園の適正な管理を行い利用者の増加を図るとともに、緑化の推進や啓発を行う。		全体概要 <input type="checkbox"/> 「緑の募金による森林整備の推進に関する法律」に基づき、募金活動を実施し、公共施設等の緑化事業や緑化啓発等に活用する。 <input type="checkbox"/> 開発行為による提供公園について、事前協議をおこない、所有権の移転手続きを行う。 <input type="checkbox"/> 公園等に接する所有者と申請に基づいて立会いを行い、境界を確定し、協定を締結する。 <input type="checkbox"/> 各種協会等の主催する行事や事業に参加する。 <input type="checkbox"/> 都市公園占用・行為を申請に基づき、許認可を行う。 <input type="checkbox"/> 公園の維持管理を行うために必要な物品の管理を行う。 <input type="checkbox"/> 都市公園台帳の整備と保守点検を行う。	
--	--	---	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	継続して適切な維持管理を行う。 指定管理者選定委員会開催。		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	継続して適切な維持管理を行う。		継続して適切な維持管理を行う。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	自治会		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	3,063	3,064	3,064
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	3,063	3,064	3,064

10-01-003

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

10-01-004

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	都市公園・街路樹維持管理事業	事務事業番号	031001010470
担当所属	都市建設部公園緑地課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	10 ⑩花と緑に彩られた美しいまちなみが自然と調和している	
	施策目標	01 ①自然と緑を守り、創り、育てる文化を継承している	
	重点施策	01 ①まちなかを花と緑で彩り、市民とともに緑を守り育てます。	
重点取組	02 ②街路樹、公園、緑地等、公共空間の花と緑を守り育てるために、市民との協働を図りながら適切に維持管理を行うとともに、市街地における公園、緑道、街路樹等により緑が連続的につながるような公園配置を検討します。		
課題別計画	なし		
事業期間	～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	都市公園法、道路法		
実施区分	直営、委託	財源	市、使用料など
施設種別	公園		

【事業概要】

事業概要 【対象】 市内(南芦屋浜地区を除く)の公園・街路樹等 【意図】 公園樹・街路樹の保全。 公園利用者が安全で快適な利用が図れるよう管理する。 【大きな目的】 良好な公園・緑地の保全を図る。		全体概要 <input type="checkbox"/> 公園樹・街路樹の育成管理(計画策定) <input type="checkbox"/> 街路樹の移植(申請に基づき現地調査を行い、移植場所を指示。) <input type="checkbox"/> 公園樹・街路樹の剪定、薬剤散布、散水 <input type="checkbox"/> 公園・街路の除草 <input type="checkbox"/> 立ち枯れ樹木の伐採・補植 <input type="checkbox"/> 交通事故等により損害を受けた樹木等の損害賠償に係る示談業務 <input type="checkbox"/> 都市公園占用・使用許可(不法占用、ホームレス対応業務) <input type="checkbox"/> 公園施設(便所・園庭)の清掃業務 <input type="checkbox"/> 公園施設(便所・遊具・照明・水道)の維持補修 <input type="checkbox"/> 遊具点検業務 <input type="checkbox"/> 公園砂場回虫卵検査(砂入れ替え)業務 <input type="checkbox"/> パトロール業務 <input type="checkbox"/> 苦情対応	
--	--	---	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	公園の維持管理・街路樹の計画的剪定 打出浜線、海浜公園等高木剪定		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	公園の維持管理・街路樹の計画的剪定(山麓線、山手線、戸屋中央公園等)		公園の維持管理・街路樹の計画的剪定
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	自治会		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	454,390	465,085	455,085
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	2,451	2,600	2,600
一般財源	千円	451,939	462,485	452,485

10-01-004

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

10-01-005

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	緑化施策に関する事務	事務事業番号	031001010368
担当所属	都市建設部都市計画課		

【事務事業基本情報】

戸屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	10 ⑩花と緑に彩られた美しいまちなみが自然と調和している	
	施策目標	01 ①自然と緑を守り、創り、育てる文化を継承している	
	重点施策	01 ①まちなかを花と緑で彩り、市民とともに緑を守り育てます。	
重点取組	03 ③市街地における面的な緑化の推進と既存緑地の保全のため、緑の保全地区における規制内容の周知と徹底、景観重要樹木や保護樹の指定を検討します。		
課題別計画	緑の基本計画		
事業期間	平成17年度 ~	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	都市緑地法、緑ゆたかな美しいまちづくり条例		
実施区分	直営、委託	財源	市
施設種別			

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 <input type="checkbox"/> 緑の基本計画の進行管理 <input type="checkbox"/> 緑の保全地区に係る事務 <input type="checkbox"/> 風致地区に係る事務
【意図】 まちの緑全般についての将来あるべき姿と、それを実現するための施策を明らかにすることにより、市民・事業者・行政が協働して、緑の保全と緑化の推進を図っていく。	
【大きな目的】 良好な都市環境の形成	

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	緑化施策に関する事務	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	緑化施策に関する事務 緑の基本計画の見直し	緑化施策に関する事務
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	60	3,060	60
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	60	3,060	60

10-01-005

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

10-01-006

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	芦屋市総合公園整備事業(償還)	事務事業番号	031001030468
担当所属	都市建設部公園緑地課		

【事務事業基本情報】

戸屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	10 ⑩花と緑に彩られた美しいまちなみが自然と調和している	
	施策目標	01 ①自然と緑を守り、創り、育てる文化を継承している	
	重点施策	03 その他事務事業(法定受託、経常業務など)	
重点取組	01 その他事務事業(法定受託、経常業務など)		
課題別計画	特になし。		
事業期間	平成11年度 ~ 平成35年度	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	都市公園法、環境事業団法		
実施区分	委託	財源	市
施設種別	公園		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民、公園利用者	【全体概要】 <input type="checkbox"/> 耐震性飲料・消火兼用貯水槽の設置をするとともに広域避難地及び広域防災拠点としての機能を持たせる。
【意図】 南芦屋浜地区に既に市街地で整備が困難なスポーツ施設を設置するほか、文化・教養を育む施設の導入を図るとともに、市の広域避難地及び広域防災機能を備えた総合公園を整備する。	<input type="checkbox"/> 花と緑のネットワークづくり及びスポーツの核となる公園として整備する。
【大きな目的】 大気汚染対策緑地整備事業で整備し、計画的に償還を行う。	<input type="checkbox"/> 環境事業団による「大気汚染対策緑地」建設譲渡事業で施行し、環境事業団と建設譲渡契約を締結し、完成後割賦金償還契約を締結のうえ施設の引渡しを受ける。 <input type="checkbox"/> 割賦金の償還

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	割賦金償還	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	割賦金償還	割賦金償還
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	自治会	

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	494,971	486,000	477,029
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	494,000	0	0
一般財源	千円	971	486,000	477,029

10-01-006

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

10-01-007

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	農林水産業対策事業	事務事業番号	031001030068
担当所属	市民生活部地域経済振興課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	10 ⑩花と緑に彩られた美しいまちなみが自然と調和している	
	施策目標	01 ①自然と緑を守り、創り、育てる文化を継承している	
	重点施策	03 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
	重点取組	01 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
課題別計画	森林法, 全国森林計画, 加古川地域森林計画		
事業期間	~	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	農地法, 食糧・農林・農村基本法, 森林病虫害等防除法, 鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律, 芦屋市農業専門委員設置規則等		
実施区分	委託, 補助	財源	市, 国・県等の補助, 使用料など
施設種別			

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 農家, 市民</p> <p>【意図】 農林水産業の振興を図る。</p> <p>【大きな目的】 豊かな自然環境の保全・育成と利活用</p>		<p>【全体概要】</p> <p>□農林水産の振興を図る 地域での生産物(軟弱野菜等)をその地域で消費することを基本に推進する/農業・農地に関する証明を行う/農政に関する調査・助言を行う農業専門委員を置く(規則)/農林漁業に関するセンサスを実施(5年ごと)して, 実態を把握する</p> <p>□市民農園事業 市内2箇所に86区画設置。市民に2年ごとに公募貸付。</p> <p>□鳥獣の保護及び狩猟の適正化 傷病鳥獣の保護, 有害鳥獣の駆除を行う/芦屋動物愛護協会助成</p> <p>□松くい虫被害木の伐倒駆除 市及び市民の実施による伐倒駆除</p>
---	--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	農林水産業対策事業 狩猟免許取得補助及び有害鳥獣対策担い手育成事業		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	農林水産業対策事業 狩猟免許取得補助及び有害鳥獣対策担い手育成支援事業	農林水産業対策事業 狩猟免許取得補助及び有害鳥獣対策担い手育成支援事業	農林水産業対策事業 狩猟免許取得補助及び有害鳥獣対策担い手育成支援事業
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	芦屋猟友会, 芦屋動物愛護協会		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	9,012	9,012	9,012
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	1,232	1,232	1,232
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	3,653	3,653	3,653
一般財源	千円	4,127	4,127	4,127

10-01-007

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

10-01-008

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	下水道整備受託事業	事務事業番号	031001034031
担当所属	上下水道部下水道課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	10 ⑩花と緑に彩られた美しいまちなみが自然と調和している	
	施策目標	01 ①自然と緑を守り、創り、育てる文化を継承している	
	重点施策	03 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
	重点取組	01 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
課題別計画			
事業期間	~	会計種別	公営企業会計
事業種別			
根拠法令等			
実施区分	直営	財源	市, 国・県等の補助
施設種別			

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 市民</p> <p>【意図】 市民が安全で衛生的な生活が営めるよう, 下水道関係設備の設置や周辺環境の保全を推進する。</p> <p>【大きな目的】 下水道設備及び周辺環境の整備により, 衛生的な生活環境の保全を図る。</p>	<p>【全体概要】</p> <p>□河川, 海岸の美化及び生活環境の保全 芦屋川 2,690m (71,683㎡) 除草, 清掃 宮川 2,650m (16,571㎡) 除草, 清掃 高座川 410m (3,800㎡) 除草, 清掃 堀切川 340m (238㎡) 除草, 清掃 芦屋川河口 0.6ha 清掃 キャナルパーク 2,650m (41,200㎡) 清掃 □戸建並びに集合住宅等の新築に際し, 公共下水道管へ接続する下水道取付管布設申請に基づく工事設計並びに積算及び現場管理業務</p>
--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	河川・海岸整備事業 下水道取付管布設業務		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	河川・海岸整備事業 下水道取付管布設業務	河川・海岸整備事業 下水道取付管布設業務	河川・海岸整備事業 下水道取付管布設業務
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	23,552	24,877	24,877
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	12,026	9,198	9,198
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	4,000	6,480	6,480
一般財源	千円	7,526	9,199	9,199

10-01-008

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

10-02-001

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	まちの景観形成等に関する事務	事務事業番号	031002010465
担当所属	都市建設部都市計画課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	10 ⑩花と緑に彩られた美しいまちなみが自然と調和している	
	施策目標	02 ②建物などが地域ごとの緑ゆたかな景観と調和している	
	重点施策	01 ①芦屋らしい美しい景観をまもる・つくる・そだてるため、景観誘導施策を更に進めます。	
重点取組	01 ①南芦屋浜地区において良好な景観の形成を進めるため、景観地区の指定を含む取組を検討します。		
課題別計画	景観形成基本計画、景観計画		
事業期間	平成 8年度 ~	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	芦屋市都市景観条例、景観法		
実施区分	直営、委託	財源	市
施設種別			

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 市民</p> <p>【意図】 芦屋の景観を守り、育てていくことで緑ゆたかな美しいまちづくりの実現を図る。</p> <p>【大きな目的】 良好で美しい都市景観の保全、育成</p>		<p>【全体概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> □芦屋市都市景観条例に基づく大規模建築物届出制度及び景観アドバイザー会議による助言・誘導 (H8~H21.7) □景観法に基づく景観地区制度の導入後の大規模建築物届出制度の継承、景観アドバイザーによる協議型景観誘導、認定制度による実効性の向上 (H21.7~) □特別景観地区の指定 □景観計画に基づく良好な景観の形成 □景観重要建造物及び景観重要樹木の指定 □表彰制度の創設
---	--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	景観地区内の認定申請に関する事務	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	景観地区内の認定申請に関する事務	景観地区内の認定申請に関する事務
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	大学教授等の専門的知見を有する方を関係附属機関委員として委嘱し、ご意見を伺いながら施策を推進する。	

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	7,867	7,527	5,959
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	7,867	7,527	5,959

10-02-001

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

10-02-002

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	屋外広告物に関する事務	事務事業番号	031002010464
担当所属	都市建設部都市計画課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	10 ⑩花と緑に彩られた美しいまちなみが自然と調和している	
	施策目標	02 ②建物などが地域ごとの緑ゆたかな景観と調和している	
	重点施策	01 ①芦屋らしい美しい景観をまもる・つくる・そだてるため、景観誘導施策を更に進めます。	
重点取組	02 ②芦屋らしい広告景観を形成するため、独自条例の周知、徹底や市民参画による運用を推進します。		
課題別計画	景観計画		
事業期間	平成 5年度 ~	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	屋外広告物法、芦屋市屋外広告物条例、芦屋市手数料条例		
実施区分	直営、委託	財源	市
施設種別			

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 市民</p> <p>【意図】 屋外広告物の設置の許可等において適切な助言・指導により、まちの美観及び風致の維持、公衆に対する危害の防止及び地域の良好な景観の形成を図る。</p> <p>【大きな目的】 よりよい広告物景観の形成</p>	<p>【全体概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> □許可基準に適合しているか確認、審査のうえで設置又は表示を許可する。 □違反パトロールを行う。 □違反屋外広告物に対し当該広告物等の改修、移転、除去及びその他の必要な措置等の指導等を行う。 □違反して設置されているはり札、広告旗又は立看板の撤去をし、保管をしている旨、公示し、その後処分する。 □市民ボランティアによる推進員を募集し、簡易除却を委任する。 □景観行政団体に移行後、景観計画に基づき、本市独自の屋外広告物規制を行うため、芦屋市屋外広告物条例を施行し、総合的な優れた芦屋らしい景観の創造を行う。
---	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	屋外広告物の許可等に関する事務	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	屋外広告物の許可等に関する事務	屋外広告物の許可等に関する事務
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	条例の周知に努め、広告主である事業者の理解を得て、既存広告物の是正を推進する。	

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	59,458	59,458	28,965
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	175	175	175
一般財源	千円	59,283	59,283	28,790

10-02-002

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

10-02-003

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	道路の改良事業	事務事業番号	031002014013
担当所属	都市建設部道路課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	10 ⑩花と緑に彩られた美しいまちなみが自然と調和している	
	施策目標	02 ②建物などが地域ごとの緑ゆたかな景観と調和している	
	重点施策	01 ①芦屋らしい美しい景観をまもる・つくる・そだてるため、景観誘導施策を更に進めます。	
重点取組	03 ③美しい景観形成と道路の防災性能向上のため、「第7次電線類中化計画」に基づき、芦屋川兩岸などの無電柱化の整備を行うとともに、景観計画及び防災面を考慮した無電柱化整備計画を検討します。		
課題別計画			
事業期間	平成28年度～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等			
実施区分	直営、委託	財源	市、国・県等の補助
施設種別	インフラ		

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 市道（車道、歩道、自転車道など）</p> <p>【意図】 道路機能の改良を図る。</p> <p>【大きな目的】 市道を通行する車両や歩行者等の安全性向上と沿道環境の改善を図る。</p>		<p>【全体概要】</p> <p>□平成28年度から道路に係る改良事業を当事業に移行。</p> <p>□無電柱化事業の実施。</p> <p>□公共サイン改修等の実施。</p>	
---	--	---	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	さくら参道における無電柱化事業の実施 歩道改修に併せた単独中化への支援 道路サイン設置工事の実施		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	芦屋川地区無電柱化工事 歩道改修に併せた単独中化支援 道路サイン工事	芦屋川地区無電柱化工事 歩道改修に併せた単独中化支援 道路サイン工事	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	沿道住民、自治会、地下埋設占用物管理者、電気・通信事業者		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
特 国費	千円	407,555	126,010	186,010
定 県費	千円	194,024	60,500	93,500
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	99,200	0	0
一般財源	千円	3,965	0	0
	千円	110,366	65,510	92,510

10-02-003

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

10-02-004

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	地区計画等の策定に関する事務	事務事業番号	031002010367
担当所属	都市建設部都市計画課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	10 ⑩花と緑に彩られた美しいまちなみが自然と調和している	
	施策目標	02 ②建物などが地域ごとの緑ゆたかな景観と調和している	
	重点施策	01 ①芦屋らしい美しい景観をまもる・つくる・そだてるため、景観誘導施策を更に進めます。	
重点取組	04 ④住みやすく良好な住環境の保全又は形成を市民参画により進めるため、地区計画及びまちづくり協定の周知や策定支援に取り組み、地域の特性に応じた規制やルールづくりによる環境整備を推進します。		
課題別計画			
事業期間	平成12年度～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	芦屋市地区計画等の案の作成手続きに関する条例、都市計画法（第12条の5）、芦屋市まちづくり支援要綱、芦屋市まちづくり助成要綱、芦屋市住みよいまちづくり条例		
実施区分	直営、委託、補助	財源	市、国・県等の補助
施設種別			

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 市民</p> <p>【意図】 市民に身近な地区レベルで、市民の意向を反映させて、建築物の用途、形態等の制限をきめ細かく定めることにより、その地区にふさわしいまちづくりを行う。</p> <p>【大きな目的】 それぞれの地域にふさわしいまちなみの形成（市民主導によるまちづくり）</p>		<p>【全体概要】</p> <p>□まちづくり案等を立案する市民団体の活動を助成するために、アドバイザー派遣、コンサルタント派遣及びまちづくり活動助成を行う。 □地元から地区計画の要請があれば、地元協議会の地元案に基づき、都市計画決定の事務手続きを行い、地区計画の都市計画を決定する。 □今後のまちづくりを市民と協働して進めていくために、芦屋市まちづくり連絡協議会各地区のまちづくり団体が既に決定されている地区計画の運用等に関わっていくことや、各団体の横の連携を図り、芦屋市全体のまちづくりに寄与できる意識の醸成を支援していく。 □まちづくり協定の認定制度を活用し、よりきめ細かい市民参画型のまちづくりを推進する。</p>	
--	--	---	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	まちづくり活動団体の活動支援等		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	まちづくり活動団体の活動支援等	まちづくり活動団体の活動支援等	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	地域ごとの自治会、まちづくり協議会と連携しつつ、より良いまちづくりを推進する。		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
特 国費	千円	2,612	2,612	2,612
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	2,612	2,612	2,612

10-02-004

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

11-01-001

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	芦屋市環境計画等推進事業	事務事業番号	031101010079
担当所属	市民生活部環境課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	11 ⑪環境にやさしい清潔なまちでの暮らしが広がっている	
	施策目標	01 ①環境に配慮した暮らしやまちづくりが進んでいる	
	重点施策	01 ①市民、事業者による環境負荷の低減へ向けた取組を促進します。	
重点取組	01	①市民と行政が一体となった取組が推進できるように、環境問題やエネルギーに関する情報を把握し、情報提供や学習機会を充実します。	
	課題別計画	芦屋市環境計画	
事業期間	昭和48年度～	会計種別	一般会計
根拠法令等	環境基本法、地球温暖化対策の推進に関する法律、緑ゆたかな美しいまちづくり条例、紛争調停委員規則、芦屋市環境審議会規則、芦屋市環境づくり推進会議設置要綱、エネルギーの使用の合理化に関する法律		
	実施区分	直営	施設種別

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 □環境審議会における、環境計画及び環境保全に関する基本的事項又は重要事項の調査、審議 □環境づくり推進会議における、市民・事業者・行政の責務を明確化し、基本目標、基本方針・基本施策の進行 □緑ゆたかな美しいまちづくり条例に規定する事項に関する紛争の調停 □市の環境保全に係る施策の推進状況の管理等 □法、条例に基づく環境保全に係る届出受理及び指導等
【意図】 緑ゆたかな美しいまちづくり条例による附属機関を設置し、芦屋市環境計画・芦屋市環境保全率先実行計画の推進と、市民・事業者・行政の連携による市の環境づくりを推進する。	
【大きな目的】 「自然環境の保全」と「地球温暖化問題」を市民・事業者・行政で取り組む。	

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	第4次率先実行計画の推進、第3次環境計画の推進、EMSの推進 率先実行計画では、「芦屋市電力の調達に係る環境配慮指針」に基づく、公共施設への電力調達を実施する。環境計画では、環境団体の活動報告会を開催するとともに、引き続き環境づくり推進会議で中間支援の仕組み等の検討を行う。		
	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	第4次率先実行計画の推進、第3次環境計画の推進と中間評価の実施、EMSの推進	第4次率先実行計画の推進、第5次率先実行計画の策定、第3次環境計画の推進、EMSの推進	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	計画推進のため、他市との情報交換や市内の環境団体等との連携を行う。		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	3,454	7,480	8,657
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	851	51	51
一般財源	千円	2,603	7,429	8,606

11-01-001

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

11-01-002

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	一般住宅向けエコ・エネルギーシステム導入補助事業	事務事業番号	031101010628
担当所属	市民生活部環境課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	11 ⑪環境にやさしい清潔なまちでの暮らしが広がっている	
	施策目標	01 ①環境に配慮した暮らしやまちづくりが進んでいる	
	重点施策	01 ①市民、事業者による環境負荷の低減へ向けた取組を促進します。	
重点取組	01	①市民、事業者が協働して取り組めるように、環境に配慮した設備導入への補助制度の見直しや、環境づくり推進会議と協力しながら情報交換できる機会の提供に取り組みます。	
	02	②市民、事業者が協働して取り組めるように、環境に配慮した設備導入への補助制度の見直しや、環境づくり推進会議と協力しながら情報交換できる機会の提供に取り組みます。	
課題別計画	芦屋市環境計画		
事業期間	平成22年度～	会計種別	一般会計
根拠法令等	芦屋市エコ・エネルギーシステム設置費補助金交付要綱		
	実施区分	直営	施設種別

【事業概要】

事業概要	
【対象】 家庭用燃料電池コージェネレーションシステム(エネファーム)を設置する市民	【全体概要】 芦屋市エコ・エネルギーシステム設置費補助金交付要綱に基づき、一定の基準を満たす家庭用燃料電池コージェネレーションシステム(エネファーム)を新たに自宅に設置する市民に対し予算の範囲内で、市から補助を行う。(H27・28改正) □補助対象機器及び補助限度額 エネファーム(1律4万円。ただし、対象システムの設置に係る経費から国の補助金額を差し引いた額を限度とする。)
【意図】 家庭用燃料電池コージェネレーションシステム(エネファーム)の設置に係る経費の一部を補助することにより、家庭における新エネルギー活用の促進を図る	
【大きな目的】 一般家庭における新エネルギー活用の促進を語り、低炭素社会の実現に寄与する	

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	一般家庭においてエコ・エネルギーシステム(省エネや再エネ機器)を設置導入した場合に補助を行い、一般住宅における新エネルギー活用の促進をはかる。補助対象機器の検討。		
	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	一般住宅向け省エネ・再エネ機器設置導入補助の実施、補助対象機器の検討。	一般住宅向け省エネ・再エネ機器設置導入補助の実施、補助対象機器の検討。	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	省エネ・再エネ機器の販売事業者等や、近隣市の動向から情報収集を行う。		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	4,000	4,000	4,000
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	4,000	4,000	4,000

11-01-002

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

11-01-003

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	廃棄物の減量・資源化促進事業	事務事業番号	031101010059
担当所属	市民生活部環境施設課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	11 ①環境にやさしい清潔なまちでの暮らしが広がっている	
	施策目標	01 ①環境に配慮した暮らしやまちづくりが進んでいる	
	重点施策	01 ①市民、事業者による環境負荷の低減へ向けた取組を促進します。	
重点取組	03 ③ごみの減量化、再資源化事業を促進するために、持ち込みごみ予約制や持ち去り防止パトロールの実施の効果を検証し、適正な料金体系や新たな再資源化の促進策などを検討します。		
課題別計画	芦屋市一般廃棄物処理基本計画(芦屋市ごみ処理基本計画)		
事業期間	昭和56年度～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進等に関する法律、芦屋市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例等		
実施区分	直営、委託	財源	市、使用料など
施設種別			

【事業概要】

事業概要 【対象】 市民、事業者 【意図】 ・循環型社会を構築することで環境への負荷を減らす。 【大きな目的】 ・リデュース(発生抑制)、リユース(再利用)、リサイクル(再生利用)の3Rの取組などにより、ごみの減量化と再資源化を推進する。		全体概要 <input type="checkbox"/> 一般廃棄物処理(ごみ処理)基本計画の策定(10年間) <input type="checkbox"/> 一般廃棄物処理(ごみ処理)実施計画の策定(毎年度) <input type="checkbox"/> 廃棄物減量等推進審議会の開催 <input type="checkbox"/> 再生資源集団回収活動の推進 <input type="checkbox"/> 有価物の再資源化を行い、資源の有効利用とごみの減量化を図る。 <input type="checkbox"/> 粗大ごみ処理券の収納事務委託の実施 <input type="checkbox"/> リユースフェスタの開催 <input type="checkbox"/> 6月の環境月間に合わせた「環境特集号」の発行による環境啓発 <input type="checkbox"/> 「廃棄物の減量化・再資源化促進事業」を推進するためのフリーマーケット、マイバッグキャンペーンの実施 <input type="checkbox"/> 環境処理センター施設見学会の実施 など	
--	--	--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	・ごみの減量化、再資源化の推進 ・再生資源集団回収活動の推進		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	・ごみの減量化、再資源化の推進 ・再生資源集団回収活動の推進	・ごみの減量化、再資源化の推進 ・集団回収の推進	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	ごみの減量化・再資源化を推進するため、市民や事業者と連携する。		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	89,770	86,167	83,117
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	19,761	21,815	20,515
一般財源	千円	70,009	64,352	62,602

11-01-003

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

11-01-004

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	低公害車普及事業	事務事業番号	031101030076
担当所属	市民生活部環境課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	11 ①環境にやさしい清潔なまちでの暮らしが広がっている	
	施策目標	01 ①環境に配慮した暮らしやまちづくりが進んでいる	
	重点施策	03 その他事務事業(法定受託、経常業務など)	
重点取組	01 その他事務事業(法定受託、経常業務など)		
課題別計画	芦屋市環境計画		
事業期間	昭和63年度～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	芦屋市低公害車普及促進助成要綱		
実施区分	直営	財源	市、国・県等の補助
施設種別			

【事業概要】

事業概要 【対象】 市内事業者 【意図】 低公害車の普及。 【大きな目的】 大気汚染の削減。		全体概要 <input type="checkbox"/> 広報紙でのPR、市内事業者に対する低公害車の導入補助	
---	--	--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	事業者向けに低公害車導入に係る補助を行う。国や県の動向を見ながら、補助対象車種について見直し等検討する。低公害車について、交付に係る実績等をふまえて改善すべき点があれば行う。		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	事業者へ低公害車導入に係る補助の実施、補助対象車種の見直し検討、周知方法の検討	事業者へ低公害車導入に係る補助の実施、補助対象車種の見直し検討、周知方法の検討	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	県の動向から情報収集を行う。また、芦屋市商工会へパンフの配布等周知を行う。		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	1,200	1,200	1,200
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	600	600	600
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	600	600	600

11-01-004

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

11-01-005

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	し尿処理業務	事務事業番号	031101030057
担当所属	市民生活部環境課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	11 ⑪環境にやさしい清潔なまちでの暮らしが広がっている	
	施策目標	01 ①環境に配慮した暮らしやまちづくりが進んでいる	
	重点施策	03 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	昭和56年度～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	浄化槽法、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、芦屋市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例		
実施区分	委託	財源	市、使用料など
		施設種別	その他

【事業概要】

事業概要 【対象】 公共下水道供用区域外 公共下水道への接続ができない場所 【意図】 し尿の適正処理 【大きな目的】 公衆衛生の向上		【全体概要】 し尿収集運搬業務委託（民間委託） し尿及び浄化槽汚泥処分業務委託（西宮市に委託）
--	--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	浄化槽汚泥及びし尿について適正な収集運搬を行う。	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	浄化槽汚泥及びし尿について適正な収集運搬を行う。	浄化槽汚泥及びし尿について適正な収集運搬を行う。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	西宮市	

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	2,810	2,810	2,810
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	412	400	412
一般財源	千円	2,398	2,410	2,398

11-01-005

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

11-01-006

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	薬剤散布等環境衛生業務	事務事業番号	031101030070
担当所属	市民生活部環境課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	11 ⑪環境にやさしい清潔なまちでの暮らしが広がっている	
	施策目標	01 ①環境に配慮した暮らしやまちづくりが進んでいる	
	重点施策	03 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律、緑ゆたかな美しいまちづくり条例		
実施区分	直営	財源	市、使用料など
		施設種別	その他

【事業概要】

事業概要 【対象】 市民 【意図】 感染症の予防 空閑地の適正管理 【大きな目的】 感染症蔓延の予防 快適な生活環境の確保	【全体概要】 害虫駆除・感染症予防対策 空閑地対策
--	---------------------------------

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	感染症予防対策として計画的な害虫駆除を行う。 空閑地の適正管理を行う。	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	感染症予防対策として計画的な害虫駆除を行う。 空閑地の適正管理を行う。	感染症予防対策として計画的な害虫駆除を行う。 空閑地の適正管理を行う。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	（一社）兵庫県ベストコントロール協会、環境衛生協会	

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	1,909	1,909	1,909
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	1,909	1,909	1,909

11-01-006

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

11-01-007

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	畜犬登録業務	事務事業番号	031101030071
担当所属	市民生活部環境課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	11 ①①環境にやさしい清潔なまちでの暮らしが広がっている	
	施策目標	01 ①環境に配慮した暮らしやまちづくりが進んでいる	
	重点施策	03 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	平成12年度～	会計種別	一般会計
		事業種別	法定受託事務
根拠法令等	狂犬病予防法、戸籍市狂犬病予防法施行細則、緑ゆたかな美しいまちづくり条例、戸籍市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例、動物の愛護及び管理に関する法律、戸籍市飼い主のいない猫の去勢・不妊手術費助成金交付要綱		
実施区分	直営、委託	財源	市、使用料など
		施設種別	

【事業概要】

事業概要 【対象】 市民 【意図】 狂犬病の予防、撲滅。動物の適正管理。 【大きな目的】 狂犬病の予防、撲滅。動物の適正処理。		【全体概要】 <input type="checkbox"/> 狂犬病予防注射事務 <input type="checkbox"/> 狂犬病予防注射事務委託 <input type="checkbox"/> 死獣の引取処理業務 <input type="checkbox"/> 飼い主のいない猫の去勢・不妊手術助成
--	--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	狂犬病予防及びびまん延を防ぐため、登録と予防注射の実施に努める。		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	狂犬病予防及びびまん延を防ぐため、登録と予防注射の実施に努める。	狂犬病予防及びびまん延を防ぐため、登録と予防注射の実施に努める。	狂犬病予防及びびまん延を防ぐため、登録と予防注射の実施に努める。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	獣医師会、兵庫県動物愛護センター、戸籍動物愛護協会		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	4,133	3,233	3,233
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	3,099	3,099	3,099
一般財源	千円	1,034	134	134

11-01-007

11-01-008

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	行旅死亡人の引き取り業務	事務事業番号	031101030072
担当所属	市民生活部環境課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	11 ①①環境にやさしい清潔なまちでの暮らしが広がっている	
	施策目標	01 ①環境に配慮した暮らしやまちづくりが進んでいる	
	重点施策	03 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
		事業種別	法定受託事務
根拠法令等	行旅病人及び行旅死亡人取扱法、戸籍市行旅病人及び行旅死亡人の取扱に関する規則、墓地、埋葬に関する法律		
実施区分	直営	財源	使用料など
		施設種別	

【事業概要】

事業概要 【対象】 行旅死亡人 【意図】 行旅死亡人の取扱 【大きな目的】 行旅死亡人の火葬を行い、官報に掲載し引き取り手を持つ	【全体概要】 行旅死亡人の取扱
---	--------------------

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	身元不明者の遺体等を適正に処理する。		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	身元不明者の遺体等を適正に処理する。	身元不明者の遺体等を適正に処理する。	身元不明者の遺体等を適正に処理する。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	1	1	1
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	1	1	1
一般財源	千円	0	0	0

11-01-008

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

11-01-009

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	公害対策関係事業	事務事業番号	031101034021
担当所属	市民生活部環境課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	11 ①①環境にやさしい清潔なまちでの暮らしが広がっている	
	施策目標	01 ①環境に配慮した暮らしやまちづくりが進んでいる	
	重点施策	03 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画	芦屋市環境計画		
事業期間	～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	騒音規制法、振動規制法、大気汚染防止法、兵庫県環境の保全と創造に関する条例		
実施区分	直営、委託	財源	市、国・県等の補助
施設種別			

【事業概要】

<p>【対象】 市民・国道43号等道路沿道住民・芦屋浜住民</p> <p>【意図】 □市内の道路等沿道の騒音・振動、一般大気汚染の状況調査を実施 □国道43号・阪神高速道路の自動車公害対策 □芦屋浜地区の環境保全目標数値の把握</p> <p>【大きな目的】 環境基準等を遵守するとともに、環境改善に取組む。</p>	<p>【全体概要】 □自動車騒音・振動調査業務（低周波音調査を含む） □打出自排局及び朝日ヶ丘・潮見・打出浜・宮川の各小中学校の観測局による大気汚染状況の常時監視測定 □国道43号・阪神高速道路公害対策三市連絡協議会 □芦屋浜地区における湾岸線供用後の騒音調査（芦屋浜自治連合会との協議に基づき、年4回、3カ所で、10時間測定） □光化学スモッグの監視 □環境測定車による環境への影響の把握 □測定機器の更新</p>
--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	【騒音・振動対策】自動車騒音・振動等調査の実施、関係機関への要望活動 【湾岸道路に対する環境対策】芦屋浜地区の騒音測定の実施と環境保全目標値の達成状況の確認 【大気汚染対策】大気汚染測定局による常時監視測定の実施と測定値の公表	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	【騒音・振動対策】自動車騒音・振動等調査の実施、関係機関への要望活動	【騒音・振動対策】自動車騒音・振動等調査の実施、測定箇所・頻度の精査、関係機関へ要望活動
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	各種測定及び測定結果の公表に関して県との連携を実施する。三市連絡協議会（尼崎市・西宮市・芦屋市）にて、国及び関係機関へ環境改善のための要望を実施する。住民の会へ測定結果等の情報提供を実施する。	

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
特 国費	千円	42,387	49,227	44,937
定 県費	千円	1,600	0	0
財 市債	千円	2,162	2,162	2,162
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	38,625	47,065	42,775

11-01-009

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

11-02-001

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	市民マナー条例関係事業	事務事業番号	031102010077
担当所属	市民生活部環境課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	11 ①①環境にやさしい清潔なまちでの暮らしが広がっている	
	施策目標	02 ②清潔なまちづくりが進んでいる	
	重点施策	01 ①市民と行政が一体となった清潔で安全・快適なまちづくりへの取組を推進します。	
	重点取組	01 ①市民マナー条例推進連絡会や美化推進員と協力しながら、地域の情報交換や合同の街頭キャンペーン、パトロール等、協働による活動を推進します。	
課題別計画	芦屋市市民マナー条例推進計画		
事業期間	平成19年度～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	芦屋市清潔で安全・快適な生活環境の確保に関する条例		
実施区分	直営、委託	財源	市、使用料など
施設種別			

【事業概要】

<p>【対象】 市民</p> <p>【意図】 市民マナー条例の周知・徹底を図り、住みやすいまちにする。</p> <p>【大きな目的】 清潔で安全かつ快適な生活環境の確保及び環境美化の推進</p>	<p>【全体概要】 □市民マナー条例指導員の配置 □美化推進員との連携による啓発キャンペーン等の実施 □啓発看板等の設置</p>
--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	市民マナー条例の啓発及び周知 推進計画見直し（計画期間平成31年度から平成35年度まで）	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	市民マナー条例の啓発及び周知 新たな推進計画に沿った取組の実施	市民マナー条例の啓発及び周知
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	自治会、コムスク、商工会、環境衛生協会、美化推進員、神戸芸術工科大学、JT、兵庫県動物愛護センター、近隣市	

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
特 国費	千円	19,413	16,683	16,683
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	400	400	400
	千円	19,013	16,283	16,283

11-02-001

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

11-02-002

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	保健衛生一般事務費	事務事業番号	031102010058
担当所属	市民生活部環境課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	11 ①環境にやさしい清潔なまちでの暮らしが広がっている	
	施策目標	02 ②清潔なまちづくりが進んでいる	
	重点施策	01 ①市民と行政が一体となった清潔で安全・快適なまちづくりへの取組を推進します。	
重点取組	03 ③良好な生活環境の確保へ向けて地域が主体となった取組が行えるように、美化活動への支援やごみ出しルールについての啓発などを推進します。		
課題別計画			
事業期間	昭和56年度～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	水道法、水道法施行令、水道法施行規則、芦屋市水道事業給水条例、芦屋市水道事業給水条例施行規定、建築物における衛生的環境の確保に関する法律、浄化槽法		
実施区分	直営	財源	市
施設種別			

【事業概要】

【対象】 市民	【全体概要】 わがまちクリーン作戦等美化活動の実施 環境衛生協会の事務局を担う 貯水槽・浄化槽の管理・監督
【意図】 庶務事務及び予算執行事務。保健衛生・環境美化の推進、ごみ減量化への取り組み。有効容量10トン以上の貯水槽の適正管理。	
【大きな目的】 公衆衛生の向上。保健衛生及び公衆衛生思想の向上発展。水道水の安心性の確保。	

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	環境衛生協会の運営 貯水槽設置者への指導・助言	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	環境衛生協会の運営 貯水槽設置者への指導・助言	環境衛生協会の運営 貯水槽設置者への指導・助言
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	環境衛生協会	

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	957	1,746	1,157
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	957	1,746	1,157

11-02-002

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

11-02-003

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	ごみ収集・運搬に関する事業	事務事業番号	031102020060
担当所属	市民生活部収集事業課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	11 ①環境にやさしい清潔なまちでの暮らしが広がっている	
	施策目標	02 ②清潔なまちづくりが進んでいる	
	重点施策	02 その他事務事業(法定受託、経常業務など)	
重点取組	01 その他事務事業(法定受託、経常業務など)		
課題別計画			
事業期間	大正15年度～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律 芦屋市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例 芦屋市さわやか収集実施要綱		
実施区分	直営、委託	財源	市、使用料など
施設種別			

【事業概要】

【対象】 市民(各家庭から排出される一般廃棄物)	【全体概要】 直営と民間委託による収集体制を整備し、市内全域の家庭から排出される一般廃棄物の収集・運搬の継続的かつ安定的な実施を確保すると共に、別途事前申込みによるごみ(粗大ごみ、一時多量ごみ、植木剪定ごみ、さわやか収集(高齢のかた又は障がいのあるかたの家庭ごみ等のごみ出し支援)等)の受付・収集・運搬を行う。
【意図】 家庭から排出される一般廃棄物の収集・運搬の継続的かつ安定的な実施を確保することにより、清潔なまちづくりに寄与する。	
【大きな目的】 生活環境の保全及び公衆衛生の向上	

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	家庭系一般廃棄物の車両収集事業の継続的かつ安定的な実施の確保に向けた体制整備の検討 さわやか収集事業の継続的かつ安定的な実施への体制整備	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	・家庭系一般廃棄物車両収集事業の継続的安定的実施への体制整備 ・さわやか収集事業の継続実施	・家庭系一般廃棄物車両収集事業の継続的安定的実施への体制整備 ・さわやか収集事業の継続実施
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	203,597	201,217	208,210
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	15,722	14,968	14,968
一般財源	千円	187,875	186,249	193,242

11-02-003

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

11-02-004

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	ごみ収集関係事務事業	事務事業番号	031102020552
担当所属	市民生活部収集事業課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	11 ①環境にやさしい清潔なまちでの暮らしが広がっている	
	施策目標	02 ②清潔なまちづくりが進んでいる	
	重点施策	02 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画	芦屋市都市計画マスタープラン		
事業期間	大正15年度～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律 芦屋市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例		
実施区分	直営	財源	市
施設種別	庁舎		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 ごみ収集部門の施設	【全体概要】 職員の労働安全に関する観点を踏まえ、ごみ収集部門の施設の適切な維持管理を行う。
【意図】 ごみ収集部門の施設の適切な維持管理を行い、安全で衛生的な職場環境を確保することにより、一般廃棄物収集・運搬業務の継続的かつ安定的な実施に資する。	
【大きな目的】 生活環境の保全及び公衆衛生の向上	

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	安全で衛生的な職場環境を確保するための収集業務管理棟等施設の適切な維持管理 車両事故防止等の安全管理の徹底	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	・安全で衛生的な職場環境確保への収集管理棟等の適切な維持管理 ・車両事故防止等の安全管理徹底	・安全で衛生的な職場環境確保への収集管理棟等の適切な維持管理 ・車両事故防止等の安全管理徹底
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	11,016	10,153	10,153
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	130	130	130
一般財源	千円	10,886	10,023	10,023

11-02-004

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

12-02-001

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	交通安全施設等整備事業	事務事業番号	031202010050
担当所属	都市建設部道路課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	12 ⑩交通マナーと思いやりがまちに行き渡り、市内が安全に安心して移動できるようになっている	
	施策目標	02 ②公共施設などのバリアフリー化が進んでいる	
	重点施策	01 ①道路や公園などの公共空間や様々な人が利用する建物のバリアフリー化を進めます。	
	重点取組	01 ①全ての人にやさしい歩行者空間の確保に努めるとともに、歩道の平坦性を確保するなど歩道設置路線のバリアフリー化を進めます。	
課題別計画	芦屋市都市計画マスタープラン		
事業期間	昭和41年度～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	交通バリアフリー法（交通安全施設等整備に関する特別措置法）		
実施区分	直営、委託	財源	市、国・県等の補助
施設種別	インフラ		

【事業概要】

事業概要	
【対象】 道路を利用する歩行者、自転車、車両等。市内一円。	【全体概要】 □防護柵・区画線・道路反射鏡などの交通安全施設の設置 □老朽化した転落防止柵・横断防止柵の改修 □視認性の低下した道路反射鏡・標識・区画線などの補修 □既設歩道の段差切下げなどのバリアフリー化の促進 □芦屋市通学路交通安全プログラムに基づく交通安全対策工事の実施 □自転車ネットワークの検討
【意図】 交通安全施設の整備により、歩行者及び自動車等の安全を確保する。	
【大きな目的】 歩行者・自転車の安全と自動車交通の円滑化を図り、安全で快適な交通環境を確保する。	

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	交通安全施設の補修、整備、改良改修 市道331号線、市道153号線外歩道切下げ部（36箇所）の改良工事の実施 陽光町8街区先への横断防止柵設置 交差点改良検討・設計の実施	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	交通安全施設の補修、整備、改良改修、芦屋川（公光橋～栗平橋、栗平橋～月若橋）転落防止柵改修	交通安全施設の補修、整備、改良改修、芦屋川（R43号～公光橋）転落防止柵改修
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	地域、警察、学校	

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	30,737	240,300	90,359
特 国費	千円	0	107,400	32,429
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	30,737	132,900	57,930

12-02-001

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

12-02-002

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	バリアフリー化推進事業助成	事務事業番号	031202020397
担当所属	福祉部社会福祉課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	12 ⑩交通マナーと思いやりがまちに行き渡り、市内が安全に安心して移動できるようになっている	
	施策目標	02 ②公共施設などのバリアフリー化が進んでいる	
	重点施策	02 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	芦屋市ノンステップバス等導入補助金交付要綱、芦屋市鉄道駅舎エレベーター等設置補助要綱		
実施区分	補助	財源	市、使用料など
施設種別			

【事業概要】

<p>【対象】 高齢者、障がいのある人等</p> <p>【意図】 路線バス及び鉄道駅舎等のバリアフリー化を図る。</p> <p>【大きな目的】 交通バリアフリーの促進</p>		<p>【全体概要】 □ノンステップバス導入補助 ①ノンステップバス等導入経費の10分の1の額と、①と要綱に定められている額との差額の4分の1を乗じた額のいずれか低い方を補助（補助限度額70万円） □鉄道駅舎のバリアフリー化への補助 1/6又は1/3（上限有）</p>
--	--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	ノンステップバス導入への補助		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	ノンステップバス導入への補助	ノンステップバス導入への補助	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	交通事業者		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	700	700	700
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	700	700	700
一般財源	千円	0	0	0

12-02-002

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

12-03-001

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	道路・橋梁の修繕事業	事務事業番号	031203010399
担当所属	都市建設部道路課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	12 ⑩交通マナーと思いやりがまちに行き渡り、市内が安全に安心して移動できるようになっている	
	施策目標	03 ③市内を安全かつ快適に移動できる	
	重点施策	01 ①道路や交通安全施設の整備、維持管理を適切に行います。	
	重点取組	01 ①橋りょうを安全に通行できるように、老朽化した橋りょうを定期的に点検し、修繕、架け替え等を行います。	
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	道路法第42条		
実施区分	直営、委託	財源	市、国・県等の補助
施設種別	インフラ		

【事業概要】

<p>【対象】 市道（車道、歩道、自転車道、橋梁など）</p> <p>【意図】 道路を常に良好な状態に保持する。</p> <p>【大きな目的】 市道を通行する車両や歩行者等の安全性向上と沿道環境の改善を図る。</p>	<p>【全体概要】 □平成21年度から当事業のうち幹線道路舗装等の修繕工事費を【No. 031203030407「道路の補修工事」】に移行。 □橋梁長寿命化修繕計画にもとづいた橋梁修繕事業の設計及び工事。市内全体の橋梁数は85。 内訳は、①一般橋梁＝68 ②人道橋＝8 ③立体横断施設＝9。 □道路構造物定期点検の実施。 (橋梁、大型カルバート、門型標識、横断歩道橋) □平成28年度から当事業のうち道路改良事業を【No. 031002014013「道路の改良事業」】に移行。</p>
---	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	橋梁長寿命化修繕計画に基づく設計業務委託及び工事 道路法施行規則に基づく定期点検		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	橋梁長寿命化修繕計画に基づく設計業務委託及び工事	橋梁長寿命化修繕計画に基づく設計業務委託及び工事	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	505,800	83,000	67,000
特 国費	千円	263,626	42,900	34,100
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	77,300	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	164,874	40,100	32,900

12-03-001

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

12-03-002

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	交通安全運動の推進	事務事業番号	031203010051
担当所属	都市建設部建設総務課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	12 ⑫交通マナーと思いやりがまちに行き渡り、市内が安全に安心して移動できるようになっている	
	施策目標	03 ③市内を安全かつ快適に移動できる	
	重点施策	01 ①道路や交通安全施設の整備、維持管理を適切に行います。	
	重点取組	03 ③道路を安全に通行できるように、歩行者、自転車、自動車の共存が図れるよう様々な工夫を図ります。	
課題別計画	第10次芦屋市交通安全計画(平成28~32年度)		
事業期間	昭和43年度 ~	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	交通安全対策基本法		
実施区分	直営、委託	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
<p>【対象】 市民</p> <p>【意図】 市民一人一人に交通安全思想の普及徹底を図り、正しい交通ルールと交通マナーの実践を習慣付ける。</p> <p>【大きな目的】 交通安全意識と交通マナーの向上を図ることにより、交通事故を減少させる。</p>	<p>【全体概要】 【交通安全教育の振興】 □幼児、児童に対する交通安全教室の開催 □高齢者への交通安全教室の開催 □自転車交通安全教室 □交通安全対策委員会の開催 【広報活動の充実】 □全国交通安全運動の推進 □後部座席シートベルト・チャイルドシートの着用啓発 □乗車用ヘルメットの着用義務 □違法駐車排除活動(JR芦屋駅北 他) □自転車(賠償責任)保険の加入促進</p>

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	高齢者等の交通弱者と歩行者や自転車利用者の安全確保 交通安全教室及び街頭啓発等	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	高齢者等の交通弱者と歩行者や自転車利用者の安全確保 交通安全教室及び街頭啓発等	第11次芦屋市交通安全計画策定(H33~H37) 交通安全教室及び街頭啓発等
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	警察, 地域ボランティア	

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	948	956	956
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	948	956	956

12-03-002

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

12-03-003

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	交通計画等に関する事務	事務事業番号	031203020360
担当所属	都市建設部都市計画課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	12 ⑫交通マナーと思いやりがまちに行き渡り、市内が安全に安心して移動できるようになっている	
	施策目標	03 ③市内を安全かつ快適に移動できる	
	重点施策	02 ②JR芦屋駅周辺の交通結節機能を高める取組を進めます。	
	重点取組	01 ①安全かつ快適に移動でき利便性が向上するように、JR芦屋駅南側の駅前広場及び周辺道路を整備します。	
課題別計画			
事業期間	平成18年度 ~	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	バリアフリー法(高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律) 地域公共交通の活性化及び再生に関する法律 都市・地域総合交通戦略要綱		
実施区分	直営、委託	財源	市、国・県等の補助
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
<p>【対象】 市民</p> <p>【意図】 交通事業とまちづくりが連携した総合かつ戦略的な交通施策を推進する。 駅などを中心とした地区において、一体的、連続的な移動空間を形成するため、総合的なバリアフリー施策を推進する。</p> <p>【大きな目的】 安全かつ快適に移動できるまちづくりを進める。</p>	<p>【全体概要】 □交通計画に関する調査・研究 □交通バリアフリー基本構想に位置づけられた事業の推進 □総合交通戦略に基づく施策の推進</p>

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	交通に関する施策の推進	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	交通に関する施策の推進	交通に関する施策の推進
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	事業者, 関係行政機関, 市民	

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	4,344	125	125
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	2,375	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	1,969	125	125

12-03-003

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

12-03-004

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	J R 芦屋駅南地区都市環境整備事業	事務事業番号	031203020634
担当所属	都市建設部都市整備課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、”新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	12 ⑫交通マナーと思いやりがまちに行き渡り、市内が安全に安心して移動できるようになっている	
	施策目標	03 ③市内を安全かつ快適に移動できる	
	重点施策	02 ②J R 芦屋駅周辺の交通結節機能を高める取組を進めます。	
	重点取組	01 ①安全かつ快適に移動でき利便性が向上するように、J R 芦屋駅南側の駅前広場及び周辺道路を整備します。	
課題別計画			
事業期間	平成23年度 ~ 平成34年度	会計種別	特別会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	都市再開発法他		
実施区分	直営、負担金	財源	市、国・県等の補助
施設種別	その他		

【事業概要】

<p>【対象】 J R 芦屋駅南地区 (業平町)</p> <p>【意図】 J R 芦屋駅南地区のまちづくり</p> <p>【大きな目的】 J R 芦屋駅南側の交通機能を高める</p>	<p>【全体概要】 □ 芦屋らしい南玄関口となるよう J R 芦屋駅南地区第二種市街地再開発事業を推進するとともに関連事業の取組を行う。 □ J R 芦屋駅南地区のまちづくり協議会活動を支援する。</p>
--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	・事業計画の決定を行い、地権者をはじめ関係機関等と協議を行い、管理処分計画の決定に向けた取組を実施 ・用地買収及び物件移転補償		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	J R 芦屋駅南地区再開発ビル建築工事、公共施設工事等	J R 芦屋駅南地区再開発ビル建築工事、公共施設工事等	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	再開発ビル等の計画に関して、事業協力者からの助言・提案を受けながら検討する。		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	2,312,801	9,380,895	3,472,255
特 国費	千円	772,939	2,758,640	1,131,652
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	577,900	6,391,000	1,988,000
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	961,962	231,255	352,603

12-03-004

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

12-03-005

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	自転車駐輪場管理運営事業	事務事業番号	031203020410
担当所属	都市建設部建設総務課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、”新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	12 ⑫交通マナーと思いやりがまちに行き渡り、市内が安全に安心して移動できるようになっている	
	施策目標	03 ③市内を安全かつ快適に移動できる	
	重点施策	02 ②J R 芦屋駅周辺の交通結節機能を高める取組を進めます。	
	重点取組	02 ②J R 芦屋駅南側において分散化された既存の駐輪場を集約、整備します。	
課題別計画	芦屋市交通安全計画		
事業期間	~	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	芦屋市自転車等の駐車秩序に関する条例 芦屋市自転車駐車場の設置及び管理に関する条例		
実施区分	直営、指定管理	財源	市、使用料など
施設種別			

【事業概要】

<p>【対象】 道路を利用する歩行者、自転車等の利用者</p> <p>【意図】 自転車等の利用者に対し、自転車駐車場の整備及び適切な管理運営を行うことで、放置自転車をなくすなど、自転車等の適正利用を促進する</p> <p>【大きな目的】 駐輪場の利用により放置自転車をなくし歩行者等の安全で円滑な通行と良好な都市環境を確保する</p>	<p>【全体概要】 □ 市営自転車駐車場の管理運営を指定管理者で実施 □ 民有地の使用貸借契約等の業務及び案内看板等の維持管理 □ 指定管理者からの例月の管理報告(利用台数、使用料収入)の検証 □ 自転車駐車場整備及び大規模改修</p>
--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	駐輪場利用者の利便性の向上と利用促進、指定管理者の選定		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	駐輪場利用者の利便性の向上と利用促進	駐輪場利用者の利便性の向上と利用促進	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	指定管理者		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	79,896	21,944	15,045
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	63,700	7,000	200
一般財源	千円	16,196	14,944	14,845

12-03-005

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

12-03-006

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	街路事業 (山手幹線)	事務事業番号	031203030403
担当所属	都市建設部都市整備課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み, "新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	12 ⑫交通マナーと思いやりがまちに行き渡り, 市内が安全に安心して移動できるようになっている	
	施策目標	03 ③市内を安全かつ快適に移動できる	
	重点施策	03 その他事務事業 (法定受託, 経常業務など)	
	重点取組	01 その他事務事業 (法定受託, 経常業務など)	
課題別計画			
事業期間	平成 5年度 ~ 平成52年度	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	都市計画法, 道路法		
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	インフラ

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 □芦屋川横断工区施行委託に関する兵庫県への返済
【意図】 地域幹線道路として整備し, 都市機能を向上させる。	
【大きな目的】 安全・安心で快適な街づくり, 都市交通の円滑化と安全性の向上	

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	山手幹線芦屋川横断部工事償還金	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容 (予定)	山手幹線芦屋川横断部工事償還金	山手幹線芦屋川横断部工事償還金
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	66,118	87,771	103,389
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	66,118	87,771	103,389

12-03-006

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

12-03-007

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	J R北芦屋駅周辺公共施設維持管理業務	事務事業番号	031203030372
担当所属	都市建設部道路課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み, "新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	12 ⑫交通マナーと思いやりがまちに行き渡り, 市内が安全に安心して移動できるようになっている	
	施策目標	03 ③市内を安全かつ快適に移動できる	
	重点施策	03 その他事務事業 (法定受託, 経常業務など)	
	重点取組	01 その他事務事業 (法定受託, 経常業務など)	
課題別計画			
事業期間	~	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	芦屋駅前広場管理要綱		
実施区分	直営, 委託	財源	市, 使用料など
		施設種別	インフラ

【事業概要】

事業概要	
【対象】 J R芦屋駅前北広場の利用者。	【全体概要】 □日常清掃業務を委託業務で行う。 □道路パトロールや市民からの通報により, 現地確認し, 公共施設の維持補修を行う。 □公共施設に係る施設の瑕疵に対する補償 □芦屋駅前北広場の占用・使用申請により許可, 占用・使用料の徴収を行う。
【意図】 J R芦屋駅北周辺の公共施設を維持管理し, 市民に安全快適な駅周辺空間を確保するため。	
【大きな目的】 芦屋の顔としてJ R芦屋駅周辺の安全で快適な環境を提供する, 適正な道路及び芦屋駅前北広場の管理を図る。	

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	芦屋の顔としてJ R芦屋駅周辺の安全で快適な環境を提供する, 適正な道路及び芦屋駅前北広場の管理を図る。	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容 (予定)	J R芦屋駅前広場清掃・植栽等管理業務, J R駅前公共施設の維持補修, ペDESTリアンデッキタイル	J R芦屋駅前広場清掃・植栽等管理業務, J R駅前公共施設の維持補修, ペDESTリアンデッキタイル
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	24,825	21,940	21,940
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	877	877	877
一般財源	千円	23,948	21,063	21,063

12-03-007

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

12-03-008

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	道路の管理に関すること	事務事業番号	031203030400
担当所属	都市建設部道路課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	12 ⑫交通マナーと思いやりがまちに行き渡り、市内が安全に安心して移動できるようになっている	
	施策目標	03 ③市内を安全かつ快適に移動できる	
	重点施策	03 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
	重点取組	01 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
課題別計画			
事業期間	~	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	道路法第8条, 第10条, 第28条, 第32条, 第47条, 第90条, 第91条 芦屋市住みよいまちづくり条例, 市道受入基準, 芦屋市道路占用料条例		
実施区分	直営, 委託	財源	市, 使用料など
		施設種別	インフラ

【事業概要】

<p>【対象】 道路を利用する人</p> <p>【意図】 市内を安全かつ快適に移動できる</p> <p>【大きな目的】 市内を安全に安心して移動できることで、人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる</p>	<p>【全体概要】 □道路施設を管理するため道路台帳を整備する。 □寄附採納を受け、道路法に基づく市道及び法定外道路として管理する。 □阪神間道路管理者連絡協議会により阪神間の道路管理面での統一を図る。 □道路賠償責任保険により道路管理瑕疵に対する補償を行う。 □道路法及び芦屋市道路占用条例に基づき道路占用の許可及び指導を行う。 □道路占用人連絡協議会により道路占用工事等の調整を図る。 □道路パトロールを行い道路の安全確認及び放置物件の撤去を行う。 □バス路線及び特殊車両の運行上について道路構造及び管理上支障がないか確認及び指導を行う。 □都市計画法や芦屋市住みよいまちづくり条例に基づき宅地造成・開発行為に対する意見・指導を行う。 □芦屋市狭隘道路拡幅整備に関する要綱に基づき、道路後退部分の整備を行う。</p>
---	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	市内の道路を適正に管理する	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	市内の道路を適正に管理する	市内の道路を適正に管理する
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	56,339	54,223	54,430
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	52,398	51,084	51,594
一般財源	千円	3,941	3,139	2,836

12-03-008

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

12-03-009

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	道路の補修工事	事務事業番号	031203030407
担当所属	都市建設部道路課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	12 ⑫交通マナーと思いやりがまちに行き渡り、市内が安全に安心して移動できるようになっている	
	施策目標	03 ③市内を安全かつ快適に移動できる	
	重点施策	03 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
	重点取組	01 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
課題別計画			
事業期間	~	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	道路法第42条		
実施区分	直営, 委託	財源	市, 使用料など
		施設種別	インフラ

【事業概要】

<p>【対象】 道路を利用する歩行者、自転車、車両等。</p> <p>【意図】 一般交通に支障を及ぼさないよう、道路状況を良好な状態に保つための維持・修繕を行う。</p> <p>【大きな目的】 道路を常に良好な状態に保持し一般の交通の用に供する。道路の機能回復により通行の安全を図る。</p>	<p>【全体概要】 □市道の補修 ・毎日の道路パトロールや市民からの通報により補修を行う。 □昭和40年代の後半から昭和50代に整備された幹線道路の舗装等の修繕工事 ・年次計画により補修を必要とする箇所(部分的補修から早急に補修が必要な箇所)の補修を実施。 ・工事予定路線の現状調査及び道路占用手との工事調整の実施。</p>
---	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	道路を常に良好な状態に保持し一般の交通の用に供する。道路の機能回復により通行の安全を図る。	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	道路、道路施設の維持補修及び改良	道路、道路施設の維持補修及び改良
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	116,395	144,097	144,637
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	100,535	95,367	95,367
一般財源	千円	15,860	48,730	49,270

12-03-009

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

12-03-010

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	道路の除草、清掃	事務事業番号	031203030408
担当所属	都市建設部道路課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	12 ⑫交通マナーと思いやりがまちに行き渡り、市内が安全に安心して移動できるようになっている	
	施策目標	03 ③市内を安全かつ快適に移動できる	
	重点施策	03 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
事業種別		事業種別	自治事務
根拠法令等	道路法第42条		
実施区分	直営、委託	財源	市、使用料など
		施設種別	インフラ

【事業概要】

<p>【対象】 道路を利用する歩行者、自転車、車両等。</p> <p>【意図】 道路状況を良好な状態に保ち通行の安全を図る。雨水排水を円滑に排除し、通行の安全を図る。</p> <p>【大きな目的】 道路を常に良好な状態に保持し一般の交通の用に供する。道路の機能回復により通行の安全を図る。</p>	<p>【全体概要】 □市内主要道路路面を定期的に清掃実施（ロードスウィーパー等）。 □道路パトロールや市民等の要望により側溝清掃、除草、剪定等を実施。</p>
---	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	道路を常に良好な状態に保持し一般の交通の用に供する。道路の機能回復により通行の安全を図る。		
	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	道路、道路施設の清掃及び除草・剪定等	道路、道路施設の清掃及び除草・剪定等	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	35,301	35,493	34,164
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	27,424	26,562	26,562
一般財源	千円	7,877	8,931	7,602

12-03-010

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

12-03-011

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	放置自転車対策	事務事業番号	031203031038
担当所属	都市建設部道路課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	12 ⑫交通マナーと思いやりがまちに行き渡り、市内が安全に安心して移動できるようになっている	
	施策目標	03 ③市内を安全かつ快適に移動できる	
	重点施策	03 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	
事業種別		事業種別	
根拠法令等			
実施区分		財源	
		施設種別	

【事業概要】

<p>【対象】 道路を利用する歩行者、自転車等の利用者</p> <p>【意図】 道路から放置自転車をなくす</p> <p>【大きな目的】 道路から放置自転車をなくし、歩行者等の安全で円滑な通行と良好な都市環境を確保する</p>	<p>【全体概要】 □放置自転車等の撤去及び移送業務 □放置自転車等の保管・返還及び処分業務 □保管所施設及び案内・警告看板等の維持管理</p>
--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	□放置自転車等の撤去による道路通行空間の確保。		
	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	□放置自転車等の撤去による道路通行空間の確保。	□放置自転車等の撤去による道路通行空間の確保。	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	14,851	14,668	14,814
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	3,555	3,555	3,555
一般財源	千円	11,296	11,113	11,259

12-03-011

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

12-03-012

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	駐車場事業特別会計	事務事業番号	031203030412
担当所属	都市建設部建設総務課		

【事務事業基本情報】

戸籍の特長像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	12 ⑫交通マナーと思いやりがまちに行き渡り、市内が安全に安心して移動できるようになっている	
	施策目標	03 ③市内を安全かつ快適に移動できる	
	重点施策	03 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）		
課題別計画	なし		
事業期間	平成5年度～	会計種別	特別会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	道路整備特別措置法 芦屋市自動車駐車場の設置及び管理に関する条例		
実施区分	直営、委託	財源	市、使用料など
施設種別			

【事業概要】

<p>【対象】 J R芦屋駅北駐車場</p> <p>【意図】 市営駐車場を運営し路上駐車等の防止を図ることで、交通事情の改善を図る</p> <p>【大きな目的】 J R芦屋駅周辺の道路交通の円滑化を図る</p>	<p>【全体概要】 □市営駐車場の運営</p>
--	------------------------------------

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	駐車場運営、建築設備補修	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	駐車場運営	駐車場運営、建築設備補修
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	運営事業者	

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	53,500	48,647	71,076
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	49,000	48,647	49,907
一般財源	千円	4,500	0	21,169

12-03-012

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

13-01-001

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	開発指導等関係一般事務	事務事業番号	031301010369
担当所属	都市建設部建築指導課		

【事務事業基本情報】

戸籍の特長像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	13 ⑬充実した住宅都市の機能が快適な暮らしを支えている	
	施策目標	01 ①良質なすまいづくりが進んでいる	
	重点施策	01 ①質の高い魅力ある住まいづくりを促進します。	
重点取組	01 ①良好な住環境の維持、誘導のため、新築住宅の整備にあたって、「景観計画」又は「住みよいまちづくり条例」等の適切な運用を図ります。		
課題別計画	なし		
事業期間	平成12年度～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	芦屋市住みよいまちづくり条例、芦屋市生活環境保全のための建築等の規制に関する条例、芦屋市建築物における駐車施設の附置等に関する条例、都市計画法、駐車場法		
実施区分	直営	財源	市
施設種別	その他		

【事業概要】

<p>【対象】 宅地開発や建築物を建築しようとする個人、法人及び周辺市民</p> <p>【意図】 宅地開発や建築物の建築行為において、まちづくり条例等に沿った建築計画を行うことにより良好な住環境を維持・保全及び育成する。</p> <p>【大きな目的】 住環境の維持・保全及び育成について、基本となる事項その他必要な事項を定め、市、指定確認検査機関、事業主、建築主及び市民等の責務を明らかにすることにより、もって住みよいまちの実現に資すること。</p>	<p>【全体概要】 □芦屋市住みよいまちづくり条例に関する事務（まちづくり協定等に関するものを除く。） □宅地開発、建築物の建築行為に係る許認可申請等の経由進達事務 □芦屋市生活環境保全のための建築等の規制に関する条例に基づく建築等の規制事務 □芦屋市建築物における駐車施設の附置等に関する条例 □租税特別措置法に規定する優良宅地等の認定又は経由事務 □駐車場法に基づく届出の審査・指導等 □芦屋市既成宅地防災工事資金融資あっせん制度に関する事務</p>
--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	住みよいまちづくり条例による良好な住環境の維持・保全及び育成		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	住みよいまちづくり条例による良好な住環境の維持・保全及び育成	住みよいまちづくり条例による良好な住環境の維持・保全及び育成	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	619	2,888	641
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	619	2,888	641

13-01-001

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

13-01-002

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	建築指導等に関する事務	事務事業番号	031301010390
担当所属	都市建設部建築指導課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	13 ⑬充実した住宅都市の機能が快適な暮らしを支えている	
	施策目標	01 ①良質なすまいづくりが進んでいる	
	重点施策	01 ①質の高い魅力ある住まいづくりを促進します。	
重点取組	02 ②長期にわたって使用可能な質の高い新築住宅を供給するため、長期優良住宅の認定取得の普及を図ります。		
課題別計画	なし		
事業期間	平成12年度 ~	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	建築基準法、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、福祉のまちづくり条例(兵庫県)、建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律、高齢者・障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律、住宅金融支援機構法、環境の保全と創造に関する条例(兵庫県)、長期優良住宅の普及の促進に関する法律、都市の低炭素化の促進に関する法律、マン		
実施区分	直営、委託、補助	財源	市、国・県等の補助、使用料など
施設種別	その他		

【事業概要】

<p>【対象】 建築物</p> <p>【意図】 建築物は基本的な生活基盤としての性格を有しており、その災害等に対する安全性を確保し、質の向上を図っていくことにより時代が要請する良質な建築物、豊かな生活空間を実現する。</p> <p>【大きな目的】 快適で安全安心な住まいづくり・まちづくりの推進</p>	<p>【全体概要】 <input type="checkbox"/> 確認申請の審査及び検査、許可、承認及び認定等 <input type="checkbox"/> 建築審査会の運営 <input type="checkbox"/> 完了検査率の向上、工事監理業務の適正化、違反建築に対する指導等 <input type="checkbox"/> 確認に係る建設予定地の調査 <input type="checkbox"/> 建設リサイクル法に基づく届出の受理等 <input type="checkbox"/> 建築物省エネ法に基づく建築物の審査等 <input type="checkbox"/> 環境の保全と創造に関する条例(屋上緑化及びCASBEE)に基づく届出の審査等 <input type="checkbox"/> 福祉のまちづくり条例に基づく建築物の審査及び検査 <input type="checkbox"/> バリアフリー法に基づく指導及び助言並びに認定等 <input type="checkbox"/> 住宅金融支援機構の災害復興住宅融資の審査及び検査 <input type="checkbox"/> 被災建築物の応急危険度判定 <input type="checkbox"/> 長期優良住宅及び低炭素建築物の認定等 <input type="checkbox"/> マンションの建替え等の円滑化に関する法律の認可等</p>
--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	建築確認及び完了検査等の適正な実施を推進する。また、平成30年度・平成31年度はGISシステムの大規模更新が必要であり、委託業者との調整を密に行い適切に事務を行う。		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	建築確認及び完了検査等の適正な実施を推進する。また、GISシステムの更新を行う。	建築確認及び完了検査等の適正な実施を推進する。	建築確認及び完了検査等の適正な実施を推進する。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	2,804	8,773	2,887
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	2,287	2,287	2,287
一般財源	千円	517	6,486	600

13-01-002

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

13-01-003

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	住宅関連一般事務	事務事業番号	031301020421
担当所属	都市建設部住宅課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	13 ⑬充実した住宅都市の機能が快適な暮らしを支えている	
	施策目標	01 ①良質なすまいづくりが進んでいる	
	重点施策	02 ②良質な住宅ストック形成への対策を進めます。	
重点取組	01 ①住宅に関する課題解決が図られるように、市内マンション管理組合のネットワーク会議も活用しながら、マンションの長期修繕計画の策定などをはじめとした住宅相談を拡充します。		
課題別計画	芦屋市住宅マスタープラン		
事業期間	平成17年度 ~	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	公営住宅法、芦屋市営住宅の設置及び管理に関する条例他		
実施区分	直営	財源	市、使用料など
施設種別			

【事業概要】

<p>【対象】 住宅関連に資するもの。</p> <p>【意図】 住宅関連に係る一般事務。</p> <p>【大きな目的】 住宅関連事務の円滑化を図る。</p>	<p>【全体概要】 <input type="checkbox"/> 住宅総合相談窓口設置及びマンション管理セミナーの開催に係る事務 <input type="checkbox"/> 住宅マスタープランに関する事務 <input type="checkbox"/> 市営住宅等募集(住宅困窮者登録)に係る事務 <input type="checkbox"/> 住宅使用料等に係る明渡し訴訟の提起 <input type="checkbox"/> 空き家活用支援事業 <input type="checkbox"/> その他一般事務経費</p>
---	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	住宅政策、相談窓口等に関する事務 空き家活用支援事業の実施		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	住宅政策、相談窓口等に関する事務 空き家活用支援事業の実施	住宅政策、相談窓口等に関する事務 空き家活用支援事業の実施	住宅政策、相談窓口等に関する事務 空き家活用支援事業の実施
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	住宅相談内容に対して専門性を有するNPO団体と連携する。		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	11,777	11,977	11,777
特 国費	千円	1,099	1,099	1,099
定 県費	千円	2,999	2,999	2,999
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	6,419	6,419	6,419
一般財源	千円	1,260	1,460	1,260

13-01-003

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

13-01-004

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	市営住宅等ストック総合活用計画に係る建替等業務	事務事業番号	031301030669
担当所属	都市建設部住宅課		

【事務事業基本情報】

戸屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	13 ⑬充実した住宅都市の機能が快適な暮らしを支えている	
	施策目標	01 ①良質なすまいづくりが進んでいる	
	重点施策	03 ③市営住宅の大規模集約事業を円滑に実施します。	
重点取組	01 ①市営住宅大規模集約事業において、良好なコミュニティの形成に配慮した住宅を建設し、新規住宅へのスムーズな転居を図ります。		
	課題別計画		
事業期間	平成22年度 ~ 平成41年度	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務	根拠法令等	公営住宅法、戸屋市営住宅の設置及び管理に関する条例
実施区分	直営	財源	市、国・県等の補助、使用料など
施設種別			

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市営住宅居住者	【全体概要】 PFIの手法を用いた市営住宅等の大規模集約事業が主な業務。平成26年度から平成30年度までの期間で実施する事業であり、平成30年9月の竣工を予定している。その後、被集約建物の跡地利用を行うため、朝日ヶ丘公社住宅の取得を行う。
【意図】 安全で快適なすまいを長期にわたって確保するため、今後の市営住宅等の計画的な修繕、改善、建替等のストックの活用手法により、長期的な維持管理を実現するとともに、ストックの長寿命化による更新コストの削減と事業量の平準化を図る。	
【大きな目的】 市民生活の安定と社会福祉の増進	

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	大規模集約住宅建設事業	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)		
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	1,851,952	0	0
特 国費	千円	534,173	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	1,032,000	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	285,779	0	0

13-01-004

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

13-01-005

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	市営住宅等管理業務	事務事業番号	031301040416
担当所属	都市建設部住宅課		

【事務事業基本情報】

戸屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	13 ⑬充実した住宅都市の機能が快適な暮らしを支えている	
	施策目標	01 ①良質なすまいづくりが進んでいる	
	重点施策	04 その他事務事業(法定受託、経常業務など)	
重点取組	01 その他事務事業(法定受託、経常業務など)		
課題別計画			
事業期間	昭和26年度 ~	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務	根拠法令等	公営住宅法、戸屋市営住宅の設置及び管理に関する条例 住宅地区改良法、戸屋市改良住宅の設置及び管理に関する条例 住宅市街地総合支援事業制度要綱及び同従前居住者用住宅の設置及び管理に関する条例
実施区分	指定管理	財源	市、使用料など
施設種別			

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市営住宅、改良住宅、県公社及び従前居住者用住宅の入居者	【全体概要】 【指定管理者による管理運営】 □入退去事務及び退去後の修繕 □住宅使用料等の徴収(委託事務) □エレベーター等の設備保守点検 □各団地(住戸)の営繕等の維持管理 ・市営住宅(合計1,277戸)、駐車場(480区画) ・改良住宅(上宮川町217戸、若宮町92戸)、店舗(15戸)、作業場(18戸)、駐車場(163区画) ・県公社住宅(朝日ヶ丘町B棟~C棟68戸) ・従前居住者用住宅(合計99戸)、駐車場(47区画)
【意図】 住宅の経常的な維持管理等	
【大きな目的】 良好な住宅及び住環境の維持保全によって、市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与すること	

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	市営住宅等の維持管理業務	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	市営住宅等の維持管理業務	市営住宅等の維持管理業務
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	200,111	205,156	206,428
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	184,849	0	0
一般財源	千円	15,262	205,156	206,428

13-01-005

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

13-01-006

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	市営住宅等改良改修工事	事務事業番号	031301040419
担当所属	都市建設部住宅課		

【事務事業基本情報】

戸屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み, "新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	13 ⑬充実した住宅都市の機能が快適な暮らしを支えている	
	施策目標	01 ①良質なすまいづくりが進んでいる	
	重点施策	04 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
	重点取組	01 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
課題別計画	芦屋市営住宅等ストック総合活用計画		
事業期間	昭和27年度 ~	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	公営住宅法, 芦屋市営住宅の設置及び管理に関する条例 住宅地区改良法, 芦屋市改良住宅の設置及び管理に関する条例 住宅市街地総合支援事業制度要綱及び同従前居住者用住宅の設置及び管理に関する条例		
実施区分	直営	財源	市・国・県等の補助, 使用料など
		施設種別	

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 市営住宅等の入居者</p> <p>【意図】 安心して生活できる良好な住宅・住環境の整備。</p> <p>【大きな目的】 住宅及び住環境の計画的な改良改修によって, 市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与すること</p>		<p>【全体概要】</p> <p>□芦屋市営住宅等ストック総合活用計画中の維持管理計画に基づき, 順次改良改修工事を行う。</p>	
---	--	---	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	中長期的な改良改修工事		
	年度	平成31年度	平成32年度
	平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	中長期的な改良改修工事	中長期的な改良改修工事
	【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	314,187	335,119	67,034
特 国費	千円	90,656	80,736	20,111
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	211,300	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	12,231	254,383	46,923

13-01-006

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

13-01-007

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	南芦屋浜団地の建設費(割賦金)	事務事業番号	031301040425
担当所属	都市建設部住宅課		

【事務事業基本情報】

戸屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み, "新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	13 ⑬充実した住宅都市の機能が快適な暮らしを支えている	
	施策目標	01 ①良質なすまいづくりが進んでいる	
	重点施策	04 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
	重点取組	01 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
課題別計画			
事業期間	平成9年度 ~ 平成44年度	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	公営住宅法, 芦屋市営住宅の設置及び管理に関する条例		
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 災害公営住宅(南芦屋浜団地)の建設に伴う割賦金</p> <p>【意図】 災害公営住宅(南芦屋浜団地)の建設に伴う割賦金</p> <p>【大きな目的】 良好な住宅・住環境の整備</p>		<p>【全体概要】</p> <p>□UR都市機構に住宅の建設を依頼し買取ったもの。 南芦屋浜団地(陽光町) 400戸</p>	
--	--	--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	災害公営(陽光町)住宅建設割賦金		
	年度	平成31年度	平成32年度
	平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	災害公営(陽光町)住宅建設割賦金	災害公営(陽光町)住宅建設割賦金
	【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	98,609	98,665	98,724
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	98,609	98,665	98,724

13-01-007

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

13-01-008

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	特定優良賃貸住宅の管理運営	事務事業番号	031301040428
担当所属	都市建設部住宅課		

【事務事業基本情報】

戸籍の特長像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	13 ⑬充実した住宅都市の機能が快適な暮らしを支えている	
	施策目標	01 ①良質なすまいづくりが進んでいる	
	重点施策	04 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
重点取組	01 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)		
課題別計画			
事業期間	平成 8年度 ~ 平成30年度	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	特定優良賃貸住宅の促進に関する法律, 芦屋市特定優良賃貸住宅制度実施要綱		
実施区分	直営	財源	市、国・県等の補助, 使用料など
施設種別			

【事業概要】

<p>【対象】 特定優良賃貸住宅入居者</p> <p>【意図】 認定事業者(オーナー)が建設した中堅所得者層を対象とした優良な賃貸住宅を20年間の期間で一括借上し, 管理運営を行う。</p> <p>【大きな目的】 良質な賃貸住宅の供給</p>	<p>【全体概要】 【業務委託による特定優良賃貸住宅1団地5戸の管理運営】 □入居者の空家募集 □入居者を決定し賃貸借契約を行う □入居者退去事務と退去跡住宅の改修 □家賃(入居者負担額)と共益費の徴収, 共益費の管理報告 □収入状況調査 □各住戸及び共用部分の維持管理</p>
--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	一括借上の終了	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)		
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
特 国費	千円	7,909	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	2,662	0	0
一般財源	千円	5,247	0	0

13-01-008

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

13-01-009

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	災害復興住宅特別融資制度	事務事業番号	031301040237
担当所属	都市建設部住宅課		

【事務事業基本情報】

戸籍の特長像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	13 ⑬充実した住宅都市の機能が快適な暮らしを支えている	
	施策目標	01 ①良質なすまいづくりが進んでいる	
	重点施策	04 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
重点取組	01 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)		
課題別計画			
事業期間	平成 7年度 ~	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	芦屋市災害復興住宅特別融資制度要綱, 芦屋市災害復興住宅特別融資制度の運営に関する覚書		
実施区分	融資	財源	市
施設種別			

【事業概要】

<p>【対象】 阪神・淡路大震災により被害を受けられた方で, 芦屋市内で自ら住むための住宅を建設・購入又は改良(増築, 改築, 修繕工事)する者</p> <p>【意図】 阪神・淡路大震災により被害を受けられた方で, 芦屋市内で自ら住むための住宅を建設・購入又は改良(増築, 改築, 修繕工事)される方に対し, 取扱金融機関からの融資を容易にすること。</p> <p>【大きな目的】 阪神・淡路大震災により被害を受けられた方に, 一刻も早く自らの住宅を確保し早期に再建復興を図る。</p>	<p>【全体概要】 □ 芦屋市が融資資金の一部を取扱金融機関へ預託し, 借入れを容易にし, 借入れ保証について保証料の一部を市が負担する。 □ 取扱金融機関が行う融資額と芦屋市が預託する額との比率は, 住宅の購入・新築は40対1, 改良(築)の場合は5対1としている。 ※ ただし, 受け付けは平成16年度で終了しており, 平成17年度以降は預託のみを行っている。</p>
--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	預託金の支出	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	預託金の支出	預託金の支出
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	被災者の住宅復興のため, 融資を行う金融機関と連携する。	

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
特 国費	千円	4,230	3,000	1,400
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	4,230	3,000	1,400
一般財源	千円	0	0	0

13-01-009

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

13-01-010

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	兵庫県住宅再建共済制度	事務事業番号	031301040427
担当所属	都市建設部住宅課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み, "新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	13 ⑬充実した住宅都市の機能が快適な暮らしを支えている	
	施策目標	01 ①良質なすまいづくりが進んでいる	
	重点施策	04 その他事務事業 (法定受託, 経常業務など)	
	重点取組	01 その他事務事業 (法定受託, 経常業務など)	
課題別計画			
事業期間	平成17年度 ~	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	兵庫県住宅再建共済制度条例		
実施区分	直営	財源	
		施設種別	

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 県内の住宅所有者 (マンションの場合, 各区分所有者が対象)</p> <p>【意図】 自然災害の被災者の生活基盤の回復を促し, 被災地域の早期再生を図る。</p> <p>【大きな目的】 次なる災害に備える相互扶助</p>		<p>【全体概要】</p> <p><input type="checkbox"/> 平常時は制度の周知及び勸奨を行う。 <input type="checkbox"/> 災害発生時は申請受付, 要件審査を行い, 運営主体に進達する。</p>	
---	--	--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	周知及び勸奨の推進	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容 (予定)	周知及び勸奨の推進	周知及び勸奨の推進
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	0	0	0
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	0	0	0

13-01-010

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

13-02-001

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	庁舎等施設保全事業	事務事業番号	031302010660
担当所属	都市建設部建築課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み, "新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	13 ⑬充実した住宅都市の機能が快適な暮らしを支えている	
	施策目標	02 ②住宅都市としての機能が充実している	
	重点施策	01 ①公共施設等の保全計画に基づき効率的かつ適切な改修や維持管理を行います。	
	重点取組	01 ①公共建築物の定期点検などにより施設の問題を把握し, 適切な改修や維持管理を行うとともに, 未策定となっている小規模施設の保全計画を策定します。また, 施設の効果的な活用なども検討します。	
課題別計画			
事業期間	平成22年度 ~	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	建築基準法12条第2項及び第4項		
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 市の保有・管理する都市施設</p> <p>【意図】 市の保有・管理する都市施設が適切に維持管理されている。</p> <p>【大きな目的】 市の保有・管理する都市施設を適切に維持管理する。</p>		<p>【全体概要】</p> <p><input type="checkbox"/> 市有施設の適切な維持管理の為策定した保全計画を, 適正に執行・運営していく。 <input type="checkbox"/> 定期点検実施の継続 (建築物3年ごと)</p>	
--	--	---	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	定期点検の充実, 所管課・財政課・政策推進課との密な情報共有を行う。	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容 (予定)	保全計画の適正な執行・運営及びその他施設定期点検 (建築物)	保全計画の適正な執行・運営及び住宅施設定期点検 (建築物)
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	11,895	14,322	17,706
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	11,895	14,322	17,706

13-02-001

13-02-002

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	水道施設整備業務	事務事業番号	031302010701
担当所属	上下水道部水道管理課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	13 ⑬充実した住宅都市の機能が快適な暮らしを支えている	
	施策目標	02 ②住宅都市としての機能が充実している	
	重点施策	01 ①公共施設等の保全計画に基づき効率的かつ適切な改修や維持管理を行います。	
重点取組	02 ②上水道施設を安全で安心して利用できるよう、「施設整備計画」に基づき、計画的に改築、更新を行います。		
課題別計画	芦屋市水道施設整備計画		
事業期間	昭和13年度 ~	会計種別	公営企業会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	水道法、地方公営企業法、芦屋市水道事業の設置等に関する条例、芦屋市給水条例		
実施区分	直営	財源	国・県等の補助、使用料など
		施設種別	

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 市民</p> <p>【意図】 市民に、安心・安全でおいしい水を持続して提供する。</p> <p>【大きな目的】 清浄にして豊富低廉な水の供給を図り、もって公衆衛生の向上と生活環境の改善とに寄与することを目的とする。</p>		<p>【全体概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>水道施設の新設 <input type="checkbox"/>老朽施設の更新 <input type="checkbox"/>水道施設の耐震化
--	--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	老朽管更新	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	老朽管更新	老朽管更新
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	水道管理課	

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	587,400	296,145	369,860
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	587,400	296,145	369,860
一般財源	千円	0	0	0

13-02-002

13-02-003

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	下水道管渠維持管理事業	事務事業番号	031302014030
担当所属	上下水道部下水道課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	13 ⑬充実した住宅都市の機能が快適な暮らしを支えている	
	施策目標	02 ②住宅都市としての機能が充実している	
	重点施策	01 ①公共施設等の保全計画に基づき効率的かつ適切な改修や維持管理を行います。	
重点取組	03 ③快適な下水道施設を維持していくため、「下水道長寿命化計画」を策定し下水道施設の改築、更新を行います。		
課題別計画	都市計画マスタープラン、芦屋市公共下水道事業計画、下水道長寿命化計画、下水道ストックマネジメント計画、芦屋市下水道中期ビジョン		
事業期間	~	会計種別	公営企業会計
		事業種別	
根拠法令等			
実施区分	直営	財源	市・国等の補助、使用料など
		施設種別	

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 下水道管渠施設</p> <p>【意図】 補修・改修が必要な下水道施設について、快適な市民生活を維持するため、下水道施設の状態を良好に保つ。</p> <p>【大きな目的】 下水道施設の適正な維持管理を行うことにより、快適な市民生活を維持する。</p>	<p>【全体概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>苦情、要望及び日常点検での不良箇所のテレビカメラ調査及び目視調査を実施し、補修工事を行う。 <input type="checkbox"/>道路改良工事に先立ち処分制限期間を経過した下水道管路施設の調査し、不良箇所の補修工事を行う。 <input type="checkbox"/>他企業及び他事業課より道路掘削工事に伴う協議書の提出があり、それに対する回答、現場立会い、現地明示及び工事中の巡回等を行う。 <input type="checkbox"/>各管理者への下水道施設の占用協議を行う。
---	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	人孔蓋改良・取付管布設替等	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	人孔蓋改良・取付管布設替等	人孔蓋改良・取付管布設替等
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	122,726	92,450	92,450
特 国費	千円	600	600	600
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	61,045	45,935	45,935
一般財源	千円	61,081	45,915	45,915

13-02-003

13-02-004

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	下水道管渠整備事業	事務事業番号	031302014033
担当所属	上下水道部下水道課		

【事務事業基本情報】

戸屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	13 ⑬充実した住宅都市の機能が快適な暮らしを支えている	
	施策目標	02 ②住宅都市としての機能が充実している	
	重点施策	01 ①公共施設等の保全計画に基づき効率的かつ適切な改修や維持管理を行います。	
重点取組	03 ③快適な下水道施設を維持していくため、「下水道長寿命化計画」を策定し下水道施設の改築、更新を行います。		
課題別計画	都市計画マスタープラン、戸屋市公共下水道事業計画、下水道長寿命化計画、下水道ストックマネジメント計画、戸屋市下水道中期ビジョン		
事業期間	～	会計種別	公営企業会計
事業種別			
根拠法令等			
実施区分	直営	財源	市、国・県等の補助
施設種別			

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 下水道管渠施設</p> <p>【意図】 老朽化した下水道管渠は、破損により道路陥没等の危険性があるためストックマネジメント計画により順次適切に調査・改築を進める。また、豪雨による浸水対策のため雨水排除能力の向上を行う。合流区域については、処理費用の削減や公共用水域の水質保全、生活環境を改善するため分流化を行う。</p> <p>【大きな目的】 下水道の果たす役割を適切かつ安定的に継続させる。</p>		<p>【全体概要】</p> <p><input type="checkbox"/>老朽化した下水道管渠の調査、改築及び計画策定</p> <p><input type="checkbox"/>浸水対策による雨水管渠等の整備及び計画策定</p> <p><input type="checkbox"/>合流区域の分流化及び計画策定</p>	
---	--	--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	下水道管渠の調査・改築 雨水浸水対策 岩園町分流化		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	下水道管渠の調査・改築 雨水浸水対策 岩園町分流化	下水道管渠の調査・改築 雨水浸水対策 岩園町分流化	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	299,849	263,475	310,845
特 国費	千円	12,650	62,200	52,888
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	200,900	189,000	240,900
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	86,299	12,275	17,057

13-02-004

13-02-005

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	芦屋下水処理場維持管理事業	事務事業番号	031302014034
担当所属	上下水道部下水処理場		

【事務事業基本情報】

戸屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	13 ⑬充実した住宅都市の機能が快適な暮らしを支えている	
	施策目標	02 ②住宅都市としての機能が充実している	
	重点施策	01 ①公共施設等の保全計画に基づき効率的かつ適切な改修や維持管理を行います。	
重点取組	03 ③快適な下水道施設を維持していくため、「下水道長寿命化計画」を策定し下水道施設の改築、更新を行います。		
課題別計画	都市計画マスタープラン、戸屋市公共下水道事業計画、下水道長寿命化計画、下水道ストックマネジメント計画、戸屋市下水道中期ビジョン		
事業期間	昭和46年度～	会計種別	公営企業会計
事業種別			自治事務
根拠法令等	下水道法		
実施区分	直営、委託	財源	市、使用料など
施設種別			インフラ

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 芦屋処理区の市民および環境 下水汚泥処理施設</p> <p>【意図】 市民が清潔で安全に生活ができ、また、周辺環境が保全される。 下水汚泥の広域処理事業</p> <p>【大きな目的】 市民生活および環境保全のための効率的な維持管理を行う。 芦屋市における環境・処理コストを削減した広域汚泥処理事業への参入。</p>		<p>【全体概要】</p> <p><input type="checkbox"/>下水処理場施設の直営及び委託による維持管理</p> <p><input type="checkbox"/>兵庫東流域下水汚泥処理事業への参入</p> <p><input type="checkbox"/>汚泥処理に係る経費負担</p> <p><input type="checkbox"/>新規設備整備・改築事業費負担</p> <p><input type="checkbox"/>参入負担金</p>	
--	--	---	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	芦屋下水処理場の維持管理 下水汚泥処理事業業務委託		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	芦屋下水処理場の維持管理 下水汚泥処理事業業務委託	芦屋下水処理場の維持管理 下水汚泥処理事業業務委託	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	該当なし		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	517,312	546,068	521,068
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	439,413	468,169	443,169
一般財源	千円	77,899	77,899	77,899

13-02-005

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

13-02-006

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	南芦屋浜下水処理場維持管理事業	事務事業番号	031302014035
担当所属	上下水道部下水処理場		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	13 ⑬充実した住宅都市の機能が快適な暮らしを支えている	
	施策目標	02 ②住宅都市としての機能が充実している	
	重点施策	01 ①公共施設等の保全計画に基づき効率的かつ適切な改修や維持管理を行います。	
重点取組	03 ③快適な下水道施設を維持していくため、「下水道長寿命化計画」を策定し下水道施設の改築、更新を行います。		
課題別計画	都市計画マスタープラン、芦屋市公共下水道事業計画、下水道長寿命化計画、下水道ストックマネジメント計画、芦屋市下水道中期ビジョン		
事業期間	平成 8年度 ~	会計種別	公営企業会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	下水道法		
実施区分	直営、委託	財源	市、使用料など
		施設種別	インフラ

【事業概要】

事業概要	
【対象】 □南芦屋処理区の市民および環境 □下水処理施設	【全体概要】 下水処理場施設の直営及び委託による維持管理
【意図】 市民が清潔で安全に生活ができ、また、周辺環境が保全される。	
【大きな目的】 市民生活および環境保全のための効率的な維持管理を行う。	

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	南芦屋浜下水処理場の維持管理		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	南芦屋浜下水処理場の維持管理	南芦屋浜下水処理場の維持管理	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	該当なし		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	98,013	99,110	99,110
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	94,076	95,173	95,173
一般財源	千円	3,937	3,937	3,937

13-02-006

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

13-02-007

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	抽水場維持管理事業	事務事業番号	031302014036
担当所属	上下水道部下水処理場		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	13 ⑬充実した住宅都市の機能が快適な暮らしを支えている	
	施策目標	02 ②住宅都市としての機能が充実している	
	重点施策	01 ①公共施設等の保全計画に基づき効率的かつ適切な改修や維持管理を行います。	
重点取組	03 ③快適な下水道施設を維持していくため、「下水道長寿命化計画」を策定し下水道施設の改築、更新を行います。		
課題別計画	都市計画マスタープラン、芦屋市公共下水道事業計画、下水道長寿命化計画、下水道ストックマネジメント計画、芦屋市下水道中期ビジョン		
事業期間	昭和39年度 ~	会計種別	公営企業会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	下水道法		
実施区分	直営、委託	財源	市
		施設種別	インフラ

【事業概要】

事業概要	
【対象】 抽水場施設	【全体概要】 抽水場の直営及び委託による維持管
【意図】 雨天時に浸水が起こらないように雨水を排除する。	
【大きな目的】 浸水対策	

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	南宮・大東ポンプ場の維持管理 大東ポンプ場発電機ガスタービン整備工事		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	南宮・大東ポンプ場の維持管理	南宮・大東ポンプ場の維持管理	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	該当なし		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	79,835	39,227	39,227
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	79,835	39,227	39,227

13-02-007

13-02-008

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	芦屋下水処理場整備事業	事務事業番号	031302014037
担当所属	上下水道部下水処理場		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	13 ⑬充実した住宅都市の機能が快適な暮らしを支えている	
	施策目標	02 ②住宅都市としての機能が充実している	
	重点施策	01 ①公共施設等の保全計画に基づき効率的かつ適切な改修や維持管理を行います。	
重点取組	03 ③快適な下水道施設を維持していくため、「下水道長寿命化計画」を策定し下水道施設の改築、更新を行います。		
課題別計画	都市計画マスタープラン、芦屋市公共下水道事業計画、下水道長寿命化計画、下水道ストックマネジメント計画、芦屋市下水道中期ビジョン		
事業期間	昭和46年度 ~	会計種別	公営企業会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	下水道法		
実施区分	直営、委託	財源	市、国・県等の補助
		施設種別	インフラ

【事業概要】

事業概要 【対象】 芦屋処理区域内の下水処理施設 【意図】 汚水や合流雨水を適正に処理し大阪湾の水環境を保全する。雨天時に浸水が起こらないよう雨水を排除する。 【大きな目的】 環境保全・浸水対策		【全体概要】 <input type="checkbox"/> 施設設備の改築、更新、耐震化 <input type="checkbox"/> 芦屋下水処理場の高度処理化
--	--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	場内ポンプ場 耐震補強工事 兵庫東流域下水汚泥処理委託 施設整備工事		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	耐震補強工事 兵庫東流域下水汚泥処理委託	耐震診断・設計 兵庫東流域下水汚泥処理委託	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	該当なし		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	311,912	231,403	171,403
特 国費	千円	132,000	85,000	60,000
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	161,964	130,000	75,000
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	17,948	16,403	36,403

13-02-008

13-02-009

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	南芦屋浜下水処理場整備事業	事務事業番号	031302014038
担当所属	上下水道部下水処理場		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	13 ⑬充実した住宅都市の機能が快適な暮らしを支えている	
	施策目標	02 ②住宅都市としての機能が充実している	
	重点施策	01 ①公共施設等の保全計画に基づき効率的かつ適切な改修や維持管理を行います。	
重点取組	03 ③快適な下水道施設を維持していくため、「下水道長寿命化計画」を策定し下水道施設の改築、更新を行います。		
課題別計画	都市計画マスタープラン、芦屋市公共下水道事業計画、下水道長寿命化計画、下水道ストックマネジメント計画、芦屋市下水道中期ビジョン		
事業期間	平成 8年度 ~	会計種別	公営企業会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	下水道法		
実施区分	直営、委託	財源	市、国・県等の補助
		施設種別	インフラ

【事業概要】

事業概要 【対象】 南芦屋浜地区内の下水処理施設 【意図】 南芦屋浜地区(9,000人/7,700m ³ /日)の下水の処理・水環境保全を充実させる為、施設及び設備を整備する。 【大きな目的】 環境保全		【全体概要】 <input type="checkbox"/> 南芦屋浜下水処理場 二期機械・電気設備工事及びび工事監理 ※処理人口 9,000人 ※処理能力 7,700m ³ /日
---	--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	監視制御装置更新設計業務委託 機械電気設備更新工事		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	機械電気設備更新工事	監視制御装置更新工事 機械電気設備更新工事	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	該当なし		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	20,804	8,000	158,000
特 国費	千円	0	0	75,000
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	20,804	8,000	83,000
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	0	0	0

13-02-009

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

13-02-010

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	抽水場整備事業	事務事業番号	031302014039
担当所属	上下水道部下水処理場		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	13 ⑬充実した住宅都市の機能が快適な暮らしを支えている	
	施策目標	02 ②住宅都市としての機能が充実している	
	重点施策	01 ①公共施設等の保全計画に基づき効率的かつ適切な改修や維持管理を行います。	
重点取組	03 ③快適な下水道施設を維持していくため、「下水道長寿命化計画」を策定し下水道施設の改築、更新を行います。		
課題別計画	都市計画マスタープラン、戸屋市公共下水道事業計画、下水道長寿命化計画、下水道ストックマネジメント計画、戸屋市下水道中期ビジョン		
事業期間	昭和39年度～	会計種別	公営企業会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	下水道法		
実施区分	直営、委託	財源	市、国・県等の補助
		施設種別	インフラ

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 抽水場施設</p> <p>【意図】 雨天時に浸水が起こらないよう雨水を排除する。</p> <p>【大きな目的】 浸水対策</p>	<p>【全体概要】</p> <p>□施設設備の改築、更新、耐震化</p>
---	--------------------------------------

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	自動除塵機更新工事		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)		大東ポンプ場・南宮ポンプ場耐震補強工事	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	該当なし		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	150,020	140,020	0
特 国費	千円	75,000	70,000	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	75,000	70,000	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	20	20	0

13-02-010

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

13-02-011

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	都市公園施設整備事業	事務事業番号	031302010673
担当所属	都市建設部公園緑地課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	13 ⑬充実した住宅都市の機能が快適な暮らしを支えている	
	施策目標	02 ②住宅都市としての機能が充実している	
	重点施策	01 ①公共施設等の保全計画に基づき効率的かつ適切な改修や維持管理を行います。	
重点取組	04 ④公園を安全に利用できるよう、「公園施設長寿命化計画」に基づき、公園ごとの特性にあわせて公園施設の更新を進めます。		
課題別計画			
事業期間	平成20年度～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	都市公園法、交通バリアフリー法 戸屋市都市公園条例 戸屋市移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定める条例		
実施区分	直営、委託	財源	市、国・県等の補助
		施設種別	公園

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 高齢者、障害のある方、乳幼児を連れた方を含む公園利用者 都市公園施設 利用率の低い公園</p> <p>【意図】 公園内や道路とのバリアフリー化と障害のある方も利用しやすいトイレの改修。 劣化した公園施設(園路、広場等)の改修。 利用目的に応じた施設整備。 市民が快適に公園を利用できるよう、市民ニーズにあった公園づくり。</p> <p>【大きな目的】 「交通バリアフリー法」に基づき、誰もが安心・安全・快適に暮らせる街作りを目指す。 誰もが安全・安心に公園を利用できるよう、公園施設の充実を図るとともに、予防保全的な維持管理を推進するため、公園施設の長寿命化計画を策定し、戦略的な機能保全、安全確保を図る。 利用率の低い公園をリニューアルすることによって、公園の利用率を向上させる。</p>	<p>【全体概要】</p> <p>□公園施設長寿命化計画の策定 □公園施設長寿命化計画に基づく施設の更新 □都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業(バリアフリー化) □道路と公園施設との段差解消 □高齢者や障害のある方、乳幼児を連れた方等に配慮したトイレの改善 □劣化した施設(園路、広場等)の更新・改修 □利用目的に応じた施設整備 □寄附等による公園新設事業 □利用率の低い公園の実態を把握し、利用率向上に繋がる改修の実施</p>
--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	長寿命化計画に基づき施設の更新を図る。その際、将来の公園利用形態及び地域のニーズを考慮し、施設を計画的に配置する。 誰もが安全に安心して公園を利用できるよう、公園施設のバリアフリー化を促進する。 老朽化している施設について改修・更新を行う。		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)		施設更新工事、公園バリアフリー化工事	施設更新工事、公園バリアフリー化工事
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	自治会		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	160,377	203,378	116,109
特 国費	千円	27,000	50,000	28,000
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	19,800	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	113,577	153,378	88,109

13-02-011

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

13-02-012

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	霊園整備事業	事務事業番号	031302020650
担当所属	市民生活部環境課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	13 ⑬充実した住宅都市の機能が快適な暮らしを支えている	
	施策目標	02 ②住宅都市としての機能が充実している	
	重点施策	02 ②環境関連施設を適切かつ計画的に整備、運営します。	
重点取組	01 ①霊園施設については、新たな納骨方法を検討し、必要な施設を整備するなど修景に配慮した公園墓地として再整備に取り組みます。		
	課題別計画		
事業期間	平成22年度 ~	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	墓地、埋葬等に関する法律、芦屋市霊園使用条例		
実施区分	直営	財源	市
施設種別	その他		

【事業概要】

事業概要	
<p>【対象】 霊園使用者、霊園参拝者</p> <p>【意図】 霊園内の園路や緑地等の整備 多様なニーズに応えるための施設整備</p> <p>【大きな目的】 公園墓地としての再整備に取り組む。 参拝者の安心・安全を図る。</p>	<p>【全体概要】</p> <p><input type="checkbox"/>霊園敷地内整備 <input type="checkbox"/>新たな納骨方法の検討及び必要な施設の整備</p>

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	園内整備工事・実施設計、建物実施設計 安全面の計画的な整備や老朽化した施設の改築・更新を実施する。 新たな納骨方法の検討結果を受け策定する基本設計に基づき、霊園内に必要な建物・整備の実施設計を行う。	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	園内整備工事、建物建設工事	園内整備工事、建物建設工事
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	255,443	585,169	621,867
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	439,000	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	255,443	146,169	621,867

13-02-012

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

13-02-013

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	環境処理センターの維持管理事業	事務事業番号	031302020061
担当所属	市民生活部環境施設課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	13 ⑬充実した住宅都市の機能が快適な暮らしを支えている	
	施策目標	02 ②住宅都市としての機能が充実している	
	重点施策	02 ②環境関連施設を適切かつ計画的に整備、運営します。	
重点取組	02 ②環境処理センター内のごみ焼却施設及び*バイブライン施設等について、社会環境の変化及び施設の老朽化に対応した適切なごみ処理を行うため、施設の運営方針を定め、計画的に事業を進めます。		
	課題別計画	芦屋市一般廃棄物処理基本計画	
事業期間	昭和6年度 ~	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、同施行令、同施行規則、芦屋市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例 広域臨海環境整備センター法		
実施区分	直営、委託	財源	市、使用料など
施設種別			

【事業概要】

事業概要	
<p>【対象】 市民</p> <p>【意図】 ごみ焼却施設を適正に運転管理することで安心して暮らせる。</p> <p>【大きな目的】 環境に配慮した暮らしを進める。</p>	<p>【全体概要】</p> <p><input type="checkbox"/>ごみ焼却炉が正常に機能するために、各設備の点検と整備を行う。 <input type="checkbox"/>公害が発生しないように適正な焼却炉の運転を委託業者に指導する。 <input type="checkbox"/>芦屋浜地域住民との公害防止協定による運営協議会を開催する。 <input type="checkbox"/>ごみ計量機の受付で市民、業者が持込む燃やすごみ、燃やさないごみ、粗大ごみ等を適正に処理するため、受入基準に適合しているか確認を行う。 <input type="checkbox"/>神戸沖、尼崎沖、大阪沖、泉大津沖の埋立処分場の建設、維持管理等を委託</p>

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	・焼却施設の維持管理 ・焼却灰、バグ灰の広域処理の維持	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	・焼却施設の維持管理 ・焼却灰、バグ灰の広域処理の維持	・焼却施設の維持管理 ・焼却灰、バグ灰の広域処理の維持
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	ごみ焼却施設の適正運営のため、市民と連携する。	

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	651,234	663,294	663,294
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	99,951	99,904	99,951
一般財源	千円	551,283	563,390	563,343

13-02-013

13-02-014

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	パイプライン維持管理事業	事務事業番号	031302020062
担当所属	市民生活部環境施設課		

【事務事業基本情報】

戸屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、”新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	13 ⑬充実した住宅都市の機能が快適な暮らしを支えている	
	施策目標	02 ②住宅都市としての機能が充実している	
	重点施策	02 ②環境関連施設を適切かつ計画的に整備、運営します。	
重点取組	02 ②環境処理センター内のごみ焼却施設及び*パイプライン施設等について、社会環境の変化及び施設の老朽化に対応した適切なごみ処理を行うため、施設の運営方針を定め、計画的に事業を進めます。		
課題別計画	芦屋市一般廃棄物処理基本計画		
事業期間	昭和54年度 ~	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律		
実施区分	直営、委託	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
<p>【対象】 パイプライン収集対象の芦屋浜、南芦屋浜住民</p> <p>【意図】 パイプライン施設を利用することで、ごみ排出の利便性、美観、衛生面等住環境の向上を図る。</p> <p>【大きな目的】 住環境の向上を図り、環境に配慮した暮らしを進める。</p>	<p>【全体概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>パイプライン施設の運転管理 <input type="checkbox"/>施設の整備・機器の維持管理

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	<ul style="list-style-type: none"> ・適正に維持管理を行い、安定的な運転を行う。 ・経費削減に努める。 ・行政改革実施計画どおりに進める。 	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	パイプライン施設の維持管理	パイプライン施設の維持管理
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	パイプライン施設の適正運営のため、市民と連携する。	

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	195,288	198,903	198,903
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	195,288	198,903	198,903

13-02-014

13-02-015

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	環境処理センター施設改修事業	事務事業番号	031302020065
担当所属	市民生活部環境施設課		

【事務事業基本情報】

戸屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、”新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	13 ⑬充実した住宅都市の機能が快適な暮らしを支えている	
	施策目標	02 ②住宅都市としての機能が充実している	
	重点施策	02 ②環境関連施設を適切かつ計画的に整備、運営します。	
重点取組	02 ②環境処理センター内のごみ焼却施設及び*パイプライン施設等について、社会環境の変化及び施設の老朽化に対応した適切なごみ処理を行うため、施設の運営方針を定め、計画的に事業を進めます。		
課題別計画	芦屋市一般廃棄物処理基本計画		
事業期間	平成 8年度 ~	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律		
実施区分	直営、委託	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
<p>【対象】 市民</p> <p>【意図】 一般廃棄物処理施設の機能を適正に保つことで、安心して暮らせる。</p> <p>【大きな目的】 環境に配慮した暮らしを進める。</p>	<p>【全体概要】</p> <p>ごみ焼却施設など、環境処理センター内の施設整備</p>

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	環境処理センター施設建設	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	環境処理センター施設建設	環境処理センター施設建設
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	施設の運営方針を定めるため、市民や西宮市と連携する。	

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	29,623	4,400	33,550
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	29,623	4,400	33,550

13-02-015

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

13-02-016

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	南芦屋浜地区開発事業	事務事業番号	031302030381
担当所属	都市建設部都市計画課		

【事務事業基本情報】

戸屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	13 ⑬充実した住宅都市の機能が快適な暮らしを支えている	
	施策目標	02 ②住宅都市としての機能が充実している	
	重点施策	03 ③住宅都市に必要な都市施設を計画的に整備していくための検討を行います。	
重点取組	02 ②南芦屋浜地区のまちづくりについては、地元との調整も図りながら完成に向けて取組を進めます。		
課題別計画			
事業期間	平成11年度 ~ 平成30年度	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	都市計画法		
実施区分	直営	財源	市
施設種別			

【事業概要】

事業概要	
<p>【対象】 市民</p> <p>【意図】 南芦屋浜地区の開発事業者である兵庫県企業庁と本市関係課との協議調整を行う。 南芦屋浜地区の良好な住環境形成の規制・誘導を行う。</p> <p>【大きな目的】 南芦屋浜地区のまちづくりを、県と市の共通理解のもとに進める。 南芦屋浜地区の良好な住環境形成の規制・誘導を行う。</p>	<p>【全体概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> □兵庫県企業庁、本市関係課との協議調整 □まちづくり(住宅整備等)の進捗に応じた地区計画(地区整備計画)の策定および都市計画決定

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	兵庫県企業庁とまちづくりの協議調整を図る		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)			
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	兵庫県企業庁		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	0	0	0
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	0	0	0

13-02-016

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

13-02-017

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	南芦屋浜地区教育施設用地検討事業	事務事業番号	031302034014
担当所属	教育委員会社会教育部スポーツ推進課		

【事務事業基本情報】

戸屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	13 ⑬充実した住宅都市の機能が快適な暮らしを支えている	
	施策目標	02 ②住宅都市としての機能が充実している	
	重点施策	03 ③住宅都市に必要な都市施設を計画的に整備していくための検討を行います。	
重点取組	02 ②南芦屋浜地区のまちづくりについては、地元との調整も図りながら完成に向けて取組を進めます。		
課題別計画			
事業期間	~	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等			
実施区分	直営	財源	市
施設種別	その他		

【事業概要】

事業概要	
<p>【対象】 すべての市民</p> <p>【意図】 「するスポーツ・みるスポーツ・ささえるスポーツ」を推進し、すべての市民が健康で豊かなスポーツ文化を楽しむことができる環境を創る。</p> <p>【大きな目的】 市民の健康と体力の向上を促し、健康増進を目的とする。</p>	<p>【全体概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> □ ライフステージに応じたスポーツ推進 子ども、成人・高齢者、障がい者、ファミリー、アスリートの実施者を増やす。 □ スポーツ環境の整備

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	社会教育機能を有する「健康増進施設」「地域交流に資する施設」として活用する		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)		社会教育機能を有する「健康増進施設」「地域交流に資する施設」として活用する	社会教育機能を有する「健康増進施設」「地域交流に資する施設」として活用する
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	ミスノスポーツサービス株式会社 美津濃株式会社		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	0	0	0
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	0	0	0

13-02-017

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

13-02-018

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	都市計画の決定及び見直しに関する業務	事務事業番号	031302030362
担当所属	都市建設部都市計画課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	13 ⑬充実した住宅都市の機能が快適な暮らしを支えている	
	施策目標	02 ②住宅都市としての機能が充実している	
	重点施策	03 ③住宅都市に必要な都市施設を計画的に整備していくための検討を行います。	
重点取組	03 ③都市計画道路などの都市施設、市街地開発等を効率的に整備するため、交通機能、防災機能等の様々な視点を踏まえ、都市施設等の整備に関する基本方針などを検討します。		
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	都市計画法、港湾法、海岸法		
実施区分	直営、委託	財源	市
施設種別			

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 市民</p> <p>【意図】 都市計画基礎調査の調査結果や社会経済状況の変化を踏まえて、都市計画の見直しを行う。 市の基本計画に即し、都市施設の整備計画及び都市計画事業の優先順位を検討する。</p> <p>【大きな目的】 健康で文化的な都市生活及び機能的な都市活動を確保する。 都市施設の整備を計画的かつ効率的に行う。</p>		<p>【全体概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 都市計画マスタープランの見直し <input type="checkbox"/> 都市計画マスタープランの見直し <input type="checkbox"/> 市街化区域及び市街化調整区域の区分の見直し <input type="checkbox"/> 用途地域等地域地区の見直し <input type="checkbox"/> 都市施設の決定及び見直し <input type="checkbox"/> 市域全体の都市計画上の課題を整理し、都市施設の整備見直しを検討 <input type="checkbox"/> 連続立体交差事業等県内事業に関する調査、研究 <input type="checkbox"/> 港湾計画、港湾審議会、港湾協会に係る事務
--	--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	都市計画事業等の検討		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	区域区分の見直し(第8回)	区域区分の見直し(第8回)	区域区分の見直し(第8回)
		都市計画マスタープランの見直し	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	5,872	3,000	10,000
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	5,872	3,000	10,000

13-02-018

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

13-02-019

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	芦屋市霊園維持管理業務	事務事業番号	031302040582
担当所属	市民生活部環境課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	13 ⑬充実した住宅都市の機能が快適な暮らしを支えている	
	施策目標	02 ②住宅都市としての機能が充実している	
	重点施策	04 その他事務事業(法定受託、経常業務など)	
重点取組	01 その他事務事業(法定受託、経常業務など)		
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	墓地、埋葬等に関する法律、芦屋市霊園使用条例		
実施区分	直営、委託	財源	市、使用料など
施設種別	その他		

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 霊園使用者、霊園参拝者</p> <p>【意図】 霊園の維持管理。</p> <p>【大きな目的】 公共の福祉及び公衆衛生の向上</p>		<p>【全体概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 霊園の運営 <input type="checkbox"/> 霊園維持費請求・督促 <input type="checkbox"/> 維持管理業務委託 <input type="checkbox"/> 霊園敷地内安全対策
---	--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	霊園の維持管理と運営を実施する。 高齢化している来園者に対する安全性の確保のため、手摺や転落防止柵の設置など安全対策を実施する。		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)		霊園の維持管理と運営を実施する。	霊園の維持管理と運営を実施する。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	47,003	43,677	43,677
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	32,490	32,496	32,496
一般財源	千円	14,513	11,181	11,181

13-02-019

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

13-02-020

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	芦屋市霊園利用者募集	事務事業番号	031302040583
担当所属	市民生活部環境課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	13 ⑬充実した住宅都市の機能が快適な暮らしを支えている	
	施策目標	02 ②住宅都市としての機能が充実している	
	重点施策	04 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	墓地、埋葬等に関する法律、芦屋市霊園使用条例		
実施区分	直営	財源	市、使用料など
		施設種別	その他

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 □墓地の利用者募集
【意図】 墓地の提供。	
【大きな目的】 墓地の提供	

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	大きな墓所の分筆等を検討し、墓地の利用者を募集する。 また、選考方法等についても検討を行う。	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	墓地の利用者を募集する	墓地の利用者を募集する
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	1,280	1,344	1,344
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	182	182	182
一般財源	千円	1,098	1,162	1,162

13-02-020

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

13-02-021

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	芦屋市火葬場維持管理業務	事務事業番号	031302040584
担当所属	市民生活部環境課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	13 ⑬充実した住宅都市の機能が快適な暮らしを支えている	
	施策目標	02 ②住宅都市としての機能が充実している	
	重点施策	04 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	平成16年度～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	墓地、埋葬等に関する法律、芦屋市火葬場の設置及び管理に関する条例		
実施区分	指定管理	財源	市、使用料など
		施設種別	プラント

【事業概要】

事業概要	
【対象】 火葬場利用者	【全体概要】 □火葬場の指定管理による管理運営・維持管理 □火葬場施設・設備の保守点検、更新、補修
【意図】 火葬場の運営管理。	
【大きな目的】 公衆衛生の向上及び公共の福祉	

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	平成16年度の稼働から10年以上経過しており、安定して環境保全目標値を達成するためにも、老朽化した施設の更新を計画的に行い、日々の維持管理に努めるとともに、火葬場の運営を実施する。 指定管理者の選定替えに伴い、継続的に安定した業務を行う。	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	火葬場の施設の維持管理と運営を実施する	火葬場の施設の維持管理と運営を実施する
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	43,991	42,696	71,336
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	22,006	22,014	22,014
一般財源	千円	21,985	20,682	49,322

13-02-021

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

13-02-022

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	あしや温泉運営管理業務	事務事業番号	031302040585
担当所属	市民生活部環境課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み, "新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	13 ⑬充実した住宅都市の機能が快適な暮らしを支えている	
	施策目標	02 ②住宅都市としての機能が充実している	
	重点施策	04 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
	重点取組	01 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
課題別計画			
事業期間	平成7年度 ~	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	芦屋市立あしや温泉の設置及び管理に関する条例		
実施区分	指定管理	財源	市, 使用料など
		施設種別	

【事業概要】

事業概要 【対象】あしや温泉利用者 【意図】公衆衛生の向上。 【大きな目的】健康増進及び公衆衛生の向上		全体概要 <input type="checkbox"/> あしや温泉の指定管理による管理運営・維持管理 <input type="checkbox"/> あしや温泉施設・設備の補修
---	--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	温泉施設の維持管理と運営	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	温泉施設の維持管理と運営 外部評価の実施	温泉施設の維持管理と運営
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	35,658	37,670	37,670
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	29,394	29,394	29,394
一般財源	千円	6,264	8,276	8,276

13-02-022

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

13-02-023

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	住居表示の変更及び実施	事務事業番号	031302040379
担当所属	都市建設部建設総務課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み, "新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	13 ⑬充実した住宅都市の機能が快適な暮らしを支えている	
	施策目標	02 ②住宅都市としての機能が充実している	
	重点施策	04 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
	重点取組	01 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
課題別計画			
事業期間	昭和43年度 ~	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	住居表示に関する法律, 芦屋市住居表示に関する条例		
実施区分	直営, 委託	財源	市, 使用料など
		施設種別	

【事業概要】

事業概要 【対象】市民 【意図】住所の表示をわかりやすくし, 市民生活の便宜を向上させる。 【大きな目的】住み良いまちづくりに寄与する。	全体概要 <input type="checkbox"/> 住居表示実施区域の整備 <input type="checkbox"/> 住居表示台帳管理システムの運用及び管理 <input type="checkbox"/> 統合地理情報課金システムの運用及び管理
--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	住居番号の付定, 変更及び廃止 住居表示台帳管理システムと統合地理情報課金システムの運用管理及び更新	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	住居番号の付定, 変更及び廃止 住居表示台帳管理システムと統合地理情報課金システムの運用管理及び更新	住居番号の付定, 変更及び廃止 住居表示台帳管理システムと統合地理情報課金システムの運用及び管理
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	3,076	16,802	3,129
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	2,023	2,023	2,023
一般財源	千円	1,053	14,779	1,106

13-02-023

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

13-02-024

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	再開発事業特別会計	事務事業番号	031302040384
担当所属	都市建設部建設総務課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	13 ⑬充実した住宅都市の機能が快適な暮らしを支えている	
	施策目標	02 ②住宅都市としての機能が充実している	
	重点施策	04 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	平成10年度～	会計種別	特別会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	都市再開発法		
実施区分	直営	財源	市、使用料など
施設種別			

【事業概要】

事業概要 【対象】 ラ・モール芦屋 【意図】 再開発事業により取得した保留床の処分。 【大きな目的】 再開発事業により取得した保留床の処分。		【全体概要】 □保留床の管理、賃貸及び処分を行う。
---	--	------------------------------

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	保留床の賃貸運営	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	保留床の賃貸運営	保留床の賃貸運営
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	5,562	5,530	5,680
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	5,466	5,530	5,680
一般財源	千円	96	0	0

13-02-024

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

13-02-025

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	阪神間都市計画事業芦屋西部第二地区震災復興土地 区画整理事業（清算業務）	事務事業番号	031302040386
担当所属	都市建設部建設総務課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	13 ⑬充実した住宅都市の機能が快適な暮らしを支えている	
	施策目標	02 ②住宅都市としての機能が充実している	
	重点施策	04 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	平成17年度～平成27年度	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	土地区画整理法、阪神間都市計画事業芦屋西部第二地区震災復興土地区画整理事業施行規程		
実施区分	直営	財源	使用料など
施設種別			

【事業概要】

事業概要 【対象】 津知町及び川西町の各一部 【意図】 津知町及び川西町の各一部（10.7ha）の復興。 【大きな目的】 震災復興土地区画整理事業の清算。		【全体概要】 □土地区画整理事業の換地処分に伴う清算金の徴収事務
--	--	-------------------------------------

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	土地区画整理事業の換地処分に伴う清算金の徴収事務	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	土地区画整理事業の換地処分に伴う清算金の徴収事務	土地区画整理事業の換地処分に伴う清算金の徴収事務
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	0	0	0
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	0	0	0

13-02-025

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

13-02-026

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	都市計画事業特別融資制度	事務事業番号	031302040672
担当所属	都市建設部建設総務課		

【事務事業基本情報】

戸屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み, "新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	13 ⑬充実した住宅都市の機能が快適な暮らしを支えている	
	施策目標	02 ②住宅都市としての機能が充実している	
	重点施策	04 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
	重点取組	01 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
課題別計画			
事業期間	~	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	芦屋市都市計画事業特別融資制度要綱		
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 <input type="checkbox"/> 金融機関からの融資
【意図】 資金調達の困難な市民に金融機関から資金を受け, 事業の円滑な推進を促す。	
【大きな目的】 都市計画事業を円滑にし, まちづくりを推進	

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	該当する都市計画事業の有無や進捗状況等, 継続して把握に努める。		
	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	該当する都市計画事業の有無や進捗状況等, 継続して把握に努める。	該当する都市計画事業の有無や進捗状況等, 継続して把握に努める。	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	0	0	0
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	0	0	0

13-02-026

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

13-02-027

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	地籍調査に関する事務	事務事業番号	031302040383
担当所属	都市建設部道路課		

【事務事業基本情報】

戸屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み, "新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	13 ⑬充実した住宅都市の機能が快適な暮らしを支えている	
	施策目標	02 ②住宅都市としての機能が充実している	
	重点施策	04 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
	重点取組	01 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
課題別計画	第6次全国調査事業十箇年計画, 兵庫県地籍調査事業計画		
事業期間	平成16年度 ~ 平成30年度	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	国土調査法		
実施区分	直営, 委託	財源	市, 国・県等の補助
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 <input type="checkbox"/> 官民境界等先行地籍調査 <input type="checkbox"/> 地籍調査に関する調査・照会・回答等 <input type="checkbox"/> 地籍調査に関する市関係課との調整
【意図】 土地にかかるトラブルの未然防止 地籍調査成果を活用した台帳整備 地籍情報を活用した各種業務用サーバとの連携(都市計画, 固定資産税, 道路, 下水, 防災など)	
【大きな目的】 官民境界を明確にするため, 土地所有者の同意に基づき, 公共基準点(世界測地系)の座標から境界線を細部に測量することにより, 地籍図, 地籍簿を作成し, その成果によって道路台帳図及び官民境界確認の基礎的データとする	

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	地籍調査により地籍図, 地籍簿を作成		
	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	地籍調査により地籍図, 地籍簿を作成	地籍調査により地籍図, 地籍簿を作成	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	9,900	10,000	10,000
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	6,975	6,825	6,825
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	2,925	3,175	3,175

13-02-027

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

13-02-028

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	都市計画に関する基礎調査	事務事業番号	031302040363
担当所属	都市建設部都市計画課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	13 ⑬充実した住宅都市の機能が快適な暮らしを支えている	
	施策目標	02 ②住宅都市としての機能が充実している	
	重点施策	04 その他事務事業（法定受託，経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託，経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
	都市計画法	事業種別	自治事務
根拠法令等	都市計画法		
実施区分	直営，委託	財源	市，国・県等の補助
		施設種別	

【事業概要】

事業概要 【対象】 市民 【意図】 都市計画に関する基礎資料として，土地利用や建物状況など，都市の現状及び動向を把握する。 【大きな目的】 都市計画を見直す際の基本的な資料を作成する。		【全体概要】 <input type="checkbox"/> 都市計画法第6条に基づく都市計画基礎調査 <input type="checkbox"/> 都市計画現況調査 <input type="checkbox"/> その他調査
---	--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	GISシステムを十分活用し，都市計画基礎調査・都市計画現況調査の事務の効率化を図る		
	年度	平成31年度	平成32年度
	平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	都市計画基礎調査 都市計画現況調査	都市計画基礎調査 都市計画現況調査
	【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	1,512	1,512	1,512
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	262	262	262
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	1,250	1,250	1,250

13-02-028

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

13-02-029

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	都市計画関係等一般事務	事務事業番号	031302040365
担当所属	都市建設部都市計画課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み，“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	13 ⑬充実した住宅都市の機能が快適な暮らしを支えている	
	施策目標	02 ②住宅都市としての機能が充実している	
	重点施策	04 その他事務事業（法定受託，経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託，経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
	都市計画法	事業種別	自治事務
根拠法令等	都市計画法，芦屋市都市計画審議会条例 大規模小売店舗立地法，大規模集客施設の立地に係る都市機能の調和に関する条例（県） 中心市街地活性化法，治道法（幹線道路の治道の整備に関する法律）		
実施区分	直営，委託	財源	市，使用料など
		施設種別	

【事業概要】

事業概要 【対象】 市民 【意図】 都市計画について専門的な第三者の意見を伺い，住民の合意形成を円滑化する。 基本図，総括図等を作成し，都市の現況と都市計画を示す。 各種法令等に基づく届出，審査等の手続き並びに協議を行う。 国道43号の環境改善に向けた対策等を協議する。 【大きな目的】 都市計画の決定に関する事務等を行う。 土地利用規制及び都市施設等を表示し都市計画の内容を明確にする。 国道43号沿道の環境改善を図る。	【全体概要】 <input type="checkbox"/> 調査・照会に係る回答書作成 <input type="checkbox"/> 都市計画道路の予定線明示 <input type="checkbox"/> 都市計画法第53条第1項の規定に基づく許可 <input type="checkbox"/> 都市計画審議会の開催，運営 <input type="checkbox"/> 基本図の更新（GIS共通地図の更新時） <input type="checkbox"/> 用途地域や関係都市計画の内容の随時更新 <input type="checkbox"/> 都市計画情報管理システムの維持管理及び更新 <input type="checkbox"/> 大規模小売店舗出店計画連絡会（市民生活部主催）での協議 <input type="checkbox"/> 中心市街地まちづくり推進協議会への参加 <input type="checkbox"/> 公法及び国土法に関する事務 <input type="checkbox"/> 国道43号沿道整備協議会，沿道環境改善に向けた社会実験協議会への参加 <input type="checkbox"/> 国道43号沿道防災帯計画への協力，沿道地区計画の検討
---	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	住みよいまちづくりを推進するため，都市計画の決定等都市計画に関する事務等を行う。 都市計画情報の変更等に対し，迅速な更新作業を行う。		
	年度	平成31年度	平成32年度
	平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	都市計画審議会の運営及び基本図の管理等	都市計画審議会の運営及び基本図の管理等
	【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	3,928	8,192	4,020
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	20	20	20
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	3,908	8,172	4,000

13-02-029

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

13-02-030

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	都市計画関係等その他一般事務	事務事業番号	031302040389
担当所属	都市建設部都市整備課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	13 ⑬充実した住宅都市の機能が快適な暮らしを支えている	
	施策目標	02 ②住宅都市としての機能が充実している	
	重点施策	04 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等			
実施区分	負担金	財源	市
		施設種別	その他

【事業概要】

事業概要 【対象】 整備地区 【意図】 事業関連情報の収集。 【大きな目的】 事業関連情報の収集		【全体概要】 <input type="checkbox"/> 協議会活動等(意見交換会・勉強会・情報誌発行等)を通じた情報交換
---	--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	再開発・区画整理協議会活動等(意見交換会・勉強会)を通じた情報交換	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	再開発・区画整理協議会活動等(意見交換会・勉強会)を通じた情報交換	再開発・区画整理協議会活動等(意見交換会・勉強会)を通じた情報交換
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	975	975	975
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	975	975	975

13-02-030

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

13-02-031

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	都市計画事業特別公有財産評価委員会	事務事業番号	031302040554
担当所属	都市建設部都市整備課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	13 ⑬充実した住宅都市の機能が快適な暮らしを支えている	
	施策目標	02 ②住宅都市としての機能が充実している	
	重点施策	04 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	芦屋市公有財産規則		
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

事業概要 【対象】 地権者 【意図】 都市計画事業その他の事業に係る公有財産の取得、交換または処分に関する価格決定。 【大きな目的】 適正な財政運営		【全体概要】 <input type="checkbox"/> 委員会における価格決定 <input type="checkbox"/> 市長（価格決定者）への報告
---	--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	J R芦屋駅南地区第二種市街地再開発事業における用地取得に関する審議	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	J R芦屋駅南地区第二種市街地再開発事業における用地取得に関する審議	J R芦屋駅南地区第二種市街地再開発事業における用地取得に関する審議
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	0	0	0
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	0	0	0

13-02-031

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

13-02-032

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	山手第一地区都市環境整備事業	事務事業番号	031302040388
担当所属	都市建設部都市整備課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	13 ⑬充実した住宅都市の機能が快適な暮らしを支えている	
	施策目標	02 ②住宅都市としての機能が充実している	
	重点施策	04 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	平成5年度～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	土地区画整理法 他		
実施区分	補助	財源	市
		施設種別	その他

【事業概要】

事業概要	
<p>【対象】 山手第一地区（東芦屋町）</p> <p>【意図】 災害に強いまちづくり。交通安全。街並み形成。</p> <p>【大きな目的】 山手第一地区のまちづくり</p>	<p>【全体概要】 □山手第一地区のまちづくり協議会活動を支援し、今後の事業化に向けて啓発活動を行う。</p>

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	山手第一地区のまちづくり協議会活動の支援		
	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	山手第一地区のまちづくり協議会活動の支援	山手第一地区のまちづくり協議会活動の支援	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	水道管理課		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	15	15	15
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	15	15	15

13-02-032

13-02-033

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	浄水業務	事務事業番号	031302040696
担当所属	上下水道部水道管理課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	13 ⑬充実した住宅都市の機能が快適な暮らしを支えている	
	施策目標	02 ②住宅都市としての機能が充実している	
	重点施策	04 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	昭和13年度～	会計種別	公営企業会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	水道法、地方公営企業法、芦屋市水道事業の設置等に関する条例、芦屋市給水条例		
実施区分	直営	財源	使用料など
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
<p>【対象】 市民</p> <p>【意図】 市民に、安心・安全でおいしい水を持続して供給する。</p> <p>【大きな目的】 清浄にして豊富低廉な水の供給を図り、もって公衆衛生の向上と生活環境の改善とに寄与することを目的とする。</p>	<p>【全体概要】 □水道水源の保全管理 □取水施設の維持管理 □浄水施設の維持管理</p>

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	水質管理の強化 浄水ろ過過程の充実		
	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	水質管理の強化 浄水ろ過過程の充実	水質管理の強化 浄水ろ過過程の充実	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	水道管理課		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	219,129	149,022	150,833
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	219,129	149,022	150,833
一般財源	千円	0	0	0

13-02-033

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

(179)

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

13-02-034

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	水道維持管理業務	事務事業番号	031302040697
担当所属	上下水道部水道管理課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	13 ⑬充実した住宅都市の機能が快適な暮らしを支えている	
	施策目標	02 ②住宅都市としての機能が充実している	
	重点施策	04 その他事務事業（法定受託，経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託，経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	昭和13年度～	会計種別	公営企業会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	水道法，地方公営企業法，芦屋市水道事業の設置等に関する条例，芦屋市給水条例		
実施区分	直営	財源	使用料など
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 □送配水施設の維持管理 □給水装置の検査，指導 □貯水槽水道の指導，情報提供
【意図】 市民に，安心・安全でおいしい水を持続して供給する。	
【大きな目的】 清浄にして豊富低廉な水の供給を図り，もって公衆衛生の向上と生活環境の改善とに寄与することを目的とする。	

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	給水装置工事主任技術者講習会の実施 貯水槽の衛生管理の指導と啓発	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	給水装置工事主任技術者講習会の実施 貯水槽の衛生管理の指導と啓発	給水装置工事主任技術者講習会の実施 貯水槽の衛生管理の指導と啓発
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	水道管理課	

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	182,182	272,132	200,430
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	182,182	272,132	200,430
一般財源	千円	0	0	0

13-02-034

13-02-035

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	受託工事業務	事務事業番号	031302040698
担当所属	上下水道部水道管理課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み，“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	13 ⑬充実した住宅都市の機能が快適な暮らしを支えている	
	施策目標	02 ②住宅都市としての機能が充実している	
	重点施策	04 その他事務事業（法定受託，経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託，経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	昭和13年度～	会計種別	公営企業会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	水道法，地方公営企業法，芦屋市水道事業の設置用に関する条例，芦屋市給水条例		
実施区分	直営	財源	使用料など
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 □受託工事の設計・施工
【意図】 市民に，安心・安全な水を持続して供給する。	
【大きな目的】 清浄にして豊富低廉な水の供給を図り，もって公衆衛生の向上と生活環境の改善とに寄与することを目的とする。	

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	民間からの受託工事	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	民間からの受託工事	民間からの受託工事
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	水道管理課	

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	121,702	50,000	50,000
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	121,702	50,000	50,000
一般財源	千円	0	0	0

13-02-035

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

13-02-036

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	水道事業運営業務	事務事業番号	031302040699
担当所属	上下水道部水道管理課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み, "新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	13 ⑬充実した住宅都市の機能が快適な暮らしを支えている	
	施策目標	02 ②住宅都市としての機能が充実している	
	重点施策	04 その他事務事業 (法定受託, 経常業務など)	
	重点取組	01 その他事務事業 (法定受託, 経常業務など)	
課題別計画			
事業期間	昭和13年度 ~	会計種別	公営企業会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	水道法, 地方公営企業法, 芦屋市水道事業の設置等に関する条例, 芦屋市給水条例		
実施区分	直営	財源	使用料など
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 □給水申請業務 □水道メーター管理業務 □検針業務 □調定・徴収業務 □経理業務 □その他事業運営業務
【意図】 市民に, 安心・安全でおいしい水を持続して供給する。	
【大きな目的】 清浄にして豊富低廉な水の供給を図り, もって公衆衛生の向上と生活環境の改善とに寄与することを目的とする。	

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	水道メーター一期満取替の実施 検針方法の一元化実施 休日, 夜間訪問による徴収強化		
	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	水道メーター一期満取替の実施 検針方法の一元化実施 休日, 夜間訪問による徴収強化	水道メーター一期満取替の実施 検針方法の一元化実施 休日, 夜間訪問による徴収強化	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	水道管理課		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	172,322	157,940	158,960
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	172,322	157,940	158,960
一般財源	千円	0	0	0

13-02-036

13-02-037

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	阪神水道企業団	事務事業番号	031302040700
担当所属	上下水道部水道管理課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み, "新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	13 ⑬充実した住宅都市の機能が快適な暮らしを支えている	
	施策目標	02 ②住宅都市としての機能が充実している	
	重点施策	04 その他事務事業 (法定受託, 経常業務など)	
	重点取組	01 その他事務事業 (法定受託, 経常業務など)	
課題別計画			
事業期間	昭和20年度 ~	会計種別	公営企業会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	水道法, 地方公営企業法, 芦屋市水道事業の設置等に関する条例, 芦屋市給水条例		
実施区分	直営	財源	使用料など
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 □上水道事務の一部の共同処理
【意図】 市民に, 安心・安全でおいしい水を持続して供給する。	
【大きな目的】 清浄にして豊富低廉な水の供給を図り, もって公衆衛生の向上と生活環境の改善とに寄与することを目的とする。	

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	安心・安全な水を持続して供給する		
	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	安心・安全な水を持続して供給する	安心・安全な水を持続して供給する	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	水道管理課		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	701,061	720,165	718,198
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	701,061	720,165	718,198
一般財源	千円	0	0	0

13-02-037

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

(181)

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

13-03-001

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	中小企業支援事業	事務事業番号	031303010102
担当所属	市民生活部地域経済振興課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	13 ⑬充実した住宅都市の機能が快適な暮らしを支えている	
	施策目標	03 ③市内の商業が活性化し、市民の利便性も向上している	
	重点施策	01 ①生活利便性を向上させるため、市内の商業を活性化します。	
重点取組	01 ①新たな創業者への支援として「芦屋ブランド」活用による創業の効果もアピールしながら、また、活気にあふれた事業所が増えるよう、芦屋市商工会と協働して後継者育成に取り組みます。		
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	芦屋市中小企業融資制度要綱、中小企業信用保険法		
実施区分	直営	財源	市、使用料など
施設種別			

【事業概要】

事業概要	
<p>【対象】 市内で商業等を営む事業主</p> <p>【意図】 市内の中小企業者に低利な資金融通を行うほか、中小企業信用保険法に基づく認定を行って、事業所の資金調達を円滑化する。</p> <p>【大きな目的】 本市中小企業の経営の安定と健全な発展</p>	<p>【全体概要】 □本市要綱に基づき、市が金融機関に対し預託を行い、金融機関はその預託額の5倍の範囲内で市内中小企業者に低利の融資を行う。 □国、県の融資制度利用のため、中小企業信用保険法第2条第3項各号の認定を行う。</p>

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	制度融資による中小事業者への資金支援	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	制度融資による中小事業者への資金支援	制度融資による中小事業者への資金支援
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	制度の周知及び効果的な経営指導のため芦屋市商工会と連携する。	

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	35,010	35,472	35,472
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	31,602	31,602	31,602
一般財源	千円	3,408	3,870	3,870

13-03-001

3 人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる

13-03-002

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	商工振興対策事業	事務事業番号	031303010096
担当所属	市民生活部地域経済振興課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	03 ③人々のまちを大切に作る心や暮らし方をまちなみにつなげる	
	10年後の姿	13 ⑬充実した住宅都市の機能が快適な暮らしを支えている	
	施策目標	03 ③市内の商業が活性化し、市民の利便性も向上している	
	重点施策	01 ①生活利便性を向上させるため、市内の商業を活性化します。	
重点取組	02 ②市内商業の活性化を図るため、市内事業者の商品について、全国にその魅力を発信します。		
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	商工会法、芦屋市商業共同施設補助金交付規則、芦屋市活力あるまちなか商店街づくり促進事業補助金交付要綱 他		
実施区分	直営	財源	市、使用料など
施設種別			

【事業概要】

事業概要	
<p>【対象】 市内事業者、市内商店街団体</p> <p>【意図】 商工団体と連携して、商工振興を図るとともに、空き店舗対策・商業共同施設整備に補助金を交付して商店街等の集客を図る。 創業支援、経営継続支援を実施し、商業の活性化を図る。 商業活性化のため、芦屋市商業活性化対策協議会を通じて、商店街イベントやインターネット事業の助成を行う。 創業塾開催により市内の事業者を育成する。</p> <p>【大きな目的】 商工振興の促進 商店街への集客促進を図る</p>	<p>【全体概要】 □芦屋市商工会へ補助金を交付して商工会活動を支援する。 □商店街街路灯電気料補助を行う。 □商店街の空き店舗対策を行い、商店街の集客促進を図るため、ひょうご産業活性化センターの助成事業と併せ、「芦屋市活力あるまちなか商店街づくり促進事業」補助制度を実施する。 □商店街等による商業共同施設の整備に対する補助を行う。 □芦屋市商業活性化対策協議会に、商業活性化のための事業実施の委託 □芦屋市商工会に創業塾の事業を委託</p> <p>□広域商業診断業務委託</p>

【年度別実施目標及び実施内容】

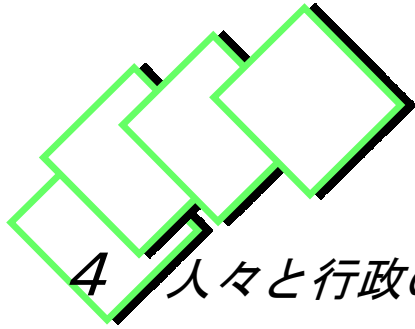
平成30年度の実施目標	・商工会と連携した市内商業の振興	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	・商工会と連携した市内商業の振興	・商工会と連携した市内商業の振興
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	芦屋市商工会、ひょうご産業活性化センター、阪神南県民センター	

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	28,721	26,095	26,095
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	1	1	1
一般財源	千円	28,720	26,094	26,094

13-03-002

まちづくりの基本方針



4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

- 14 信頼関係の下で市政が展開している
- 15 経営資源を有効に活用し、健全な財政状況になっている

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

14-01-001

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	市長と市民の懇談会 (まちづくり懇談会)	事務事業番号	041401010492
担当所属	企画部市民参画課		

【事務事業基本情報】

戸屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み, "新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	14 ⑭信頼関係の下で市政が展開している	
	施策目標	01 ①市民参画による開かれた市政を運営している	
	重点施策	01 ①市政に関する情報を適切な方法で整理し, 公開性を高めます。	
	重点取組	01 ①市民が市政に関心を持つよう情報の公開度を高めるため, 情報提供の在り方を見直します。	
課題別計画	芦屋市市民参画協働推進計画		
事業期間	平成14年度 ~	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	芦屋市市民参画及び協働の推進に関する条例		
実施区分	補助	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 芦屋市自治会連合会を構成する自治会, 市民	【全体概要】 市長と市民の懇談会 (まちづくり懇談会) を実施
【意図】 まちづくりについて市との前向きな意見交換や議論の場を設け, 市内の課題を解決する	
【大きな目的】 市民と市の協働によるまちづくり	

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	市長と市民の懇談会 (まちづくり懇談会) を実施し, 市民と市が建設的な意見交換を行う。		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容 (予定)		市長と市民の懇談会 (まちづくり懇談会) で, 市民と市が建設的な意見交換を行う。	市長と市民の懇談会 (まちづくり懇談会)
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	自治会連合会		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	22	22	22
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	22	22	22

14-01-001

14-01-002

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	情報公開及び個人情報保護事務	事務事業番号	041401010480
担当所属	総務部文書法制課		

【事務事業基本情報】

戸屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み, "新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	14 ⑭信頼関係の下で市政が展開している	
	施策目標	01 ①市民参画による開かれた市政を運営している	
	重点施策	01 ①市政に関する情報を適切な方法で整理し, 公開性を高めます。	
	重点取組	01 ①市民が市政に関心を持つよう情報の公開度を高めるため, 情報提供の在り方を見直します。	
課題別計画			
事業期間	~	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	芦屋市情報公開条例及び芦屋市情報公開条例施行規則, 芦屋市個人情報保護条例及び芦屋市個人情報保護条例施行規則, 芦屋市情報公開・個人情報保護審査会に関する条例, 芦屋市行政情報コーナー運営要綱		
実施区分	直営	財源	市, 使用料など
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
【対象】 すべての人, 法人等	【全体概要】 □情報公開・個人情報保護審査会の運営 □公文書公開請求・個人情報開示請求の受付及び公開・開示に係る総合調整 □情報公開制度及び個人情報保護制度に関する事務 □行政情報コーナーの管理
【意図】 公文書の公開を請求する権利の保障。適切な個人情報の取扱い。	
【大きな目的】 市民と市との相互理解の促進, 個人情報保護の推進	

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	審査会の円滑な運営と適切な情報公開, 個人情報保護		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容 (予定)		審査会の円滑な運営と適切な情報公開, 個人情報保護	審査会の円滑な運営と適切な情報公開, 個人情報保護
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	1,837	1,837	1,837
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	428	428	428
一般財源	千円	1,409	1,409	1,409

14-01-002

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

14-01-003

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	統計調査事務	事務事業番号	041401010482
担当所属	総務部文書法制課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	14 ⑭信頼関係の下で市政が展開している	
	施策目標	01 ①市民参画による開かれた市政を運営している	
	重点施策	01 ①市政に関する情報を適切な方法で整理し、公開性を高めます。	
重点取組	02 ②情報提供手段としてICTの活用などととも、オープンデータなど2次利用可能な方法を検討します。		
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
事業種別	法定受託事務		
根拠法令等	統計法		
実施区分	直営	財源	市、国・県等の補助、使用料など
施設種別			

【事業概要】

事業概要 【対象】 市民、事業所、企業 【意図】 市勢の実態を明らかにし、各種行政施策の基礎資料を得ること。 【大きな目的】 実態に即した公正で効率的な行政運営		【全体概要】 <input type="checkbox"/> 各種基幹統計調査の実施 <input type="checkbox"/> 統計調査員の確保対策 <input type="checkbox"/> 統計協議会への出席 <input type="checkbox"/> 各種統計データの整理・提供 <input type="checkbox"/> 芦屋市統計書の作成
---	--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	基幹統計調査の実施 統計書作成 統計データの公表		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	基幹統計調査の実施 統計書作成 統計データの公表	基幹統計調査の実施 統計書作成 統計データの公表	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	10,356	5,546	48,661
特 国費	千円	10,251	5,441	48,556
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	14	14	14
一般財源	千円	91	91	91

14-01-003

14-01-004

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	文書管理事務	事務事業番号	041401010522
担当所属	総務部文書法制課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	14 ⑭信頼関係の下で市政が展開している	
	施策目標	01 ①市民参画による開かれた市政を運営している	
	重点施策	01 ①市政に関する情報を適切な方法で整理し、公開性を高めます。	
重点取組	03 ③重要な歴史資料などの選別、保存方法の検討を含め、公文書の適正な管理、保存を更に進めていきます。		
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	芦屋市文書取扱規程、芦屋市公印規則、芦屋市電子署名規程		
実施区分	直営、委託	財源	市、使用料など
施設種別			

【事業概要】

事業概要 【対象】 公文書 【意図】 標準化された文書事務処理及び公文書の適切な利用・保存。 【大きな目的】 文書による適正な事務執行	【全体概要】 <input type="checkbox"/> 公印台帳の管理及び公印管守の総括 <input type="checkbox"/> 文書作成の指導及び助言 <input type="checkbox"/> 文書管理システムの運用 <input type="checkbox"/> 文書の取受、発送及び行内配付 <input type="checkbox"/> 保存文書の総括管理及び廃棄の総括 <input type="checkbox"/> 事務報告書の作成 <input type="checkbox"/> 電子署名申請受付、発行
--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	文書管理システムの適切な運用、公文書の適切な管理		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	文書管理システムの適切な運用、公文書の適切な管理	文書管理システムの適切な運用、公文書の適切な管理	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	46,112	25,826	25,826
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	7,740	7,740	7,740
一般財源	千円	38,372	18,086	18,086

14-01-004

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

14-01-005

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	総合計画の策定と進行管理に関する事務	事務事業番号	041401030498
担当所属	企画部政策推進課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	14 ⑭信頼関係の下で市政が展開している	
	施策目標	01 ①市民参画による開かれた市政を運営している	
	重点施策	03 ③各施策について、市民目線での評価、改善に取り組みます。	
重点取組	01 ①総合計画をはじめ各種計画などの策定にあたっては、目標を定め、その評価を通じて各施策の進捗状況を分かりやすく発信します。		
課題別計画			
事業期間	昭和44年度 ~	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	芦屋市議会基本条例、芦屋市総合計画に関する規則、芦屋市総合計画審議会規則、		
実施区分	直営、委託	財源	市
施設種別			

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 市民及び職員</p> <p>【意図】 まちづくりの方向性及び目標を明確にし、その実現に向けた取組状況を把握し、継続的に改善していくことでよりよい成果を目指す。</p> <p>【大きな目的】 芦屋の将来像「自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち」を実現する。</p>		<p>【全体概要】</p> <p><input type="checkbox"/>総合計画の進行管理を行政評価と連動して行う。 <input type="checkbox"/>総合計画実施計画を策定する。 次年度に実施する事務事業を選択し、次年度当初予算編成へとつなぐ。</p> <p><input type="checkbox"/>事務事業評価 事務事業を対象に、前年度の取組について振り返り、課題と取組方針を検討することを目的に、市民に対する透明性の確保と市議会での参考資料となるよう報告書を作成する。</p> <p><input type="checkbox"/>施策評価 総合計画基本計画の進行管理を行うため、施策評価を実施し、より効果的かつ効果的な行政運営を行う。</p>
--	--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	次期計画の基礎資料とするため、市民意識調査結果等を踏まえた施策評価の実施 次期計画に向けた取組 実施計画策定、事務事業評価		
	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	実施計画・次期総合計画(総合戦略含)原案策定、将来人口推計、市民意識調査、事務事業評価	実施計画・次期総合計画(総合戦略含)策定、事務事業評価	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	11,930	23,509	19,501
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	11,930	23,509	19,501

14-01-005

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

14-01-006

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	印刷事務	事務事業番号	041401040523
担当所属	総務部文書法制課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	14 ⑭信頼関係の下で市政が展開している	
	施策目標	01 ①市民参画による開かれた市政を運営している	
	重点施策	04 その他事務事業(法定受託、経常業務など)	
重点取組	01 その他事務事業(法定受託、経常業務など)		
課題別計画			
事業期間	~	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等			
実施区分	直営	財源	市
施設種別			

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 職員</p> <p>【意図】 印刷・製本経費を節減。</p> <p>【大きな目的】 効率的な行政事務</p>	<p>【全体概要】</p> <p><input type="checkbox"/>印刷依頼内容の確認 <input type="checkbox"/>庁内からの依頼印刷及び製本 <input type="checkbox"/>印刷機械の運用管理、整備及び保守 <input type="checkbox"/>印刷依頼件数、経費等の集計 <input type="checkbox"/>複合機の総括管理</p>
---	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	依頼に基づく印刷物の作成		
	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	依頼に基づく印刷物の作成	依頼に基づく印刷物の作成	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	11,002	11,002	11,002
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	2,100	2,100	2,100
一般財源	千円	8,902	8,902	8,902

14-01-006

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

14-02-001

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	人事評価事業	事務事業番号	041402010500
担当所属	総務部人事課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	14 ⑭信頼関係の下で市政が展開している	
	施策目標	02 ②変化に対応できる柔軟な組織運営をしている	
	重点施策	01 ①自ら考え行動する職員を育成し、行政サービスの質の向上を目指します。	
重点取組	01 ①努力した職員を公正に評価するために人事評価制度を全職員に導入し、上司と部下がともに成長できる、人が育つ人事評価を実施します。		
課題別計画			
事業期間	平成20年度 ~	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	地方公務員法（第15条及び23条）、芦屋市職員の勤務評定に関する規則		
実施区分	直営、委託	財源	市
施設種別			

【事業概要】

事業概要	
【対象】 職員	【全体概要】 □業績評価・能力評価の実証
【意図】 職員の仕事ぶりを評価することによって、人事の公正さの確保と人材の育成を図る。	
【大きな目的】 公務能率の向上、芦屋のため、市民のために自ら考え行動する職員の育成	

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	<ul style="list-style-type: none"> 人事評価システムの活用・検証 人事評価システム運用に伴う操作説明会及び研修の実施 		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	人事評価システムの活用・検証	人事評価システムの活用・検証	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	人事評価システム導入にあたり、委託業者と連携し、円滑な運用を図る。		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	810	810	810
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	810	810	810

14-02-001

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

14-02-002

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	時代に対応した組織運営	事務事業番号	041402010496
担当所属	総務部人事課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	14 ⑭信頼関係の下で市政が展開している	
	施策目標	02 ②変化に対応できる柔軟な組織運営をしている	
	重点施策	01 ①自ら考え行動する職員を育成し、行政サービスの質の向上を目指します。	
重点取組	02 ②迅速かつ柔軟に課題解決を図れるよう、ベテラン職員から技術やノウハウを伝承するなど、自治体職員としての高度な知識、技術の習得を図ります。		
課題別計画			
事業期間	~	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	地方自治法、芦屋市事務分掌条例、芦屋市事務分掌規則		
実施区分	直営	財源	市
施設種別			

【事業概要】

事業概要	
【対象】 職員及び市民	【全体概要】 □縦割りの組織編制を見直し、関連分野との連携を重視した政策志向型組織のあり方を検討 □プロジェクトチームの設置など柔軟で弾力的な組織運営 □管理職ポストの適正化：参事、主幹、課長補佐、主査の配置を見直し、組織規模の適正化を図る □市民にとってわかりやすい、また職員の人材育成に繋がる指揮命令系統の明確な組織づくりの構築 □組織の適正化：少人数の課内組織を見直し、統合を行って効率的な業務運営を図る □職員定数の見直し：簡素で効率的な組織作りを念頭に置きながら、事務事業の進行状況に見合った職員数を検討 ①事務職・技術職の計画的な新規採用の実施 ②技能職については退職不補充を原則に、職員数の削減を図る ③校務職、保育職員数等の配置基準を見直し、職員数の削減を図る
【意図】 政策志向型の組織を目指す	
【大きな目的】 柔軟でスリムな行政システムの構築 市民にとってわかりやすい簡素かつ効率的な組織の構築	

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	組織編成の見直しで適切な業務運営を図る。横断的プロジェクトに対応できる組織体制の検討		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	組織編成の見直しで適切な業務運営を図る。横断的プロジェクトに対応できる組織体制の検討	組織編成の見直しで適切な業務運営を図る。	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	0	0	0
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	0	0	0

14-02-002

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

14-02-003

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	職員研修事業	事務事業番号	041402010501
担当所属	総務部人事課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	14 ⑭信頼関係の下で市政が展開している	
	施策目標	02 ②変化に対応できる柔軟な組織運営をしている	
	重点施策	01 ①自ら考え行動する職員を育成し、行政サービスの質の向上を目指します。	
重点取組	03 ③政策形成力を発揮することでまちづくりが進めていけるよう、庁内外を問わず様々な知識や技術、専門能力を身につけるなど、職員としての資質や能力の向上を目指します。		
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	地方公務員法（第39条）		
実施区分	直営、委託	財源	市、使用料など
施設種別			

【事業概要】

事業概要	
【対象】 職員	【全体概要】 研修計画に基づき実施
【意図】 職員の能力開発	
【大きな目的】 公務能率の発揮及び増進	

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	人材育成実施計画及び研修計画に基づき、職員研修を計画的に実施するとともに、人材育成推進委員会議にてメンバー制度等の検討、研修計画策定委員会にて次年度研修計画を策定する。		
	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	人材育成実施計画及び研修計画、受講履歴に基づき、人材育成推進員と連携し、研修を実施する。	人材育成実施計画及び研修計画、受講履歴に基づき、人材育成推進員と連携し、研修を実施する。	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	研修事業者、大学、自治会、民間企業		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	18,871	18,030	18,030
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	3,508	3,508	3,508
一般財源	千円	15,363	14,522	14,522

14-02-003

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

14-02-004

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	職員の採用、任免、異動、研修、表彰、服務関係事業	事務事業番号	041402010516
担当所属	教育委員会管理部教職員課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	14 ⑭信頼関係の下で市政が展開している	
	施策目標	02 ②変化に対応できる柔軟な組織運営をしている	
	重点施策	01 ①自ら考え行動する職員を育成し、行政サービスの質の向上を目指します。	
重点取組	03 ③政策形成力を発揮することでまちづくりが進めていけるよう、庁内外を問わず様々な知識や技術、専門能力を身につけるなど、職員としての資質や能力の向上を目指します。		
課題別計画			
事業期間	～ 永年	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	地方公務員法、芦屋市立学校職員等の退職手当に関する条例、芦屋市職員表彰要綱、芦屋市立学校園等退職教職員表彰要綱等		
実施区分	直営、委託	財源	市
施設種別			

【事業概要】

事業概要	
【対象】 教育委員会の教職員	【全体概要】 必要に応じて職員採用試験の実施 □採用、昇任、配置換、出向、休職等の実施 □時間外勤務の確認、職務専念義務の免除、休暇の承認 □早期退職者の募集、退職手当支給処理、年金受給に関する処理 □永年勤続者・退職者で勤務成績が良好な者を表彰
【意図】 地方分権時代に対応し、公務マインドを持って、最少の経費で最大の効果を達成すべく行動する職員の養成と、職員の士気の高揚を図るため、人材の確保、職員の任免、人事異動及び職員の分限・懲戒処分等を行う。	
【大きな目的】 効率的な行政運営	

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	公務効率向上の観点から有益な人材の確保・活用を図るための採用・任免・異動・研修等の実施		
	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	公務効率向上の観点から有益な人材の確保・活用を図るための採用・任免・異動・研修等の実施	公務効率向上の観点から有益な人材の確保・活用を図るための採用・任免・異動・研修等の実施	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	646	976	976
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	646	976	976

14-02-004

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

14-02-005

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	消防本部運営管理事業	事務事業番号	041402010028
担当所属	消防本部総務課		

【事務事業基本情報】

戸屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	14 ⑭信頼関係の下で市政が展開している	
	施策目標	02 ②変化に対応できる柔軟な組織運営をしている	
	重点施策	01 ①自ら考え行動する職員を育成し、行政サービスの質の向上を目指します。	
重点取組	03 ③政策形成力を発揮することでまちづくりが進めていけるよう、庁内外を問わず様々な知識や技術、専門能力を身につけるなど、職員としての資質や能力の向上を目指します。		
課題別計画			
事業期間	昭和23年度 ~ 永年	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	消防組織法		
実施区分	直営	財源	市、使用料など
施設種別			

【事業概要】

事業概要 【対象】 市民 【意図】 消防業務を円滑に運営管理する。 【大きな目的】 本市の消防行政の充実を図る。		【全体概要】 <input type="checkbox"/> 消防職員研修事務：兵庫県消防学校及び消防大学校への派遣。 <input type="checkbox"/> 消防職員公務災害補償事務：公務災害発生時に基金への請求事務を行う。 <input type="checkbox"/> 消防長会事務：全国消防長会等の関係行事を通じて、消防情報の収集・情報交換を行う。 <input type="checkbox"/> 消防職員表彰事務：消防業務に功績があった者を表彰する。 <input type="checkbox"/> 消防職員任免服務等事務：採用及び昇任（昇格）資格試験を行う。 <input type="checkbox"/> 組織及び職制：諸制度の調査研究、消防職員委員会の開催。 <input type="checkbox"/> 消防に関するその他庶務事務：関連事務の執行。	
---	--	--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	消防業務の運営管理		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	消防業務の運営管理	消防業務の運営管理	
【当該事業を推進するにあたっての優先順位】			

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	20,219	17,486	15,004
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	1,594	312	312
一般財源	千円	18,625	17,174	14,692

14-02-005

14-02-006

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	広聴業務	事務事業番号	041402020491
担当所属	企画部お困りです課		

【事務事業基本情報】

戸屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	14 ⑭信頼関係の下で市政が展開している	
	施策目標	02 ②変化に対応できる柔軟な組織運営をしている	
	重点施策	02 ②職員一人一人及び市役所全体の課題対応力と危機管理能力の向上を目指します。	
重点取組	01 ①市民からの様々な意見に潜む行政サービス向上のためのヒントや事務処理ミス等で得た反省を全庁的に反映させるため、個別の情報を集約し広く業務改善に生かします。		
課題別計画	なし		
事業期間	平成15年度 ~	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等			
実施区分	直営	財源	市
施設種別			

【事業概要】

事業概要 【対象】 市民 【意図】 市民から寄せられた、市政に対する要望・意見・苦情等に、「親切・ていねい・迅速」に対応し、市民の意見等を市政に反映させて、市政を身近なものとして取り上げ、市に対する印象をよくする。 【大きな目的】 行政と市民がそれぞれの立場で、参加・協力して、市民が暮らしやすく、満足して住み続けたいと思える芦屋市にすること。		【全体概要】 <input type="checkbox"/> 窓口、電話、Eメール等で市政に対する要望、意見、苦情を聴く。 <input type="checkbox"/> 市民の要望・意見・苦情等の解消及び実現に向け、担当課に連絡し対処する。 <input type="checkbox"/> 市民から寄せられた要望・苦情の中から、特に市民生活に結びついた内容のものを取り出し、その対応について広報に掲載し、市民への周知を図り理解を得る。	
---	--	--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	ホームページのお問合せフォームに写真等を添付できるようにする。		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	市政に対する要望・意見・苦情等に「親切・ていねい・迅速」に対応する。	市政に対する要望・意見・苦情等に「親切・ていねい・迅速」に対応する。	
【当該事業を推進するにあたっての優先順位】			

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	1,161	224	225
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	1,161	224	225

14-02-006

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

14-02-007

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	危機管理体制の充実・強化を図るための事務	事務事業番号	041402020044
担当所属	企画部市長室		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	14 ⑭信頼関係の下で市政が展開している	
	施策目標	02 ②変化に対応できる柔軟な組織運営をしている	
	重点施策	02 ②職員一人一人及び市役所全体の課題対応力と危機管理能力の向上を目指します。	
重点取組	02 ②日常業務で発生するトラブルにおける職員の初動対応力の向上を図ります。		
課題別計画			
事業期間	平成17年度～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等			
実施区分	直営、委託	財源	市
施設種別			

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 職員及び市民</p> <p>【意図】 各課の事業における危機の未然防止と発生後の被害の抑制</p> <p>【大きな目的】 内部統制、事業継続計画等の組織マネジメントの充実・強化を図ることによる行政経営上への支障を最小限に抑えること。</p>	<p>【全体概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> □内部統制による業務プロセスの可視化やチェック体制、モニタリング機能の強化による行政活動の有効性と効率性の確保 □業務継続計画による危機発生後の非常時優先業務の特定 □危機管理研修の実施及び危機管理共通マニュアルの策定
---	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	危機発生時の初動対応や事務処理ミス軽減のための仕組みを検証し、通常業務におけるリスク軽減を図る	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	危機発生時の初動対応や事務処理ミス軽減への仕組みの適切な運用を確認し通常業務でのリスク軽減を図る	危機発生時の初動対応や事務処理ミス軽減への仕組みの適切な運用を確認し通常業務でのリスク軽減を図る
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	335	735	335
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	335	735	335

14-02-007

14-02-008

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	総合行政情報システムの計画・運用支援	事務事業番号	041402020544
担当所属	企画部情報政策課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	14 ⑭信頼関係の下で市政が展開している	
	施策目標	02 ②変化に対応できる柔軟な組織運営をしている	
	重点施策	02 ②職員一人一人及び市役所全体の課題対応力と危機管理能力の向上を目指します。	
重点取組	05 ⑤マイナンバー制度が新たに始まることから、従来よりも更に高いレベルの個人情報保護や情報セキュリティ対策が求められるため、職員意識の向上と定着を図ります。		
課題別計画			
事業期間	平成10年度～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	高度情報通信ネットワーク社会形成基本法、サイバーセキュリティ基本法、芦屋市情報ネットワークシステム運用管理要綱、芦屋市OA推進委員会設置要綱、芦屋市情報セキュリティ基本方針に関する要綱、芦屋市情報セキュリティ委員会設置要綱		
実施区分	直営、委託	財源	市、使用料など
施設種別			

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 市民、職員</p> <p>【意図】 職員が、費用対効果を見極めながら、情報システムを適正に利用し、情報の共有化と事務の効率化を進めている。また、市民が安心してその利便性を享受している。</p> <p>【大きな目的】 行政が効率的に運営され、市民サービスが向上している。</p>	<p>【全体概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報ネットワークシステムの運用管理 ・総合行政ネットワーク(LGWAN)への参加 ・住民情報システムの総合調整 ・内部情報システムの総合調整 ・共通基盤システムの保守 ・地理情報システムの総合調整 ・共通地図管理システムの保守 ・兵庫県電子申請共同運営システムへの参加 ・行政情報システムの全体調整
---	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	情報セキュリティ自己点検における達成率向上に向けた取組みを行う。 内部情報系システム機器更新	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	情報セキュリティ自己点検における達成率向上に向けた取組みを行う。	情報セキュリティ自己点検における達成率向上に向けた取組みを行う。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	システム事業者、大学、指定管理者	

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	211,723	401,782	175,413
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	13,067	13,067	13,067
一般財源	千円	198,656	388,715	162,346

14-02-008

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

14-02-009

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	秘書要務	事務事業番号	041402030543
担当所属	企画部市長室		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	14 ⑭信頼関係の下で市政が展開している	
	施策目標	02 ②変化に対応できる柔軟な組織運営をしている	
	重点施策	03 その他事務事業（法定受託，経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託，経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等			
実施区分	直営，委託	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

事業概要 【対象】 市内外の団体，個人 【意図】 簡素で効率的な秘書業務の確立 【大きな目的】 秘書業務の円滑な運営		【全体概要】 □市長，副市長の秘書要務及び交際費の執行
---	--	--------------------------------

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	特別職の円滑な公務執行を補佐する	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	特別職の円滑な公務執行を補佐する	特別職の円滑な公務執行を補佐する
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	5,286	5,298	5,298
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	5,286	5,298	5,298

14-02-009

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

14-02-010

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	地方分権事務	事務事業番号	041402030527
担当所属	企画部政策推進課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み，“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	14 ⑭信頼関係の下で市政が展開している	
	施策目標	02 ②変化に対応できる柔軟な組織運営をしている	
	重点施策	03 その他事務事業（法定受託，経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託，経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律，知事の権限に属する事務に係る事務処理の特例に関する条例（兵庫県条例）		
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

事業概要 【対象】 市 【意図】 地方公共団体の自己決定権の拡充。 【大きな目的】 住民に身近な行政は、地方公共団体が自主的かつ総合的に広く担うようにするとともに、地域住民が自らの判断と責任において地域の諸課題に取り組むことができるようにする。	【全体概要】 □兵庫県との連絡調整及び市で実施する事務の調整
---	-----------------------------------

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	地方分権に関する調査，研究事務	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	地方分権に関する調査，研究事務	地方分権に関する調査，研究事務
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	国，県	

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	0	0	0
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	0	0	0

14-02-010

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

14-02-011

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	政策の企画及び総合調整に関する事務	事務事業番号	041402030598
担当所属	企画部政策推進課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	14 ⑭信頼関係の下で市政が展開している	
	施策目標	02 ②変化に対応できる柔軟な組織運営をしている	
	重点施策	03 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
	重点取組	01 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
課題別計画			
事業期間	~	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等			
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

事業概要 【対象】 市民, 国, 県, 市 【意図】 円滑な行政組織運営, 行政課題への組織横断的な対応 【大きな目的】 効率的で円滑な行政組織運営を行うとともに, 従来の行政サービスを見直し, 市民・議会からの要望, 時代の変化や関連分野との連携も含めた新たな行政サービスのあり方を検討する		全体概要 <input type="checkbox"/> 政策の企画及び総合調整 <input type="checkbox"/> 時代に対応した行政サービスへの検討・調整 <input type="checkbox"/> 国, 県等への要望 <input type="checkbox"/> 管理会議, 庁議, 庁内調整会議の開催・調整 <input type="checkbox"/> 集会所トークの実施 <input type="checkbox"/> 市議会発言通告に関する調整 <input type="checkbox"/> 市長の特命についての検討・調整・実施 <input type="checkbox"/> 国・県等各種調査, 照会に関する回答 <input type="checkbox"/> 課の運営に関する庶務等	
---	--	---	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	庁議, 管理会議, 国・県要望など総合調整, 総合教育会議関係		
	年度	平成31年度	平成32年度
	平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	庁議, 管理会議, 国・県要望など総合調整, 総合教育会議関係	庁議, 管理会議, 国・県要望など総合調整, 総合教育会議関係, 市制施行80周年事業
	【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	1,935	1,935	12,935
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	1,935	1,935	12,935

14-02-011

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

14-02-012

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	芦屋Grow UPチャレンジ	事務事業番号	041402030686
担当所属	企画部政策推進課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	14 ⑭信頼関係の下で市政が展開している	
	施策目標	02 ②変化に対応できる柔軟な組織運営をしている	
	重点施策	03 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
	重点取組	01 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
課題別計画			
事業期間	平成24年度 ~	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等			
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

事業概要 【対象】 職員 【意図】 職員の職務に対する意欲の向上を図るとともに, 業務全般の事務改善に努める。 【大きな目的】 行政課題に主体的に対応する。		全体概要 「職員のこえ」として職員の創意工夫に基づく提案の掘り起しをする とともに, 「芦屋GrowUPチャレンジ」として部もしくは課において改善に向けた取組を実施することを促す。	
---	--	---	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	事務事業の改善及び提案に関する事務Grow UPチャレンジの市民公開		
	年度	平成31年度	平成32年度
	平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	事務事業の改善及び提案に関する事務	事務事業の改善及び提案に関する事務
	【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	140	140	140
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	140	140	140

14-02-012

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

14-02-013

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	職員の採用・任免・異動・服務関係事務	事務事業番号	041402030502
担当所属	総務部人事課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	14 ⑭信頼関係の下で市政が展開している	
	施策目標	02 ②変化に対応できる柔軟な組織運営をしている	
	重点施策	03 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	地方公務員法（第15条、第17条、第22条、第27条～第29条、第30条～第38条）		
実施区分	直営、委託	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

事業概要 【対象】 職員等 【意図】 人材の確保、職員の任免、人事異動及び職員の分限・懲戒処分 【大きな目的】 公務能率の向上		【全体概要】 <input type="checkbox"/> 採用、昇任、転任及び配置換 <input type="checkbox"/> 採用試験の実施、時間外勤務の確認、職務専念義務の免除、休暇の承認等 <input type="checkbox"/> 職員選考委員会、分限懲戒委員会の庶務 <input type="checkbox"/> 臨時的任用職員の任免
--	--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	・職員の採用・任免・異動・服務関係事務 ・芦屋市職員採用試験について、受験者を増加させるため、大学説明会への出席や本市での採用説明会を開催するなど積極的な取組を行う。	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	職員の採用・任免・異動・服務関係事務	職員の採用・任免・異動・服務関係事務
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	優秀な人材を確保するために、大学・自治体と連携する。	

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	2,100	2,100	2,100
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	2,100	2,100	2,100

14-02-013

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

14-02-014

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	人事課所管のその他一般事務	事務事業番号	041402030524
担当所属	総務部人事課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	14 ⑭信頼関係の下で市政が展開している	
	施策目標	02 ②変化に対応できる柔軟な組織運営をしている	
	重点施策	03 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	芦屋市付属機関の設置に関する条例第2条、芦屋市議会議員及び市長等の倫理に関する条例第10条、芦屋市事務分掌規則第7条		
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

事業概要 【対象】 市民及び職員 【意図】 人事課所管の事務事業の円滑な運営 【大きな目的】 公務能率の向上	【全体概要】 <input type="checkbox"/> 芦屋市長等倫理審査会関係事務 <input type="checkbox"/> 派遣職員関係業務 <input type="checkbox"/> その他の人事課所管の業務
---	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	芦屋市長等倫理審査会委員研修の実施 被災地派遣職員の職務内容について検討	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	人事課所管のその他一般事務	人事課所管のその他一般事務
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	付属機関については自治会や事業者、被災地支援については自治体と連携し、円滑な運営を行う。	

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	3,711	3,711	3,711
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	3,711	3,711	3,711

14-02-014

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

14-02-015

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	公務災害補償関係事務	事務事業番号	041402030505
担当所属	総務部人事課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	14 ⑭信頼関係の下で市政が展開している	
	施策目標	02 ②変化に対応できる柔軟な組織運営をしている	
	重点施策	03 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	地方公務員法（第45条）、地方公務員災害補償法（第69条）、芦屋市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例		
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

事業概要 【対象】 非常勤の職員 【意図】 公務災害に対する補償 【大きな目的】 公務能率の向上		【全体概要】 <input type="checkbox"/> 災害補償基金への認定請求 <input type="checkbox"/> 非常勤職員に対する災害補償
---	--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	非常勤の職員への公務災害に対する補償を行い公務能率の向上を目指す。 地方公務員災害補償基金への認定に係る事務を行う。	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	非常勤の職員への公務災害に対する補償を行い公務能率の向上を目指す。	非常勤の職員への公務災害に対する補償を行い公務能率の向上を目指す。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	30	30	30
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	30	30	30

14-02-015

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

14-02-016

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	職員の福利厚生事務	事務事業番号	041402030506
担当所属	総務部人事課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	14 ⑭信頼関係の下で市政が展開している	
	施策目標	02 ②変化に対応できる柔軟な組織運営をしている	
	重点施策	03 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	地方公務員法、労働安全衛生法及び同規則、芦屋市職員被服貸与規則、芦屋市職員の退職年金及び退職一時金に関する条例及び同施行規則他		
実施区分	直営、委託	財源	市、使用料など
		施設種別	

【事業概要】

事業概要 【対象】 職員 【意図】 職場における職員の安全と健康の確保、職場規律の向上と風紀秩序の保持、作業能率の向上と職員の士気の向上、退職者又はその遺族に対する生活の安定及び福祉の向上、公務災害に対する補償 【大きな目的】 公務能率の向上	【全体概要】 <input type="checkbox"/> 職員の健康診断の実施 <input type="checkbox"/> 嘱託医（産業医・精神科医）の委嘱及び嘱託医による健康相談、メンタルヘルスカウンセリングの実施 <input type="checkbox"/> 安全衛生委員会の開催及び研修の実施 <input type="checkbox"/> EAPの導入による事業場外資源を活用した総合的なメンタルヘルス対策の実施 <input type="checkbox"/> 職員に対する被服の貸与 <input type="checkbox"/> 永年勤続者、又は退職者で勤務成績が良好な者、又は有益な研究等を行った職員、又は団体を表彰 <input type="checkbox"/> 職員に対する災害補償 <input type="checkbox"/> 共済組合に関する事務 <input type="checkbox"/> 互助会に関する事務
--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	職員の安全と健康、職員の士気向上を図る。	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	職員の安全と健康、職員の士気向上を図る。	職員の安全・健康の確保及び士気向上やストレスチェックを活用した活気ある職場づくり
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	嘱託医、EAP事業者と引き続き連携する。	

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	24,407	24,144	24,144
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	4,492	4,492	4,492
一般財源	千円	19,915	19,652	19,652

14-02-016

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

14-02-017

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	芦屋市職員公舎住宅貸与事業	事務事業番号	041402030503
担当所属	総務部人事課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	14 ⑭信頼関係の下で市政が展開している	
	施策目標	02 ②変化に対応できる柔軟な組織運営をしている	
	重点施策	03 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	地方公務員法（第42条）、芦屋市公舎規定		
実施区分	直営	財源	市、使用料など
		施設種別	

【事業概要】

事業概要 【対象】 派遣職員 【意図】 派遣職員に対する住居の提供 【大きな目的】 公務能率の向上		【全体概要】 <input type="checkbox"/> 市が賃貸し、派遣職員に貸与
--	--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	市が職員公舎住宅を賃貸し、派遣職員に貸与する		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）		市が職員公舎住宅を賃貸し、派遣職員に貸与する	市が職員公舎住宅を賃貸し、派遣職員に貸与する
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	なし		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	2,509	2,413	2,413
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	510	510	510
一般財源	千円	1,999	1,903	1,903

14-02-017

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

14-02-018

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	人事・給与制度に係る研究及び改定事務	事務事業番号	041402030507
担当所属	総務部人事課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	14 ⑭信頼関係の下で市政が展開している	
	施策目標	02 ②変化に対応できる柔軟な組織運営をしている	
	重点施策	03 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	その他
		事業種別	自治事務
根拠法令等	地方公務員法		
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

事業概要 【対象】 職員 【意図】 職員の給与・勤務条件については、国家公務員の制度等を基準としながら、社会情勢にも適応した水準となるよう見直しを図る 【大きな目的】 給与・勤務条件の適正化		【全体概要】 <input type="checkbox"/> 給与及び勤務条件等に係る諸制度の調査研究 <input type="checkbox"/> 職員団体等との協議 <input type="checkbox"/> 条例改正等規定の整備 <input type="checkbox"/> 諸制度の運用管理
--	--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	人事・給与制度に係る研究及び改定事務		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）		人事・給与制度に係る研究及び改定事務	人事・給与制度に係る研究及び改定事務
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	0	0	0
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	0	0	0

14-02-018

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

14-02-019

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	職員組合及び労働組合との交渉・折衝業務	事務事業番号	041402030509
担当所属	総務部人事課		

【事務事業基本情報】

戸屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	14 ⑭信頼関係の下で市政が展開している	
	施策目標	02 ②変化に対応できる柔軟な組織運営をしている	
	重点施策	03 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	昭和25年度～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	地公法（第53条及び55条）、芦屋市職員団体の登録に関する条例		
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

事業概要 【対象】 職員団体及び労働組合 【意図】 適切な労使関係に基づき、給与・勤務条件に関する協議を行う 【大きな目的】 給与・勤務条件の適正化		【全体概要】 <input type="checkbox"/> 給与・勤務条件に関する提案・交渉 <input type="checkbox"/> 春闘要求、職場要求、一時金要求、給与改定要求、勤務条件改正要求、要員要求等に関する交渉 <input type="checkbox"/> 行政改革に関する協議 <input type="checkbox"/> その他情勢に関する協議
---	--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	職員組合及び労働組合との交渉・折衝業務		
	年度	平成31年度	平成32年度
	平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	職員組合及び労働組合との交渉・折衝業務	職員組合及び労働組合との交渉・折衝業務
	【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	0	0	0
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	0	0	0

14-02-019

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

14-02-020

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	職員の給与及び旅費等の支給に関する事務	事務事業番号	041402030525
担当所属	総務部人事課		

【事務事業基本情報】

戸屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	14 ⑭信頼関係の下で市政が展開している	
	施策目標	02 ②変化に対応できる柔軟な組織運営をしている	
	重点施策	03 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	昭和25年度～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	地方公務員法、芦屋市一般職の給与に関する条例、芦屋市職員の退職金に関する条例、所得税法、地方税法、厚生年金保険法、健康保険法、雇用保険法及び労働者災害補償法		
実施区分	直営、委託	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

事業概要 【対象】 職員 【意図】 職員の給与等の支給処理を行う 【大きな目的】 職員の給与等支給		【全体概要】 <input type="checkbox"/> 給与計算処理 <input type="checkbox"/> 財務会計処理 <input type="checkbox"/> 源泉徴収、年末調整等 <input type="checkbox"/> 社会保険関係事務
--	--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	職員の給与及び旅費等の支給に関する事務		
	年度	平成31年度	平成32年度
	平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	職員の給与及び旅費等の支給に関する事務	職員の給与及び旅費等の支給に関する事務
	【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	78,209	3,810	3,843
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	51	51	51
一般財源	千円	78,158	3,759	3,792

14-02-020

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

14-02-021

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	人事関係内部管理業務	事務事業番号	041402030513
担当所属	教育委員会管理部教職員課		

【事務事業基本情報】

戸屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	14 ⑭信頼関係の下で市政が展開している	
	施策目標	02 ②変化に対応できる柔軟な組織運営をしている	
	重点施策	03 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	～ 永年	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	地方自治法、地方公務員法第27条、芦屋市職員の勤務時間その他の勤務条件に関する条例等		
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 職員及び職員団体等</p> <p>【意図】 組織の適正運営を行うとともに、職員の公務能率向上を図るための勤務条件の整備</p> <p>【大きな目的】 効率的な行政運営</p>		<p>【全体概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 条例・規則・要綱の改正等 <input type="checkbox"/> 予算作成・執行管理・決算及び関係資料の作成 <input type="checkbox"/> 身分証明書の発行 <input type="checkbox"/> 職員団体等との交渉 <input type="checkbox"/> 公平委員会・訴訟関係事務
--	--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	人事関係内部管理業務の適正な執行	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	人事関係内部管理業務の適正な執行	人事関係内部管理業務の適正な執行
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	0	0	0
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	0	0	0

14-02-021

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

14-02-022

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	正規職員の例月給与・一時金・退職金等の業務	事務事業番号	041402030514
担当所属	教育委員会管理部教職員課		

【事務事業基本情報】

戸屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	14 ⑭信頼関係の下で市政が展開している	
	施策目標	02 ②変化に対応できる柔軟な組織運営をしている	
	重点施策	03 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	～ 永年	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	地方自治法第204条、地方公務員等共済組合法、芦屋市一般職の職員の給与に関する条例等		
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 教育委員会の正規の教職員</p> <p>【意図】 職員が法令に基づき給与を滞滞なく受けること、またそれに伴う各種負担金を適正に計算し、関係機関に支払う。</p> <p>【大きな目的】 公務能率の向上</p>	<p>【全体概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 正規職員の給与・手当の計算・支払 <input type="checkbox"/> 正規職員の旅費の計算 <input type="checkbox"/> 学校厚生会・共済組合費の計算・支払 <input type="checkbox"/> 学校厚生会・共済組合への手続
--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	正規職員の給与等の支給に関する業務の適正な執行	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	正規職員の給与等の支給に関する業務の適正な執行	正規職員の給与等の支給に関する業務の適正な執行
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	0	0	0
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	0	0	0

14-02-022

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

14-02-023

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	公務災害・通勤災害	事務事業番号	041402030515
担当所属	教育委員会管理部教職員課		

【事務事業基本情報】

戸屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	14 ⑭信頼関係の下で市政が展開している	
	施策目標	02 ②変化に対応できる柔軟な組織運営をしている	
	重点施策	03 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	～ 永年	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	地方公務員災害補償法及び施行令、労働者災害補償法、芦屋市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例及び施行規則		
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 教育委員会の教職員（嘱託職員、臨時職員、市立小中学校の教職員含む。）</p> <p>【意図】 職員の公務上の災害又は通勤による災害に対する補償を迅速かつ公正に実施する。</p> <p>【大きな目的】 公務能率の向上</p>	<p>【全体概要】</p> <p><input type="checkbox"/> 地方公務員災害補償基金又は労働基準監督署に対して申請する。 <input type="checkbox"/> 上記の対象者以外は災害の認定、補償の実施を行う。</p>
--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	公務災害等に関する業務の迅速かつ適正な処理	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	公務災害等に関する業務の迅速かつ適正な処理	公務災害等に関する業務の迅速かつ適正な処理
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	0	0	0
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	0	0	0

14-02-023

14-02-024

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	職員の執務環境及び健康管理関係事業	事務事業番号	041402030517
担当所属	教育委員会管理部教職員課		

【事務事業基本情報】

戸屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	14 ⑭信頼関係の下で市政が展開している	
	施策目標	02 ②変化に対応できる柔軟な組織運営をしている	
	重点施策	03 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	～ 永年	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	地方公務員法第41条及び第42条、労働安全衛生法、労働安全衛生規則、芦屋市職員安全衛生規則、芦屋市立学校園被服貸与規則、学校保健法第15条及び第16条、労働安全衛生法、労働安全衛生規則、芦屋市立学校教職員安全衛生規則等		
実施区分	直営、委託	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 教育委員会の教職員（市立小中学校の教職員含む。）</p> <p>【意図】 職場における職員の安全と健康の確保を図るとともに、教職員が、その教育活動を一層活発にして、職務に専念できるよう環境づくりを行う。</p> <p>【大きな目的】 公務能率の向上</p>	<p>【全体概要】</p> <p><input type="checkbox"/> 産業医の委嘱 <input type="checkbox"/> 健康診断・健康相談の実施 <input type="checkbox"/> 研修の実施 <input type="checkbox"/> 職員安全衛生委員会の開催、労働安全対策の実施 <input type="checkbox"/> 市立学校教職員安全衛生協議会の開催、労働安全対策の実施 <input type="checkbox"/> 職員に対する被服の貸与</p>
---	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	安全衛生委員会、安全衛生協議会の定期開催、教職員のメンタルヘルス対策、健康相談等の周知	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	安全衛生委員会、安全衛生協議会の定期開催、教職員のメンタルヘルス対策、健康相談等の周知	安全衛生委員会、安全衛生協議会の定期開催、教職員のメンタルヘルス対策、健康相談等の周知
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	10,044	10,434	10,434
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	10,044	10,434	10,434

14-02-024

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

14-02-025

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	嘱託、臨時職員関係経常業務	事務事業番号	041402030518
担当所属	教育委員会管理部教職員課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	14 ⑭信頼関係の下で市政が展開している	
	施策目標	02 ②変化に対応できる柔軟な組織運営をしている	
	重点施策	03 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	～ 永年	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	地方自治法、地方公務員法、地方公務員の育児休業等に関する法律、健康保険法、厚生年金保険法、雇用保険法、労働者災害補償保険法等		
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

<p>【対象】 教育委員会の嘱託職員、臨時職員、委託業者</p> <p>【意図】 組織の業務を円滑に行うため、嘱託職員及び臨時職員の適正な採用及び業務委託を行う。 嘱託職員及び臨時職員に規定どりの報酬・賃金を滞りなく支払う。 委託業者に委託した業務を検収し、定時に委託料を支払う。</p> <p>【大きな目的】 円滑で効率的な組織運営</p>	<p>【全体概要】 □嘱託、臨時職員の任免 □嘱託、臨時職員社会保険料の計算・支払 □嘱託、臨時職員報酬の計算・支払 □嘱託、臨時職員費用弁償の計算・支払 □嘱託、臨時職員の社会保険・労働保険手続き □校務業務の委託料の契約・計算・支払</p>
--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	嘱託、臨時職員関係経常業務の適正な事務執行	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	嘱託、臨時職員関係経常業務の適正な事務執行	嘱託、臨時職員関係経常業務の適正な事務執行
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	0	0	0
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	0	0	0

14-02-025

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

14-02-026

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	県費負担教職員の服務等の経常業務	事務事業番号	041402030519
担当所属	教育委員会管理部教職員課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	14 ⑭信頼関係の下で市政が展開している	
	施策目標	02 ②変化に対応できる柔軟な組織運営をしている	
	重点施策	03 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	～ 永年	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	地方教育行政の組織及び運営に関する法律（第32条、第38条、第43条）、地方公務員法（第42条）、褒章条例		
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

<p>【対象】 市立小中学校に勤務する県費負担教職員</p> <p>【意図】 県費負担教職員の任免その他の進退に係る内申をし、教職員の士気・高揚を図り、県費負担教職員の服務監督・福利厚生を行う。</p> <p>【大きな目的】 円滑な組織運営及び公務能率の向上</p>	<p>【全体概要】 □採用・異動・退職等任免に関する内申を行う。 □昇任・昇格・特別昇格に関する内申を行う。 □懲戒処分に関する内申を行う。 □教育職員として特に成績優秀であった者の永年勤続表彰及び叙位・叙勲申請を行う。</p>
--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	教職員の組織力の向上、中堅教職員の学校経営に関する資質の向上、将来性のある若手教員の育成	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	教職員の組織力の向上、中堅教職員の学校経営に関する資質の向上、将来性のある若手教員の育成	教職員の組織力の向上、中堅教職員の学校経営に関する資質の向上、将来性のある若手教員の育成
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	0	0	0
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	0	0	0

14-02-026

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

14-02-027

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	法制事務	事務事業番号	041402030481
担当所属	総務部文書法制課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み, "新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	14 ⑭信頼関係の下で市政が展開している	
	施策目標	02 ②変化に対応できる柔軟な組織運営をしている	
	重点施策	03 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
	重点取組	01 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
課題別計画			
事業期間	昭和15年度 ~	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	地方自治法(第14条, 第15条, 第16条及び第96条), 芦屋市行政手続条例, 行政不服審査法, 芦屋市行政不服審査会条例, 芦屋市公告式条例, 公示令達規則		
実施区分	直営, 委託	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

事業概要 【対象】 職員及び市民 【意図】 職員の法務能力の向上及び行政運営の適正化 市民が行う各種行政手続の公正の確保と透明性の向上 【大きな目的】 行政の適正な運営の確保と市民の権利利益の保護		【全体概要】 <input type="checkbox"/> 議案の作成, 指導及び審査 <input type="checkbox"/> 法令, 条例, 規則その他諸規程等の調査, 研究及び疑義の解釈 <input type="checkbox"/> 訴訟, 和解及び調停に関すること。 <input type="checkbox"/> 条例, 規則等の公布 <input type="checkbox"/> 例規データの更新(年4回) <input type="checkbox"/> 条例, 規則等のホームページでの公表 <input type="checkbox"/> 職員向け例規データベースシステムの提供 <input type="checkbox"/> 例規集・要綱集単行本の発行(年1回)及び図書館等への配架 <input type="checkbox"/> 行政不服審査会の運営
--	--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	行政不服審査会の適正な運営及び職員の法務能力の向上		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)		議案書の作成, 訴訟等に関する事務及び行政不服審査会の適正な運営	議案書の作成, 訴訟等に関する事務及び行政不服審査会の適正な運営
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	13,545	13,650	13,756
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	13,545	13,650	13,756

14-02-027

14-02-028

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	市議会との連絡調整等の事務	事務事業番号	041402030564
担当所属	総務部文書法制課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み, "新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	14 ⑭信頼関係の下で市政が展開している	
	施策目標	02 ②変化に対応できる柔軟な組織運営をしている	
	重点施策	03 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
	重点取組	01 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
課題別計画			
事業期間	昭和15年度 ~	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	芦屋市議会基本条例, 芦屋市議会委員会条例, 芦屋市議会会議規則, 芦屋市議会政務活動費の交付に関する条例, 同条例施行規則		
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

事業概要 【対象】 市議会 【意図】 市と市議会との円滑な運営 【大きな目的】 円滑な行政運営		【全体概要】 <input type="checkbox"/> 市議会の招集手続 <input type="checkbox"/> 市議会の日程調整及び内部連絡 <input type="checkbox"/> 議案の提出及び議案説明会の実施 <input type="checkbox"/> 市議会定例会, 常任委員会, 特別委員会, 議会運営委員会等に係る市議会との連絡調整 <input type="checkbox"/> 市議会政務活動費の交付
--	--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	市議会と市との間の円滑な連絡調整に努める。		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)		議会との連絡調整及び政務活動費交付事務	議会との連絡調整及び政務活動費交付事務
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	17,640	17,640	17,640
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	17,640	17,640	17,640

14-02-028

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

14-02-029

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	工事及び調達等の入札契約事務	事務事業番号	041402030538
担当所属	総務部契約検査課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	14 ⑭信頼関係の下で市政が展開している	
	施策目標	02 ②変化に対応できる柔軟な組織運営をしている	
	重点施策	03 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	～ 永年	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	地方自治法、地方自治法施行令、芦屋市契約規則、公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律、芦屋市暴力団排除条例、芦屋市契約等に係る事務からの暴力団等の排除措置に関する要綱		
実施区分	直営	財源	市、使用料など
		施設種別	

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 職員及び事業者</p> <p>【意図】 入札等契約事務における透明性、公正性及び競争性の確保（入札方法、業者選定事務、談合対策、入札等契約情報の公表）。</p> <p>【大きな目的】 適切な業者選定、公正な競争の促進、不正行為の排除</p>		<p>【全体概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> □建設工事等に係る入札・契約事務を契約検査課に一元化（130万円超の建設工事、50万円超の業務委託） □業務委託の入札・契約の適正化の推進 □業務委託について、予定価格の積算ができるものは、契約検査課で入札・契約 □業者選定方法の改善 登録時データの内容の精査と運用方法を検討し、業者選定に活用 □芦屋市入札監視委員会 原則、年2回開催し、第三者機関による入札・契約業務のチェックを受ける □IT化の促進 兵庫県電子入札共同運営システム利用による電子入札の執行 	
---	--	---	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	競争入札参加資格申請受付（追加登録）を実施する。 公正かつ公平な入札・契約制度の確立及び総合評価落札方式の見直しを行う。 随意契約事務の適正な解釈・運用の周知徹底を図る。		
	年度	平成31年度	平成32年度
	平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	入札契約制度の改善 入札参加資格申請（本登録）	入札契約制度の改善 入札参加資格申請（追加登録）
	【当該事業を推進するにあたっての連携先】	・阪神7市1町契約担当主管者協議会 ・4都市契約事務協議会	

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	1,624	2,783	1,642
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	141	740	141
一般財源	千円	1,483	2,043	1,501

14-02-029

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

14-02-030

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	検査事務	事務事業番号	041402030534
担当所属	総務部契約検査課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	14 ⑭信頼関係の下で市政が展開している	
	施策目標	02 ②変化に対応できる柔軟な組織運営をしている	
	重点施策	03 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	平成13年度 ～ 永年	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	地方自治法及び施行令、公共工事の入札及び契約の適正化に関する法律、芦屋市契約規則、芦屋市工事検査規程、芦屋市随意契約ガイドライン		
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 1件の契約金額が1,000万円以上の工事</p> <p>【意図】 公共工事の適正な施工の確保。</p> <p>【大きな目的】 適正な公共工事の履行の確保と「工事成績評定」により業者選定に資する。</p>		<p>【全体概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> □検査対象：1件の契約額が1,000万円以上の工事 (1)内容：完成検査・出来高検査・既済部分検査・随時検査の実施 (2)評定調査：検査調査・工事成績評定 □検査台帳等の整備：1件の契約額が130万円以上の工事 □随意契約締結の適正運用：地方自治法施行令別表5-1・6に該当する1件の契約額130万円未満の契約 	
--	--	---	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	国・県などの動向を把握し、工事成績評定内容等を見直す。 随意契約締結の適正運用：地方自治法施行令別表5-1・6に該当する1件の契約額130万円未満の契約のサンプリング調査を四半期毎に行う。		
	年度	平成31年度	平成32年度
	平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	工事の検査・随意契約締結の適正運用	工事の検査・随意契約締結の適正運用
	【当該事業を推進するにあたっての連携先】	阪神間工事検査担当主管者会	

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	0	0	0
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	0	0	0

14-02-030

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

14-02-031

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	ラポルテ市民サービスコーナー運営管理	事務事業番号	041402030549
担当所属	市民生活部市民課		

【事務事業基本情報】

戸屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	14 ⑭信頼関係の下で市政が展開している	
	施策目標	02 ②変化に対応できる柔軟な組織運営をしている	
	重点施策	03 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	平成 4年度 ~	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務及び法定受託事務
根拠法令等	戸籍法、住民基本台帳法、戸屋市印鑑条例、戸屋市市民サービスコーナー運営要綱		
実施区分	直営、委託	財源	市、使用料など
		施設種別	

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 市民等</p> <p>【意図】 市民の便宜を図るためサービスコーナーを設置し証明書等の発行を行う。</p> <p>【大きな目的】 市民の便宜を図るためサービスコーナーを設置し証明書等の発行を行う。</p>		<p>【全体概要】</p> <p>□戸籍関係証明書、住民票の写し（外国人含む）、印鑑証明書、市県民税証明書等を、オンライン端末機から出力して交付する。</p> <p>□その他、粗大ごみ処理券の販売等を行う。</p>
---	--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	各種証明の申請・交付に当たり個人情報の取扱に十分留意しつつ迅速な対応と正確な処理を行う。		
	年度	平成31年度	平成32年度
	平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	各種証明の申請・交付に当たり個人情報の取扱に十分留意しつつ迅速な対応と正確な処理を行う。	各種証明の申請・交付に当たり個人情報の取扱に十分留意しつつ迅速な対応と正確な処理を行う。
	【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	17,413	17,413	17,413
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	12,332	12,332	12,332
一般財源	千円	5,081	5,081	5,081

14-02-031

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

14-02-032

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	国民年金事業	事務事業番号	041402030560
担当所属	市民生活部市民課		

【事務事業基本情報】

戸屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	14 ⑭信頼関係の下で市政が展開している	
	施策目標	02 ②変化に対応できる柔軟な組織運営をしている	
	重点施策	03 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	昭和36年度 ~	会計種別	一般会計
		事業種別	法定受託事務
根拠法令等	国民年金法		
実施区分	直営、委託	財源	市、国・県等の補助
		施設種別	

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 国民年金加入者（第一号被保険者のみ）</p> <p>【意図】 国民年金加入者の生活保障</p> <p>【大きな目的】 国民の生活保障</p>	<p>【全体概要】</p> <p>国内に居住する20歳から60歳までのかたが加入し、相互扶助のもと、高齢者や障害者の生活を支える。</p>
---	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	専門性を必要とする一部業務について、引続き業務委託により実施する。		
	年度	平成31年度	平成32年度
	平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	専門性を必要とする一部業務について、引続き業務委託により実施する。	専門性を必要とする一部業務について、引続き業務委託により実施する。
	【当該事業を推進するにあたっての連携先】	日本年金機構	

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	13,180	10,815	10,815
特 国費	千円	19,273	16,908	16,908
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	114	114	114
一般財源	千円	-6,207	-6,207	-6,207

14-02-032

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

14-02-033

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	都市建設部一般事務	事務事業番号	041402030551
担当所属	都市建設部建設総務課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	14 ⑭信頼関係の下で市政が展開している	
	施策目標	02 ②変化に対応できる柔軟な組織運営をしている	
	重点施策	03 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
	重点取組	01 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
課題別計画			
事業期間	平成10年度 ~	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等			
実施区分	直営	財源	市, 使用料など
		施設種別	

【事業概要】

事業概要 【対象】 都市建設部職員 【意図】 <input type="checkbox"/> 建設行政に係る事務の総括をおこなう。 <input type="checkbox"/> 都市建設部の施策等に係る企画調整及び進行管理を行う。 <input type="checkbox"/> 都市建設部の予算及び決算に関する総括事務を行う。 <input type="checkbox"/> 土木積算システムの管理・運営を行う。 【大きな目的】 <input type="checkbox"/> 都市建設部内の事務の総括を行う。 <input type="checkbox"/> 工事積算システムの良好な管理・運営を行う。		【全体概要】 <input type="checkbox"/> 都市建設部内の事務の総括 ・会計検査に係る連絡調整を行う。 ・各種照会, 回答の集計総括を行う。 <input type="checkbox"/> 都市建設部内の施策等に係る企画, 調整及び進行管理 ・他部課及び部内の調整を行う。 ・部内の各種委員会等の開催を行う。 <input type="checkbox"/> 都市建設部内の予算及び決算 ・部内の予算要望に係る調整を行う。 <input type="checkbox"/> 土木積算システムの管理・運営 ・兵庫県積算システム協議会に委員として出席する。 ・芦屋市は7ライセンスを契約している。
--	--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	<input type="checkbox"/> 都市建設部内の事務の総括 <input type="checkbox"/> 土木積算システムの運用及び管理	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	<input type="checkbox"/> 都市建設部内の事務の総括 <input type="checkbox"/> 土木積算システムの運用及び管理	<input type="checkbox"/> 都市建設部内の事務の総括 <input type="checkbox"/> 土木積算システムの運用及び管理
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	公益財団法人 兵庫県まちづくり技術センター	

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	3,162	3,189	3,216
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	557	562	567
一般財源	千円	2,605	2,627	2,649

14-02-033

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

15-01-001

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	総合戦略の推進	事務事業番号	041501014018
担当所属	企画部政策推進課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	15 ⑮経営資源を有効に活用し, 健全な財政状況になっている	
	施策目標	01 ①様々な資源を有効に活用している	
	重点施策	01 ①芦屋の個性を生かし, 住み続けたいまち・住んでみたいまち芦屋を目指します。	
	重点取組	01 ①まち・ひと・しごと創生法に基づき策定する「芦屋市創生総合戦略」において, 本市の良好な住環境や子育て環境の充実を基本目標として掲げ, それに基づく施策を推進します。	
課題別計画	芦屋市創生総合戦略		
事業期間	平成27年度 ~	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	まち・ひと・しごと創生法		
実施区分	直営, 委託, 補助	財源	市, 国・県等の補助
		施設種別	

【事業概要】

事業概要 【対象】 市民, 事業者, 各関係機関 【意図】 良好な住環境や子育て環境の充実に向けた取組を推進し, 「住み続けたいまち・住んでみたいまち芦屋」を目指す 【大きな目的】 社会増減, 自然増減の両面からアプローチし, 将来の人口減少に歯止めをかける		【全体概要】 <input type="checkbox"/> 芦屋市創生総合戦略 まち・ひと・しごと創生法に基づき策定した総合戦略に掲げる具体の取組を推進し, 事業の進行管理を行う。
--	--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	プロモーションの効果検証を踏まえた検討及び事業の実施 芦屋市創生総合戦略に位置づけられた事業の評価及び推進	
	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	プロモーションの効果検証を踏まえた事業の実施	芦屋市創生総合戦略に位置づけられた事業の評価及び推進
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	40,648	3,648	648
特 国費	千円	13,000	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	27,648	3,648	648

15-01-001

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

15-01-002

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	行政改革の推進	事務事業番号	041501020541
担当所属	企画部政策推進課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	15 ⑮経営資源を有効に活用し、健全な財政状況になっている	
	施策目標	01 ①様々な資源を有効に活用している	
	重点施策	02 ②官民を問わず、様々な資源を活用し、効果的かつ効率的なサービス向上に努めます。	
重点取組	01 ①民間事業者、大学などをはじめとした民間のノウハウ、資源を積極的に活用します。		
課題別計画	行政改革実施計画		
事業期間	～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	簡素で効率的な政府を実現するための行政改革の推進に関する法律、芦屋市行政改革推進懇話会設置要綱、芦屋市行政改革推進本部設置要綱		
実施区分	直営	財源	市
施設種別			

【事業概要】

<p>【対象】 組織、職員及び市民</p> <p>【意図】 期間を定めた行政改革を策定し、その進行管理を行うことで行政改革の着実な実行を図っていく。</p> <p>【大きな目的】 行政改革を進め、効率的な行政運営を目指す。</p>	<p>【全体概要】 □概ね5年ごとに行政改革を策定する。 □計画策定に当たっては、外部有識者（行政改革推進懇話会の開催）、議会、市民（パブリックコメントの実施）の意見を広く求める。 □随時、行政改革実施計画の進行管理を行う。 □進行管理に当たっては、議会、市民（ホームページ、広報あしや等）にその進捗状況を報告する。 □行政課題について、実施に向けての計画立案などを行うプロジェクト・チームの設置等に関する業務</p>
--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	行政改革実施計画の進行管理 (総合計画や総合戦略の推進に向けて、多様な主体と連携しながら各プロジェクトの進行管理を行う。)		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)		行政改革実施計画の進行管理	行政改革実施計画の進行管理
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	406	406	406
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	406	406	406

15-01-002

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

15-01-003

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	都市間協力	事務事業番号	041501020542
担当所属	企画部政策推進課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	15 ⑮経営資源を有効に活用し、健全な財政状況になっている	
	施策目標	01 ①様々な資源を有効に活用している	
	重点施策	02 ②官民を問わず、様々な資源を活用し、効果的かつ効率的なサービス向上に努めます。	
重点取組	02 ②広域サービスの提供、効率的運営などの視点から、国、県、近隣市等との連携を検討します。		
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	地方自治法（第252条の2第1項）、芦屋国際文化住宅都市建設法、大都市周辺地域振興整備措置要綱（自治振66号昭和52年8月10日）ほか		
実施区分	直営	財源	市
施設種別			

【事業概要】

<p>【対象】 市</p> <p>【意図】 市域を越えた行政間の協力・意見・情報交換等を行う。</p> <p>【大きな目的】 地方分権の進展にあわせ、近隣市町と相互の連携を図りながら、事務事業の広域な連携処理の可能性を追求し、効果のある広域行政の推進に努める。</p>	<p>【全体概要】 □神戸隣接市・町長懇話会 ○9市町の首長が、一同に会し自由に意見交換を行う。 ○ぐるっと神戸ホームページに各市町の施設、イベントなどを掲載する。 □丹波少年自然の家事務組合 ○丹波少年自然の家阪神丹波各市町教育・企画担当課長合同会議 ○丹波少年自然の家事務組合議会定例会 □国際特別都市建設連盟（負担金・幹事会出席）</p>
---	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	広域体制の強化と広域行政の連携推進		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)		広域体制の強化と広域行政の連携推進	広域体制の強化と広域行政の連携推進
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	他の自治体		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	337	337	337
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	337	337	337

15-01-003

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

15-01-004

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	指定管理業務の総合調整に関する事務	事務事業番号	041501024001
担当所属	企画部政策推進課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	15 ⑮経営資源を有効に活用し、健全な財政状況になっている	
	施策目標	01 ①様々な資源を有効に活用している	
	重点施策	02 ②官民を問わず、様々な資源を活用し、効果的かつ効率的なサービス向上に努めます。	
重点取組	03 ③指定管理者制度を導入運営している施設について、外部視点での評価などチェックの質を高め、よりよいサービスが提供できるよう改善に努めるとともに、その他の施設についても効率的な運営方法を検討します。		
課題別計画			
事業期間	平成16年度 ~	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等			
実施区分	直営、委託	財源	市
施設種別			

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 市民、指定管理者、公の施設を所管する各課</p> <p>【意図】 公の施設の管理運営を民間企業・NPO等を含む市が指定する団体(指定管理者)に委ね、各施設の設置目的をより効果的かつ効率的に達成する。</p> <p>【大きな目的】 多様化する市民ニーズに、より効果的・効率的に対応するため、公の施設の管理に民間の能力を活用しつつ、市民サービスの向上と経費の縮減等を図る</p>		<p>【全体概要】</p> <p>□「公の施設の指定管理者制度の導入及び運用に関する事務処理要領」の運用見直しを図るとともに、全庁的な方針や具体的な取組の工程などを定め、手続等について標準化</p> <p>□各所管課が実施するモニタリング(四半期調査)や年度評価に対する指導・助言</p> <p>□指定管理者制度連絡調整会議等による進行管理</p> <p>□指定管理者選定・評価委員会による外部評価の実施</p> <p>□指定管理者内部評価委員会による内部評価の実施</p>	
--	--	---	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	指定管理業務に関する総合調整・進行管理		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	指定管理業務に関する総合調整・進行管理、外部評価及び内部評価の実施(2施設)	指定管理業務に関する総合調整・進行管理、外部評価及び内部評価の実施(8施設)	指定管理業務に関する総合調整・進行管理、外部評価及び内部評価の実施(8施設)
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	0	1,169	4,758
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	0	1,169	4,758

15-01-004

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

15-01-005

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	公共施設等総合管理計画の策定と進行管理に関する事務	事務事業番号	041501031033
担当所属	企画部政策推進課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	15 ⑮経営資源を有効に活用し、健全な財政状況になっている	
	施策目標	01 ①様々な資源を有効に活用している	
	重点施策	03 ③市が保有する資産を一元管理し、適正化と有効活用を図ります。	
重点取組	01 ①全ての公共施設等の情報を整備し、維持管理、修繕、更新等に係る中長期的な経費の見込みなどを算出し、現状及び将来見込みを明らかにするとともに、それを踏まえた今後の公共施設の基本方針等を盛り込んだ「公共施設等総合管理計画」を策定し、公共施設の適正化を図ります。		
課題別計画			
事業期間	平成27年度 ~	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	「公共施設等の総合的かつ計画的な管理の推進について」(平成26年4月22日付総務大臣通知)		
実施区分	直営、委託	財源	市
施設種別			

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 公共施設(市が所有する建築物) インフラ施設(道路・橋りょう等の土木構造物、上水道、下水道、プラント系施設等)</p> <p>【意図】 アセットマネジメントによる財政負担の軽減・平準化</p> <p>【大きな目的】 公共施設等の最適な配置を基に、時代に即したまちづくりを行っていく。</p>		<p>【全体概要】</p> <p>公共施設等の全体の状況を把握し、長期的な視点をもって、更新・統廃合・長寿命化を計画的に行い、財政負担の軽減、公共施設等の最適な配置の実現が必要であるため、公共施設等の総合的かつ計画的な管理を推進するための計画を策定し、進行管理を行う。 公募・契約・管理等の一連の事務作業の効率化に向けたマニュアル検討。</p>	
--	--	--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	総合管理計画に基づく進行管理、施設の更新を検討する仕組みを構築。施設カルテを公表し、今後の方向性を検討。		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	総合管理計画に基づく進行管理、施設評価結果を踏まえた施設の方角性の検討	総合管理計画に基づく進行管理	総合管理計画に基づく進行管理
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	4,452	660	660
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	4,452	660	660

15-01-005

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

15-01-006

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	公共用地取得費特別会計事務	事務事業番号	041501030537
担当所属	総務部用地管財課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	15 ⑮経営資源を有効に活用し、健全な財政状況になっている	
	施策目標	01 ①様々な資源を有効に活用している	
	重点施策	03 ③市が保有する資産を一元管理し、適正化と有効活用を図ります。	
重点取組	02 ②土地開発公社からの買戻し用地をはじめ未利用地を有効活用できるよう、資産管理を行います。		
課題別計画			
事業期間	昭和42年度 ~	会計種別	特別会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等			
実施区分	直営、委託	財源	市、使用料など
施設種別			

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 先行取得土地等</p> <p>【意図】 公共事業用地の先行取得及び同土地の有効活用</p> <p>【大きな目的】 公共事業の整備促進</p>		<p>【全体概要】</p> <p><input type="checkbox"/>事業用地の先行取得</p> <p><input type="checkbox"/>取得用地の維持管理</p> <p><input type="checkbox"/>用地の貸付等による有効利用（用地を公共事業に供するときは、一般会計に有償移管する）</p>
---	--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	起債の償還等	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	起債の償還等	起債の償還等
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	761,940	563,022	139,342
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	514,009	91,349
一般財源	千円	761,940	49,013	47,993

15-01-006

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

15-01-007

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	庁舎周辺整備	事務事業番号	041501040531
担当所属	総務部用地管財課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	15 ⑮経営資源を有効に活用し、健全な財政状況になっている	
	施策目標	01 ①様々な資源を有効に活用している	
	重点施策	04 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）		
課題別計画			
事業期間	~	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	建築基準法 等		
実施区分	直営、委託	財源	市
施設種別			

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 庁舎及びその周辺</p> <p>【意図】 庁舎機能の保全及び更新</p> <p>【大きな目的】 庁舎及びその周辺環境の利便性、安全性の向上を図ることにより、市民及び利用者に安心安全及び利用しやすい環境を提供する。</p>	<p>【全体概要】</p> <p><input type="checkbox"/>防災機能を重視した新庁舎の建設</p> <p><input type="checkbox"/>建築後年数が経過し、機能低下した建物、設備等を対象とした改良改修</p> <p><input type="checkbox"/>用途を喪失した庁舎の解体撤去</p> <p><input type="checkbox"/>安全性、利便性に配慮した施設の設置</p>
---	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	庁舎周辺整備 新分庁舎建替	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	庁舎周辺整備	庁舎周辺整備
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	260,034	8,000	75,000
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	153,800	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	106,234	8,000	75,000

15-01-007

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

15-01-008

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	公有財産管理事務	事務事業番号	041501040532
担当所属	総務部用地管財課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	15 ⑮経営資源を有効に活用し、健全な財政状況になっている	
	施策目標	01 ①様々な資源を有効に活用している	
	重点施策	04 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
	重点取組	01 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
課題別計画			
事業期間	~	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	芦屋市公有財産管理規則 等		
実施区分	直営, 委託	財源	市, 国・県等の補助, 使用料など
		施設種別	

【事業概要】

事業概要 【対象】 公有財産 【意図】 公有財産の管理及び有効利用 【大きな目的】 公有財産の適正管理		【全体概要】 <input type="checkbox"/> 市有地(公共事業用地及び行政財産を除く)及び建物の維持管理 <input type="checkbox"/> 市有地の整備 <input type="checkbox"/> 遊休市有地の計画的処分 <input type="checkbox"/> 市街地再開発事業で取得した建物の維持管理及び貸付等 <input type="checkbox"/> 土地建物の貸付等による有効利用
--	--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	公有財産(土地建物)維持管理及び市有地の売却 土砂災害特別警戒区域に対する補足調査及び対策工事設計業務委託 旧宮塚町住宅耐震改修工事	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	公有財産(土地建物)維持管理及び市有地の売却	公有財産(土地建物)維持管理及び市有地の売却
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	89,181	25,861	25,861
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	15,103	202	202
一般財源	千円	74,078	25,659	25,659

15-01-008

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

15-01-009

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	公共事業用地取得	事務事業番号	041501040535
担当所属	総務部用地管財課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	15 ⑮経営資源を有効に活用し、健全な財政状況になっている	
	施策目標	01 ①様々な資源を有効に活用している	
	重点施策	04 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
	重点取組	01 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
課題別計画			
事業期間	~	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等			
実施区分	直営, 委託	財源	市, 使用料など
		施設種別	

【事業概要】

事業概要 【対象】 事業用地 【意図】 公共事業の実施に伴う代替地等の取得 【大きな目的】 公共事業の整備促進		【全体概要】 <input type="checkbox"/> 事業課等からの依頼に基づく代替用地の取得 <input type="checkbox"/> 取得した用地の維持管理
--	--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	事業に伴う用地取得等	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	事業に伴う用地取得等	事業に伴う用地取得等
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	1,670	1,670	1,670
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	1,670	1,670	1,670

15-01-009

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

15-01-010

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	財産区に関する事務	事務事業番号	041501040566
担当所属	総務部用地管財課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	15 ⑮経営資源を有効に活用し、健全な財政状況になっている	
	施策目標	01 ①様々な資源を有効に活用している	
	重点施策	04 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	昭和22年度～	会計種別	特別会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	芦屋市附属機関の設置に関する条例、芦屋市打出・芦屋財産区共有財産管理委員会規則		
実施区分	直営、委託	財源	市、使用料など
		施設種別	

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 財産区財産</p> <p>【意図】 打出芦屋及び三条津知財産区共有財産の管理運営</p> <p>【大きな目的】 財産区財産（共有地等）の適切な維持管理により、財産区民及び市民の福祉を向上させる</p>		<p>【全体概要】</p> <p><input type="checkbox"/> 財産区共有地の維持管理 <input type="checkbox"/> 財産区共有地の貸付 <input type="checkbox"/> 財産区管理委員会の開催</p>	
---	--	---	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	<input type="checkbox"/> 打出・芦屋財産区 ・積立金の運用 <input type="checkbox"/> 三条・津知財産区 ・積立金の運用		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	<input type="checkbox"/> 打出・芦屋財産区 ・積立金の運用 <input type="checkbox"/> 三条・津知財産区	<input type="checkbox"/> 打出・芦屋財産区 ・積立金の運用 <input type="checkbox"/> 三条・津知財産区	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
特 国費	千円	32,800	11,100	10,481
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	32,800	11,100	10,481

15-01-010

15-01-011

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	庁舎管理事務	事務事業番号	041501040530
担当所属	総務部用地管財課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	15 ⑮経営資源を有効に活用し、健全な財政状況になっている	
	施策目標	01 ①様々な資源を有効に活用している	
	重点施策	04 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	芦屋市庁舎管理規則 等		
実施区分	直営、委託	財源	市、使用料など
		施設種別	

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 来庁者及び職員</p> <p>【意図】 適切な維持管理による庁舎の保全</p> <p>【大きな目的】 執務環境の保全及び庁舎利用者の安全性確保</p>		<p>【全体概要】</p> <p><input type="checkbox"/> 庁舎の清掃及び受付案内業務 <input type="checkbox"/> 夜間及び日祝日の庁舎保安業務 <input type="checkbox"/> 電気設備、駐車場及び環境衛生の管理業務 <input type="checkbox"/> 庁舎内各施設の保安及び点検業務 <input type="checkbox"/> 電話交換業務 <input type="checkbox"/> 庁舎周辺樹木の剪定等管理業務 <input type="checkbox"/> 庁舎の維持修繕工事 <input type="checkbox"/> 庁舎で使用する消耗品類の管理（補充、交換）等 <input type="checkbox"/> 光熱水費及び電話料金の管理 <input type="checkbox"/> 各業務については、業務委託で実施</p>	
--	--	---	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	庁舎維持管理		
年度	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	庁舎維持管理	庁舎維持管理	
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
特 国費	千円	256,594	365,348	365,348
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	9,491	12,250	12,250
一般財源	千円	247,103	353,098	353,098

15-01-011

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

15-01-012

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	備品管理事務	事務事業番号	041501040529
担当所属	総務部用地管財課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み, "新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	15 ⑮経営資源を有効に活用し、健全な財政状況になっている	
	施策目標	01 ①様々な資源を有効に活用している	
	重点施策	04 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
	重点取組	01 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
課題別計画			
事業期間	~	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	芦屋市物品管理規則		
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
<p>【対象】 庁舎利用市民及び職員</p> <p>【意図】 庁用備品の購入及び備品管理システムの運用</p> <p>【大きな目的】 物品の効率的な運用及び管理</p>	<p>【全体概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 庁用備品の購入 <input type="checkbox"/> 備品管理システムの運用

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	備品管理システム管理, データ整理	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	備品管理システム管理, データ整理	備品管理システム管理, データ整理
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	822	822	822
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	822	822	822

15-01-012

15-01-013

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	車両管理事務	事務事業番号	041501040533
担当所属	総務部用地管財課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み, "新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	15 ⑮経営資源を有効に活用し、健全な財政状況になっている	
	施策目標	01 ①様々な資源を有効に活用している	
	重点施策	04 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
	重点取組	01 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
課題別計画			
事業期間	~	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	芦屋市車両管理規則		
実施区分	直営, 委託	財源	市, 使用料など
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
<p>【対象】 公用車両及び車両を運転する職員</p> <p>【意図】 公用車両(消防車, ゴミ収集車などの特殊車及び配車車両を除く)の管理一元化による効率的な車両運用。</p> <p>【大きな目的】 車両関係経費の節減</p>	<p>【全体概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 共用車両の集中管理及び市長車などの運行業務の委託 <input type="checkbox"/> 車両保険に関する事務 <input type="checkbox"/> 車両事故の示談業務 <input type="checkbox"/> 車両の購入, 廃車, 車検, 修繕等に関する業務

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	車両管理・車両購入	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	車両管理・車両購入	車両管理・車両購入
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	28,553	26,459	26,459
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	2,020	2,020	2,020
一般財源	千円	26,533	24,439	24,439

15-01-013

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

15-02-001

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	市税の徴収事業	事務事業番号	041502020548
担当所属	総務部(財務担当)債権管理課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	15 ⑮経営資源を有効に活用し、健全な財政状況になっている	
	施策目標	02 ②歳入・歳出の構造を改善している	
	重点施策	02 ②財政を健全化するため、歳入の確保と歳出の適正化に取り組みます。	
	重点取組	01 ①市が保有する債権の管理及び徴収に取り組みめるように、徴収技術の向上に努め、適正に管理します。	
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	地方税法、国税徴収法、滞納処分と強制執行等との調整に関する法律、芦屋市市税条例		
実施区分	直営	財源	市、国・県等の補助、使用料など
		施設種別	

【事業概要】

事業概要	
<p>【対象】 納税義務者及び滞納者</p> <p>【意図】 市税等を納期限までに納付しない者に対し納付を促し、応じない場合は所有する財産を差し押え、強制的に履行を図る。また災害等によって納付できない者に対し徴収を猶予する。滞納処分することができる財産がない者等に対して、徴収できなくなった市税債権を法令により消滅させる。</p> <p>【大きな目的】 市税収入及び税負担の公平性を確保し、並びに徴税事務に関し適正な執行の推進を図る。</p>	<p>【全体概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>市税等納付督促事務 <input type="checkbox"/>市税等滞納処分事務 <input type="checkbox"/>市税等納税猶予事務 <input type="checkbox"/>市税等不納欠損処分事務

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	徴収率は滞納総額20%・現年分99.2%を目標とする。長年培った経験、習得した滞納処分等のノウハウを継承するために定期的に研修会を開催する。滞納処分の強化を引き続き継続する。捜索・公売も実施する。		
	年度	平成31年度	平成32年度
	平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	市税等納付督促・滞納処分等事務	市税等納付督促・滞納処分等事務
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	インターネット公売運営会社、社会福祉協議会、弁護士		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	2,751	2,751	2,751
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	35,232	35,232	35,232
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	1,634	534	534
一般財源	千円	-34,115	-33,015	-33,015

15-02-001

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

15-02-002

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	未収強制徴収公債権の徴収事業	事務事業番号	041502020675
担当所属	総務部(財務担当)債権管理課		

【事務事業基本情報】

芦屋の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、"新しい暮らし文化"を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	15 ⑮経営資源を有効に活用し、健全な財政状況になっている	
	施策目標	02 ②歳入・歳出の構造を改善している	
	重点施策	02 ②財政を健全化するため、歳入の確保と歳出の適正化に取り組みます。	
	重点取組	01 ①市が保有する債権の管理及び徴収に取り組みめるように、徴収技術の向上に努め、適正に管理します。	
課題別計画			
事業期間	平成23年度～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	地方税法、国税徴収法、滞納処分と強制執行等との調整に関する法律、芦屋市市税条例、地方自治法、国民健康保険法、芦屋市国民健康保険条例、高齢者の医療に関する法律、芦屋市後期高齢者医療に関する条例、介護保険法、芦屋市介護保険条例、児童福祉法、芦屋市保育の実施に関する条例、芦屋市立保育所の設置及び管理に関する条例		
実施区分	直営	財源	市、国・県等の補助
		施設種別	庁舎

【事業概要】

事業概要	
<p>【対象】 国民健康保険料、後期高齢者医療保険料、介護保険料、保育所保育料、下水道使用料など、自力執行権が与えられている強制徴収公債権(以下、「公課」と表示する。)のうち、所管課から収納業務窓口の移管を受けた徴収困難な滞納案件(以下、「移管案件」と表示する。)</p> <p>【意図】 債権管理課が蓄積した市税の徴収方法を、移管案件へ活用して公課の滞納額を減少させる。</p> <p>【大きな目的】 各公課の徴収事務の水準も、市税徴収と同じ水準まで向上することで、歳入の確保と健全な財政状況を実現する。</p>	<p>【全体概要】 強制徴収公債権のうち、未収の対象者について以下の事務を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>納付督促 <input type="checkbox"/>滞納処分 <input type="checkbox"/>納付猶予 <input type="checkbox"/>不納欠損処分

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	強制徴収公債権に分類される公課(国民健康保険料、後期高齢者医療保険料、介護保険料、保育所保育料、下水道使用料など。以下、「公課」と表示する。)のうち、各所管課から収納業務窓口の移管を受けた高額困難な滞納案件について、滞納を解消するのみでなく、移管元の所管課でも自力で滞納処分ができるようにする。		
	年度	平成31年度	平成32年度
	平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	各所管課から徴収業務移管を受けた滞納案件について、回収または回収見込をたてる。	各所管課から徴収業務移管を受けた滞納案件について、回収または回収見込をたてる。
【当該事業を推進するにあたっての連携先】	インターネット公売運営会社、社会福祉協議会、弁護士		

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	130	130	130
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	15,100	15,100	15,100
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	-14,970	-14,970	-14,970

15-02-002

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

15-02-003

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	予算管理事務	事務事業番号	041502020567
担当所属	総務部(財務担当) 財政課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	15 ⑮経営資源を有効に活用し、健全な財政状況になっている	
	施策目標	02 ②歳入・歳出の構造を改善している	
	重点施策	02 ②財政を健全化するため、歳入の確保と歳出の適正化に取り組みます。	
重点取組	03 ③財政を健全運営するために、長期財政収支見込などに基づき、計画的に事業を実施します。		
課題別計画			
事業期間	昭和15年度 ~ 永年	会計種別	一般会計
事業種別	自治事務		
根拠法令等	地方自治法・地方財政法・地方交付税法・地方公共団体の財政の健全化に関する法律・地方公営企業法・芦屋市財政基金条例・芦屋市減債基金条例・芦屋市財務会計規則		
実施区分	直営、委託	財源	市
施設種別			

【事業概要】

事業概要	
【対象】 市民	【全体概要】 ①予算編成(当初予算, 補正予算, 予算繰越, 会派予算要望等) ②予算統制(執行計画, 予算流用, 予備費充用, 執行協議, 公共事業施行状況調査) ③決算(決算見込, 決算統計, 成果説明, 資料作成, 決算カード等) ④地方交付税(普通交付税, 特別交付税)に関する事務 ⑤財務会計システムの運用に関する事務 ⑥繰出金・出資金・助成費(病院・上水道・下水道)・予備費等に関する事務 ⑦阪神水道企業団一般会計出資金に関する事務 ⑧財政健全化法及び公会計制度改革に関する事務 ⑨庶務一般(照会回答・会計事務・統計事務・各種協議会等) ⑩財務に関する広報事務 ⑪財政事情(調査・分析・公表) ⑫財政計画(収支見込) ⑬資金計画(一時借入) ⑭市債(起債計画・償還・交付税算入データ整理・照会回答) ⑮財源確保(基金運用・交付金)
【意図】 必要な事業への適正な予算配分・管理により、適切なサービスを受けることができる。 将来の受益と負担のバランスがとれるよう適正な借入と計画的な償還を行い、将来に大きな負担を残さないようにすることで、将来にわたって公平で適切なサービスを受け取ることができる。	
【大きな目的】 将来に渡って安定した財政運営のもとで、市民へのサービス提供やまちづくりが行われている。	

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	・政策目的の実現に資する事業の優先順位の精査と見直しをさらに進め、限られた財源を有効に配分するとともに財政の健全化を図る ・統一的な基準による地方公会計制度に基づく財務情報の公表及び活用	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	予算・決算・健全化判断比率・公会計財務4表など	予算・決算・健全化判断比率・公会計財務4表など
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	5,247,935	4,408,693	5,471,075
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	152,600	0	1,080,000
源 その他	千円	326,624	326,624	326,624
一般財源	千円	4,768,711	4,082,069	4,064,451

15-02-003

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

15-02-004

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	下水道一般管理事業	事務事業番号	041502024032
担当所属	上下水道部下水道課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	15 ⑮経営資源を有効に活用し、健全な財政状況になっている	
	施策目標	02 ②歳入・歳出の構造を改善している	
	重点施策	02 ②財政を健全化するため、歳入の確保と歳出の適正化に取り組みます。	
重点取組	04 ④下水道事業運営のより健全な運営を目指し、経営状況の的確な把握、計画性及び透明性を高めることができる公営企業会計化に取り組みます。		
課題別計画	都市計画マスタープラン、芦屋市公共下水道事業計画、下水道長寿命化計画、下水道ストックマネジメント計画、芦屋市下水道中期ビジョン		
事業期間	~	会計種別	公営企業会計
事業種別			
根拠法令等			
実施区分	直営、委託	財源	市、国・県等の補助、使用料など
施設種別			

【事業概要】

事業概要	
【対象】 下水道事業会計全般	【全体概要】 □維持管理の効率化 □使用料の適正化 □起債借入の計画的運用
【意図】 下水道事業を恒久的に行うため、下水道事業会計の経営安定を図る。	
【大きな目的】 下水道事業会計の健全化、効率化を推進し、経営基盤の安定を図る。	

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	下水道事業会計の健全化、効率化	
年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	下水道事業会計の健全化、効率化	下水道事業会計の健全化、効率化
【当該事業を推進するにあたっての連携先】		

【事業費】

	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
事業費合計	千円	1,174,732	1,088,321	1,116,202
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	97,800	68,500	92,300
源 その他	千円	667,708	611,893	614,341
一般財源	千円	409,224	407,928	409,561

15-02-004

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

15-02-005

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	出納及び決算に関する事業	事務事業番号	041502030555
担当所属	会計課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	15 ⑮経営資源を有効に活用し、健全な財政状況になっている	
	施策目標	02 ②歳入・歳出の構造を改善している	
	重点施策	03 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	地方自治法（第232条の4、233条、170条、235条の4）		
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	

【事業概要】

事業概要 【対象】 市 【意図】 公金及び公有財産の適正な管理・保管。 【大きな目的】 決算書の市長への提出、監査委員の審査及び市議会の認定に付す。		【全体概要】 <input type="checkbox"/> 決算の調製 <input type="checkbox"/> 収入支出関係業務 <input type="checkbox"/> 現金及び財産の記録管理 <input type="checkbox"/> 現金及び有価証券の保管
---	--	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	歳計現金・基金の効率的運用及び会計業務の効率化を図る。職員の会計事務処理能力向上を図る。		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	歳計現金・基金の効率的運用及び会計業務の効率化を図る。職員の会計事務処理能力向上を図る。		
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	3,114	3,118	3,118
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	3,114	3,118	3,118

15-02-005

15-02-006

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	市県民税賦課事務	事務事業番号	041502030545
担当所属	総務部（財務担当）課税課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	15 ⑮経営資源を有効に活用し、健全な財政状況になっている	
	施策目標	02 ②歳入・歳出の構造を改善している	
	重点施策	03 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
	重点取組	01 その他事務事業（法定受託、経常業務など）	
課題別計画			
事業期間	昭和25年度～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	地方税法、市税条例		
実施区分	直営	財源	市、国・県等の補助、使用料など
		施設種別	庁舎

【事業概要】

事業概要 【対象】 市県民税の課税対象者 【意図】 法に基づく公平・公正な課税 【大きな目的】 安定した財源確保	【全体概要】 給与支払報告書、年金支払報告書、所得税確定申告書、市県民税申告書等の課税資料に基づき、市県民税の賦課決定等を行う。
---	---

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	税制改正及びマイナンバー制度導入を踏まえた市県民税の適正課税		
	年度	平成31年度	平成32年度
平成31年度及び平成32年度の実施内容（予定）	市県民税の適正課税		市県民税の適正課税
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	14,243	17,220	17,220
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	65,063	67,835	67,835
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	-50,820	-50,615	-50,615

15-02-006

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

15-02-007

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	固定資産税・都市計画税等賦課事務	事務事業番号	041502030546
担当所属	総務部(財務担当) 課税課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	15 ⑮経営資源を有効に活用し、健全な財政状況になっている	
	施策目標	02 ②歳入・歳出の構造を改善している	
	重点施策	03 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
	重点取組	01 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
課題別計画			
事業期間	昭和25年度～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	地方税法, 国有資産等所在市町村交付金法, 行政不服審査法, 市税条例		
実施区分	直営	財源	市
		施設種別	庁舎

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 賦課期日(1月1日, 国有資産等所在市町村交付金は3月31日)時点の市内の土地, 家屋, 償却資産の所有者</p> <p>【意図】 法令に基づく公平・公正な課税</p> <p>【大きな目的】 安定した財源確保</p>	<p>【全体概要】 地方税法, 固定資産評価基準, 評価事務取扱要領に基づき固定資産税・都市計画税の評価及び賦課を行う。</p>
---	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	固定資産税・都市計画税及び市町村交付金の適正課税 家屋評価システムの更新		
	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	固定資産税・都市計画税及び市町村交付金の適正課税 評価替え向け標準宅地鑑定評価	固定資産税・都市計画税及び市町村交付金の適正課税	固定資産税・都市計画税及び市町村交付金の適正課税 固定資産地理情報システム更新
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	20,608	21,467	28,815
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	0	0	0
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	0	0	0
一般財源	千円	20,608	21,467	28,815

15-02-007

4 人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる

15-02-008

平成30年度 実施計画書 (平成30年度から平成32年度まで)

事務事業名	税務管理業務	事務事業番号	041502030547
担当所属	総務部(財務担当) 課税課		

【事務事業基本情報】

戸籍の将来像	自然とみどりの中で絆を育み、“新しい暮らし文化”を創造・発信するまち		
総合計画	基本方針	04 ④人々と行政のつながりをまちづくりにつなげる	
	10年後の姿	15 ⑮経営資源を有効に活用し、健全な財政状況になっている	
	施策目標	02 ②歳入・歳出の構造を改善している	
	重点施策	03 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
	重点取組	01 その他事務事業(法定受託, 経常業務など)	
課題別計画			
事業期間	昭和25年度～	会計種別	一般会計
		事業種別	自治事務
根拠法令等	地方税法, 行政不服審査法, 行政事件訴訟法, 租税特別措置法, 市税条例, 手数料条例		
実施区分	直営	財源	市・国・県等の補助, 使用料など
		施設種別	庁舎

【事業概要】

<p>事業概要</p> <p>【対象】 市民</p> <p>【意図】 法に基づく公平公正な課税</p> <p>【大きな目的】 安定した財源確保及び税務事務の円滑な執行</p>	<p>【全体概要】 市の財政収入の根幹である市税収入の確保を図るため法に基づく適正な賦課及び譲与税・交付金の取納事務を推進する。 納税者の利便性とコスト面に配慮した納税環境を整える。 法令に基づくものほかサービスとして提供する証明発行窓口業務により市民のニーズに応える。 税務事務を統括し管理することで無駄を省き円滑に執行する。</p>
--	--

【年度別実施目標及び実施内容】

平成30年度の実施目標	各種諸税の適正課税及び税務事務全般の適正運営を行うとともに、取納方法多様化の要望に対する納税環境の整備を、コスト面に留意しながら情報の収集を行う。		
	平成31年度	平成32年度	
平成31年度及び平成32年度の実施内容(予定)	各種諸税の適正課税及び税務事務全般の適正運営・納税環境の整備	各種諸税の適正課税及び税務事務全般の適正運営・納税環境の整備	各種諸税の適正課税及び税務事務全般の適正運営・納税環境の整備
【当該事業を推進するにあたっての連携先】			

【事業費】

事業費合計	単位	平成30年度	平成31年度	平成32年度
	千円	170,847	174,354	174,354
特 国費	千円	0	0	0
定 県費	千円	46,505	46,505	46,505
財 市債	千円	0	0	0
源 その他	千円	8,968	9,665	9,665
一般財源	千円	115,374	118,184	118,184

15-02-008

創生総合戦略関連事務事業一覧

基本目標		事務事業 番号	事務事業名	担当課	ページ	
主な取組	取組区分					
1 安全・安心で良好な住宅地としての魅力を高め、継承する						
良質な住まい・ 住環境の形成	景観の保全・育成	031002010464	屋外広告物に関する事務	都市建設部都市計画課	10-02-002	
		031002010465	まちの景観形成等に関する事務	都市建設部都市計画課	10-02-001	
		031002014013	道路の改良事業	都市建設部道路課	10-02-003	
		031203020634	JR芦屋駅南地区都市環境整備事業	都市建設部都市整備課	12-03-004	
	031301020421	住宅関連一般事務	都市建設部住宅課	13-01-003		
	庭園都市の推進	031001010368	緑化施策に関する事務	都市建設部都市計画課	10-01-005	
		031001010375	都市公園・街路樹維持管理事業(南芦屋浜地域)	都市建設部公園緑地課	10-01-002	
		031001010469	都市公園の管理・運営事業	都市建設部公園緑地課	10-01-003	
		031001010470	都市公園・街路樹維持管理事業	都市建設部公園緑地課	10-01-004	
		031001010471	庭園都市推進に関する業務	都市建設部公園緑地課	10-01-001	
		031302010673	都市公園施設整備事業	都市建設部公園緑地課	13-02-011	
	生活環境の向上	031102010077	市民マナー条例関係事業	市民生活部環境課	11-02-001	
	成熟した都市にふさわしい 暮らし文化に根ざしたまち	010101014002	広報活動推進	企画部広報国際交流課	01-01-001	
		010101020097	観光事業	市民生活部地域経済振興課	01-01-003	
		010101020483	広報紙発行	企画部広報国際交流課	01-01-002	
		010101020486	記者クラブ等報道機関への対応	企画部広報国際交流課	01-01-004	
		010101020487	広報番組制作	企画部広報国際交流課	01-01-005	
		010101024017	ふるさと寄附推進事業	市民生活部地域経済振興課	01-01-006	
		010102014004	あしや市民活動センター管理運営事業	企画部市民参画課	01-02-001	
		010201010631	文化振興事業	企画部政策推進課	02-01-001	
		010201020305	生涯学習推進事業	教育委員会社会教育部生涯学習課	02-01-002	
		010201020312	芦屋川カレッジ・芦屋川カレッジ大学院	教育委員会社会教育部公民館	02-01-009	
		010201020343	文化財保護及び活用事業	教育委員会社会教育部生涯学習課	02-01-013	
		010201021028	講座・セミナー・音楽会等の開催	教育委員会社会教育部公民館	02-01-008	
		010201030336	市民会館文化事業	教育委員会社会教育部市民センター	02-01-014	
		020702010146	地域福祉活動推進事業	福祉部地域福祉課	07-02-002	
		031303010096	商工振興対策事業	市民生活部地域経済振興課	13-03-002	
		地域における 医療・福祉の充実	地域連携による充実した医療の提供	020602010674	市立芦屋病院一般会計負担金等に関する事務	芦屋病院総務課
	救急体制の充実		020602020125	救急活動に関する業務	消防本部救急課	06-02-003
			020602020126	救急救命士の養成及び応急手当の普及啓発業務	消防本部救急課	06-02-002
	地域福祉の推進		010201020312	芦屋川カレッジ・芦屋川カレッジ大学院	教育委員会社会教育部公民館	02-01-009
			020701014012	社会福祉複合施設整備事業	福祉部社会福祉課	07-01-001
			020701020162	地域支援事業	福祉部高齢介護課	07-01-002
020701031030			生活困窮者自立支援事業	福祉部地域福祉課	07-01-003	
020701040151			福祉センター管理運営事業	福祉部福祉センター	07-01-010	
020702011042			生きがい・社会参加等在宅支援事業	福祉部高齢介護課	07-02-001	
020702021037			共助の地域づくり推進事業	福祉部地域福祉課	07-02-006	
020702030157	老人福祉会館運営及び維持管理		福祉部高齢介護課	07-02-007		
地域包括ケアの基盤整備と 介護予防の推進	020701020162		地域支援事業	福祉部高齢介護課	07-01-002	
	020702011042		生きがい・社会参加等在宅支援事業	福祉部高齢介護課	07-02-001	
	020702021037	共助の地域づくり推進事業	福祉部地域福祉課	07-02-006		
安全・安心な まちづくりの推進	震災を経験した芦屋市 ～災害に強いまちづくり～	010401050291	小学校施設整備事業	教育委員会管理部管理課	04-01-021	
		010401050292	中学校施設整備事業	教育委員会管理部管理課	04-01-022	
		020901010014	防災対策関係事務	都市建設部防災安全課	09-01-002	
		020901030017	防災拠点の維持管理	都市建設部防災安全課	09-01-006	
		020902010026	耐震改修促進法に関する事務	都市建設部建築指導課	09-02-001	
	震災を経験した芦屋市 ～自然災害への備え～	010501030144	民生委員・児童委員活動の推進	福祉部地域福祉課	05-01-006	
		020702011042	生きがい・社会参加等在宅支援事業	福祉部高齢介護課	07-02-001	
		020703040213	障がい者福祉・障がい児育成事業	福祉部障害福祉課	07-03-004	
		020901010014	防災対策関係事務	都市建設部防災安全課	09-01-002	
		020901010043	防災総合訓練	都市建設部防災安全課	09-01-001	
	消防体制の強化	020901020030	消防団運営管理業務	消防本部総務課	09-01-005	
		020901020034	通信施設及び消防情報機器の運営管理業務	消防本部警防課(通信装備担当)	09-01-003	
	防犯力向上に向けた まちづくりの推進	020802010053	公益灯の新設・改良・維持管理	都市建設部道路課	08-02-002	
020802010054		生活安全条例推進事業	都市建設部建設総務課	08-02-001		

創生総合戦略関連事務事業一覧

基本目標		事務事業 番号	事務事業名	担当課	ページ	
主な取組	取組区分					
2 若い世代の子育ての希望をかなえる						
妊娠・出産・ 子育ての支援	保育サービスの充実	010401010189	市立保育所の運営業務	こども・健康部子育て推進課(子育て施設担当)	04-01-002	
		010401010275	就学前教育推進事業	教育委員会学校教育部学校教育課	04-01-004	
		010401010570	教育委員会その他一般事務	教育委員会管理部管理課	04-01-001	
		010401011041	私立特定教育・保育施設等運営事業	こども・健康部子育て推進課(子育て施設担当)	04-01-003	
		010502010194	青少年保護対策事業(芦屋市留守家庭児童会事業)	教育委員会社会教育部青少年育成課	05-02-006	
		010502010666	病児保育事業	こども・健康部子育て推進課(子育て施設担当)	05-02-005	
		010502010684	子ども・子育て支援事業計画推進事業	こども・健康部子育て推進課(こども担当)	05-02-002	
		010502011040	特定教育・保育施設等施設整備事業	こども・健康部子育て推進課(新制度担当)	05-02-001	
		010502014020	放課後児童健全育成事業	教育委員会社会教育部青少年育成課	05-02-007	
	010502014027	市立認定こども園整備業務	こども・健康部子育て推進課	05-02-003		
	010502014028	認可外保育施設利用者補助事業	こども・健康部子育て推進課(子育て施設担当)	05-02-004		
	妊娠・出産・育児への 切れ目ない支援	010501010197	子育てセンター運営事業	こども・健康部子育て推進課(こども担当)	05-01-001	
		010501020184	母子保健事業	こども・健康部健康課	05-01-003	
	子育て環境の充実	010401010275	就学前教育推進事業	教育委員会学校教育部学校教育課	04-01-004	
		010501010197	子育てセンター運営事業	こども・健康部子育て推進課(こども担当)	05-01-001	
010501010198		子育て支援事業	こども・健康部子育て推進課(こども担当)	05-01-002		
教育環境の充実	特色ある教育内容	010201040616	図書館施設整備事業	教育委員会社会教育部図書館	02-01-016	
		010202010262	国際理解教育推進事業	教育委員会学校教育部学校教育課	02-02-003	
		010401010189	市立保育所の運営業務	こども・健康部子育て推進課(子育て施設担当)	04-01-002	
		010401011041	私立特定教育・保育施設等運営事業	こども・健康部子育て推進課(子育て施設担当)	04-01-003	
		010401020259	特別支援教育推進事業	教育委員会学校教育部学校教育課	04-01-007	
		010401020260	学力向上支援事業	教育委員会学校教育部学校教育課	04-01-005	
		010401020670	読書活動推進事業	教育委員会学校教育部学校教育課	04-01-006	
		010401030257	カウンセリングセンター管理運営事業	教育委員会学校教育部学校教育課	04-01-011	
		010401030264	人権教育推進事業	教育委員会学校教育部学校教育課	04-01-008	
		010401030266	適応教室実施事業	教育委員会学校教育部学校教育課	04-01-012	
	安全・安心で充実した 教育環境・子どもの 居場所の提供	010401030267	道徳教育推進事業	教育委員会学校教育部学校教育課	04-01-009	
		010401030271	学校体育振興事業	教育委員会学校教育部学校教育課	04-01-014	
		010401030273	学校保健関係事務	教育委員会学校教育部学校教育課	04-01-016	
		010401030274	学校給食関係事務	教育委員会学校教育部学校教育課	04-01-017	
		010401030281	生徒指導対策事業	教育委員会学校教育部学校教育課	04-01-013	
		010401031034	いじめ防止対策事業	こども・健康部子育て推進課(こども担当)	04-01-010	
		010401034029	中学校部活動推進事業	教育委員会学校教育部学校教育課	04-01-015	
		010401050280	義務教育運営等事務	教育委員会学校教育部学校教育課	04-01-025	
		010401050291	小学校施設整備事業	教育委員会管理部管理課	04-01-021	
		010401050292	中学校施設整備事業	教育委員会管理部管理課	04-01-022	
		010401050293	幼稚園施設整備事業	教育委員会管理部管理課	04-01-023	
		010401050655	学校園ICT環境整備事業	教育委員会学校教育部打出教育文化センター	04-01-024	
		010402011031	あしやキッズスクエア事業	教育委員会社会教育部青少年育成課	04-02-003	
		010403014011	学校園・家庭・地域の教育推進支援事業	教育委員会社会教育部生涯学習課	04-03-001	
		010403034024	防災・安全教育推進事業	教育委員会学校教育部学校教育課	04-03-003	
		地域社会と連携した取組	031202010050	交通安全施設等整備事業	都市建設部道路課	12-02-001
			010402010263	文化活動振興事業	教育委員会学校教育部学校教育課	04-02-001
			010402010619	進路指導関係事務	教育委員会学校教育部学校教育課	04-02-002

担当課順一覧

担当課	事務事業番号	事務事業名	ページ
企画部			
市長室	010201060490	市民文化賞等顕彰事業	02-01-019
	041402020044	危機管理体制の充実・強化を図るための事務	14-02-007
	041402030543	秘書業務	14-02-009
政策推進課	010201010631	文化振興事業	02-01-001
	020901040009	1. 17あしやフェニックス基金事業	09-01-007
	041401030498	総合計画の策定と進行管理に関する事務	14-01-005
	041402030527	地方分権事務	14-02-010
	041402030598	政策の企画及び総合調整に関する事務	14-02-011
	041402030686	芦屋Grow UPチャレンジ	14-02-012
	041501010418	総合戦略の推進	15-01-001
	041501020541	行政改革の推進	15-01-002
	041501020542	都市間協力	15-01-003
	041501024001	指定管理業務の総合調整に関する事務	15-01-004
	041501031033	公共施設等総合管理計画の策定と進行管理に関する事務	15-01-005
	041402020544	総合行政情報システムの計画・運用支援	14-02-008
情報政策課	010101014002	広報活動推進	01-01-001
広報国際交流課	010101020483	広報紙発行	01-01-002
	010101020486	記者クラブ等報道機関への対応	01-01-004
	010101020487	広報番組制作	01-01-005
	010202014003	潮芦屋交流センター管理運営事業	02-02-001
	010202010488	国際交流に関する事業	02-02-002
	010101030559	市民相談業務	01-01-007
お困りです課	041402020491	広聴業務	14-02-006
	010102014004	あしや市民活動センター管理運営事業	01-02-001
市民参画課	010102010493	市民参画協働の仕組みづくりの推進	01-02-002
	010102020011	地区集会所管理運営事業	01-02-003
	010102020006	芦屋さくらまつりの開催	01-02-004
	010103010007	地域自治活動の振興に関する事業	01-03-001
	010201060332	芦屋市後援名義使用承認	02-01-020
	010201060333	芦屋市芸術文化活動助成及び顕彰	02-01-021
	041401010492	市長と市民の懇談会(まちづくり懇談会)	14-01-001
	総務部		
文書法制課	041401010480	情報公開及び個人情報保護事務	14-01-002
	041401010482	統計調査事務	14-01-003
	041401010522	文書管理事務	14-01-004
	041401040523	印刷事務	14-01-006
	041402030481	法制事務	14-02-027
	041402030564	市議会との連絡調整等の事務	14-02-028
人事課	041402010500	人事評価事業	14-02-001
	041402010496	時代に対応した組織運営	14-02-002
	041402010501	職員研修事業	14-02-003
	041402030502	職員の採用・任免・異動・勤務関係事務	14-02-013
	041402030524	人事課所管のその他一般事務	14-02-014
	041402030505	公務災害補償関係事務	14-02-015
	041402030506	職員の福利厚生事務	14-02-016
	041402030503	芦屋市職員公舎住宅貸与事業	14-02-017
	041402030507	人事・給与制度に係る研究及び改定事務	14-02-018
	041402030509	職員組合及び労働組合との交渉・折衝業務	14-02-019
041402030525	職員の給与及び旅費等の支給に関する事務	14-02-020	
用地管財課	041501030537	公共用地取得費特別会計事務	15-01-006
	041501040531	庁舎周辺整備	15-01-007
	041501040532	公有財産管理事務	15-01-008
	041501040535	公共事業用地取得	15-01-009
	041501040566	財産区に関する事務	15-01-010
	041501040530	庁舎管理事務	15-01-011
	041501040529	備品管理事務	15-01-012
契約検査課	041501040533	車両管理事務	15-01-013
	041402030538	工事及び調達等の入札契約事務	14-02-029
041402030534	検査事務	14-02-030	
総務部(財務担当)			
財政課	041502020567	予算管理事務	15-02-003
課税課	041502030545	市県民税賦課事務	15-02-006
	041502030546	固定資産税・都市計画税等賦課事務	15-02-007
	041502030547	税務管理業務	15-02-008
債権管理課	041502020548	市税の徴収事業	15-02-001
	041502020675	未収強制徴収公債権の徴収事業	15-02-002
市民生活部			
人権推進課	010301010092	平和施策	03-01-001
	010301020083	人権啓発事業	03-01-002
	010301030082	人権擁護事業	03-01-007
男女共同参画推進課	010302010351	男女共同参画センター事業	03-02-001
	010302010349	男女共同参画推進施策	03-02-002
	010302014009	女性の活躍推進事業	03-02-003
	010302024010	婦人保護事業	03-02-004
市民課	010301030550	戸籍・住民基本台帳・印鑑登録等関連事業	03-01-006

担当課順一覧

担当課	事務事業番号	事務事業名	ページ	
市民課	020701040226	無年金外国籍高齢者等福祉給付金支給事業	07-01-005	
	041402030549	ラポルテ市民サービスコーナー運営管理	14-02-031	
	041402030560	国民年金事業	14-02-032	
地域経済振興課	010101020097	観光事業	01-01-003	
	010101024017	ふるさと寄附推進事業	01-01-006	
	010102020651	あしや秋まつりの開催	01-02-006	
	020703040085	労働福祉・雇用対策事業	07-03-005	
	020801020106	消費者保護事業	08-01-001	
	031001030068	農林水産業対策事業	10-01-007	
	031303010102	中小企業支援事業	13-03-001	
	031303010096	商工振興対策事業	13-03-002	
保険課	020602030112	国民健康保険事業	06-02-004	
	020602040115	後期高齢者医療事業	06-02-006	
上宮川文化センター	010301020087	隣保館事業	03-01-003	
	010301020086	上宮川文化センター管理運営	03-01-004	
	010301040088	上宮川文化センター施設補修事業	03-01-008	
	010501040183	児童センター事業	05-01-007	
環境課	031101010079	芦屋市環境計画等推進事業	11-01-001	
	031101010628	一般住宅向エコ・エネルギーシステム導入補助事業	11-01-002	
	031101030076	低公害車普及事業	11-01-004	
	031101030057	し尿処理業務	11-01-005	
	031101030070	薬剤散布等環境衛生業務	11-01-006	
	031101030071	畜犬登録業務	11-01-007	
	031101030072	行旅死亡人の引き取り業務	11-01-008	
	031101034021	公害対策関係事業	11-01-009	
	031102010077	市民マナー条例関係事業	11-02-001	
	031102010058	保健衛生一般事務費	11-02-002	
	031302020650	霊園整備事業	13-02-012	
	031302040582	芦屋市霊園維持管理業務	13-02-019	
	031302040583	芦屋市霊園使用者募集	13-02-020	
	031302040584	芦屋市火葬場維持管理業務	13-02-021	
	031302040585	あしや温泉運営管理業務	13-02-022	
	収集事業課	031102020060	ごみ収集・運搬に関する事業	11-02-003
		031102020552	ごみ収集関係事務事業	11-02-004
	環境施設課	031101010059	廃棄物の減量・資源化促進事業	11-01-003
031302020061		環境処理センターの維持管理事業	13-02-013	
031302020062		バイプライン維持管理事業	13-02-014	
031302020065		環境処理センター施設改修事業	13-02-015	
福祉部				
社会福祉課	010301044025	戦争犠牲者等援護事業	03-01-009	
	020602040113	福祉医療費助成事業	06-02-007	
	020701014012	社会福祉複合施設整備事業	07-01-001	
	020701040139	社会福祉一般事務	07-01-006	
	020701040142	社会福祉法人等助成費	07-01-007	
	020701040138	友愛基金等関係事業	07-01-008	
	020701040227	芦屋市災害見舞金	07-01-009	
	020701044019	社会福祉法人・施設指導監査等事業	07-01-020	
地域福祉課	031202020397	バリアフリー化推進事業助成	12-02-002	
	010501030144	民生委員・児童委員活動の推進	05-01-006	
	020701031030	生活困窮者自立支援事業	07-01-003	
	020702010146	地域福祉活動推進事業	07-02-002	
	020702014026	芦屋市社会福祉協議会支援事業	07-02-003	
	020702020648	権利擁護推進事業	07-02-005	
020702021037	共助の地域づくり推進事業	07-02-006		
福祉センター	020701040151	福祉センター管理運営事業	07-01-010	
生活保護課	020701030230	生活保護法施行事務	07-01-004	
	020701040229	援護資金貸付金	07-01-011	
	020701040228	生活困窮者に対する法外扶助金給付事業	07-01-012	
	020701040592	中国残留邦人等支援事業	07-01-013	
	020701040231	災害援護資金償還事務	07-01-014	
	020701040233	災害弔慰金支給及び被災証明書発行事務	07-01-015	
	020901040042	阪神・淡路大震災芦屋市犠牲者追悼式	09-01-008	
	020703020222	地域生活支援事業	07-03-001	
障害福祉課	020703030216	障害者総合支援法介護給付費等事業	07-03-002	
	020703040213	障がい者福祉・障がい児育成事業	07-03-004	
	020703050214	障がい者(児)助成事業	07-03-006	
	020703050590	みどり地域生活支援センターに要する経費	07-03-007	
	020703050639	「友愛」基金による社会福祉活動助成事業	07-03-008	
高齢介護課	020701020162	地域支援事業	07-01-002	
	020701040163	介護保険に係る一般管理	07-01-016	
	020701040165	介護認定・調査事務	07-01-017	
	020701040167	介護保険給付等	07-01-018	
	020701040177	芦屋ハートフル福祉公社支援	07-01-019	
	020702011042	生きがいの社会参加等在宅支援事業	07-02-001	
	020702010180	地域介護・福祉空間整備事業	07-02-004	
	020702030157	老人福祉会館運営及び維持管理	07-02-007	

担当課順一覧

担当課	事務事業番号	事務事業名	ページ	
高齢介護課	020702040174	入所措置業務	07-02-008	
	020702040176	高齢福祉に係る一般事務	07-02-009	
	020702040178	養護老人ホーム運営事業	07-02-010	
	020702041043	三条デイサービス事業	07-02-011	
こども・健康部				
子育て推進課	010502014027	市立認定こども園整備業務	05-02-003	
子育て推進(こども)	010401031034	いじめ防止対策事業	04-01-010	
	010501010197	子育てセンター運営事業	05-01-001	
	010501010198	子育て支援事業	05-01-002	
	010501030187	母子父子家庭児童育成事業と母子・父子自立支援員の設置	05-01-004	
	010501030200	児童福祉対策事業	05-01-005	
	010501040185	児童手当事業	05-01-008	
	010501040236	母子父子家庭自立支援給付金事業	05-01-009	
	010501040234	児童扶養手当制度	05-01-010	
	010501040186	交通遺児就学奨励金	05-01-011	
	010501040199	育児支援家庭訪問事業	05-01-012	
	010501040235	児童福祉施設措置事業	05-01-013	
	010502010684	子ども・子育て支援事業計画推進事業	05-02-002	
	020703030681	障害児通所支援等に要する経費	07-03-003	
	子育て推進(新制度)	010502011040	特定教育・保育施設等施設整備事業	05-02-001
子育て推進(施設)	010401010189	市立保育所の運営業務	04-01-002	
	010401011041	私立特定教育・保育施設等運営事業	04-01-003	
	010401060190	市立保育所の維持管理業務	04-01-026	
	010401060621	ひょうご保育料軽減事業補助金(保育所等)	04-01-027	
	010502014028	認可外保育施設利用者補助事業	05-02-004	
	010502010666	病児保育事業	05-02-005	
	010502031039	地域子育て支援事業	05-02-008	
	010502034022	特定教育・保育施設等に対する監査指導事業	05-02-009	
子育て推進(監査指導)	010501020184	母子保健事業	05-01-003	
	020601010122	健康増進法に関する事業	06-01-001	
	020601010117	予防接種事業	06-01-002	
	020601040118	特定疾病療養費補助事業	06-01-003	
	020601040120	健康被害予防事業	06-01-004	
	020601040119	小児慢性特定疾患児日常生活用具給付事業	06-01-005	
020602040124	救急医療事業	06-02-005		
都市建設部				
建設総務課	020802010054	生活安全条例推進事業	08-02-001	
	031203010051	交通安全運動の推進	12-03-002	
	031203020410	自転車駐輪場管理運営事業	12-03-005	
	031203030412	駐車場事業特別会計	12-03-012	
	031302040379	住居表示の変更及び実施	13-02-023	
	031302040384	再開発事業特別会計	13-02-024	
	031302040386	阪神間都市計画事業芦屋西部第二地区震災復興土地区画整理事業(清算業務)	13-02-025	
	031302040672	都市計画事業特別融資制度	13-02-026	
	041402030551	都市建設部一般事務	14-02-033	
	020802010053	公益灯の新設・改良・維持管理	08-02-002	
	031002014013	道路の改良事業	10-02-003	
道路課	031202010050	交通安全施設等整備事業	12-02-001	
	031203010399	道路・橋梁の修繕事業	12-03-001	
	031203030372	JR北芦屋駅周辺公共施設維持管理業務	12-03-007	
	031203030400	道路の管理に関すること	12-03-008	
	031203030407	道路の補修工事	12-03-009	
	031203030408	道路の除草、清掃	12-03-010	
	031203031038	放置自転車対策	12-03-011	
	031302040383	地籍調査に関する事務	13-02-027	
	010102020671	芦屋サマーカーニバルの開催	01-02-005	
	031001010471	庭園都市推進に関する業務	10-01-001	
公園緑地課	031001010375	都市公園・街路樹維持管理事業(南芦屋地域)	10-01-002	
	031001010469	都市公園の管理・運営事業	10-01-003	
	031001010470	都市公園・街路樹維持管理事業	10-01-004	
	031001030468	芦屋市総合公園整備事業(償還)	10-01-006	
	031302010673	都市公園施設整備事業	13-02-011	
	防災安全課	020901010043	防災総合訓練	09-01-001
		020901010014	防災対策関係事務	09-01-002
020901030017		防災拠点の維持管理	09-01-006	
020901040025		災害復旧	09-01-009	
020901040045		国民保護計画の策定及び見直し	09-01-010	
都市計画課	031001010368	緑化施策に関する事務	10-01-005	
	031002010465	まちの景観形成等に関する事務	10-02-001	
	031002010464	屋外広告物に関する事務	10-02-002	
	031002010367	地区計画等の策定に関する事務	10-02-004	
	031203020360	交通計画等に関する事務	12-03-003	
	031302030381	南芦屋浜地区開発事業	13-02-016	
	031302030362	都市計画の決定及び見直しに関する業務	13-02-018	
	031302040363	都市計画に関する基礎調査	13-02-028	
	031302040365	都市計画関係等一般事務	13-02-029	

担当課順一覧

担当課	事務事業番号	事務事業名	ページ	
建築指導課	020902010026	耐震改修促進法に関する事務	09-02-001	
	020902040406	狹隘道路整備事業	09-02-003	
	031301010369	開発指導等関係一般事務	13-01-001	
	031301010390	建築指導等に関する事務	13-01-002	
建築課	020902020553	市建築物の計画、設計及び工事監理等	09-02-002	
	031302010660	庁舎等施設保全事業	13-02-001	
都市整備課	031203020634	JR芦屋駅南地区都市環境整備事業	12-03-004	
	031203030403	街路事業(山手幹線)	12-03-006	
	031302040389	都市計画関係等その他一般事務	13-02-030	
	031302040554	都市計画事業特別公有財産評価委員会	13-02-031	
	031302040388	山手第一地区都市環境整備事業	13-02-032	
住宅課	031301020421	住宅関連一般事務	13-01-003	
	031301030669	市営住宅等ストック総合活用計画に係る建替等業務	13-01-004	
	031301040416	市営住宅等管理業務	13-01-005	
	031301040419	市営住宅等改良改修工事	13-01-006	
	031301040425	南芦屋浜団地の建設費(割賦金)	13-01-007	
	031301040428	特定優良賃貸住宅の管理運営	13-01-008	
	031301040237	災害復興住宅特別融資制度	13-01-009	
	031301040427	兵庫県住宅再建共済制度	13-01-010	
	上下水道部			
	下水道課	031001034031	下水道整備受託事業	10-01-008
031302014030		下水道管渠維持管理事業	13-02-003	
031302014033		下水道管渠整備事業	13-02-004	
041502024032		下水道一般管理事業	15-02-004	
下水処理場	031302014034	芦屋下水処理場維持管理事業	13-02-005	
	031302014035	南芦屋浜下水処理場維持管理事業	13-02-006	
	031302014036	抽水場維持管理事業	13-02-007	
	031302014037	芦屋下水処理場整備事業	13-02-008	
	031302014038	南芦屋浜下水処理場整備事業	13-02-009	
	031302014039	抽水場整備事業	13-02-010	
会計課				
会計課	041502030555	出納及び決算に関する事業	15-02-005	
上下水道部				
水道管理課	031302010701	水道施設整備業務	13-02-002	
	031302040696	浄水業務	13-02-033	
	031302040697	水道維持管理業務	13-02-034	
	031302040698	受託工事業務	13-02-035	
	031302040699	水道事業運営業務	13-02-036	
	031302040700	阪神水道企業団	13-02-037	
市立芦屋病院				
芦屋病院総務課	020602010674	市立芦屋病院一般会計負担金等に関する事務	06-02-001	
消防本部				
総務課	020901020030	消防団運営管理業務	09-01-005	
	020901040027	消防庁舎維持管理業務	09-01-011	
	020901040029	消防団施設・設備維持管理事務	09-01-012	
	041402010028	消防本部運営管理事業	14-02-005	
警防課	020901040032	消防活動に関する業務	09-01-013	
	020901040033	救助・水防活動に関する業務	09-01-014	
警防課(通信装備)	020901020034	通信施設及び消防情報機器の運営管理業務	09-01-003	
	020901020037	消防用自動車購入事業	09-01-004	
	020901040038	消防車両及び資機材維持・管理事業	09-01-015	
	020901040039	消防団配備車両購入事業	09-01-016	
救急課	020602020126	救急救命士の養成及び応急手当の普及啓発業務	06-02-002	
	020602020125	救急活動に関する業務	06-02-003	
予防課	020901040021	防火指導と防火意識の普及啓発	09-01-017	
	020902040020	防火対象物の規制・指導	09-02-004	
	020902040022	危険物の規制・指導	09-02-005	
消防署				
消防署(警防課)	020901040023	火災予防業務	09-01-018	
	020901040040	各種消防活動業務	09-01-019	
	020901040046	防火・防災・応急手当等の普及啓発	09-01-020	
教育委員会管理部				
管理課	010401010570	教育委員会その他一般事務	04-01-001	
	010401050291	小学校施設整備事業	04-01-021	
	010401050292	中学校施設整備事業	04-01-022	
	010401050293	幼稚園施設整備事業	04-01-023	
	010401060245	芦屋市奨学金	04-01-028	
	010401060246	就学援助費	04-01-029	
	010401060248	私立学校園助成費	04-01-030	
	010401060249	幼稚園就園奨励費補助金	04-01-031	
	010401060251	在日外国人学校就学補助金	04-01-032	
	010401060252	教育委員会の運営	04-01-033	
	010401060253	小学校維持管理	04-01-034	
	010401060254	中学校維持管理	04-01-035	
	010401060255	幼稚園維持管理	04-01-036	
	010401060294	小学校施設維持管理業務	04-01-037	

担当課順一覧

担当課	事務事業番号	事務事業名	ページ
管理課	010401060295	中学校施設維持管理業務	04-01-038
	010401060296	幼稚園施設維持管理業務	04-01-039
	010401060620	ひょうご保育料軽減事業補助金(幼稚園)	04-01-040
	010401060659	市立幼稚園子育て支援事業	04-01-041
	010401060682	遠距離通学費助成	04-01-045
	010401064023	大学等入学支援基金事業	04-01-046
教職員課	041402010516	職員の採用、任免、異動、研修、表彰、服務関係事業	14-02-004
	041402030513	人事関係内部管理業務	14-02-021
	041402030514	正規職員の例月給与・一時金・退職金等の業務	14-02-022
	041402030515	公務災害・通勤災害	14-02-023
	041402030517	職員の執務環境及び健康管理関係事業	14-02-024
	041402030518	嘱託、臨時職員関係経常業務	14-02-025
041402030519	県費負担教職員の服務等の経常業務	14-02-026	
教育委員会学校教育課			
学校教育課	010202010262	国際理解教育推進事業	02-02-003
	010401010275	就学前教育推進事業	04-01-004
	010401020260	学力向上支援事業	04-01-005
	010401020670	読書活動推進事業	04-01-006
	010401020259	特別支援教育推進事業	04-01-007
	010401030264	人権教育推進事業	04-01-008
	010401030267	道徳教育推進事業	04-01-009
	010401030257	カウンセリングセンター管理運営事業	04-01-011
	010401030266	適応教室実施事業	04-01-012
	010401030281	生徒指導対策事業	04-01-013
	010401030271	学校体育振興事業	04-01-014
	010401030273	学校保健関係事務	04-01-016
	010401034029	中学校部活動推進事業	04-01-015
	010401030274	学校給食関係事務	04-01-017
	010401040285	教職員の資質向上事業	04-01-020
	010401050280	義務教育運営等事務	04-01-025
	010401060261	企画運営事業	04-01-042
	010402010263	文化活動振興事業	04-02-001
	010402010619	進路指導関係事務	04-02-002
	010402010268	環境教育推進・自然学校推進事業	04-02-004
010402010269	トライやる・ウィーク推進事業	04-02-005	
010403010241	特色ある学校園づくり支援事業	04-03-002	
010403034024	防災・安全教育推進事業	04-03-003	
打出教育文化センター	010401040287	打出教育文化センター教育研究推進と研修事業	04-01-018
	010401040283	打出教育文化センター一般事務	04-01-019
	010401050655	学校園ICT環境整備事業	04-01-024
	010401060282	打出教育文化センター一般事業	04-01-043
	010401060288	打出教育文化センター管理運営	04-01-044
教育委員会社会教育部			
生涯学習課	010201020305	生涯学習推進事業	02-01-002
	010201020341	美術博物館管理運営事業	02-01-003
	010201020321	谷崎潤一郎記念館管理運営事業	02-01-004
	010201020338	富田碎花顕彰事業	02-01-005
	010201020343	文化財保護及び活用事業	02-01-013
	010201060306	三条分室及び三条デイサービスセンターの維持管理	02-01-022
	010301020089	人権教育推進	03-01-005
	010403014011	学校園・家庭・地域の教育推進支援事業	04-03-001
	010201050309	生涯スポーツ推進事業	02-01-018
	010201064005	体育館・青少年センター等の管理運営事業	02-01-023
スポーツ推進課	010201064006	芦屋公園庭球場管理運営事業	02-01-024
	010201064007	朝日ヶ丘公園水泳プール管理運営事業	02-01-025
	010201064008	海浜公園水泳プール管理運営事業	02-01-026
	010201060326	スポーツ振興基金事業	02-01-027
	031302034014	南芦屋浜地区教育施設用地検討事業	13-02-017
	010402011031	あしやキッズスクエア事業	04-02-003
	010402040308	青少年健全育成及び青少年団体育成事業	04-02-009
青少年育成課	010502010194	青少年保護対策事業(芦屋市留守家庭児童会事業)	05-02-006
	010502014020	放課後児童健全育成事業	05-02-007
	010201020310	市民センター管理運営業務	02-01-006
市民センター	010201020337	ルナ・ホール事業	02-01-007
	010201030336	市民会館文化事業	02-01-014
	010201021028	講座・セミナー・音楽会等の開催	02-01-008
公民館	010201020312	芦屋川カレッジ・芦屋川カレッジ大学院	02-01-009
	010201020315	芦屋市立公民館運営審議会等	02-01-010
	010201020313	常設展示事業・公民館ギャラリー	02-01-011
	010201020223	阪神南青い鳥・くすの木学級の開催	02-01-012
	010201040316	公民館図書室の運営	02-01-017
	010402020688	子ども若者育成支援対策	04-02-006
青少年愛護センター	010402030195	青少年愛護センター運営	04-02-007
	010402040307	青少年問題協議会経費	04-02-008
	010201040317	図書館運営事業(収集整理利用)	02-01-015
図書館	010201040616	図書館施設整備事業	02-01-016

**第4次芦屋市総合計画
実施計画
平成30～32年度**

発行日 平成30年3月
発行 芦屋市企画部政策推進課
〒659-8501 芦屋市精道町7番6号
TEL(0797)38-2127 FAX(0797)31-4841